

(公開用資料)

トヨタ自動車新研究開発施設に係る  
環境調査報告書  
(施設完成後 1 年目)

2026年1月

トヨタ自動車株式会社



## はじめに

豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業（以下「本事業」とします。）の対象事業実施区域は、森林が大半を占めるとともに谷津田が分布する里山環境を呈しており、重要な猛禽類であるサシバを始めとした多様な動植物の生息・生育場となっています。

このため、本事業の実施に伴う環境影響の回避・低減の観点から、環境影響評価手続きの中で、当初の土地利用構想を大幅に見直す等の環境配慮事項や環境保全措置を検討し、環境影響評価書（以下「評価書」とします。）に取りまとめて公表しました。

本事業の実施に当たっては、これら環境影響の回避・低減のための環境配慮の取組や環境保全措置を適切に実施していきます。

また、森林・谷津田については、多様な動植物の生息・生育場となっているものの、森林は木材価格の低迷等により、人工林の大半が不健全林となっており、谷津田は休耕・放棄され、荒廃が進みつつあります。このため、「自然環境保全技術検討会」（以下「検討会」とします。）において、土地利用構想の見直しに伴い、対象事業実施区域に約6割残る森林・谷津田（里山）の保全対策や維持管理手法等について検討しました。検討会の検討結果に基づき、森林の整備や水田の維持管理等を適切に実施していくことにより、今後も引き続き開発と環境の両立を目指していきます。

一方、本事業の実施に当たっては、前述の環境配慮の取組や環境保全措置の効果を確認するとともに、本事業が及ぼす環境への影響を把握し、その結果を適切に環境保全対策に反映し、本事業の実施に伴う環境への影響の低減を図るために、工事中から施設の供用までの間、事後調査及び環境監視（以下「環境調査」とします。）を行うこととしています。

この「トヨタ自動車新研究開発施設に係る環境調査報告書（施設完成後1年目）」は、「トヨタ自動車新研究開発施設に係る環境監視委員会」の指導・助言を得て、「トヨタ自動車新研究開発施設に係る環境調査計画書（基本方針）」（以下「調査計画書（基本方針）」とします。）を踏まえ取りまとめた「トヨタ自動車新研究開発施設に係る環境調査計画書（施設完成後1年目）」（以下「調査計画書」とします。）に基づき、施設完成後1年目に実施した環境調査の結果を取りまとめたものです。



# 目 次

|   |                   |     |
|---|-------------------|-----|
| 1 | 環境調査の目的           | 1   |
| 2 | 土地利用及び施設供用の概要     | 1   |
|   | (1) 土地利用に関する事項    | 1   |
|   | (2) 施設供用に関する事項    | 11  |
| 3 | 環境調査項目（施設完成後1年目）  | 19  |
| 4 | 環境調査の結果（施設完成後1年目） | 21  |
|   | (1) 騒音            | 21  |
|   | ア 騒音（沿道）          | 21  |
|   | イ 騒音（一般環境）        | 28  |
|   | ウ 騒音（施設）          | 32  |
|   | (2) 振動            | 35  |
|   | ア 振動（一般環境）        | 35  |
|   | (3) 水質            | 39  |
|   | ア 水質（濁水）          | 39  |
|   | (4) 動物            | 46  |
|   | ア ミゾゴイ            | 46  |
|   | イ ハチクマ            | 54  |
|   | ウ サシバ             | 66  |
|   | エ ムササビ等           | 79  |
|   | オ 動物相             | 98  |
|   | (5) 植物            | 189 |
|   | ア コヒロハシケシダ等       | 189 |
|   | イ 植物相             | 201 |
| 5 | 総合評価              | 228 |



## 1 環境調査の目的

環境調査は、評価書に取りまとめた環境配慮事項及び環境保全措置等の効果を確認するとともに、本事業が及ぼす環境への影響を把握し、その結果を適切に環境保全対策に反映し、本事業の実施に伴う環境への影響の低減を図ることを目的として実施するものです。

## 2 土地利用及び施設供用の概要

### (1) 土地利用に関する事項

#### ア 土地利用

土地利用は表 2-1 及び図 2-1 に、航空写真は図 2-2 に示すとおりです。また、改変区域図は図 2-3 に、工事前（2011 年）及び施設完成後 1 年目（2024 年）の航空写真は図 2-4 に示すとおりです。

対象事業実施区域の西側に研究開発施設等を、東側にテストコース等を配置しました。

表 2-1 土地利用

| 用途    | 施設等                | 面積 (ha) | 構成 (%) | 参考 (評価書の面積等) |        |
|-------|--------------------|---------|--------|--------------|--------|
|       |                    |         |        | 面積 (ha)      | 構成 (%) |
| 施設用地  | 研究開発施設             | 41.3    | 6.3    | 41.3         | 6.3    |
|       | テストコース             | 112.4   | 17.3   | 113.3        | 17.4   |
|       | 厚生施設               | 2.1     | 0.3    | 1.9          | 0.3    |
|       | 環境学習施設等            | 2.7     | 0.4    | 2.7          | 0.4    |
|       | 小計                 | 158.5   | 24.4   | 159.2        | 24.4   |
| 道路    | 公道                 | 6.3     | 1.0    | 5.2          | 0.8    |
| 管理用道路 | 維持管理用              | 4.0     | 0.6    | 1.9          | 0.3    |
| 調整池等  | 調整池、ため池、ビオトープ、付替河川 | 14.9    | 2.3    | 16.2         | 2.5    |
| 造成法面  |                    | 5.0     | 0.8    | 81.8         | 12.6   |
| 造成緑地  |                    | 76.6    | 11.8   |              |        |
| 残置森林等 | 森林、林道等             | 385.6   | 59.3   | 386.5        | 59.4   |
| 合計    |                    | 650.8   | 100.0  | 650.8        | 100.0  |

注：造成緑地の一部について、安全上の理由により、モルタル吹付による造成法面に変更した。

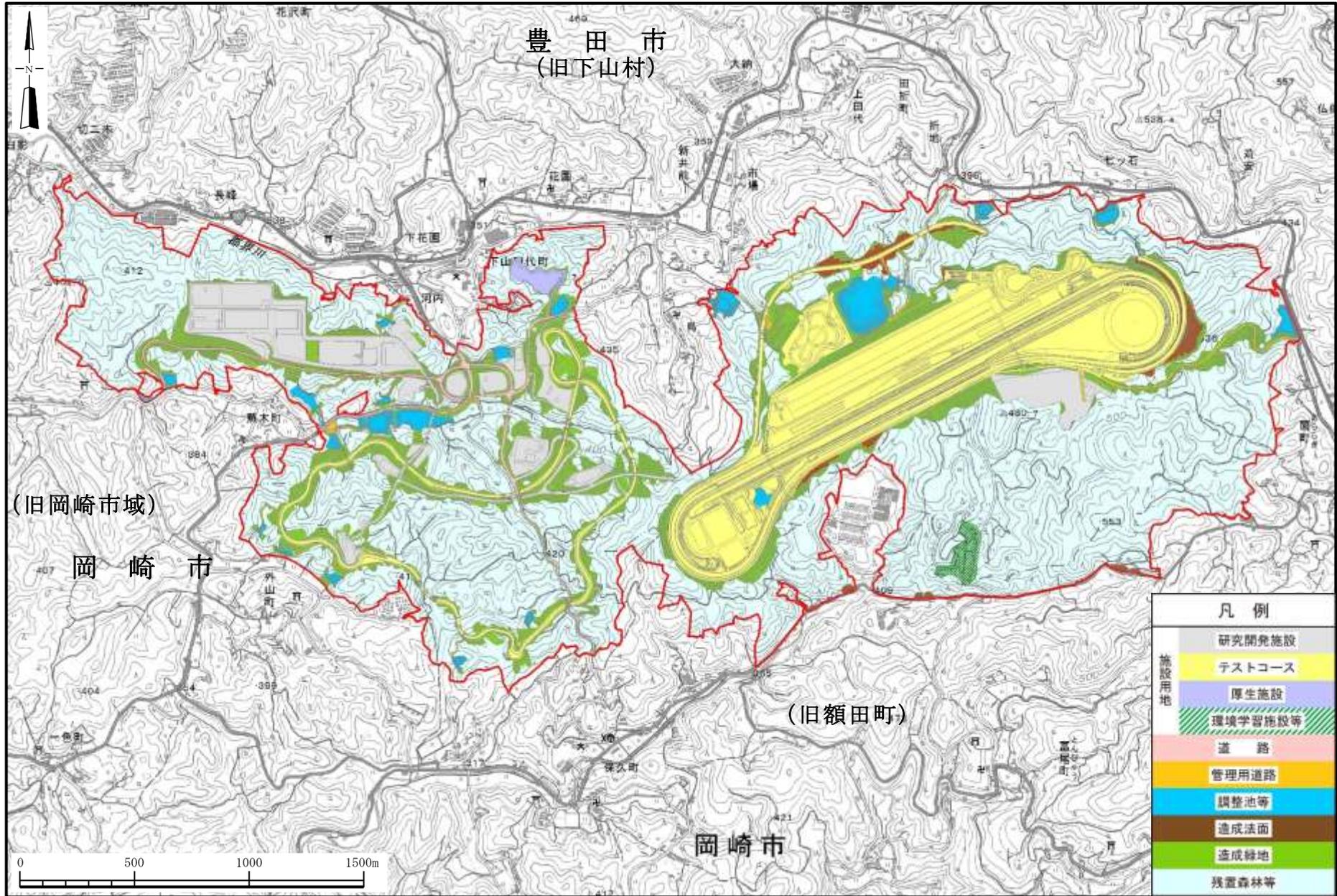


図 2-1 土地利用図



図 2-2 航空写真

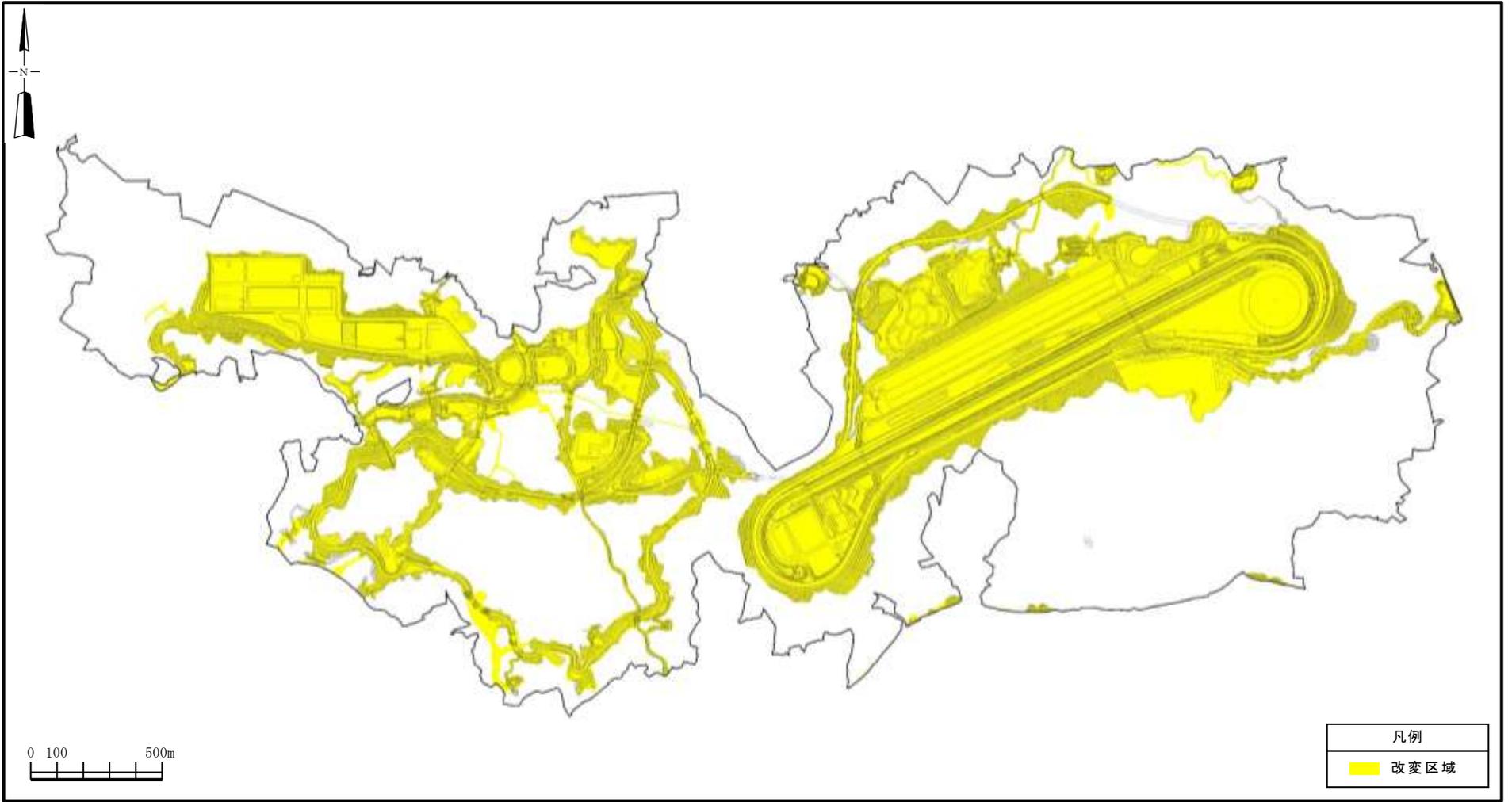


図 2-3 変更区域図

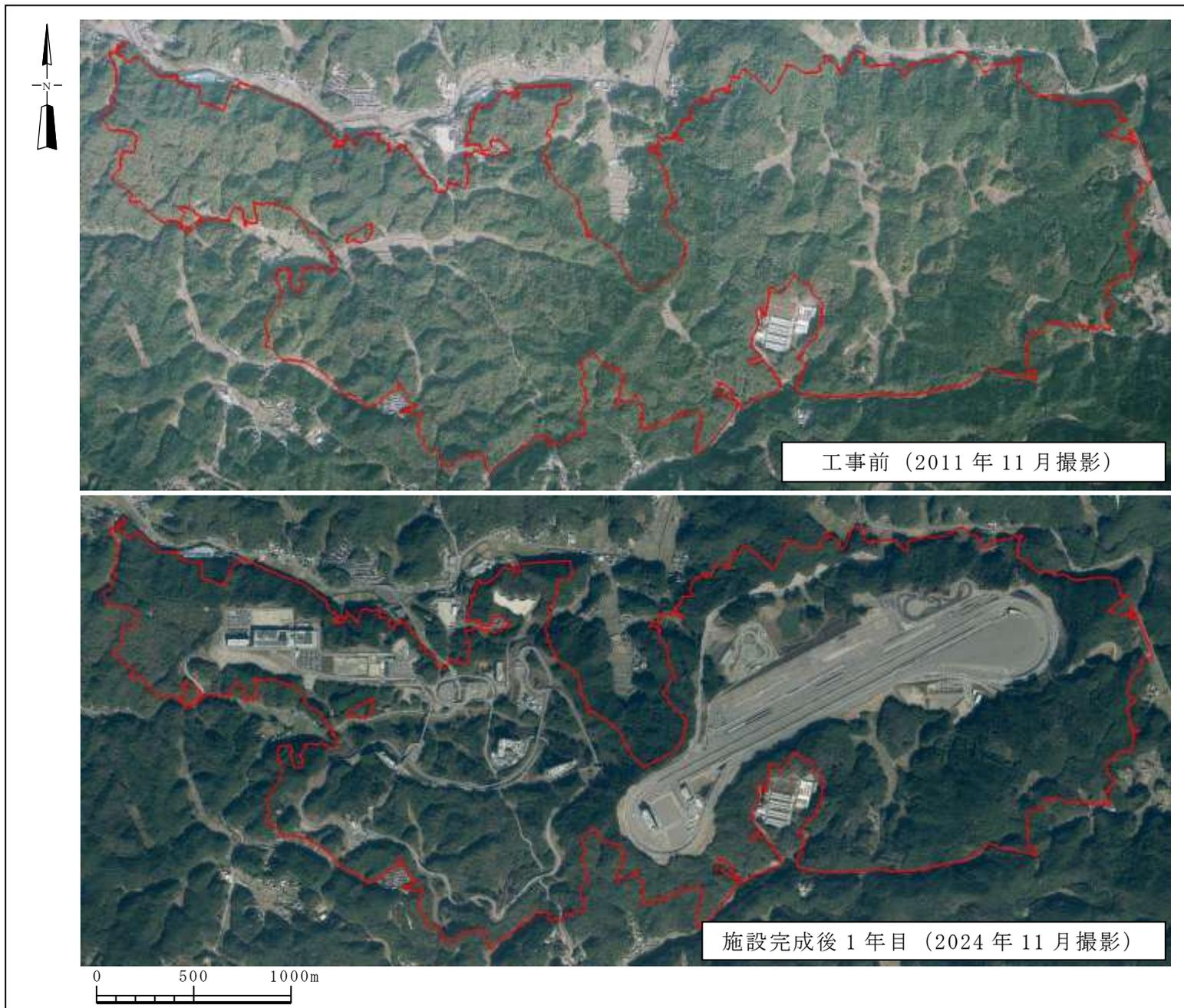


図 2-4 工事前 (2011年) 及び施設完成後1年目 (2024年) の航空写真

イ 研究開発施設等の配置

研究開発施設等の配置は、表 2-2 及び図 2-5 に示すとおりです。

対象事業実施区域の西側に各種の実験棟、整備棟、来客棟、カントリー路等を、東側に周回路、高速評価路、各種の評価路、整備棟、環境学習センター等を配置しました。

表 2-2(1) 研究開発施設等の配置

| 施設名          | 施設概要 (規模等)         |                           |
|--------------|--------------------|---------------------------|
| 研究開発施設       | 第1実験棟、1号館、2号館、南来客棟 | 建屋面積 9,494m <sup>2</sup>  |
|              | 第2実験棟              | 建屋面積 5,784m <sup>2</sup>  |
|              | 3号館、来客棟            | 建屋面積 26,776m <sup>2</sup> |
|              | 保安棟                | 建屋面積 121m <sup>2</sup>    |
|              | 排水処理施設             | 建屋面積 378m <sup>2</sup>    |
|              | 車両物流棟              | 建屋面積 2,621m <sup>2</sup>  |
| テストコース及び付帯施設 | 周回路                | 延長約 5,370m、幅員約 17m        |
|              | 高速評価路              | 延長約 6,000m、幅員約 14m、8m     |
|              | 評価路                | 延長約 2,500m、幅員約 20m 等      |
|              | カントリー路             | 延長約 5,360m、幅員約 13m        |
|              | 整備棟 (4棟)           | 建屋面積 10,725m <sup>2</sup> |
|              | 倉庫棟                | 建屋面積 140m <sup>2</sup>    |
|              | 休憩所 (3棟)           | 建屋面積 236m <sup>2</sup>    |
| 厚生施設         | 厚生エリア              | 11,360m <sup>2</sup>      |
| 環境学習施設       | 環境学習センター           | 建屋面積 536m <sup>2</sup>    |

注：機密上の理由により、施設概要は建屋面積等で示す。また、評価路は、複数のうち代表的な施設の概要のみを示す。

表 2-2(2) 研究開発施設等の配置 (評価書での記載)

| 施設名          | 施設概要 (規模等)                   |  |
|--------------|------------------------------|--|
| 研究開発施設       | 実験棟A                         | 1棟、延床面積 8,000m <sup>2</sup>            |
|              | 実験棟B                         | 1棟、延床面積 18,000m <sup>2</sup>           |
|              | 実験棟C                         | 2棟、延床面積 64,000m <sup>2</sup>           |
|              | 実験棟D                         | 2棟、延床面積 48,100m <sup>2</sup>           |
|              | 実験棟E                         | 1棟、延床面積 17,600m <sup>2</sup>           |
|              | 実験棟F                         | 1棟、延床面積 3,900m <sup>2</sup>            |
|              | 実験棟G                         | 1棟、延床面積 4,800m <sup>2</sup>            |
|              | 実験棟H                         | 1棟、延床面積 12,000m <sup>2</sup>           |
|              | 実験棟I                         | 2棟、延床面積 9,600m <sup>2</sup>            |
|              | 物流棟                          | 1棟、延床面積 18,000m <sup>2</sup>           |
|              | 保安棟                          | 1棟、延床面積 1,400m <sup>2</sup>            |
|              | 事務管理棟                        | 3棟、延床面積 44,600m <sup>2</sup>           |
|              | 原動力棟                         | 2棟、延床面積 7,000m <sup>2</sup> 、排水処理施設を含む |
|              | 車両整備棟                        | 1棟、延床面積 8,500m <sup>2</sup>            |
|              | 立体駐車場                        | 5棟、延床面積 65,250m <sup>2</sup>           |
| テストコース及び付帯施設 | 周回路                          | 延長約 5,370m、幅員約 17m                     |
|              | 高速評価路                        | 延長約 6,000m、幅員約 14m、8m                  |
|              | 評価路                          | 延長約 2,500m、幅員約 20m                     |
|              |                              | 延長約 2,000m、幅員約 20m                     |
|              |                              | 延長約 600m、R=約 130m                      |
|              |                              | 延長約 1,050m、幅員約 64m                     |
|              |                              | 延長約 1,050m、幅員約 54m                     |
|              |                              | 延長約 600m、R=約 120m                      |
|              | 延長約 200~1,240m、幅員約 5~20m     |  |
|              | 坂路                           | 延長約 120m、幅員約 50m                       |
|              | カントリー路                       | 延長約 5,360m、幅員約 13m                     |
|              | 車両準備場                        | 1棟、延床面積 3,800m <sup>2</sup>            |
|              | 試験車車庫                        | 2棟、延床面積 4,800m <sup>2</sup>            |
| 管理棟          | 1棟、延床面積 16,000m <sup>2</sup> |  |
| 整備場          | 1棟、延床面積 4,000m <sup>2</sup>  |  |
| 休憩所          | 1棟、延床面積 800m <sup>2</sup>    |  |
| 厚生施設         | 厚生センター                       | 1棟、延床面積 6,825m <sup>2</sup>            |
|              | 体育館                          | 1棟、延床面積 2,500m <sup>2</sup>            |
|              | 宿泊施設                         | 1棟、延床面積 10,400m <sup>2</sup>           |
|              | 立体駐車場                        | 1棟、延床面積 4,950m <sup>2</sup>            |
| 環境学習施設       | 環境学習センター                     | 1棟、延床面積 300m <sup>2</sup>              |
|              | 管理倉庫棟                        | 1棟、延床面積 1,000m <sup>2</sup>            |

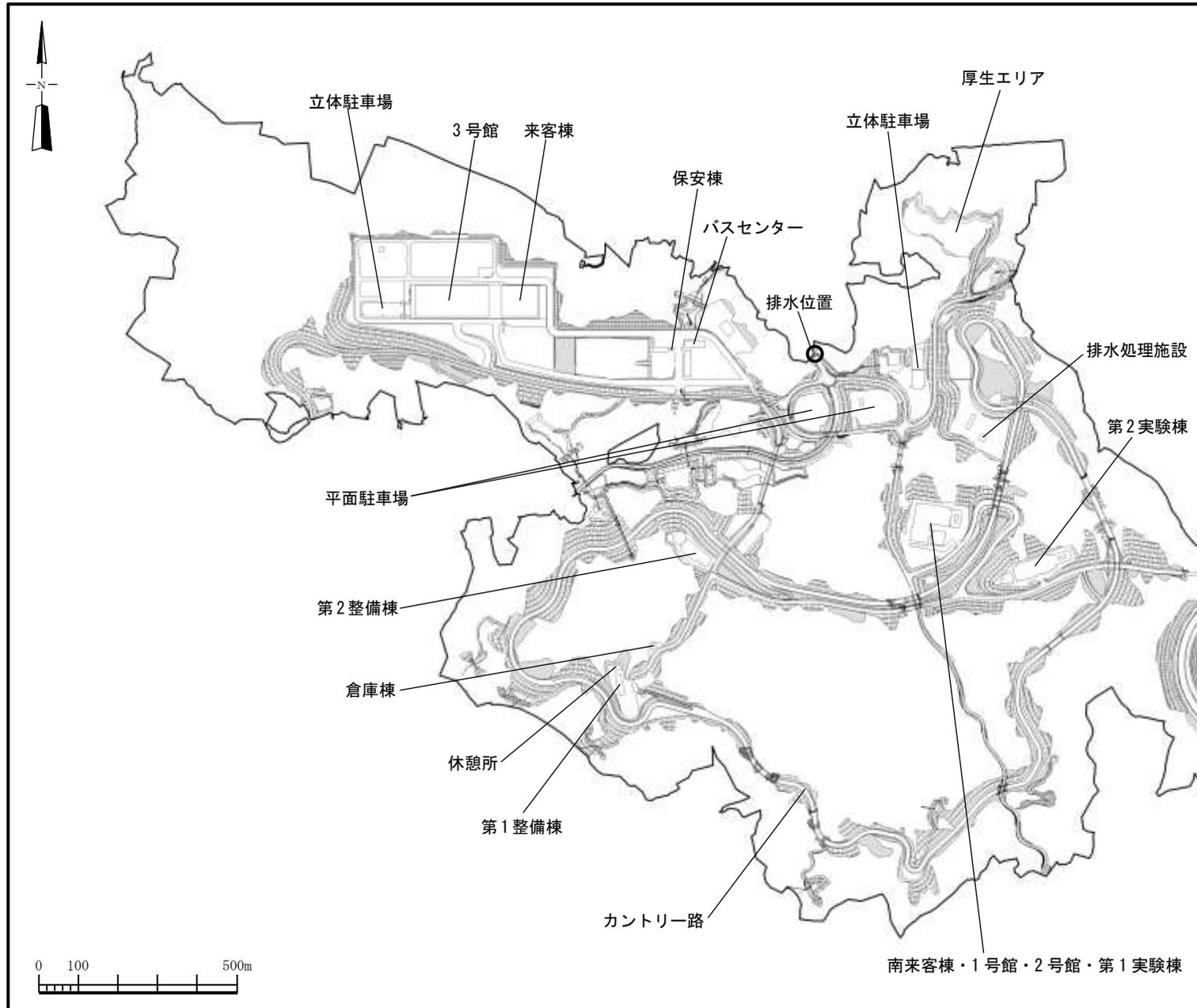


図 2-5 (1) 研究開発施設等の配置図 (西側)

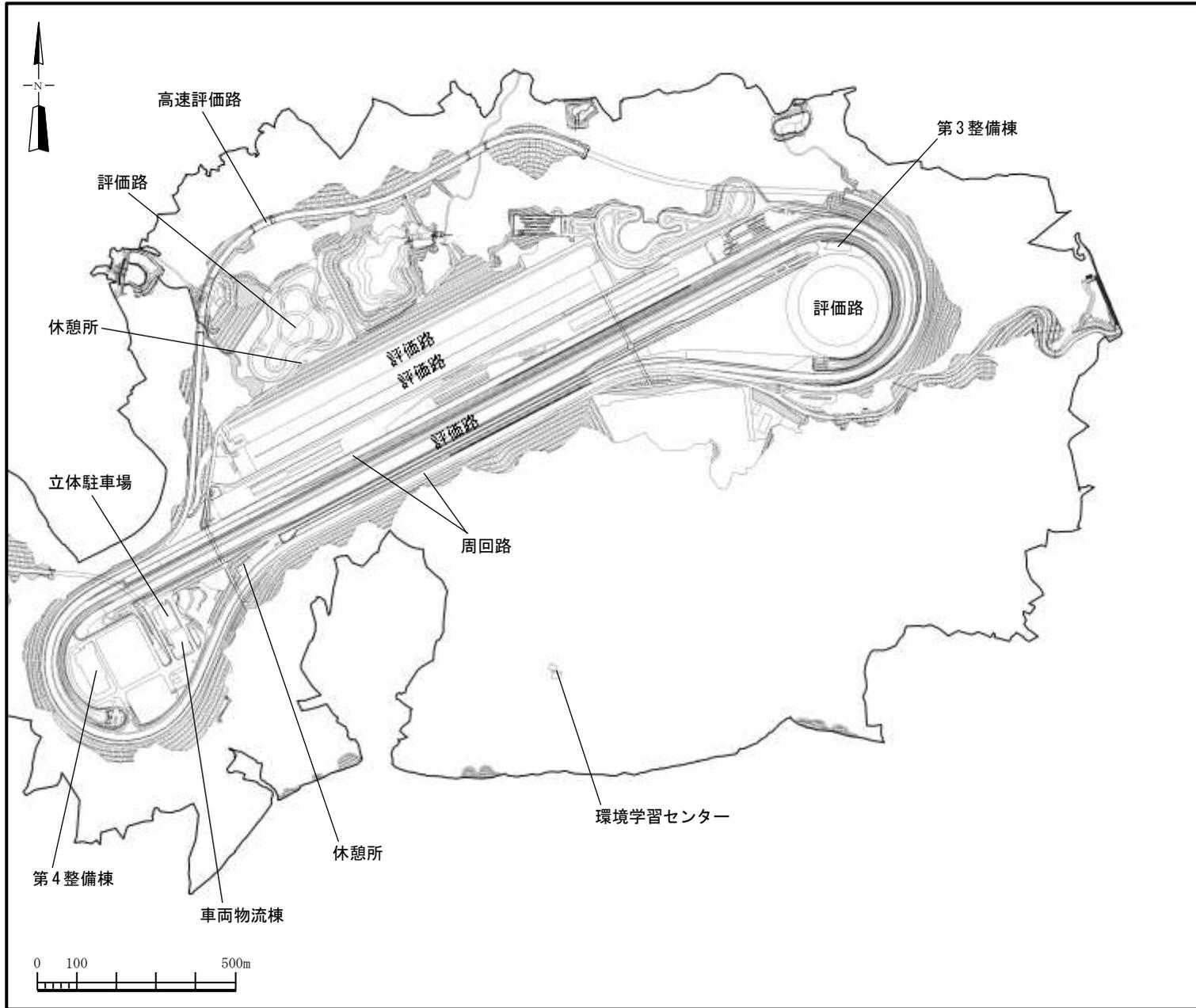


図 2-5 (2) 研究開発施設等の配置図 (東側)

### ウ 公共施設の配置

#### (ア) 道路

道路図は、図 2-6 に示すとおりです。

対象事業実施区域の西側に、4本の公道が通過しています。

#### (イ) 上水

上水は、豊田市営水道から研究開発施設等用に供給を受けています。

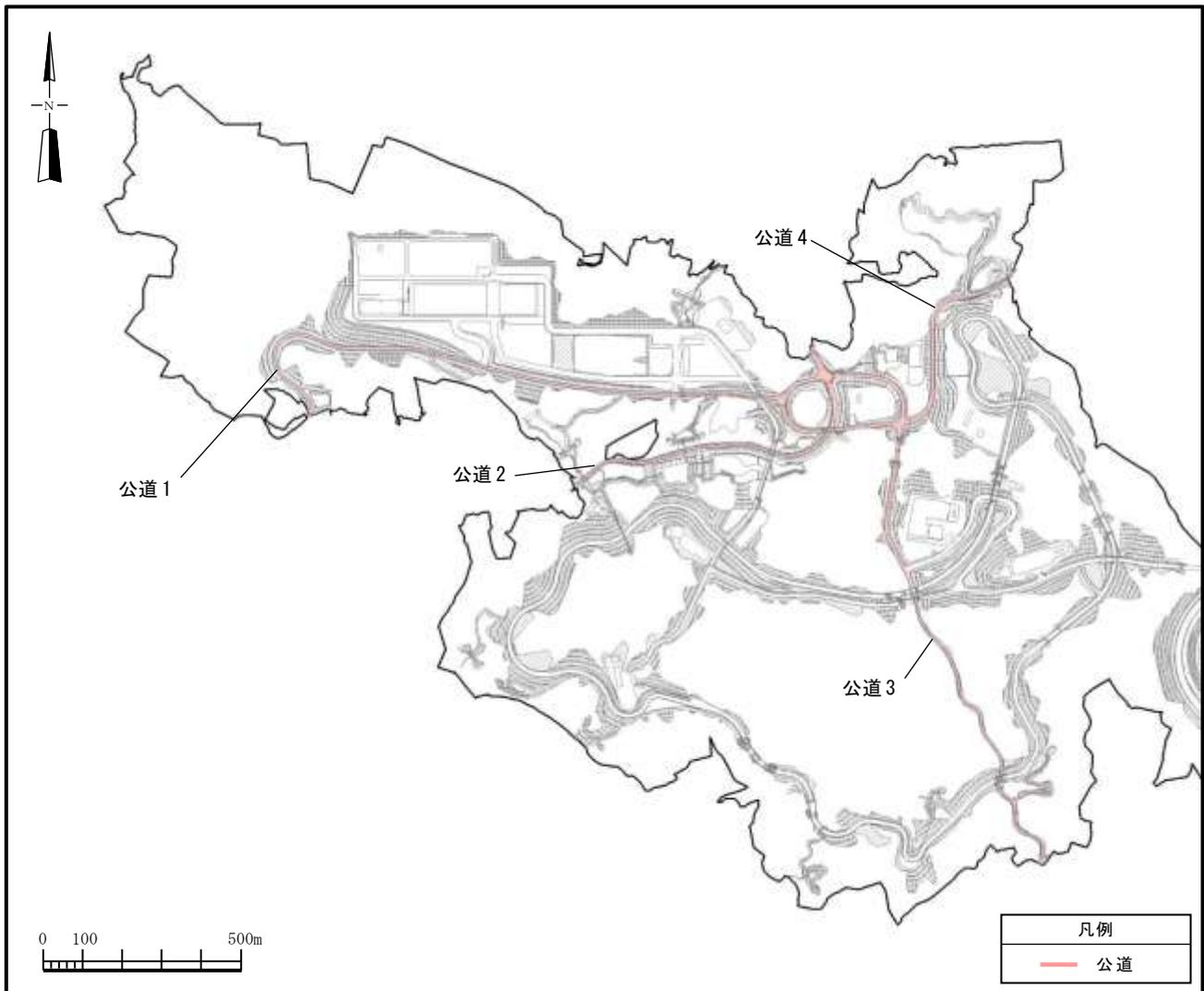


図 2-6 道路図

## （2）施設供用に関する事項

### ア 人員及び交通

従業員は、3,000人規模です。

また、主要な通行ルートは、図2-7に示すとおりです。

施設供用に関する車両のうち、約7割が豊田市街地方面から国道301号を、約3割が岡崎市街地方面から県道東大見岡崎線を利用するよう指導しています。施設完成後1年目においては、本社地区等の遠隔拠点からの出張者も含めて、平日は1,500～1,700台程度の車両が通勤等で利用しました。

従業員の通勤には、新豊田駅及び本社地区からの通勤バスの運行や、フレックスタイム制導入による通勤時間帯の分散により、交通が集中しないよう配慮しています。

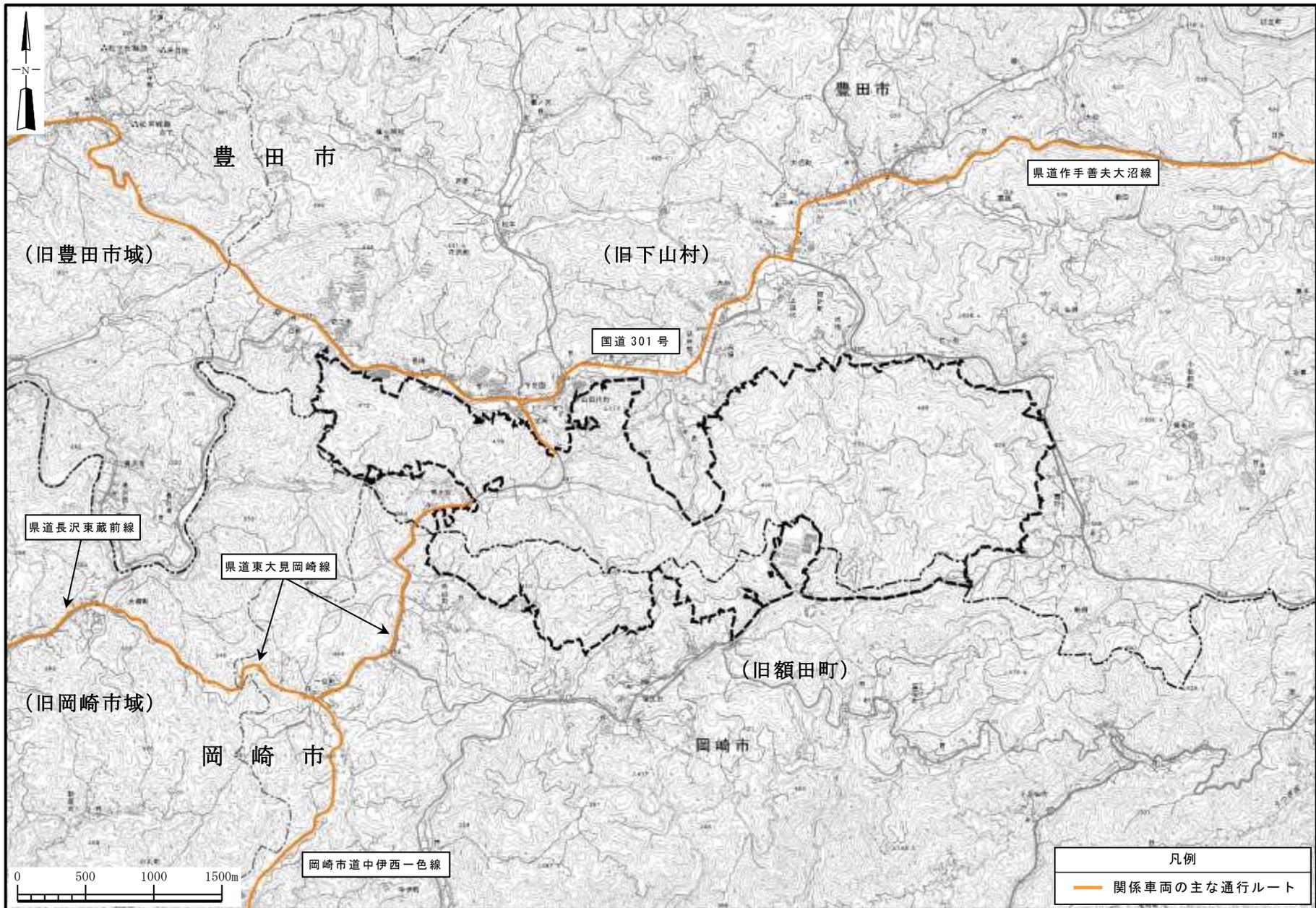


図 2-7 主要な通行ルート

## イ 稼働

各施設の主要設備及び試験内容は、表 2-3 に示すとおりです。

本施設は、将来の市販乗用車の開発を主な目的としており、テストコースにおいては高速走行での車両の性能評価、燃費計測及び安全性評価等の試験を行っています。

なお、この施設に従事する従業員の基準勤務時間は、原則として 8:30～17:30 とし、フレックスタイム制を導入しています。勤務日は原則として月曜日から金曜日、テストコースにおける走行時間は、原則として 8:30～19:00 としています。施設完成後 1 年目においては、テストコースで平均 120 台/日が走行しました。

表 2-3(1) 各施設の主要設備及び試験内容

| 施設                         |        | 主要設備、試験内容                               |
|----------------------------|--------|---|
| 研究<br>開発<br>施設             | 1号館    | 事務室                                     |
|                            | 2号館    | 事務室                                     |
|                            | 3号館    | 2柱/4柱リフト、車両整備スペース、事務室                   |
|                            | 実験棟    | 2柱/4柱リフト、車両整備スペース、<br>高低温シャシダイナモ、事務室    |
|                            | 車両物流棟  | 2柱リフト、車両整備スペース                          |
| テ<br>ス<br>ト<br>コ<br>ー<br>ス | 周回路    | 実用高速域の操縦安定性、乗心地、ブレーキ性能                  |
|                            | 高速評価路  | 操縦安定性、運転性能                              |
|                            | 評価路    | 燃費、運転性能、乗心地、騒音・振動、操縦安定性、<br>ブレーキ性能、登坂性能 |
|                            | カントリー路 | 操縦安定性、乗心地、ブレーキ性能                        |

注：シャシダイナモは、ローラの上に載せた車の駆動輪を回して、車の動力（馬力・トルク）や燃費等を測定する装置である。

表 2-3(2) 各施設の主要設備及び試験内容（評価書での記載）

| 施設                         |        | 主要設備、試験内容                             |
|----------------------------|--------|---------------------------------------|
| 研究<br>開発<br>施設             | 実験棟 A  | 車両運動試験                                |
|                            | 実験棟 B  | 天候試験室、高低温シャシダイナモ                      |
|                            | 実験棟 C  | 耐久試験設備                                |
|                            | 実験棟 D  | 安全性能試験設備                              |
|                            | 実験棟 E  | 防音材試験設備                               |
|                            | 実験棟 F  | 計測・データ整理室                             |
|                            | 実験棟 G  | 高低温シャシダイナモ                            |
|                            | 実験棟 H  | 燃費シャシダイナモ                             |
|                            | 実験棟 I  | 2柱/4柱リフト、4輪シェイカ                       |
|                            | 車両整備棟  | 2柱/4柱リフト、車両整備場スペース                    |
| テ<br>ス<br>ト<br>コ<br>ー<br>ス | 周回路    | 実用高速域の操縦安定性、乗心地、ブレーキ性能                |
|                            | 高速評価路  | 操縦安定性、運転性能                            |
|                            | 評価路    | 燃費、運転性能、乗心地、騒音・振動、防錆、<br>操縦安定性、ブレーキ性能 |
|                            | 坂路     | 登坂性能                                  |
|                            | カントリー路 | 操縦安定性、乗心地、ブレーキ性能                      |

注：シャシダイナモは、ローラの上に載せた車の駆動輪を回して、車の動力（馬力・トルク）や燃費等を測定する装置である。

ウ エネルギー利用

エネルギー使用量は、表 2-4 に示すとおりです。

施設のエネルギーについては、電気を使用しています。

施設関係車両の燃料としては、ガソリン、軽油及び水素を使用しています。

なお、評価書時は天然ガス発電によるコージェネレーションシステムの導入を計画していましたが、更なる CO<sub>2</sub> 発生量低減のため、太陽光発電設備の設置や、水素による熱源を導入しました。

表 2-4 エネルギー使用量

| 区 分    | 種 別  | 年間使用量<br>(2024 年度実績) | 備考（評価書に記載した<br>年間使用量）                  |
|--------|------|----------------------|--|
| 施設     | 電気   | 15.0 千MWh/年          | 約 15 万MWh/年                            |
|        | 天然ガス | -                    | 約 350 万 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /年 |
|        | 水素   | -                    |  |
| 施設関係車両 | ガソリン | 646kL/年              | 約 6,341kL/年                            |
|        | 軽油   | 170kL/年              | 約 565kL/年                              |
|        | 水素   | 10.0t/年              |  |

エ 水利用

（ア）用水

用水は、豊田市営水道の上水及び施設内で処理した再利用水を供給水としています。

（イ）排水

排水フローは図 2-8 に、排水位置は図 2-5 に示すとおりです。

研究開発施設等の排水については、対象事業実施区域内に設置する総合排水処理施設等において処理した後、再利用水として設備用水に使用しています。河川への放流水が発生する場合は、表 2-6 に示す水質管理値を遵守した水質で放流します。

なお、排水は可能な限りリサイクルに努めており、その結果、河川への放流水の発生は極めて少なく抑えられています。総合排水処理施設の稼働が開始した 2024 年 1 月以降の排水排出実績は表 2-5 のとおりです。

表 2-5 排水排出実績

| 排出日             | 排出量               |
|-----------------|-------------------|
| 2024 年 3 月 28 日 | 37 m <sup>3</sup> |
| 2024 年 4 月 2 日  | 46 m <sup>3</sup> |
| 2024 年 4 月 3 日  | 47 m <sup>3</sup> |
| 2024 年 10 月 9 日 | 23 m <sup>3</sup> |

注：総合排水処理施設の稼働が開始した 2024 年 1 月から 2025 年 3 月までの実績を示す。なお、2025 年 4 月以降の排水排出実績はない。

表 2-6 総合排水処理施設の水質管理値

| 項目                                | 単位    | 基準値            |           |       | 管理値*4      |
|-----------------------------------|-------|----------------|-----------|-------|------------|
|                                   |       | 排水基準*1         | 豊田市協定*2   | 矢水協*3 |            |
| 水素イオン濃度                           | —     | 5.8以上<br>8.6以下 | 5.8～8.6   | —     | 5.8～8.6    |
| 生物化学的酸素要求量                        | mg/L  | 160(120)       | 10        | —     | 10         |
| 化学的酸素要求量                          | mg/L  | —              | —         | 10    | 10         |
| 浮遊物質                              | mg/L  | 200(150)       | 10        | —     | 10         |
| ノルマルヘキサン                          | mg/L  | 5              | 2         | —     | 2          |
| 抽出物質含有量                           | mg/L  | 30             | —         | —     | 30         |
| フェノール類含有量                         | mg/L  | 5              | 0.5       | —     | 0.5        |
| 銅含有量                              | mg/L  | 3              | 0.2       | —     | 0.2        |
| 亜鉛含有量                             | mg/L  | 2              | 1         | —     | 1          |
| 溶解性鉄含有量                           | mg/L  | 10             | 2.5       | —     | 2.5        |
| 溶解性マンガン含有量                        | mg/L  | 10             | 2.5       | —     | 2.5        |
| クロム含有量                            | mg/L  | 2              | 0.2       | —     | 0.2        |
| 大腸菌群数                             | 個/cm3 | 日間平均3,000      | 日間平均3,000 | —     | 日間平均3,000  |
| 窒素含有量                             | mg/L  | 120(60)        | 60(30)    | 10    | 10         |
| 燐含有量                              | mg/L  | 16(8)          | 8(4)      | 1     | 1          |
| カドミウム及びその化合物                      | mg/L  | 0.03           | 0.01      | —     | 0.01       |
| シアン化合物                            | mg/L  | 1              | 0.1       | —     | 0.1        |
| 有機燐化合物                            | mg/L  | 1              | 0.1       | —     | 0.1        |
| 鉛及びその化合物                          | mg/L  | 0.1            | 0.05      | —     | 0.05       |
| 六価クロム化合物                          | mg/L  | 0.5            | 0.05      | —     | 0.05       |
| 砒素及びその化合物                         | mg/L  | 0.1            | 0.01      | —     | 0.01       |
| 水銀及びアルキル水銀<br>その他の水銀化合物           | mg/L  | 0.005          | 0.0005    | —     | 0.0005     |
| アルキル水銀化合物                         | mg/L  | 検出されないこと       | 検出されないこと  | —     | 0.0005(*5) |
| ポリ塩化ビフェニル                         | mg/L  | 0.003          | 0.0005    | —     | 0.0005     |
| トリクロロエチレン                         | mg/L  | 0.1            | 0.1       | —     | 0.1        |
| テトラクロロエチレン                        | mg/L  | 0.1            | 0.05      | —     | 0.05       |
| ジクロロメタン                           | mg/L  | 0.2            | 0.1       | —     | 0.1        |
| 四塩化炭素                             | mg/L  | 0.02           | 0.002     | —     | 0.002      |
| 1,2-ジクロロエタン                       | mg/L  | 0.04           | 0.004     | —     | 0.004      |
| 1,1-ジクロロエチレン                      | mg/L  | 1              | 0.1       | —     | 0.1        |
| シス-1,2-ジクロロエチレン                   | mg/L  | 0.4            | 0.2       | —     | 0.2        |
| 1,1,1-トリクロロエタン                    | mg/L  | 3              | 1.5       | —     | 1.5        |
| 1,1,2-トリクロロエタン                    | mg/L  | 0.06           | 0.006     | —     | 0.006      |
| 1,3-ジクロロプロペン                      | mg/L  | 0.02           | 0.002     | —     | 0.002      |
| チウラム                              | mg/L  | 0.06           | 0.006     | —     | 0.006      |
| シマジン                              | mg/L  | 0.03           | 0.003     | —     | 0.003      |
| チオベンカルブ                           | mg/L  | 0.2            | 0.02      | —     | 0.02       |
| ベンゼン                              | mg/L  | 0.1            | 0.01      | —     | 0.01       |
| セレン及びその化合物                        | mg/L  | 0.1            | 0.01      | —     | 0.01       |
| ほう素及びその化合物                        | mg/L  | 10             | 5         | —     | 5          |
| ふっ素及びその化合物                        | mg/L  | 8              | 4         | —     | 4          |
| アンモニア、アンモニウム化合物、<br>亜硝酸化合物及び硝酸化合物 | mg/L  | 100            | 50        | —     | 50         |
| 1,4-ジオキサン                         | mg/L  | 0.5            | 0.25      | —     | 0.25       |

注：1. 括弧内は日間平均を示す。

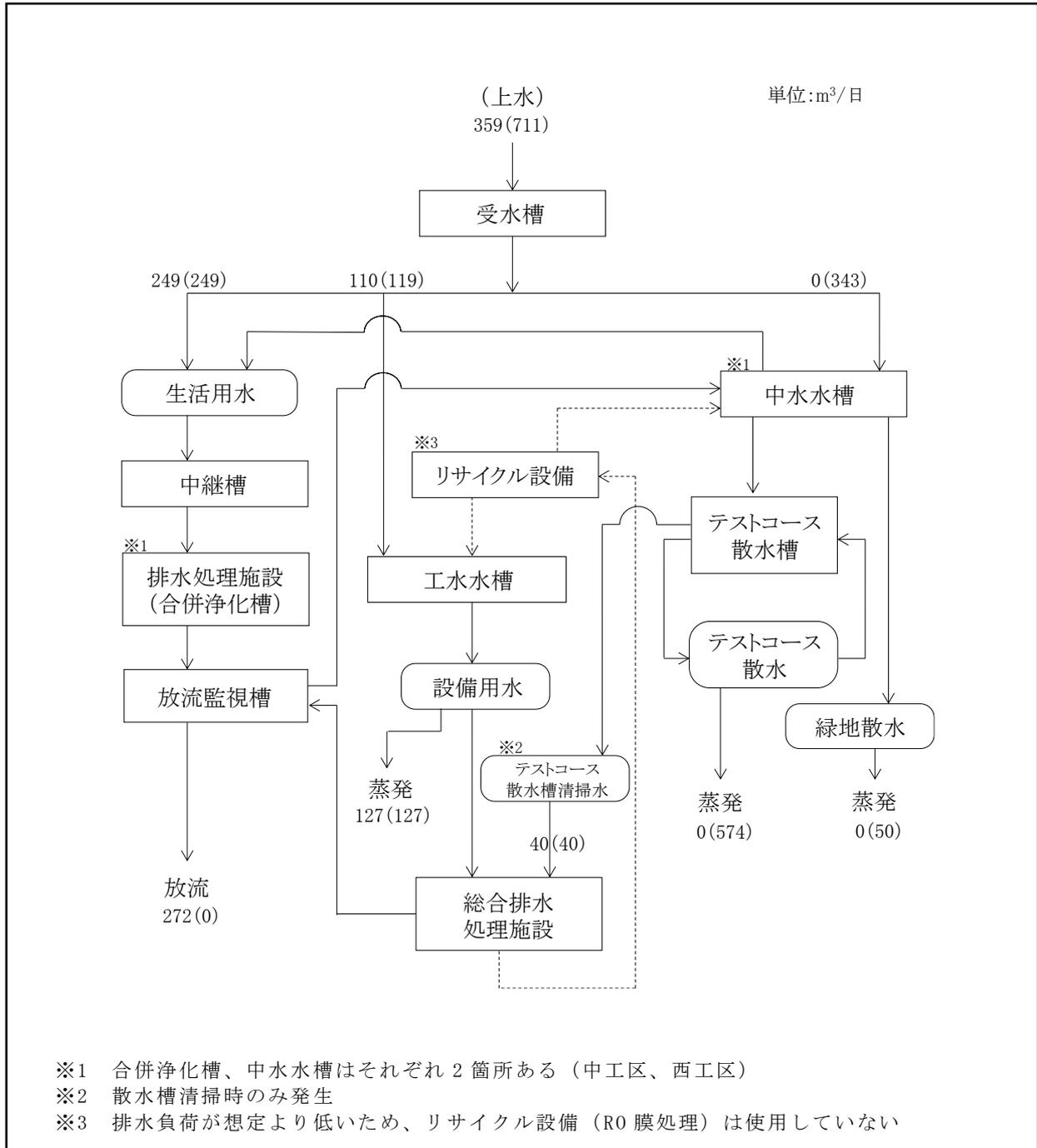
2. \*1は、「排水基準を定める省令」（令和7年 環境省令第17号）における排水基準値を示す。

3. \*2は、「豊田市との環境の保全を推進する協定」における協定値を示す。

4. \*3は、矢作川沿岸水質保全対策協議会との約束値を示す。

5. \*4は、排水処理施設からの放流水の水質を対象とする。

6. \*5は、公定法による定量下限値を示す。



注: 1. 数値は排水量が最大となる場合、括弧内は蒸発量が最大となる場合を示す。  
 2. 排水量は、評価書では 400 (0) m<sup>3</sup>/日としていたが、施設供用後の運用を踏まえて変更した。

図 2-8 排水フロー

### オ 調整池

調整池の諸元は表 2-7 に、調整池位置は図 2-9 に示すとおりです。

2 流域に調整池を合計 21 か所設置しています。

表 2-7 調整池の諸元

| 流域        | 放流河川    | 調整池       | 流域面積<br>(ha) | 洪水調整容量<br>(m <sup>3</sup> ) | 堆砂容量<br>(m <sup>3</sup> ) | 調整池容量<br>(m <sup>3</sup> ) |
|-----------|---------|-----------|--------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 郡界川<br>流域 | 郡界川     | (東) G-1   | 12.79        | 11,000                      | 446                       | 11,446                     |
|           |         | (東) G-2   | 8.73         | 10,699                      | 753                       | 11,452                     |
|           |         | (東) G-3   | 6.29         | 5,660                       | 386                       | 6,046                      |
|           |         | (東) G-4-1 | 112.30       | 148,202                     | 16,873                    | 165,075                    |
|           |         | (東) G-4-2 | 4.81         | 3,900                       | 525                       | 4,425                      |
|           |         | (東) G-5   | 18.27        | 19,994                      | 2,276                     | 22,270                     |
|           |         | (中) G-1   | 4.87         | 7,323                       | 754                       | 8,077                      |
|           |         | (中) G-2   | 10.32        | 10,680                      | 1,197                     | 11,877                     |
|           |         | (西) G-1   | 8.51         | 8,943                       | 1,662                     | 10,605                     |
|           | 蕪木川     | (中) K-2   | 2.93         | 2,703                       | 280                       | 2,983                      |
|           |         | (中) K-1-2 | 10.18        | 8,709                       | 1,161                     | 9,870                      |
|           |         | (中) K-1-1 | 61.01        | 54,518                      | 5,373                     | 59,891                     |
|           |         | (西) K-1   | 7.19         | 6,949                       | 1,312                     | 8,261                      |
|           |         | (西) K-2   | 18.57        | 17,094                      | 3,318                     | 20,412                     |
|           |         | (西) K-3   | 8.14         | 6,265                       | 588                       | 6,853                      |
| 外山川       | (中) S-1 | 7.53      | 5,934        | 727                         | 6,661                     |                            |
|           | (中) S-2 | 3.28      | 3,076        | 489                         | 3,565                     |                            |
|           | (中) S-3 | 4.67      | 3,648        | 303                         | 3,951                     |                            |
| 保久川<br>流域 | 保久川     | (東) H-1   | 26.69        | 23,000                      | 4,353                     | 27,353                     |
|           |         | (中) H-1   | 3.98         | 3,485                       | 469                       | 3,954                      |
|           | 引木石川    | (中) H-2   | 6.19         | 4,025                       | 514                       | 4,539                      |

### カ 廃棄物処理

廃棄物は、使用量の低減、廃棄物の再使用・再生利用を通じて廃棄物低減活動に取り組み、研究開発施設外へ搬出する廃棄物の最小化を図り、適正に委託処理しています。

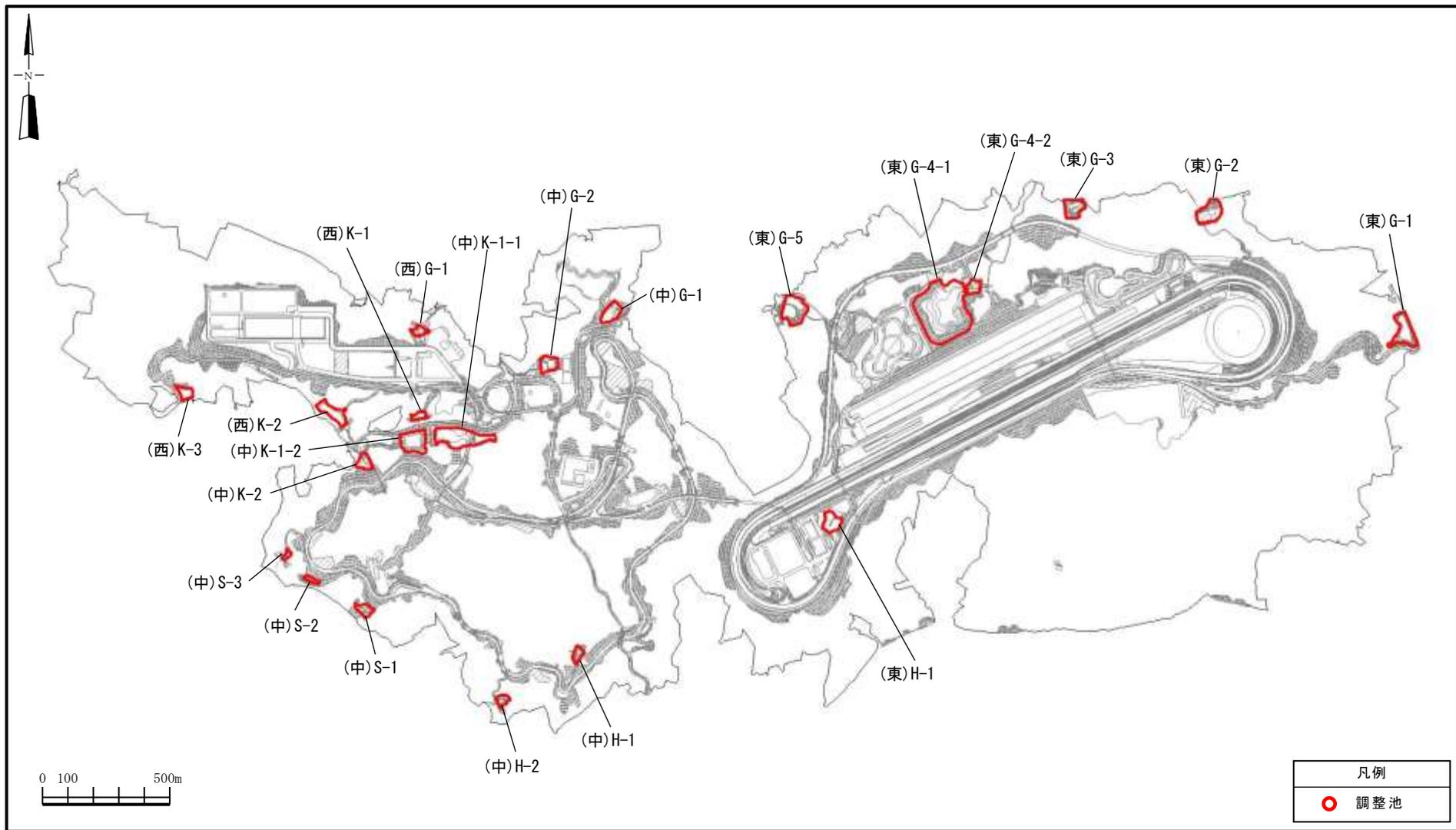


図 2-9 調整池位置

### 3 環境調査項目（施設完成後1年目）

施設完成後1年目<sup>注</sup>の環境調査の実施状況は表3-1に、環境調査の全体計画と実績は表3-2に示すとおりです。

施設完成後1年目においては、調査計画書（基本方針）に基づき、騒音（沿道）、騒音・振動（一般環境）、騒音（施設）、水質（濁水）、動物（ミゾゴイ、ハチクマ及びサシバ）、動物（ムササビ、カヤネズミ、テン、アナグマ、サシバ、コサメビタキ、シロマダラ、アカハライモリ、ツチガエル、ホトケドジョウ、メダカ、オオアメンボ、コオイムシ、ヒメタイコウチ、オオカモドキサシガメ、クロゲンゴロウ、エゾコガムシ、イトウホソバトビケラ、クロヒカゲモドキ、オオヒカゲ、カネコトタテグモ、コガネグモ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ、アカイロトリノフンダマシ、ミナミコモリグモ、ヒラベッコウ及びトウカイビロウドマイマイ（以下「ムササビ等」とします。）、動物（動物相）、植物（コヒロハシケシダ、コミゾソバ、サトヤマタデ、スズサイコ、キキョウ、ミズオオバコ、ヒルムシロ、ヒメコヌカグサ、ウンヌケモドキ、ウンヌケ、ナガエミクリ及びキンラン（以下「コヒロハシケシダ等」とします。）及び植物（植物相）の調査を実施しました。なお、水質（排水処理施設からの排水）は、計画した調査期間に対象となる排出がなかったため、調査を実施しませんでした。

表3-1 施設完成後1年目の環境調査の実施状況（実績）

|      |       | 2024年         |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     | 2025年 |    |    |
|------|-------|---------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|----|----|
|      |       | 1月            | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月    | 2月 | 3月 |
| 環境調査 | 騒音・振動 | 騒音（沿道）        |    |    |    | ↔  |    |    |     |     |     |     | ↔   |       |    |    |
|      |       | 騒音・振動（一般環境）   |    |    |    | ↔  |    |    |     |     |     |     | ↔   |       |    |    |
|      |       | 騒音（施設）        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     | ↔   |       |    |    |
|      | 水質    | 濁水            |    |    |    |    |    |    | ↔↔↔ | ↔↔↔ | ↔↔↔ |     |     |       |    |    |
|      |       | 排水処理施設からの排水   |    |    |    |    |    |    |     |     |     |     |     |       |    |    |
|      | 動物    | ミゾゴイ、ハチクマ、サシバ |    | ←  | →  |    |    |    |     |     |     |     |     |       |    |    |
|      |       | ムササビ等         |    |    |    | ←  | →  |    |     |     |     |     |     |       |    |    |
|      |       | 動物相           |    |    | ←  | →  |    |    |     |     |     |     |     |       |    |    |
|      | 植物    | コヒロハシケシダ等     |    |    |    |    | ←  | →  |     |     |     |     |     |       |    |    |
|      |       | 植物相           |    |    | ←  | →  |    |    |     |     |     |     |     |       |    |    |

注：水質（排水処理施設からの排水）は、計画した調査期間に対象となる排出がなかったため、調査を実施しなかった。

<sup>注</sup> 施設完成後1年目の調査結果について、過去との比較においては「2024年」と示す。

表 3-2 環境調査の全体計画と実績

|      |             |               | 工事中                  |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       | 施設完成後 |               |     |        |
|------|-------------|---------------|----------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------|-----|--------|
|      |             |               | 2012年                | 2013年                | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年<br>1~3月 | 1年目 |        |
| 工事工程 | 用地造成<br>工事  | 西工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 中工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 東工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      | 施設建設<br>工事  | 西工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     | 施設供用開始 |
|      |             | 中工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 東工区           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
| 環境調査 | 大気質         | 一般環境          |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 沿道(騒音)        |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 工事(騒音)        |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 一般環境(騒音・振動)   |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 発破(騒音・振動)     |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 施設(騒音)        |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 濁水            |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      | 排水処理施設からの排水 |               |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      | 動物          | ミゾゴイ、ハチクマ、サシバ |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | ムササビ等         | 西工区 井口、下トヤ、番場        |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               | 中工区 猪屎、上弓沢           |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               | 東工区 上沢尻、中ツ田、松ヶ田和、花ノ木 |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               | 和倉                   |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 動物相           |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             | 植物            | コヒロハシケシダ等            | 西工区 井口、下トヤ、番場        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               |                      | 中工区 猪屎、上弓沢           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               |                      | 東工区 上沢尻、中ツ田、松ヶ田和、花ノ木 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      |             |               |                      | 和倉                   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      | サンショウモ等     |               |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |
|      | 植物相         |               |                      |                      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |               |     |        |

- 凡例
- ← : 用地造成工事
  - : 施設建設工事
  - : 調査期間
  - ◄ : 当該期間中、適宜調査実施
  - : 調査実績

注：動物（ムササビ等）及び植物（コヒロハシケシダ等）の事前調査は、猪屎地区、上弓沢地区、上沢尻地区、中ツ田地区、松ヶ田和地区、花ノ木地区及び和倉地区では2013年に、井口地区は2014年に、下トヤ地区及び番場地区は2015年に実施した。

## 4 環境調査の結果（施設完成後1年目）

### （1）騒音

#### ア 騒音（沿道）

##### （ア）影響要因及び調査項目

##### a 影響要因

製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行

##### b 調査項目

等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）

##### （イ）調査地域・地点

評価書で示した道路交通騒音の現地調査地点であること、製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の通行ルートであることを踏まえ、騒音（沿道）への影響を把握するため3地点を選定しました（図4-1参照）。

##### （ウ）調査期間等

調査期間等は、表4-1に示すとおり、施設の供用が開始された4月及び11月の平日に、連続24時間の調査を実施しました。

表4-1 調査期間等

| 調査項目                     | 時期       | 区分 | 調査期間                       |
|--------------------------|----------|----|----------------------------|
| 等価騒音レベル<br>( $L_{Aeq}$ ) | 2024年4月  | 平日 | 2024年4月23日<br>0時～24時の24時間  |
|                          | 2024年11月 | 平日 | 2024年11月28日<br>0時～24時の24時間 |

##### （エ）調査方法

騒音の調査は、JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に基づき、実施しました。

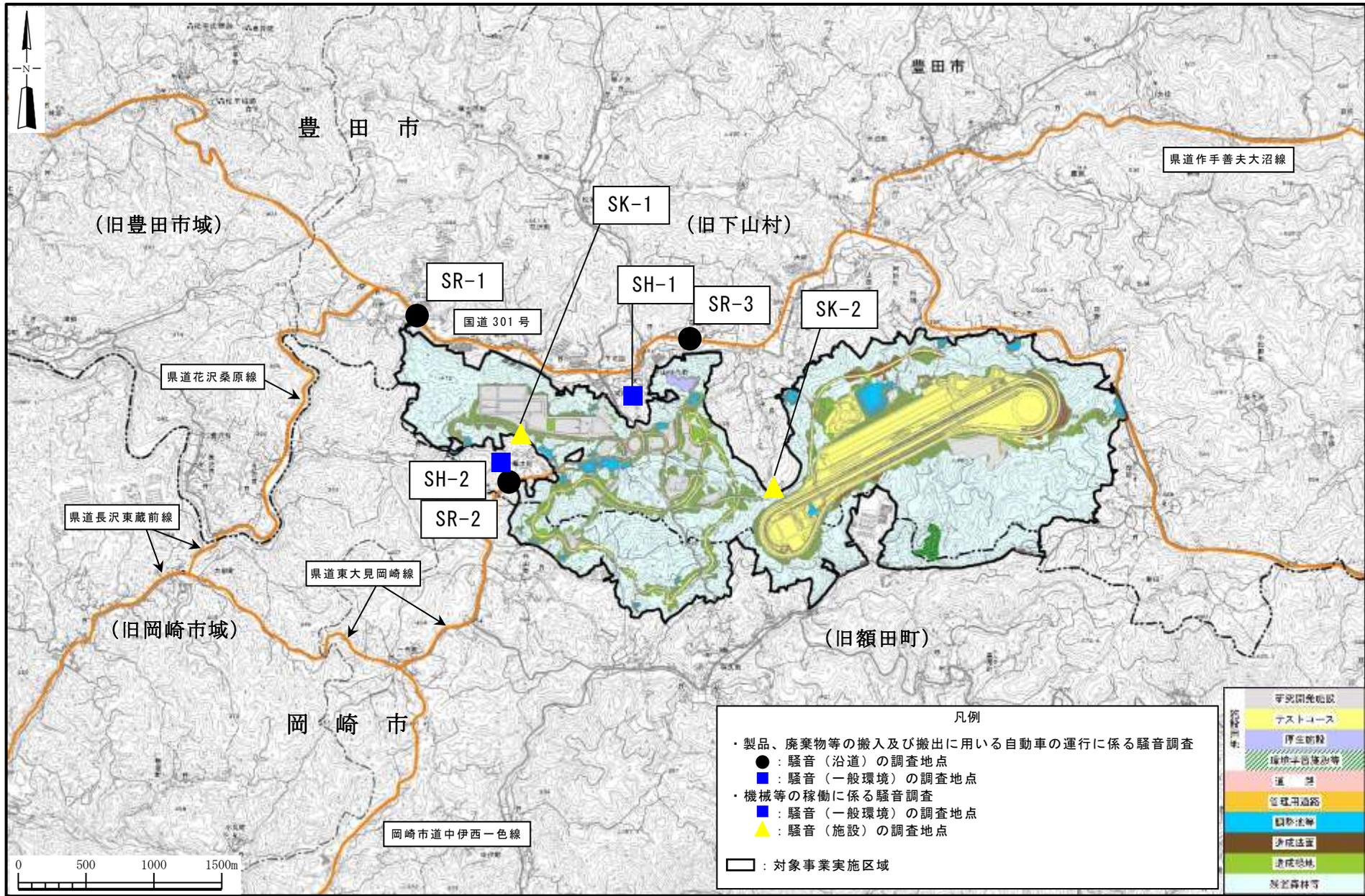


図 4-1 騒音（沿道・一般環境・施設）の調査地点

## （オ）調査結果

騒音（沿道）の調査結果は、表 4-2 に示すとおりです。

SR-1 については、騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が 68 デシベル、夜間が 61 デシベルでした。

SR-2 については、騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が 63 デシベル、夜間が 58 デシベルでした。

SR-3 については、騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が 66 デシベル、夜間が 62 デシベルでした。

表 4-2 騒音（沿道）の調査結果

(単位：デシベル)

| 調査地点 | 時間区分 | 騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ） |          | 環境基準値<br>(参考基準値) |
|------|------|--------------------|----------|------------------|
|      |      | 2024年4月            | 2024年11月 |                  |
|      |      | 平日                 | 平日       |                  |
| SR-1 | 昼間   | 67                 | 68       | (70)             |
|      | 夜間   | 61                 | 61       | (65)             |
| SR-2 | 昼間   | 63                 | 63       | (70)             |
|      | 夜間   | 58                 | 56       | (65)             |
| SR-3 | 昼間   | 66                 | 65       | (70)             |
|      | 夜間   | 62                 | 58       | (65)             |

- 注：1. 昼間：6時～22時 夜間：22時～6時（環境基準の時間区分）  
 2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{Aeq}$ ）のエネルギー平均を示す。  
 3. 調査地点は、環境基準の地域の類型が当てはめられていないが、参考として幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準を示す。

（カ）調査結果の評価

a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項及び環境保全措置等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-3 に示す評価指標に加えて、過去の調査結果等を勘案して、本事業の実施に伴う騒音への影響を総合的に評価しました。

表 4-3 騒音（沿道）の評価指標

| 調査項目                     | 評価指標   |
|--------------------------|--|
| 等価騒音レベル<br>( $L_{Aeq}$ ) | 昼間：70 デシベル以下<br>夜間：65 デシベル以下<br><br>※「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年環境庁告示第 64 号）に基づく環境基準<br>（調査地点は、環境基準の地域の類型が当てはめられていないが、参考として幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準を評価指標とする。） |

b 環境保全措置の実施状況

環境保全措置の実施状況は、表 4-4 に示すとおりです。

表 4-4 環境保全措置の実施状況

| 環境要素 | 影響要因                       | 環境保全措置の実施状況   |
|------|----------------------------|---|
| 騒音   | 「製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行」 | 施設関係車両への低公害車の使用<br>関係者連絡用社有車について、できる限りハイブリッド車などの低公害車を使用するとともに、通勤車両についても、低公害車の使用を推奨した。 |
|      |                            | エコドライブの徹底<br>車両の運行に当たっては、急発進、急加速を避ける、ゆとりをもった車間距離による一定速度の走行など、エコドライブを徹底するように指導した。      |

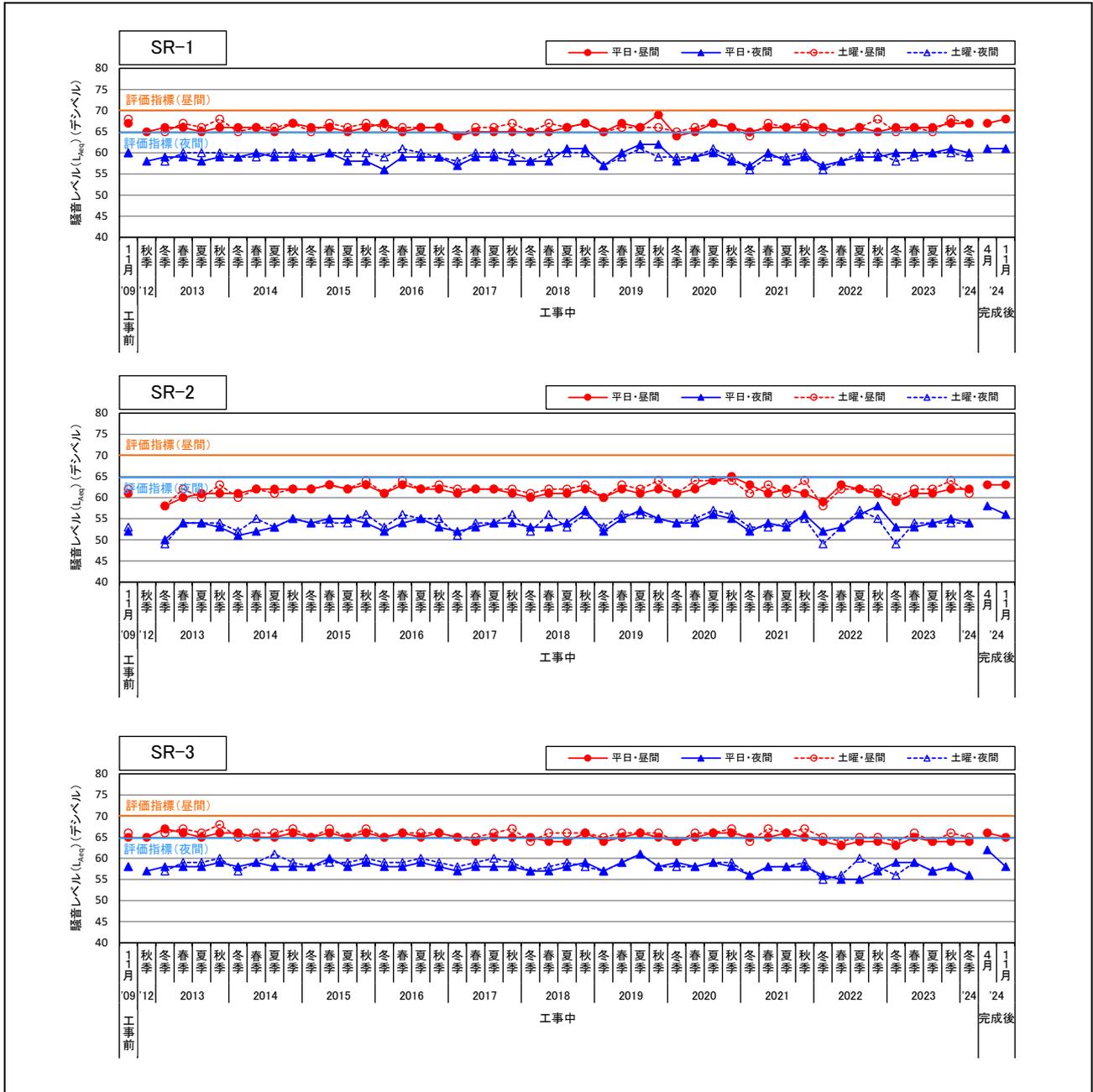
**c 調査結果の整理・解析**

工事前（2009年11月）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年4月及び11月）に調査した昼間及び夜間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の結果は、図4-2に示すとおりです。

施設完成後1年目の騒音（沿道）の調査結果において、等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が68デシベル、夜間が62デシベルであり、いずれも表4-3に示す評価指標に適合していました。

また、施設完成後1年目の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）は、過去の調査結果と比較すると、同程度でした。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（1）騒音



- 注：1. 昼間：6時～22時 夜間：22時～6時（環境基準の時間区分）  
 2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{Aeq}$ ）のエネルギー平均を示す。  
 3. 工事前（2009年11月）の土曜は、土曜22時～日曜22時の結果を示す。  
 4. 工事計画を踏まえ調査地点を選定しているため、2012年（秋季）の環境調査ではSR-1及びSR-3のみを選定していた。  
 5. 施設完成後1年目は、平日のみ調査を実施した。

図4-2 工事前、工事中及び施設完成後1年目における騒音（沿道）の調査結果

d 評価結果

騒音（沿道）に関する昼間及び夜間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の調査結果は、全ての調査地点で評価指標に適合していました。施設完成後1年目の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）は、工事前の調査結果と比較すると、同程度でした。

また、低公害車の使用を推奨するとともに、エコドライブの徹底を指導する等の環境保全措置を実施しました。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果では、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

イ 騒音（一般環境）

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行  
機械等の稼働

b 調査項目

等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）

（イ）調査地域・地点

製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行並びに機械等の稼働の状況、  
評価書で示した一般環境騒音の現地調査地点を踏まえ、対象事業実施区域周辺の学  
校・住宅等における騒音（一般環境）への影響を把握できる2地点を選定しました  
（図4-1参照）。

（ウ）調査期間等

調査期間等は、表4-5に示すとおり、施設の供用が開始された4月及び11月の平  
日に、連続24時間の調査を実施しました。

表4-5 調査期間等

| 調査項目                     | 時期       | 調査期間                           |
|--------------------------|----------|--------------------------------|
| 等価騒音レベル<br>( $L_{Aeq}$ ) | 2024年4月  | 2024年4月23日（平日）<br>0時～24時の24時間  |
|                          | 2024年11月 | 2024年11月28日（平日）<br>0時～24時の24時間 |

（エ）調査方法

騒音の調査は、JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に基づき、実施しまし  
た。

### （オ）調査結果

騒音（一般環境）の調査結果は、表 4-6 に示すとおりです。

SH-1 については、等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が 48 デシベル、夜間  
が 41 デシベルでした。

SH-2 については、等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は、昼間が 57 デシベル、夜間  
が 61 デシベルでした。なお、昼間及び夜間について、それぞれ 2 デシベル、16 デシ  
ベル環境基準値を超過しました。

表 4-6 騒音（一般環境）の調査結果

（単位：デシベル）

| 調査地点 | 時間区分 | 騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ） |          | 環境基準値 |
|------|------|--------------------|----------|-------|
|      |      | 2024年4月            | 2024年11月 |       |
| SH-1 | 昼間   | 44                 | 48       | 55    |
|      | 夜間   | 41                 | 32       | 45    |
| SH-2 | 昼間   | 57                 | 45       | 55    |
|      | 夜間   | 61                 | 36       | 45    |

注：1. 昼間：6 時～22 時 夜間：22 時～6 時（環境基準の時間区分）

2. 値は当該時間区分の 1 時間値（ $L_{Aeq}$ ）のエネルギー平均を示す。

### （カ）調査結果の評価

#### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用及び環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整  
理・解析を行い、表 4-7 に示す評価指標に加えて、過去の調査結果等を勘案して、  
本事業の実施に伴う騒音への影響を総合的に評価しました。

表 4-7 騒音（一般環境）の評価指標

| 調査項目                     | 評価指標   |
|--------------------------|--|
| 等価騒音レベル<br>（ $L_{Aeq}$ ） | 昼間：55 デシベル以下<br>夜間：45 デシベル以下<br><br>※「騒音に係る環境基準について」（平成 10 年環境庁告示第 64<br>号）に基づく環境基準<br>（調査地点は、環境基準の地域の類型が当てはめられていな<br>いが、参考として B 類型 <sup>注</sup> の環境基準を評価指標とする。） |

注：「B 類型」を当てはめる地域は、主として住居の用に供される地域である。

b 調査結果の整理・解析

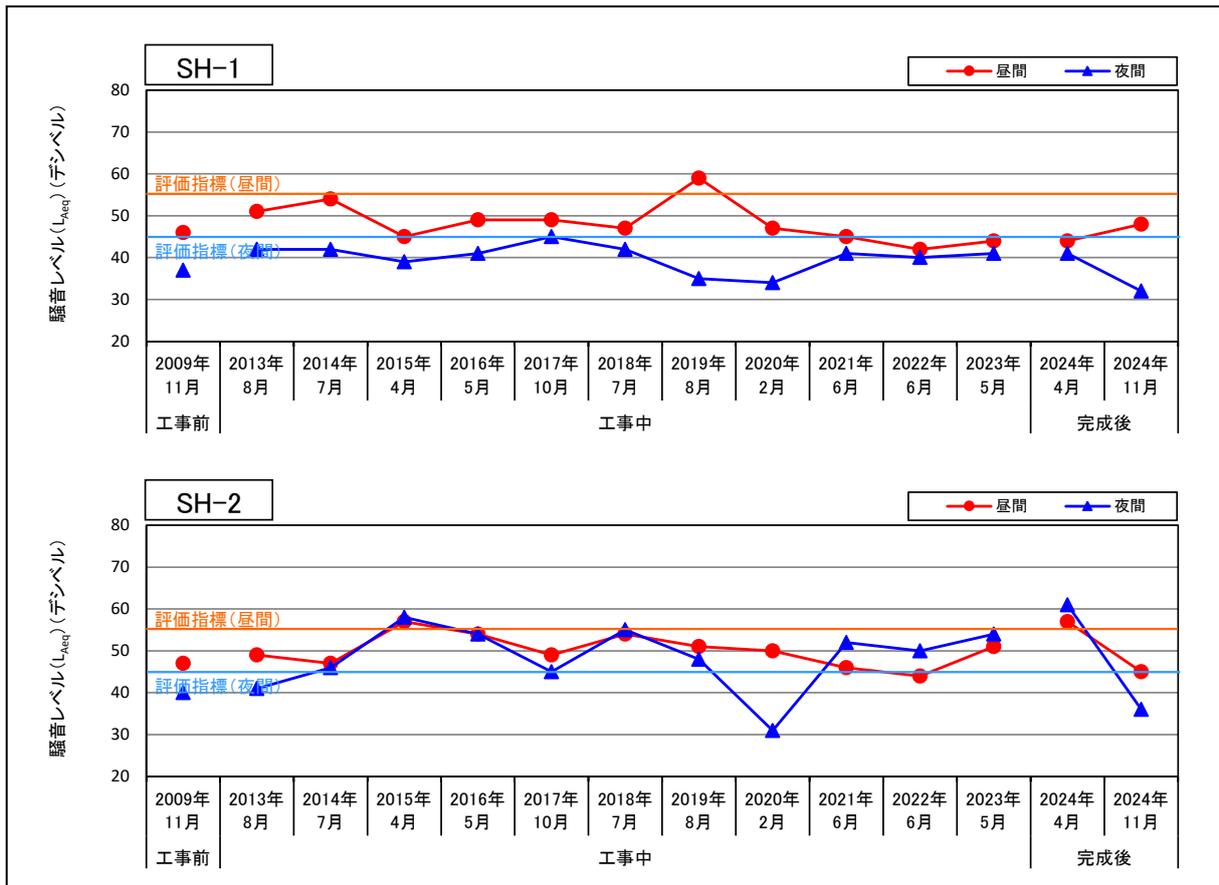
工事前（2009年11月）、工事中（2013年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年4月及び11月）に調査した昼間及び夜間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の結果は、図4-3に示すとおりです。

施設完成後1年目の騒音（一般環境）の調査結果において、昼間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は57デシベル、夜間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の最大値は61デシベルであり、表4-7に示す評価指標に適合していませんでした。

施設完成後1年目の騒音（一般環境）の調査結果において、表4-7に示す評価指標に適合しなかったのは、2024年4月の調査地点SH-2でした。

騒音について、評価指標を超過した調査地点では、0時台から6時台まで及び18時台から23時台に確認されたカエルの鳴声等の影響があったものと考えられました。

また、施設完成後1年目の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）は、工事前の調査結果と比較すると、昼間及び夜間ともに、2024年4月のSH-2を除き、同程度となっており、SH-2で高くなっていました。SH-2については、調査地点周辺で確認されたカエルの鳴声等の影響があったものと考えられました。



- 注：1. 昼間：6時～22時 夜間：22時～6時（環境基準の時間区分）
- 2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{Aeq}$ ）のエネルギー平均を示す。
- 3. 工事前の結果は、評価書調査地点（K-2、K-6）の調査結果を示す。

図4-3 工事前、工事中及び施設完成後1年目における騒音（一般環境）の調査結果

**c 評価結果**

騒音（一般環境）に関する昼間及び夜間の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）の調査結果は、2024年4月のSH-2を除き、評価指標に適合していました。2024年4月のSH-2については評価指標に適合していませんでしたが、カエルの鳴声等の影響があったものと考えられました。

施設完成後1年目の等価騒音レベル（ $L_{Aeq}$ ）について工事前の調査結果と比較すると、昼間及び夜間ともに同程度でした。ただし、SH-2については、カエルの鳴声等の影響が考えられました。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果では、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（1）騒音

ウ 騒音（施設）

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

機械等の稼働

b 調査項目

90%レンジ上端値（L<sub>A5</sub>）

（イ）調査地域・地点

評価書の予測結果等を踏まえ、機械等の稼働による騒音レベルが比較的高いと考えられる2地点を選定しました（図4-1参照）。

（ウ）調査期間等

調査期間等は、表4-8に示すとおり、施設の供用が開始された11月の平日に、連続24時間の調査を実施しました。

表4-8 調査期間等

| 調査項目                            | 調査期間                           |
|---------------------------------|--------------------------------|
| 90%レンジ上端値<br>(L <sub>A5</sub> ) | 2024年11月28日（平日）<br>0時～24時の24時間 |

（エ）調査方法

騒音の調査は、JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に基づき、実施しました。

### （オ）調査結果

騒音（施設）の調査結果は、表 4-9 に示すとおりです。

SK-1 については、騒音レベル（ $L_{A5}$ ）の最大値は、朝が 41 デシベル、昼間が 50 デシベル、夕方が 45 デシベル、夜間が 41 デシベルでした。

SK-2 については、騒音レベル（ $L_{A5}$ ）の最大値は、朝が 34 デシベル、昼間が 51 デシベル、夕方が 45 デシベル、夜間が 36 デシベルでした。

表 4-9 騒音（施設）の調査結果

（単位：デシベル）

| 調査地点 | 時間区分 | 騒音レベル（ $L_{A5}$ ） | 規制基準値 |
|------|------|-------------------|-------|
| SK-1 | 朝    | 38～41             | 55    |
|      | 昼間   | 41～50             | 60    |
|      | 夕    | 42～45             | 55    |
|      | 夜間   | 33～41             | 50    |
| SK-2 | 朝    | 32～34             | 55    |
|      | 昼間   | 37～51             | 60    |
|      | 夕    | 38～45             | 55    |
|      | 夜間   | 28～36             | 50    |

- 注：1. 規制基準値は、特定工場に係る騒音の規制に関する基準を示す。  
 2. 朝：6 時～8 時 昼間：8 時～19 時 夕：19 時～22 時 夜間：22 時～6 時（環境基準の時間区分）  
 3. 値は当該時間区分の 1 時間値（ $L_{A5}$ ）の範囲を示す。

### （カ）調査結果の評価

#### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項及び環境保全措置等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-10 に示す評価指標を勘案して、本事業の実施に伴う騒音への影響を総合的に評価しました。

表 4-10 騒音（施設）の評価指標

| 調査項目                  | 評価指標  |
|-----------------------|---|
| 90%レンジ上端値（ $L_{A5}$ ） | 昼間：60dB 以下<br>朝・夕：55dB 以下<br>夜間：50dB 以下<br><br>※「県民の生活環境の保全等に関する条例」（平成 15 年愛知県条例第 7 号）に基づく特定工場に係る規制基準（調査地点は、その他の地域 <sup>注</sup> に該当する。） |

注：「その他の地域」は、工業専用地域及び都市計画区域以外を示す。

**b 環境保全措置の実施状況**

環境保全措置の実施状況は、表 4-11 に示すとおりです。

表 4-11 環境保全措置の実施状況

| 環境要素 | 影響要因     | 環境保全措置の実施状況  |
|------|----------|--|
| 騒音   | 「機械等の稼働」 | 囲いの設置<br>建物屋上の騒音発生設備の周囲に囲いを設置した。<br>また、テストコースにおける走行車両からの騒音を考慮し、テストコース沿いの一部に防音壁を設置した。 |

**c 調査結果の整理・解析**

騒音（施設）の調査結果の整理・解析は、表 4-12 に示すとおりです。

騒音（施設）の調査結果において、騒音レベル（ $L_{A5}$ ）の最大値は、朝が 41 デシベル、昼間が 51 デシベル、夕方が 45 デシベル、夜間が 41 デシベルであり、表 4-10 に示す評価指標に適合していました。

表 4-12 騒音（施設）の調査結果の整理・解析

（単位：デシベル）

| 調査地点 | 時間区分 | 騒音レベル（ $L_{A5}$ ）<br>（最大値） | 評価指標 |
|------|------|----------------------------|------|
| SK-1 | 朝    | 41                         | 55以下 |
|      | 昼間   | 50                         | 60以下 |
|      | 夕    | 45                         | 55以下 |
|      | 夜間   | 41                         | 50以下 |
| SK-2 | 朝    | 34                         | 55以下 |
|      | 昼間   | 51                         | 60以下 |
|      | 夕    | 45                         | 55以下 |
|      | 夜間   | 36                         | 50以下 |

注：1. 朝：6時～8時 昼間：8時～19時 夕：19時～22時 夜間：22時～6時（環境基準の時間区分）

2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{A5}$ ）の最大値を示す。

**d 評価結果**

騒音（施設）に関する騒音レベル（ $L_{A5}$ ）の調査結果は、評価指標に適合していました。

また、建物屋上の騒音発生設備の周囲に囲いを設置し、テストコース沿いの一部に防音壁を設置する等の環境保全措置を実施しました。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果では、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

## （2）振動

### ア 振動（一般環境）

#### （ア）影響要因及び調査項目

##### a 影響要因

製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行

##### b 調査項目

80%レンジ上端値（ $L_{10}$ ）

#### （イ）調査地域・地点

製品、廃棄物等の搬入及び搬出に用いる自動車の運行、評価書で示した一般環境振動の現地調査地点を踏まえ、対象事業実施区域周辺の学校、住宅等における振動（一般環境）への影響を把握できる2地点を選定しました（図4-4参照）。

#### （ウ）調査期間等

調査期間等は、表4-13に示すとおり、施設の供用が開始された4月及び11月の平日に、連続24時間の調査を実施しました。

表4-13 調査期間等

| 調査項目                      | 時期       | 調査期間                           |
|---------------------------|----------|--------------------------------|
| 80%レンジ上端値<br>( $L_{10}$ ) | 2024年4月  | 2024年4月23日（平日）<br>0時～24時の24時間  |
|                           | 2024年11月 | 2024年11月28日（平日）<br>0時～24時の24時間 |

#### （エ）調査方法

振動の調査は、JIS Z 8735「振動レベル測定方法」に基づき、実施しました。



### （オ）調査結果

振動（一般環境）の調査結果は、表 4-14 に示すとおりです。

SH-1 及び SH-2 において、振動レベル（ $L_{10}$ ）は、昼間及び夜間ともに 30 デシベル未満でした。

表 4-14 振動（一般環境）の調査結果

（単位：デシベル）

| 調査地点 | 時間区分 | 振動レベル（ $L_{10}$ ） |          | 参考基準値 |
|------|------|-------------------|----------|-------|
|      |      | 2024年4月           | 2024年11月 |       |
| SH-1 | 昼間   | 30未満              | 30未満     | 55    |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満     | 45    |
| SH-2 | 昼間   | 30未満              | 30未満     | 55    |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満     | 45    |

注：1. 昼間：7時～20時 夜間：20時～7時（「県民の生活環境の保全等に関する条例施行規則」に基づく規制基準の時間区分）

2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{10}$ ）の平均を示す。

3. 参考基準値は、振動感覚閾値を示す。

### （カ）調査結果の評価

#### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用及び環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-15 に示す評価指標に加えて、過去の調査結果等を勘案して、本事業の実施に伴う振動への影響を総合的に評価しました。

表 4-15 振動（一般環境）の評価指標

| 調査項目                  | 評価指標                 |
|-----------------------|----------------------|
| 80%レンジ上端値（ $L_{10}$ ） | 55 デシベル以下<br>※振動感覚閾値 |

**b 調査結果の整理・解析**

工事前（2009年11月）、工事中（2013年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年4月及び11月）に調査した昼間及び夜間の振動レベル（ $L_{10}$ ）の結果は、表4-16に示すとおりです。

施設完成後1年目の振動（一般環境）の調査結果において、振動レベル（ $L_{10}$ ）は昼間及び夜間ともに30デシベル未満であり、表4-15に示す評価指標に適合していました。

また、施設完成後1年目の振動レベル（ $L_{10}$ ）は、工事前の調査結果と同様に、SH-1及びSH-2ともに30デシベル未満でした。

表4-16 工事前、工事中及び施設完成後1年目における振動（一般環境）の調査結果

（単位：デシベル）

| 調査地点 | 時間区分 | 振動レベル（ $L_{10}$ ） |         |         |         |         |          |         | 評価指標     |
|------|------|-------------------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|----------|
|      |      | 工事前               | 工事中     |         |         |         |          |         |          |
|      |      | 2009年11月          | 2013年8月 | 2014年7月 | 2015年4月 | 2016年5月 | 2017年10月 | 2018年7月 |          |
| SH-1 | 昼間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満    | 55<br>以下 |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満    |          |
| SH-2 | 昼間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満    |          |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満    |          |

| 調査地点 | 時間区分 | 振動レベル（ $L_{10}$ ） |         |         |         |         |          |          | 評価指標     |
|------|------|-------------------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|
|      |      | 工事中               |         |         |         |         | 施設完成後1年目 |          |          |
|      |      | 2019年8月           | 2020年2月 | 2021年6月 | 2022年6月 | 2023年5月 | 2024年4月  | 2024年11月 |          |
| SH-1 | 昼間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満     | 55<br>以下 |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満     |          |
| SH-2 | 昼間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満     |          |
|      | 夜間   | 30未満              | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満    | 30未満     | 30未満     |          |

注：1. 昼間：7時～20時 夜間：20時～7時（「県民の生活環境の保全等に関する条例施行規則」に基づく規制基準の時間区分）

2. 値は当該時間区分の1時間値（ $L_{10}$ ）の平均を示す（定量下限値：30デシベル）。

3. 工事前の結果は、評価書調査地点（K-2、K-6）の調査結果を示す。

**c 評価結果**

振動（一般環境）に関する振動レベル（ $L_{10}$ ）の調査結果は、評価指標に適合していました。施設完成後1年目の振動レベル（ $L_{10}$ ）は、工事前の調査結果と同様に、SH-1及びSH-2ともに30デシベル未満でした。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果では、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

### （3）水質

#### ア 水質（濁水）

##### （ア）影響要因及び調査項目

##### a 影響要因

掘削、盛土等の土工

##### b 調査項目

濁度

##### （イ）調査地域・地点

評価書で示した水質の現況調査地点であることを踏まえ、各調整池から排出される濁水の影響が把握できるよう、郡界川、保久川及び蕪木川の最下流の3地点を選定しました（図4-5参照）。

##### （ウ）調査期間等

調査期間等は、表4-17に示すとおり、調整池から排出される濁水の影響が大きくなると想定される降雨時に、降雨による濁水の影響が把握できる期間の調査を実施しました。

表4-17 調査期間等

| 調査項目 | 調査期間                           | 備考          |
|------|--------------------------------|-------------|
| 濁度   | 第1回調査：2024年 8月26日12時～ 9月1日10時  | 台風第10号に伴う降雨 |
|      | 第2回調査：2024年 9月21日12時～ 9月23日15時 | 前線に伴う降雨     |
|      | 第3回調査：2024年10月 2日14時～10月 5日13時 | 前線に伴う降雨     |

##### （エ）調査方法

濁度の調査は、JIS K 0101「工業用水試験方法」に基づき、実施しました。

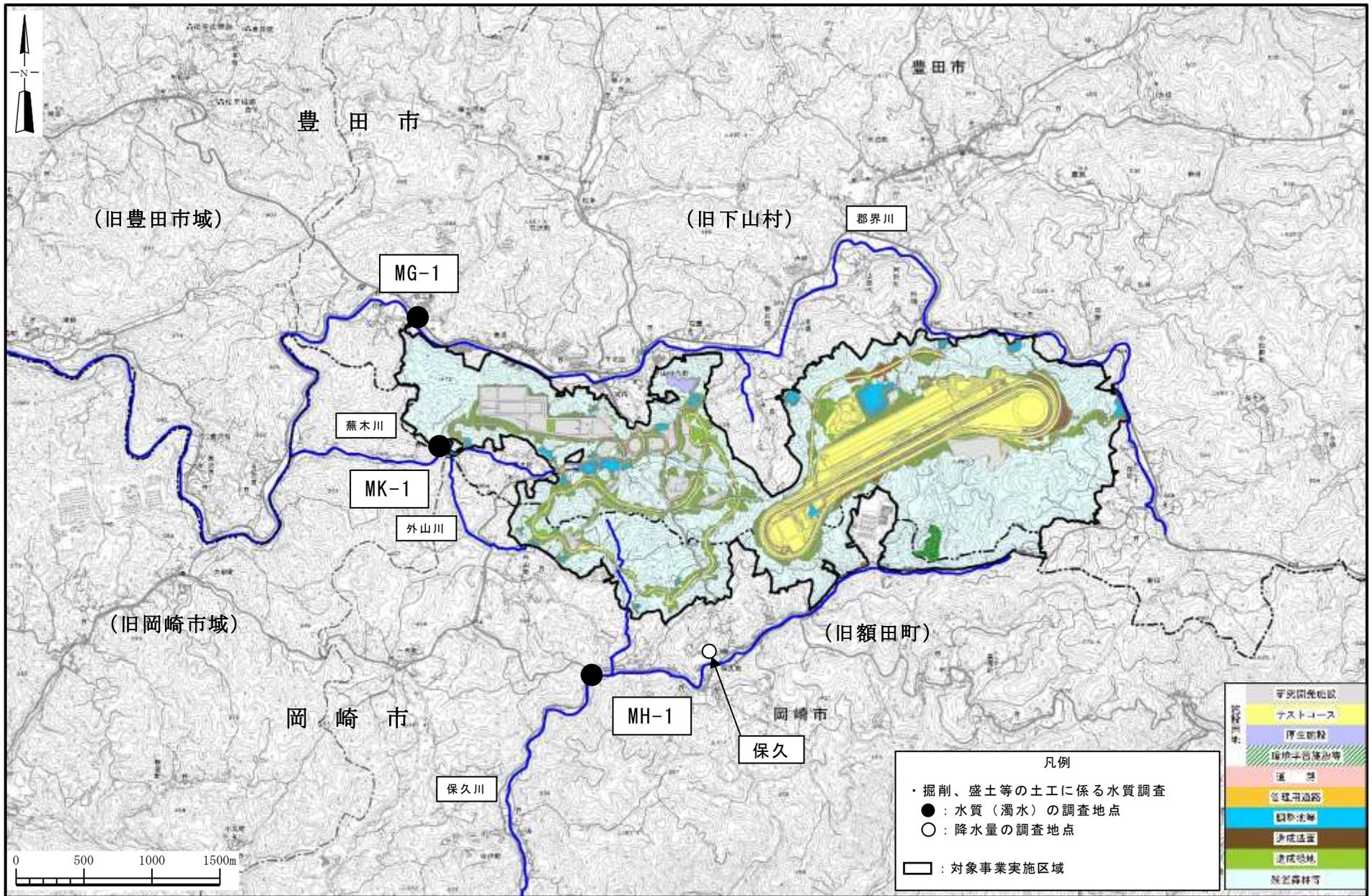


図 4-5 水質 (濁水) の調査地点

### （オ）調査結果

水質（濁水）の調査結果は、表 4-18 及び図 4-6 から図 4-8 までに示すとおりです。

郡界川下流側の調査地点 MG-1 については、第 3 回調査で最大流量が  $16.40\text{m}^3/\text{s}$ 、第 3 回調査で濁度が最大 170 度でした。

蕪木川下流側の調査地点 MK-1 については、第 1 回調査で最大流量が  $17.01\text{m}^3/\text{s}$ 、第 1 回調査で濁度が最大 90 度でした。

保久川下流側の調査地点 MH-1 については、第 1 回調査で最大流量が  $14.09\text{m}^3/\text{s}$ 、第 1 回調査で濁度が最大 294 度でした。

なお、岡崎市防災ポータル保久（岡崎市保久町字市場 16）における調査時の降水量は、第 1 回調査時は時間最大降水量 27.0mm、総降水量 89.5mm、第 2 回調査時は時間最大降水量 5.0mm、総降水量 12.0mm、第 3 回調査時は時間最大降水量 28.5mm、総降水量 111.0mm でした。

表 4-18 水質（濁水）の調査結果

| 調査地点 | 降雨時の最大値                         |           |                                 |           |                                 |           |
|------|---------------------------------|-----------|---------------------------------|-----------|---------------------------------|-----------|
|      | 第 1 回調査                         |           | 第 2 回調査                         |           | 第 3 回調査                         |           |
|      | 流量<br>( $\text{m}^3/\text{s}$ ) | 濁度<br>(度) | 流量<br>( $\text{m}^3/\text{s}$ ) | 濁度<br>(度) | 流量<br>( $\text{m}^3/\text{s}$ ) | 濁度<br>(度) |
| MG-1 | 12.26                           | 67        | 3.45                            | 150       | 16.40                           | 170       |
| MK-1 | 17.01                           | 90        | 1.88                            | 25        | 11.96                           | 64        |
| MH-1 | 14.09                           | 294       | 4.89                            | 35        | 12.34                           | 240       |

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（3）水質

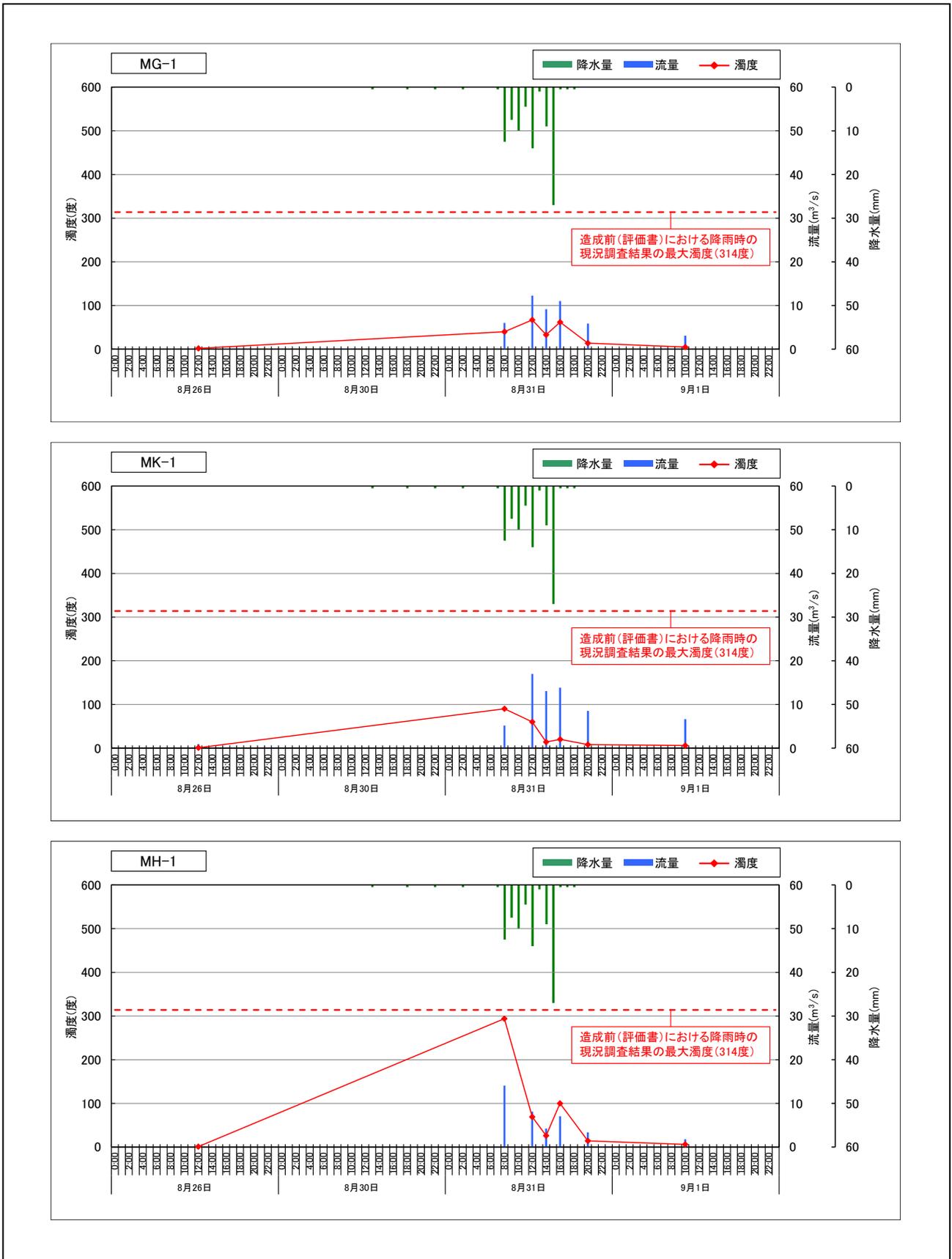


図 4-6 水質（濁水）の調査結果（第1回調査）

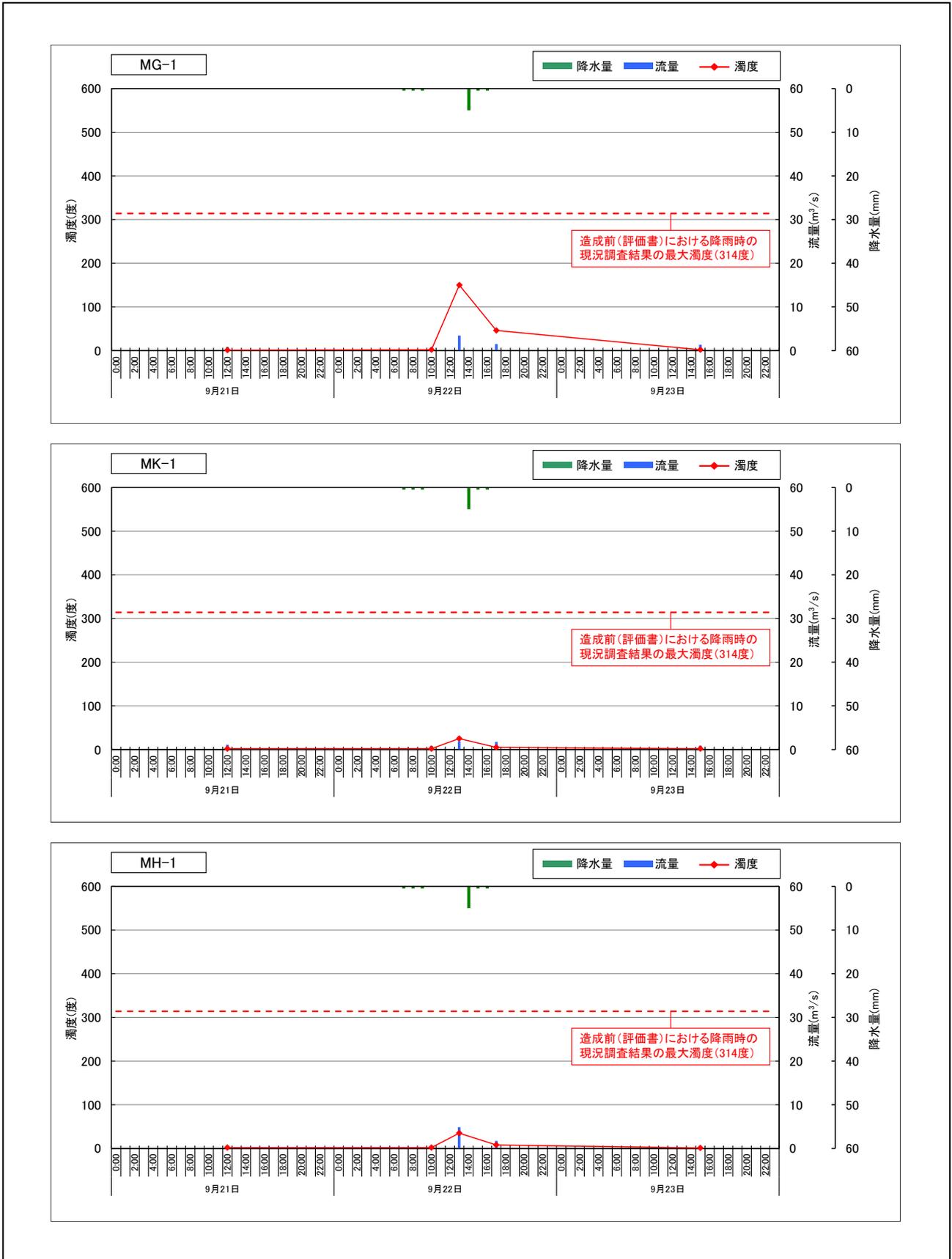


図 4-7 水質（濁水）の調査結果（第 2 回調査）

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（3）水質

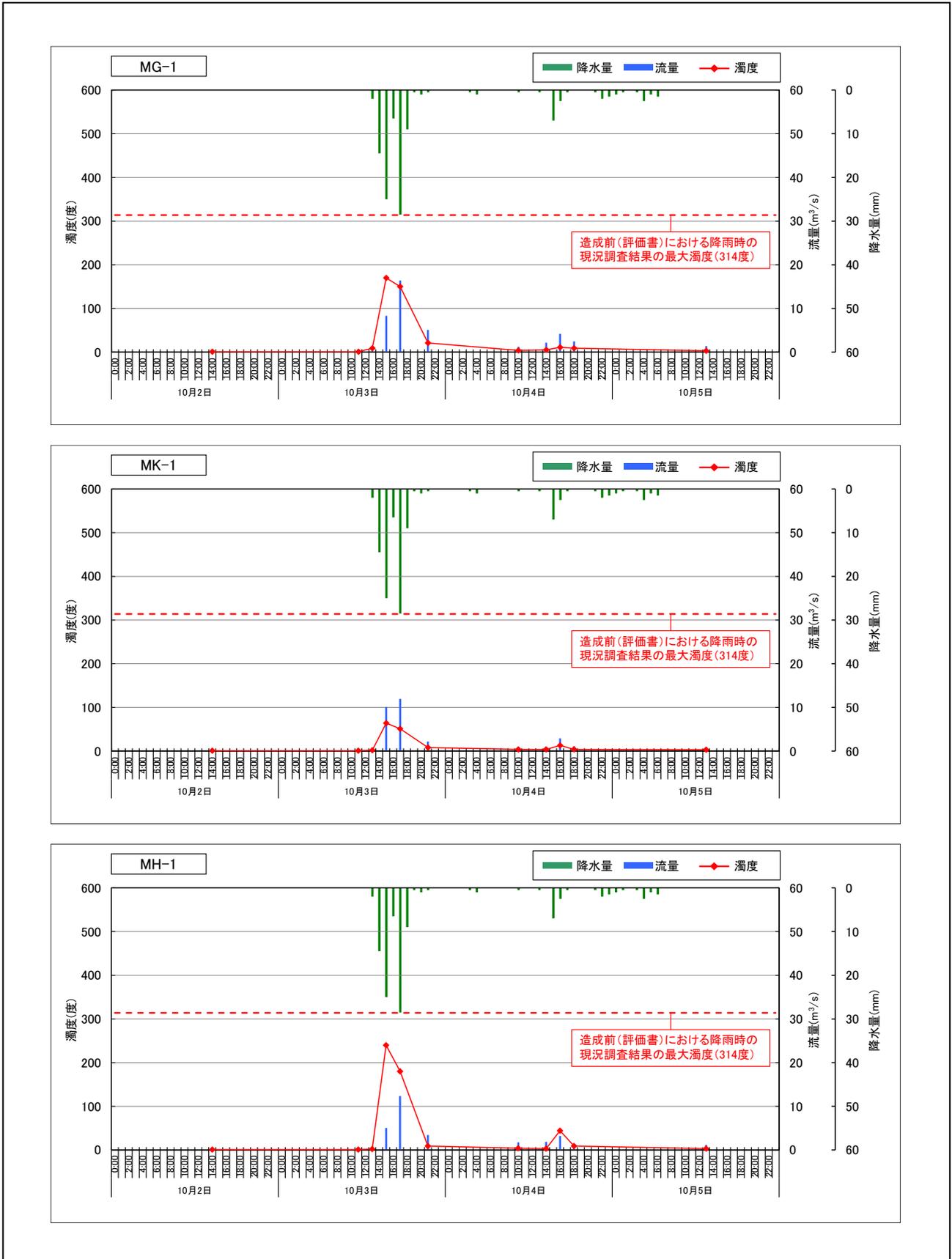


図 4-8 水質（濁水）の調査結果（第 3 回調査）

**（カ）調査結果の評価****a 評価方法**

環境調査結果は、施設の供用及び環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-19 に示す評価指標に加えて、過去の調査結果等を勘案して、本事業の実施に伴う水質への影響を総合的に評価しました。

表 4-19 水質（濁水）の評価指標

| 調査項目 | 評価指標   |
|------|--|
| 濁度   | 造成前（評価書）における降雨時の現況調査結果の最大値以下<br>※造成前（評価書）における降雨時の現況値との比較 |

注：造成前（評価書）における降雨時の現況調査結果の最大値は 314 度である。なお、314 度を観測した現況調査時の額田保久簡易郵便局（旧岡崎市役所額田支所下山出張所）における降水量は、時間最大降水量 12.0 mm、総降水量 54.5 mm である。

**b 調査結果の整理・解析**

水質（濁水）の調査結果において、濁度の最大値は 294 度であり、表 4-19 に示す評価指標（造成前（評価書）における降雨時の現況調査結果の最大値 314 度以下）に適合していました。

**c 評価結果**

水質（濁水）に関する濁度の調査結果は、評価指標に適合していました。

以上のことから、施設完成後 1 年目の環境調査結果では、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

（4）動物

ア ミゾゴイ

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

b 調査項目

ミゾゴイ

（イ）調査地域・地点、調査期間等及び調査方法

a 営巣確認調査（鳴声確認調査、林内踏査調査）

（a）調査地域・地点

鳴声確認調査は、対象事業実施区域及びその周辺を含む区域とし、過去の調査結果を勘案して、77メッシュ（1メッシュは約1km四方）と設定しました（図4-9参照）。

林内踏査調査は、流域単位を基本とし、対象事業実施区域を囲む尾根線や水域界を勘案して設定した約2,000haとしました（図4-9参照）。

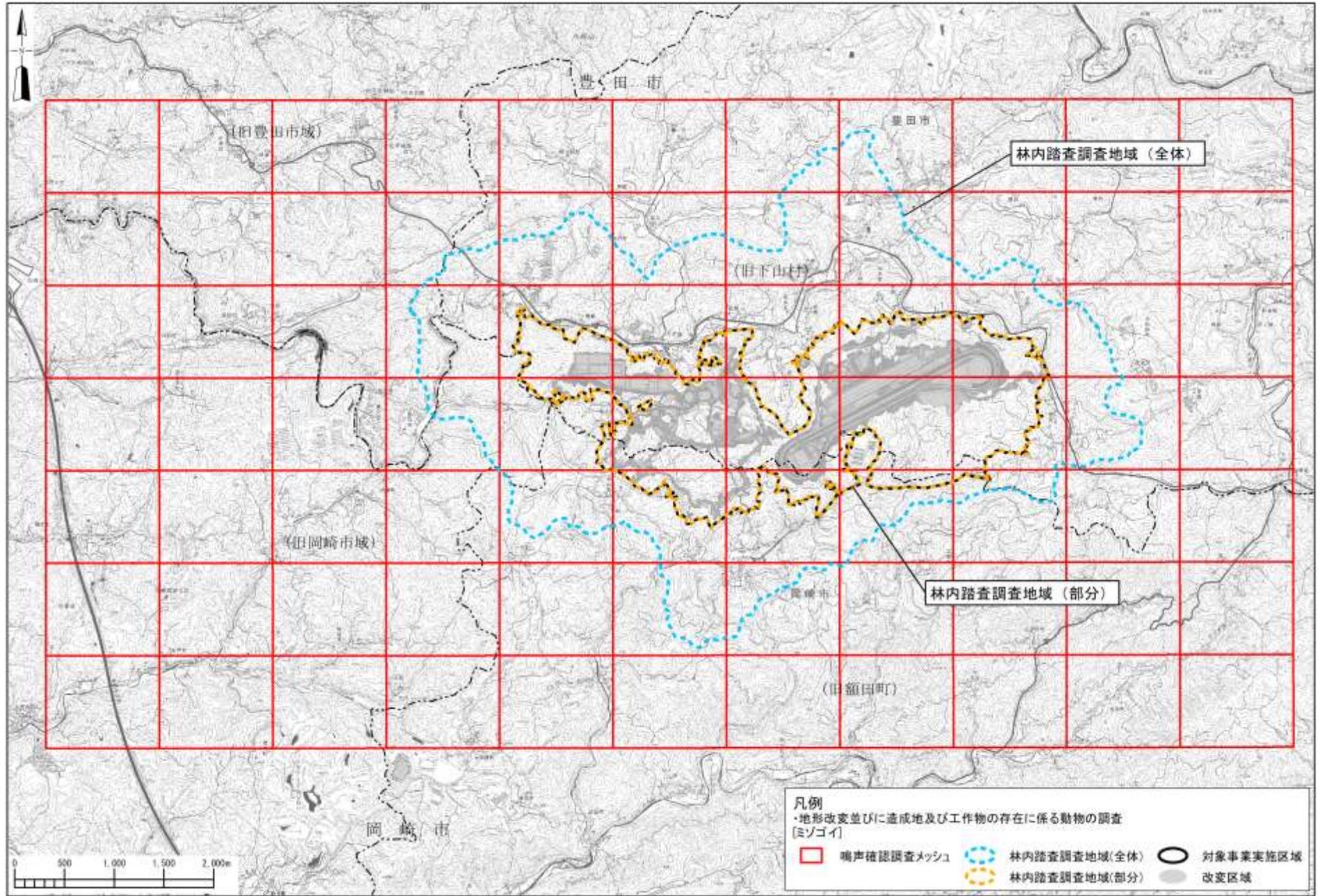


図 4-9 ミゾゴイの調査地域

(b) 調査期間等

鳴声確認調査の調査期間等は、表 4-20 に示すとおり、4 月上旬から 5 月下旬まで、各メッシュで 10 回の調査を実施しました。

林内踏査調査の調査期間等は、鳴声確認調査結果を踏まえ、特に調査圧に留意して、表 4-21 に示すとおり、6 月に対象事業実施区域内で 2 回、7 月に調査地域全体で 1 回実施しました。

表 4-20 鳴声確認調査の調査期間等

| 調査回            | 調査期間             | 調査実施メッシュ数 |
|----------------|------------------|-----------|
| 1 回目           | 2024年4月 2日～4月 6日 | 77        |
| 2 回目           | 2024年4月 9日～4月13日 | 77        |
| 3 回目           | 2024年4月16日～4月20日 | 77        |
| 4 回目           | 2024年4月22日～4月26日 | 77        |
| 5 回目           | 2024年4月27日～4月30日 | 77        |
| 6 回目           | 2024年5月 1日～5月 3日 | 77        |
| 7 回目           | 2024年5月 4日～5月 7日 | 77        |
| 8 回目           | 2024年5月 9日～5月12日 | 77        |
| 9 回目           | 2024年5月15日～5月19日 | 77        |
| 10 回目          | 2024年5月22日～5月26日 | 77        |
| 計（延べ調査実施メッシュ数） |                  | 770       |

表 4-21 林内踏査調査の調査期間等

| 調査回 | 調査期間             | 調査地域         |
|-----|------------------|--------------|
| 1回目 | 2024年6月15日       | 林内踏査調査地域（部分） |
| 2回目 | 2024年6月22日       |              |
| 3回目 | 2024年7月22日～7月27日 | 林内踏査調査地域（全体） |

(c) 調査方法

鳴声確認調査は、1 メッシュにつき 30 分間の調査を 1 回とし、日の出及び日の入り前後の各 2 時間を中心に、公道等において調査を実施しました。鳴声が確認された場合には、時刻、位置、行動等を記録しました。

林内踏査調査は、林内をくまなく歩き、目視確認により営巣の有無の調査を実施しました。

なお、繁殖状況調査は、営巣確認調査において、ミゾゴイの営巣が確認された場合に実施することとしていましたが、営巣が確認されなかったため、実施しませんでした。

## （ウ）調査結果

## a 営巣確認調査（鳴声確認調査、林内踏査調査）

ミゾゴイの鳴声確認調査結果は、表 4-22 及び図 4-10 に示すとおりです。

ミゾゴイの鳴声は、46 メッシュで確認されました。その内訳は、対象事業実施区域が 8 メッシュ、周辺地域が 38 メッシュでした。

表 4-22 ミゾゴイの鳴声確認調査結果

(単位：メッシュ)

| 調査項目 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 計  |
|------|----------|------|----|
| ミゾゴイ | 8        | 38   | 46 |

注：対象事業実施区域及びその周辺の 77 メッシュ（1 メッシュは約 1km 四方）で実施した。

ミゾゴイの営巣確認調査結果は、表 4-23 に示すとおりです。

ミゾゴイの営巣は、施設完成後 1 年目（2024 年）には確認されませんでした。

表 4-23 ミゾゴイの営巣確認調査結果

(単位：箇所)

| 調査項目 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 計 |
|------|----------|------|---|
| ミゾゴイ | 0        | 0    | 0 |

注：周辺地域は林内踏査調査地域（全体）（約 2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

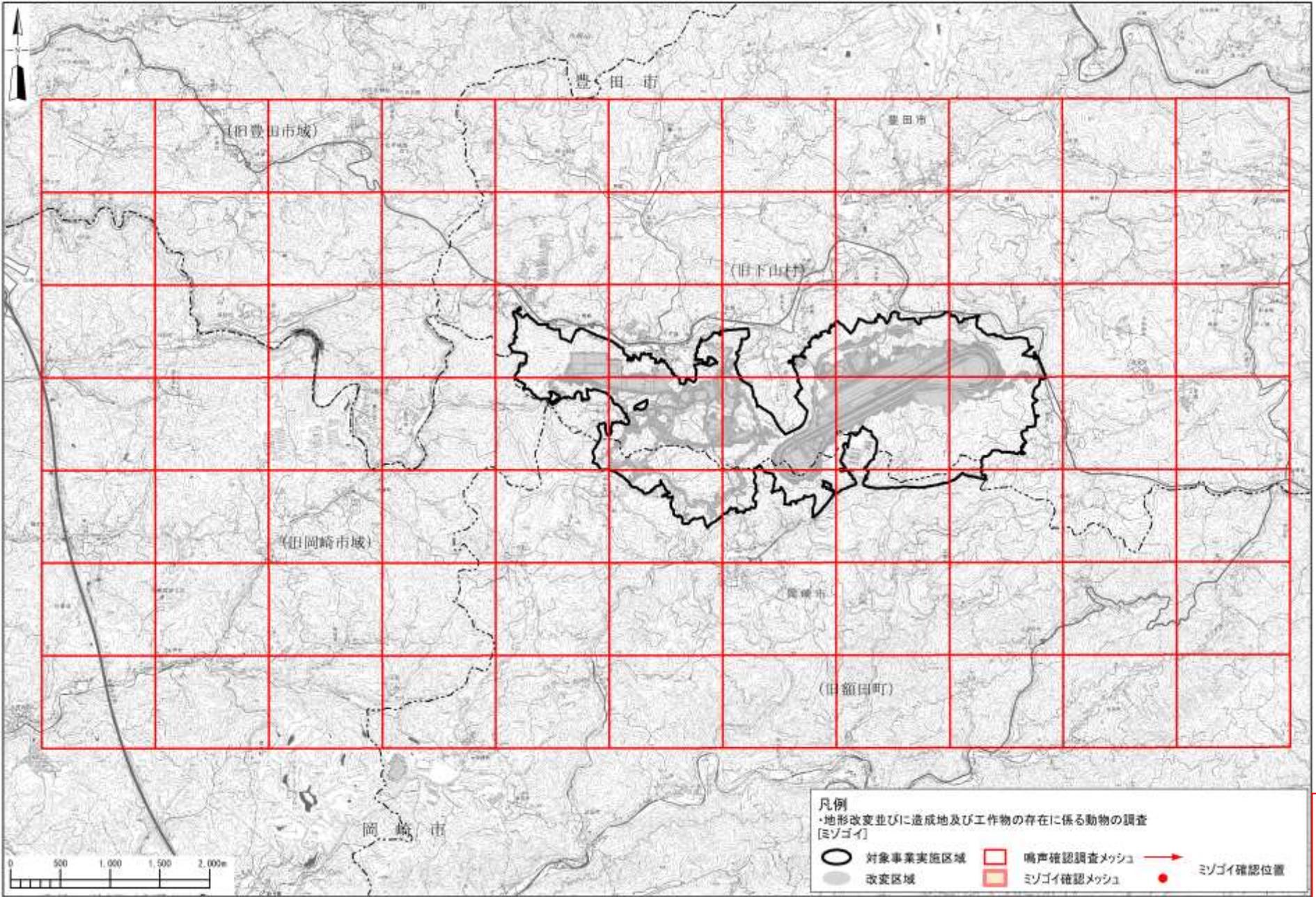


図 4-10 ミゾゴイの鳴声確認調査結果 (鳴声確認位置)

非公開情報

## （エ）調査結果の評価

### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-24 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う動物への影響を総合的に評価しました。

表 4-24 ミゾゴイの評価指標

| 調査項目 | 調査方法                      | 評価指標                                    |
|------|---------------------------|---|
| ミゾゴイ | 営巣確認調査<br>(鳴声確認調査、林内踏査調査) | 鳴声状況<br>営巣状況<br><br>※過去の鳴声状況及び営巣状況との比較等 |
|      | 繁殖状況調査<br>(目視観察調査)        | 繁殖状況<br><br>※繁殖ステージ、忌避行動の有無等            |

### b 調査結果の整理・解析

工事前（2010年及び2011年）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年）におけるミゾゴイの鳴声状況は、表 4-25 に示すとおりです。

施設完成後1年目（2024年）における対象事業実施区域及びその周辺のミゾゴイの鳴声状況は、46メッシュで確認され、工事前に比べて鳴声確認メッシュ数が増加していました。

また、工事前（2008年から2011年まで）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年）におけるミゾゴイの営巣状況は、表 4-26 に示すとおりです。

施設完成後1年目（2024年）におけるミゾゴイの営巣は、確認されませんでした。工事前には、2009年に3箇所、2011年に1箇所を確認されましたが、2008年及び2010年には確認されておらず、年によって変動しています。

表 4-25 工事前、工事中及び施設完成後1年目におけるミゾゴイの鳴声状況

(単位：メッシュ)

| 調査項目 |        | 工事前          |           | 工事中       |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           | 施設完成<br>後1年目 |    |
|------|--------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|----|
|      |        | 2010<br>年    | 2011<br>年 | 2012<br>年 | 2013<br>年 | 2014<br>年 | 2015<br>年 | 2016<br>年 | 2017<br>年 | 2018<br>年 | 2019<br>年 | 2020<br>年 | 2021<br>年 | 2022<br>年 | 2023<br>年 | 2024<br>年    |    |
| ミゾゴイ | 鳴声状況   | 13           | 14        | 22        | 15        | 20        | 15        | 22        | 38        | 28        | 26        | 29        | 37        | 40        | 29        | 46           |    |
|      | 内<br>訳 | 対象事業<br>実施区域 | 3         | 2         | 4         | 2         | 1         | 3         | 2         | 2         | 2         | 2         | 2         | 2         | 6         | 3            | 8  |
|      |        | 周辺地域         | 10**      | 12**      | 18        | 13        | 19        | 12        | 20        | 36        | 26        | 24        | 27        | 35        | 34        | 26           | 38 |

注：2012年以降の77メッシュの調査地域のうち、2010年は67メッシュ、2011年は68メッシュで実施した。

表 4-26 工事前、工事中及び施設完成後1年目におけるミゾゴイの営巣状況

(単位：箇所)

| 調査項目 |        | 工事前          |           |           |           | 工事中       |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           | 施設完成<br>後1年目 |   |   |
|------|--------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|---|---|
|      |        | 2008<br>年    | 2009<br>年 | 2010<br>年 | 2011<br>年 | 2012<br>年 | 2013<br>年 | 2014<br>年 | 2015<br>年 | 2016<br>年 | 2017<br>年 | 2018<br>年 | 2019<br>年 | 2020<br>年 | 2021<br>年 | 2022<br>年 | 2023<br>年 | 2024<br>年    |   |   |
| ミゾゴイ | 営巣状況   | 0            | 3         | 0         | 1         | 0         | 1         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 1         | 0         | 3         | 1         | 2         | 2            | 0 |   |
|      | 内<br>訳 | 対象事業<br>実施区域 | 0         | 2         | 0         | 1         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 1         | 0         | 2         | 1         | 1            | 0 | 0 |
|      |        | 周辺地域         | 0         | 1         | 0         | 0         | 0         | 1         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 1         | 0         | 1            | 2 | 0 |

注：周辺地域は林内踏査調査地域（全体）（約2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

### c 評価結果

動物（ミゾゴイ）に関する鳴声状況は、工事前に比べて鳴声確認メッシュ数が増加していました。

一方、動物（ミゾゴイ）に関する営巣状況は、調査地域においては確認されませんでした。工事前については2009年及び2011年に営巣が確認されましたが、営巣が確認されていない年もあり、営巣確認数は年によって変動しています。

なお、評価書において、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による動物（ミゾゴイ）の環境保全措置は検討されていません。しかし、対象事業実施区域では、適度な間伐を実施し、本種の生息する樹林環境の創出・向上を図っていることから、本種が生息する樹林は保全され、全体として生息環境の変化を低減できたものと考えられます。また、本種の営巣期間には、草刈等の作業員に対して営巣が想定される場所や採餌場所への立入を一時的に制限しています。

また、施設完成後1年目においては、ミゾゴイの営巣は確認されませんでした。鳴声確認調査において多くの鳴声が確認され、目視でも多くの個体が確認されていることから、対象事業実施区域及びその近傍で営巣している可能性は高いと考えられます。

以上のことから、施設完成後1年目の調査において営巣が確認されていないものの、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は小さいと判断します。

今後については、森林・谷津田（里山）環境の指標種として、本種の生息環境が維持され、継続的に利用しているかを把握するためのモニタリング調査を実施する予定です。

イ ハチクマ

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

b 調査項目

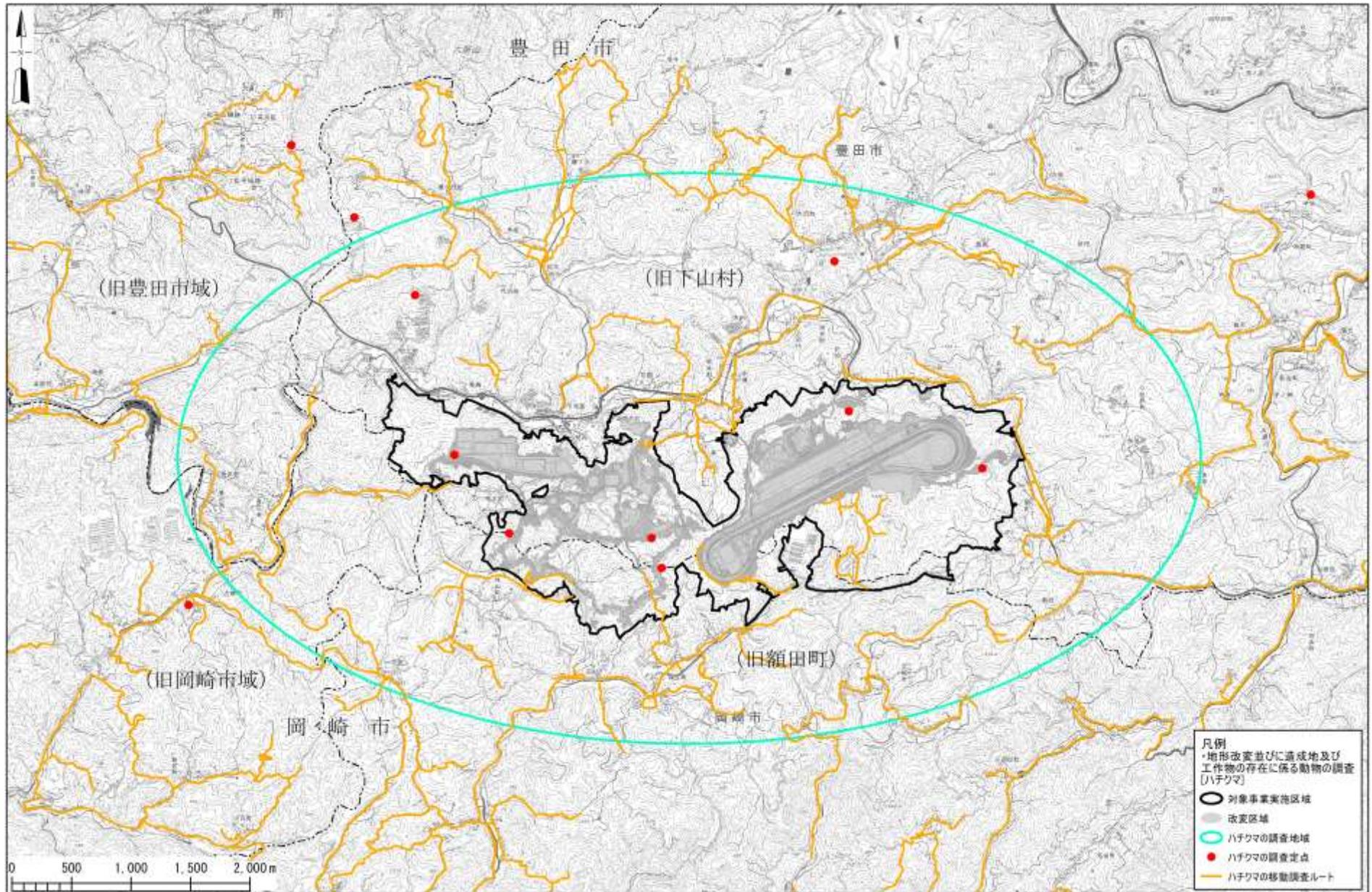
ハチクマ

（イ）調査地域・地点、調査期間等及び調査方法

a 営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）

（a）調査地域・地点

猛禽類の行動圏の広さを勘案して、対象事業実施区域から約 1km の範囲（約 2,000ha）を設定しました（図 4-11 参照）。



注：調査定点及び移動ルートは、過去の調査結果、今年に確認された飛翔等を踏まえ、調査地域の飛翔を適切に把握できるように設定した。

図 4-11 ハチクマの調査地域

(b) 調査期間等

飛翔確認調査の調査期間等は、表4-27に示すとおり、2月及び3月は月1回、4月から8月までは月2回、1回当たり3日間の調査を実施しました。

林内踏査調査の調査期間等は、表4-28に示すとおり、4月から8月までに月2回、1回当たり3日間の調査を実施しました。

表 4-27 飛翔確認調査の調査期間等

| 調査回   | 調査期間           |
|-------|----------------|
| 2月    | 2024年2月22日～24日 |
| 3月    | 2024年3月21日～23日 |
| 4月1回目 | 2024年4月11日～13日 |
| 4月2回目 | 2024年4月25日～27日 |
| 5月1回目 | 2024年5月6日～8日   |
| 5月2回目 | 2024年5月20日～22日 |
| 6月1回目 | 2024年6月6日～8日   |
| 6月2回目 | 2024年6月26日～28日 |
| 7月1回目 | 2024年7月4日～6日   |
| 7月2回目 | 2024年7月18日～20日 |
| 8月1回目 | 2024年8月8日～10日  |
| 8月2回目 | 2024年8月26日～28日 |

注：調査は、ハチクマとサシバを一体的に実施した。

表 4-28 林内踏査調査の調査期間等

| 調査回   | 調査期間           |
|-------|----------------|
| 4月1回目 | 2024年4月11日～13日 |
| 4月2回目 | 2024年4月25日～27日 |
| 5月1回目 | 2024年5月6日～8日   |
| 5月2回目 | 2024年5月20日～22日 |
| 6月1回目 | 2024年6月6日～8日   |
| 6月2回目 | 2024年6月26日～28日 |
| 7月1回目 | 2024年7月4日～6日   |
| 7月2回目 | 2024年7月18日～20日 |
| 8月1回目 | 2024年8月8日～10日  |
| 8月2回目 | 2024年8月26日～28日 |

注：調査は、ハチクマとサシバを一体的に実施した。

**(c) 調査方法**

飛翔確認調査は、定点調査及び移動調査により、1日8時間の目視確認を行いました。飛翔が確認された場合には、時刻、成鳥・亜成鳥・幼鳥の別、飛翔ルート、止まり場所、行動等を記録しました。

林内踏査調査は、飛翔確認調査の結果を参考に、繁殖への影響を考慮し、対象種の繁殖前期には林道等から鳴声を確認するなど営巣場所の大まかな推定を行い、繁殖後期には動物への調査圧に留意しながら、営巣木の特定を行いました。なお、7月から8月までを繁殖後期の目安としました。

**b 繁殖状況調査（目視観察調査）****(a) 調査地域・地点**

営巣確認調査において、ハチクマの営巣が確認された地点としました。

**(b) 調査期間等**

ハチクマの営巣確認後から巣立ちまでの間、林内踏査調査時に調査を実施しました。

**(c) 調査方法**

繁殖状況調査は、できる限り調査圧をかけないように目視確認を行い、繁殖に関する指標行動（繁殖ステージ、忌避行動）、繁殖結果（巣立ち雛数）等を記録しました。

**(ウ) 調査結果****a 営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）**

ハチクマの営巣確認調査結果は表4-29に、ハチクマの飛翔確認調査結果は図4-12に示すとおりです。

ハチクマの営巣は、周辺地域のみ3箇所を確認されました。

表4-29 ハチクマの営巣確認調査結果

(単位：箇所)

| 調査項目 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 計 |
|------|----------|------|---|
| ハチクマ | 0        | 3    | 3 |

注：周辺地域は調査地域（約2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

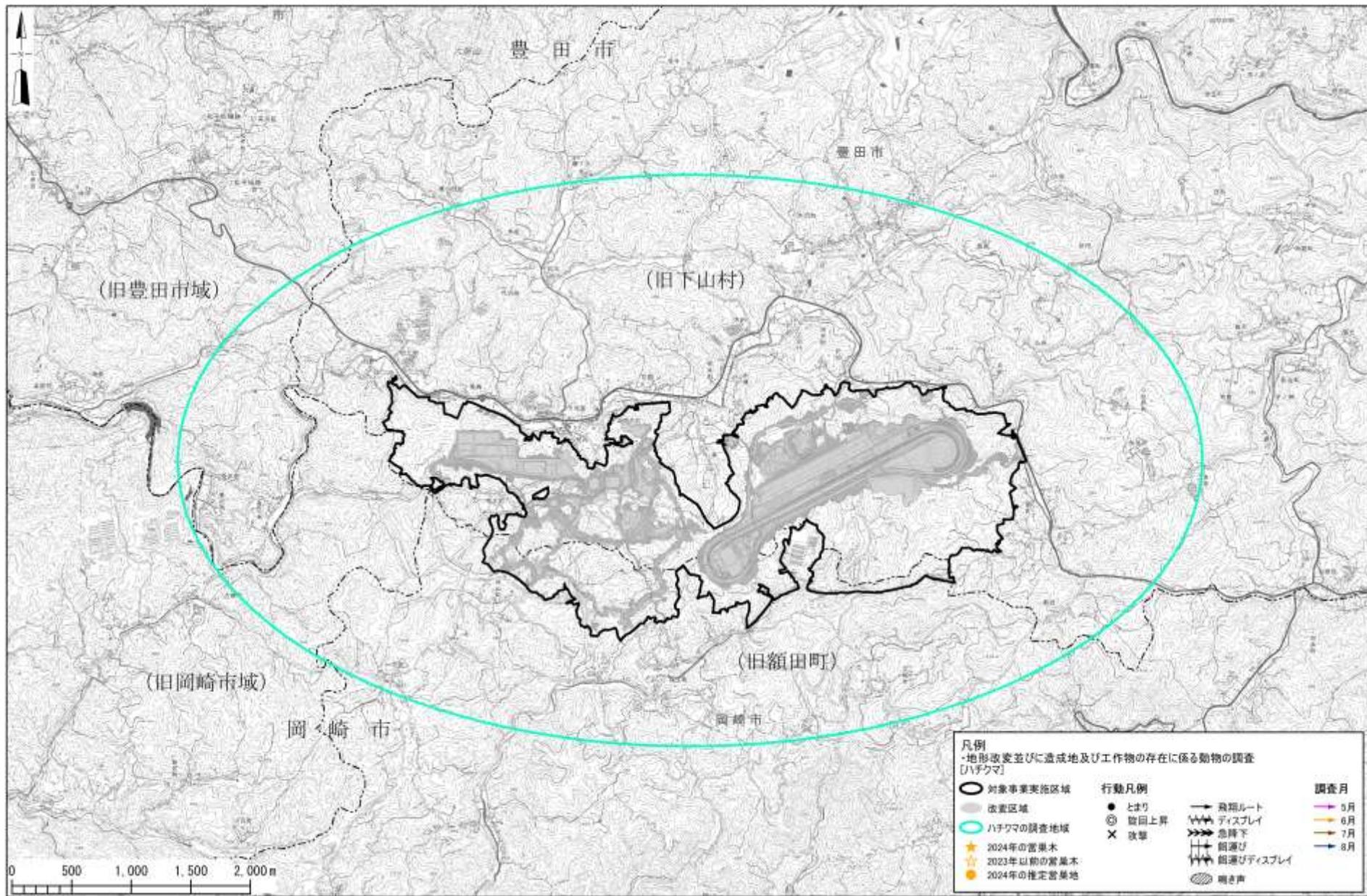


図 4-12 ハチクマの飛行確認調査結果

非公開情報

## b 繁殖状況調査（目視観察調査）

ハチクマの繁殖状況調査結果は表 4-30 及び図 4-13 に示すとおりです。

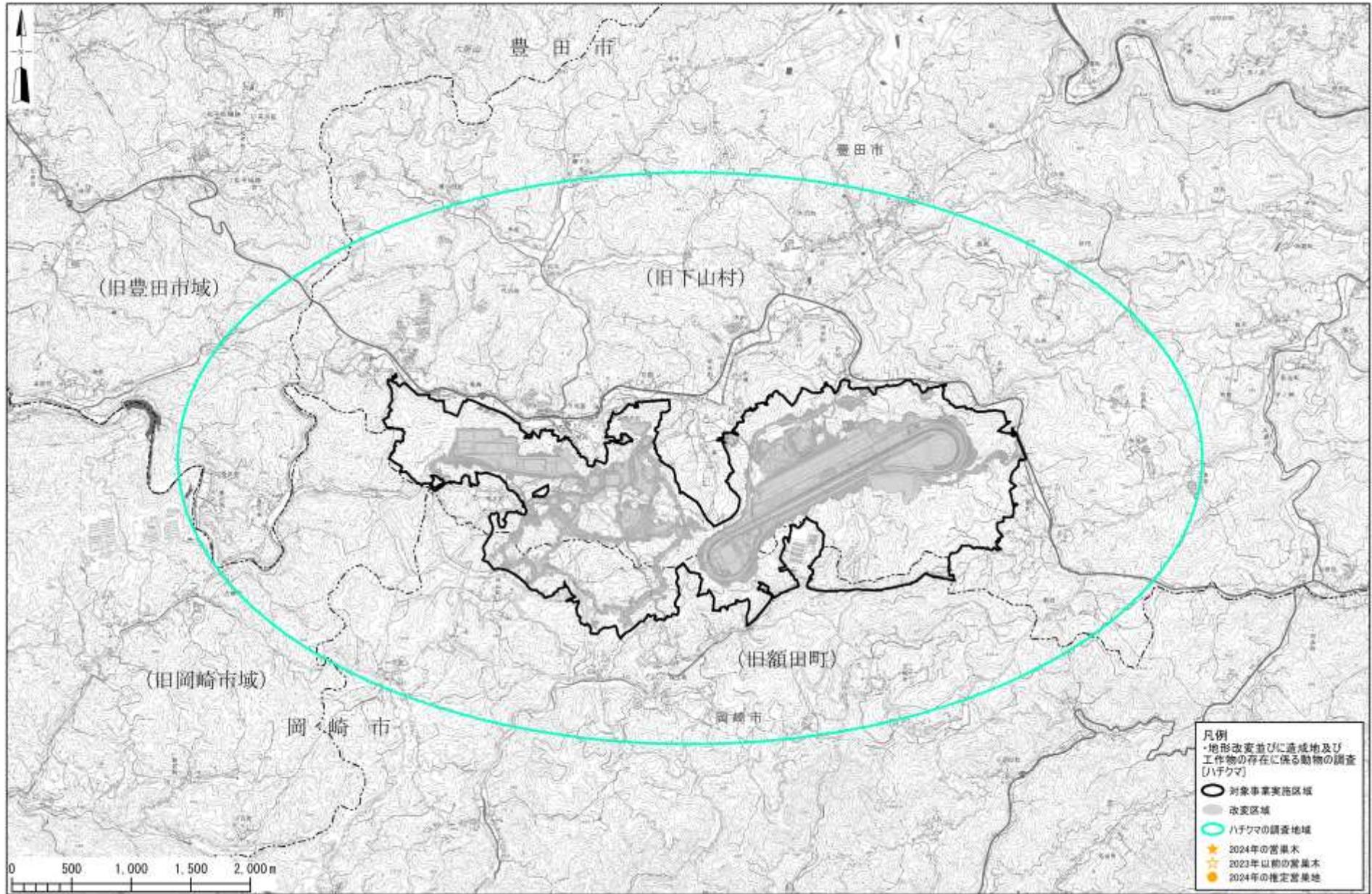
ハチクマについては、周辺地域で営巣が確認された 3 箇所において、それぞれ幼鳥 1 羽の巣立ちが確認されました。

表 4-30 ハチクマの繁殖状況調査結果

| 巣番号       | 2024 年 |          | 備考 |
|-----------|--------|----------|----|
|           | 繁殖状況   | 巣立ち雛数（羽） |    |
|           |        |          |    |
|           |        |          |    |
|           |        |          |    |
| 営巣確認数（箇所） | 3      |          |    |

注：繁殖状況の内容は以下のとおりである。

- ◎：巣立ちした幼鳥が確認された（繁殖成功）
- ：巣内雛又は繁殖の痕跡が確認されたが、巣立ちした幼鳥は確認されなかった（繁殖確認）
- ：繁殖行動が確認されたが、繁殖途中で失敗した



注：巣番号横のカッコ内の記号は、表 4-30 の繁殖状況の記号と対応する。

図 4-13 ハチクマの繁殖状況調査結果

## （エ）調査結果の評価

### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-31 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う動物への影響を総合的に評価しました。

表 4-31 ハチクマの評価指標

| 調査項目 | 調査方法                      | 評価指標                     |
|------|---------------------------|--------------------------|
| ハチクマ | 営巣確認調査<br>（飛翔確認調査、林内踏査調査） | 営巣状況<br>※過去の営巣状況との比較等    |
|      | 繁殖状況調査<br>（目視観察調査）        | 繁殖状況<br>※繁殖ステージ、忌避行動の有無等 |

### b 調査結果の整理・解析

#### （a）営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）

工事前（2008年から2011年まで）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年）におけるハチクマの営巣状況は、表 4-32 及び図 4-14 に示すとおりです。

施設完成後1年目（2024年）におけるハチクマの営巣は、3箇所を確認されました。工事前には1箇所から3箇所までの営巣が確認され、そのうち対象事業実施区域において1箇所を確認されましたが、年によっては周辺地域のみで営巣が確認されており、営巣確認数は変動しています。

表 4-32 工事前、工事中及び施設完成後1年目におけるハチクマの営巣状況

(単位：箇所)

| 調査項目 |      | 工事前          |           |           |           | 工事中       |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           | 施設完成<br>後1年目 |   |
|------|------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|---|
|      |      | 2008<br>年    | 2009<br>年 | 2010<br>年 | 2011<br>年 | 2012<br>年 | 2013<br>年 | 2014<br>年 | 2015<br>年 | 2016<br>年 | 2017<br>年 | 2018<br>年 | 2019<br>年 | 2020<br>年 | 2021<br>年 | 2022<br>年 | 2023<br>年 | 2024<br>年    |   |
| ハチクマ | 営巣状況 | 1            | 3         | 2         | 3         | 3         | 3         | 3         | 2         | 4         | 3         | 1         | 2         | 3         | 4         | 4         | 4         | 3            |   |
|      | 内訳   | 対象事業<br>実施区域 | 1         | 0         | 1         | 1         | 0         | 2         | 0         | 0         | 1         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0         | 0            | 0 |
|      |      | 周辺地域         | 0         | 3         | 1         | 2         | 3         | 1         | 3         | 2         | 3         | 3         | 1         | 2         | 3         | 4         | 4         | 4            | 3 |

注：周辺地域は調査地域（約2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

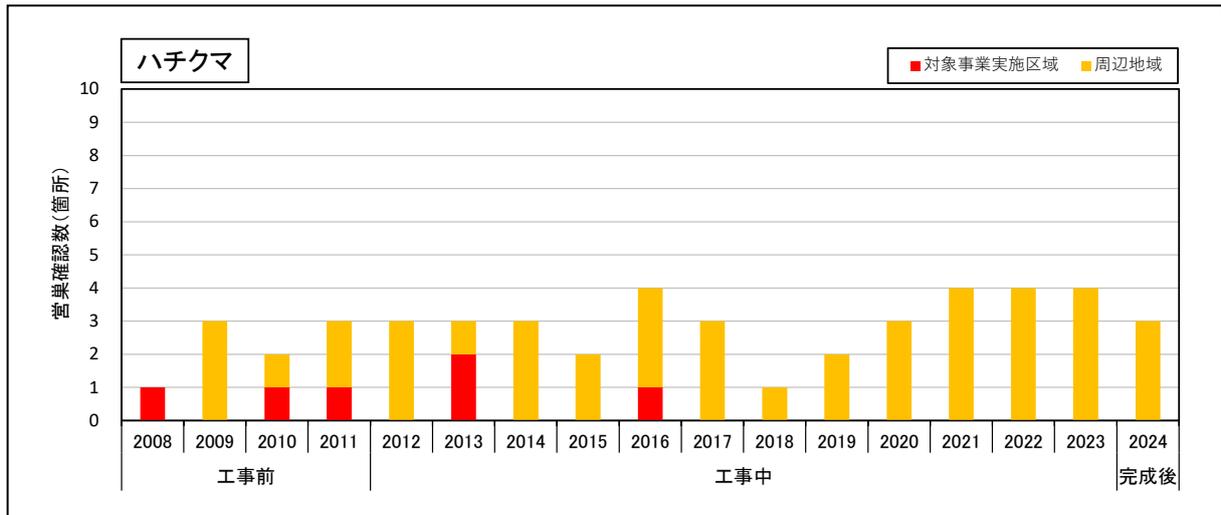


図 4-14 工事前、工事中及び施設完成後 1 年目におけるハチクマの営巣状況

(b) 繁殖状況調査（目視観察調査）

工事前（2008 年から 2011 年まで）、工事中（2012 年から 2023 年まで）及び施設完成後 1 年目（2024 年）におけるハチクマの繁殖状況は表 4-33 に示すとおりです。

施設完成後 1 年目（2024 年）におけるハチクマの繁殖については、3 ペアの繁殖が確認され、3 羽の幼鳥の巣立ちが確認されました。工事前には 1 ペアから 3 ペアまでの繁殖が確認され、1 羽から 5 羽までの幼鳥の巣立ちが確認されており、年によって変動しています。

表 4-33 工事前、工事中及び施設完成後 1 年目におけるハチクマの繁殖状況

| 巣番号       | 工事前   |          |       |          |       |          |       |          | 工事中   |          |       |          |       |          |       |          | 施設完成後1年目 |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|-----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|----------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|----------|-------|--|--|
|           | 2008年 |          | 2009年 |          | 2010年 |          | 2011年 |          | 2012年 |          | 2013年 |          | 2014年 |          | 2015年 |          | 2016年    |          | 2017年 |          | 2018年 |          | 2019年 |          | 2020年 |          | 2021年 |          | 2022年 |          | 2023年 |          | 2024年 |  |  |
|           | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況     | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) | 繁殖状況  | 巣立ち雛数(羽) |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
|           |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |          |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |          |       |  |  |
| 営巣確認数(箇所) | 1     | 3        | 2     | 3        | 3     | 3        | 3     | 3        | 2     | 4        | 3     | 1        | 2     | 3        | 4     | 4        | 4        | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 4     | 4        | 3     |  |  |

注：1. 網掛けは対象事業実施区域での繁殖確認を示す。  
 2. 繁殖状況の内容は以下のとおりである。  
 ◎：巣立ちした幼鳥が確認された（繁殖成功）  
 ○：巣内雛又は繁殖の痕跡が確認されたが、巣立ちした幼鳥は確認されなかった（繁殖確認）  
 ●：繁殖行動が確認されたが、繁殖途中で失敗した  
 -：当該年には繁殖が確認されなかった

### c 評価結果

動物（ハチクマ）に関する営巣状況は、工事前と同程度でした。なお、対象事業実施区域では2017年以降ハチクマの営巣が確認されていませんが、工事前においても周辺地域のみで営巣が確認されている年もあり、営巣確認数は年によって変動しています。

また、動物（ハチクマ）に関する繁殖状況は、3ペアの繁殖が確認され、3羽の幼鳥の巣立ちが確認されました。工事前においても繁殖確認数は年によって変動しています。

なお、評価書において、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による動物（ハチクマ）の環境保全措置は検討されていません。しかし、対象事業実施区域では、適度な間伐を実施し、本種の生息する樹林環境の創出・向上を図っていることから、本種が生息する樹林は保全され、全体として生息環境の変化を低減できたものと考えられます。また、本種の営巣期間には、草刈等の作業員に対して営巣が想定される場所や採餌場所への立入を一時的に制限しています。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果においては、対象事業実施区域で営巣が確認されていないものの、動物（ハチクマ）の営巣状況及び繁殖状況はこれまでの年変動の範囲内にあり、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は地域個体群としては小さいと判断します。

ウ サシバ

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

b 調査項目

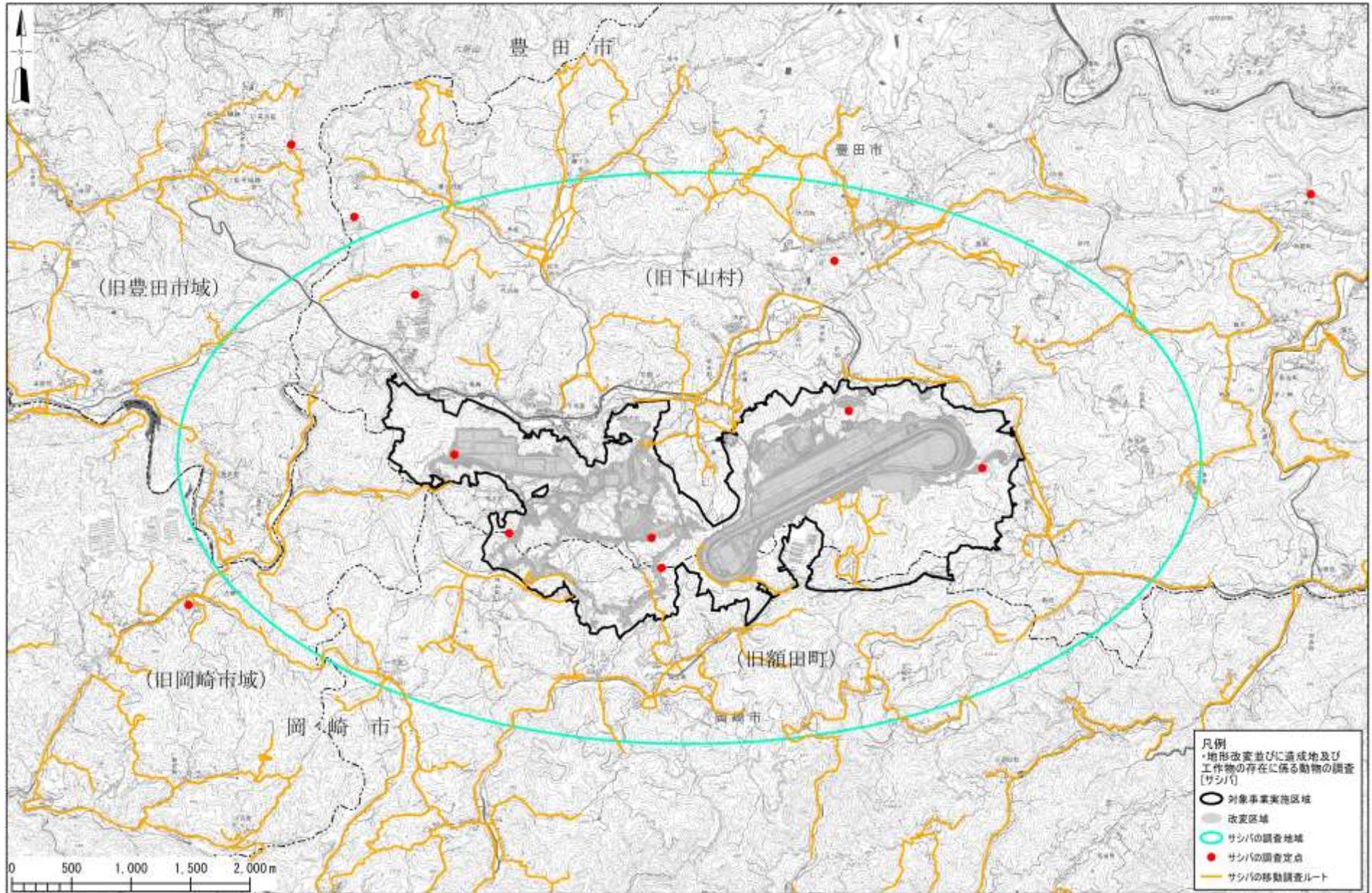
サシバ

（イ）調査地域・地点、調査期間等及び調査方法

a 営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）

（a）調査地域・地点

猛禽類の行動圏の広さを勘案して、対象事業実施区域から約 1km の範囲（約 2,000ha）を設定しました（図 4-15 参照）。



注：調査定点及び移動ルートは、過去の調査結果、今年に確認された飛翔等を踏まえ、調査地域の飛翔を適切に把握できるように設定した。

図 4-15 サシバの調査地域

(b) 調査期間等

飛翔確認調査の調査期間等は、表4-34に示すとおり、2月及び3月は月1回、4月から8月までは月2回、1回当たり3日間の調査を実施しました。

林内踏査調査の調査期間等は、表4-35に示すとおり、4月から8月までに月2回、1回当たり3日間の調査を実施しました。

表 4-34 飛翔確認調査の調査期間等

| 調査回   | 調査期間           |
|-------|----------------|
| 2月    | 2024年2月22日～24日 |
| 3月    | 2024年3月21日～23日 |
| 4月1回目 | 2024年4月11日～13日 |
| 4月2回目 | 2024年4月25日～27日 |
| 5月1回目 | 2024年5月6日～8日   |
| 5月2回目 | 2024年5月20日～22日 |
| 6月1回目 | 2024年6月6日～8日   |
| 6月2回目 | 2024年6月26日～28日 |
| 7月1回目 | 2024年7月4日～6日   |
| 7月2回目 | 2024年7月18日～20日 |
| 8月1回目 | 2024年8月8日～10日  |
| 8月2回目 | 2024年8月26日～28日 |

注：調査は、ハチクマとサシバを一体的に実施した。

表 4-35 林内踏査調査の調査期間等

| 調査回   | 調査期間           |
|-------|----------------|
| 4月1回目 | 2024年4月11日～13日 |
| 4月2回目 | 2024年4月25日～27日 |
| 5月1回目 | 2024年5月6日～8日   |
| 5月2回目 | 2024年5月20日～22日 |
| 6月1回目 | 2024年6月6日～8日   |
| 6月2回目 | 2024年6月26日～28日 |
| 7月1回目 | 2024年7月4日～6日   |
| 7月2回目 | 2024年7月18日～20日 |
| 8月1回目 | 2024年8月8日～10日  |
| 8月2回目 | 2024年8月26日～28日 |

注：調査は、ハチクマとサシバを一体的に実施した。

**(c) 調査方法**

飛翔確認調査は、定点調査及び移動調査により、1日8時間の目視確認を行いました。飛翔が確認された場合には、時刻、成鳥・亜成鳥・幼鳥の別、飛翔ルート、止まり場所、行動等を記録しました。

林内踏査調査は、飛翔確認調査の結果を参考に、繁殖への影響を考慮し、対象種の繁殖前期には林道等から鳴声を確認するなど営巣場所の大まかな推定を行い、繁殖後期には動物への調査圧に留意しながら、営巣木の特定を行いました。なお、6月から8月までを繁殖後期の目安としました。

**b 繁殖状況調査（目視観察調査）****(a) 調査地域・地点**

営巣確認調査において、サシバの営巣が確認された地点としました。

**(b) 調査期間等**

サシバの営巣確認後から巣立ちまでの間、林内踏査調査時に調査を実施しました。

**(c) 調査方法**

繁殖状況調査は、できる限り調査圧をかけないように目視確認を行い、繁殖に関する指標行動（繁殖ステージ、忌避行動）、繁殖結果（巣立ち雛数）等を記録しました。

**(ウ) 調査結果****a 営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）**

サシバの営巣確認調査結果は表4-36に、サシバの飛翔確認調査結果は図4-16に示すとおりです。

サシバの営巣は、7箇所を確認されました。その内訳は、対象事業実施区域が3箇所、周辺地域が4箇所でした。

表4-36 サシバの営巣確認調査結果

(単位：箇所)

| 調査項目 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 計 |
|------|----------|------|---|
| サシバ  | 3        | 4    | 7 |

注：周辺地域は調査地域（約2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

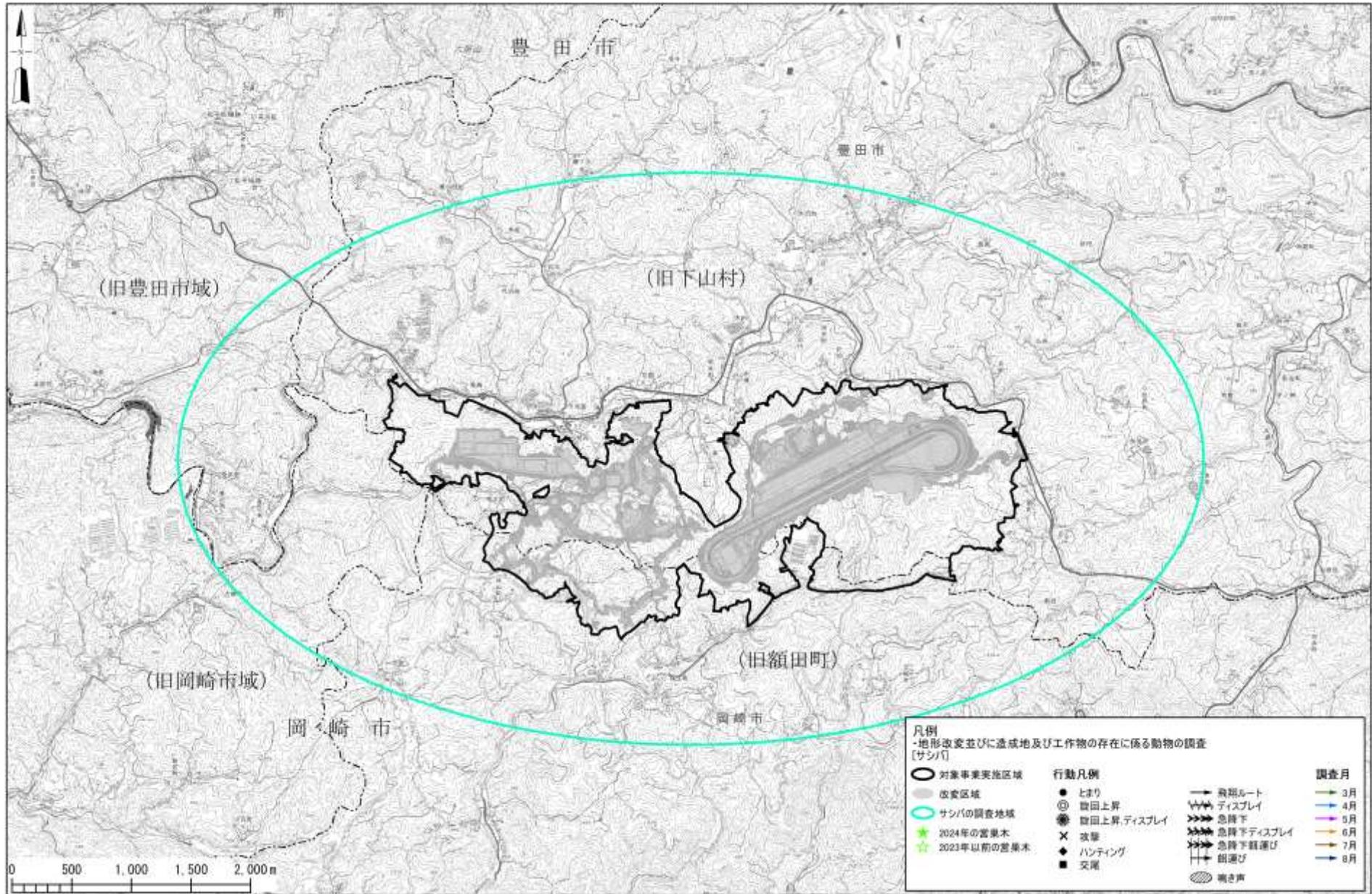


図 4-16 サシバの飛行確認調査結果

非公開情報

## b 繁殖状況調査（目視観察調査）

サシバの繁殖状況調査結果は表 4-37 及び図 4-17 に示すとおりです。

サシバについては、対象事業実施区域で営巣が確認された3箇所のうち2箇所において、それぞれ幼鳥1羽、若しくは、2羽の巣立ちが確認されました。残りの1箇所については、巣内に巣材を搬入した痕跡があり、繁殖の痕跡を確認しましたが、その後の調査で雛・幼鳥とも確認されなかったため、繁殖途中で失敗したと判断しました。また、周辺地域で営巣が確認された4箇所において、それぞれ幼鳥1羽、若しくは、2羽の巣立ちが確認されました。

表 4-37 サシバの繁殖状況調査結果

| 巣番号       | 2024年 |          | 備考 |
|-----------|-------|----------|----|
|           | 繁殖状況  | 巣立ち雛数（羽） |    |
|           |       |          |    |
|           |       |          |    |
|           |       |          |    |
|           |       |          |    |
|           |       |          |    |
|           |       |          |    |
| 営巣確認数（箇所） | 7     |          |    |

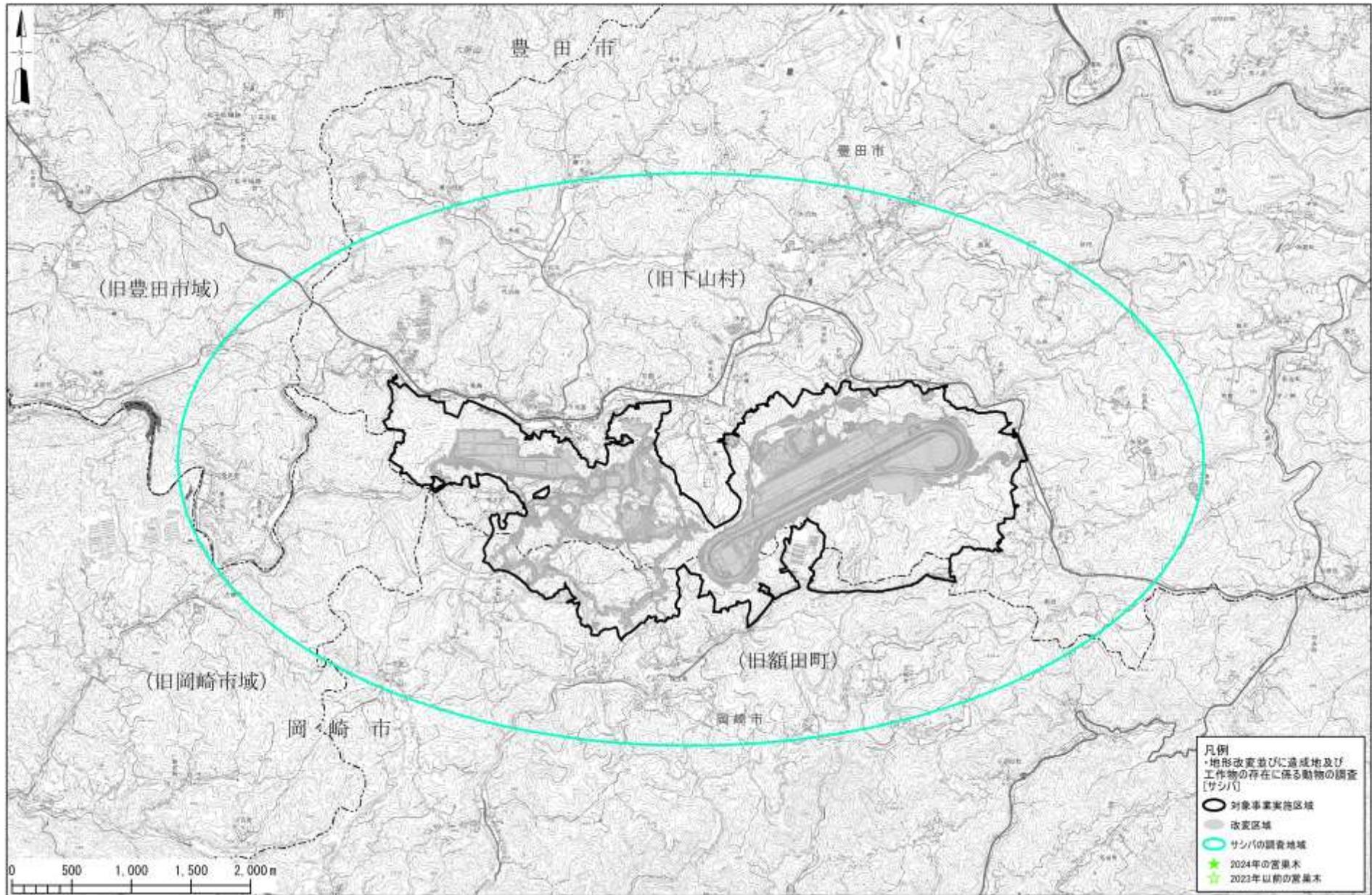
注：1. 繁殖状況の内容は以下のとおりである。

◎：巣立ちした幼鳥が確認された（繁殖成功）

○：巣内雛又は繁殖の痕跡が確認されたが、巣立ちした幼鳥は確認されなかった（繁殖確認）

●：繁殖行動が確認されたが、繁殖途中で失敗した

2. 巣立ち雛数について、及び はそれぞれ巣内雛が2羽及び3羽確認され、そのうち1羽の巣立ちが確認された。



注：巣番号横のカッコ内の記号は、表 4-37 の繁殖状況の記号と対応する。

図 4-17 サシバの繁殖状況調査結果

## （エ）調査結果の評価

### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項及び環境保全措置等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-38 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う動物への影響を総合的に評価しました。

表 4-38 サシバの評価指標

| 調査項目 | 調査方法                      | 評価指標                     |
|------|---------------------------|--------------------------|
| サシバ  | 営巣確認調査<br>(飛翔確認調査、林内踏査調査) | 営巣状況<br>※過去の営巣状況との比較等    |
|      | 繁殖状況調査<br>(目視観察調査)        | 繁殖状況<br>※繁殖ステージ、忌避行動の有無等 |

### b 環境保全措置の実施状況

環境保全措置の実施状況は、表 4-39 に示すとおりです。

表 4-39 環境保全措置の実施状況

| 環境要素        | 影響要因                 | 環境保全措置の実施状況   |
|-------------|----------------------|---|
| 動物<br>(サシバ) | 「地形改変並びに造成地及び工作物の存在」 | <p>樹林環境の創出・向上<br/>評価書及び工事着工前までの調査で確認された営巣地周辺等において、地形及び植生等を考慮し、水田・湿地環境周辺での植生転換により営巣木となるアカマツや生息環境となる樹林の広葉樹林化を図るため、適度な間伐等を実施するなど、樹林環境を整備した。</p> <p>水田・湿地環境の創出・向上<br/>評価書時の休耕田等を復田等により水田・湿地環境を整備するとともに、水田等で適度な代掻きや減農薬を実施するなど、本種の生息が期待できる水田・湿地環境を整備した。<br/>なお、水田・湿地環境の創出に当たっては、サシバがカエル等を採餌しやすいように、畦幅を広くするとともに、止まり木を設置した。</p> <p>また、樹林環境の創出・向上及び水田・湿地環境の創出・向上以外に、草刈等の作業員に対して営巣箇所近傍の採餌場所への立入を一時的に制限した。</p> |

**c 調査結果の整理・解析**

**(a) 営巣確認調査（飛翔確認調査、林内踏査調査）**

工事前（2008年から2011年まで）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年）におけるサシバの営巣状況は、表4-40及び図4-18に示すとおりです。

施設完成後1年目（2024年）におけるサシバの営巣は、7箇所を確認されました。その内訳は、対象事業実施区域が3箇所、周辺地域が4箇所でした。工事前には7箇所から12箇所までの営巣が確認されており、その内訳は、対象事業実施区域が2箇所、若しくは、3箇所、周辺地域が5箇所から9箇所までであり、年によって変動しています。

表 4-40 工事前、工事中及び施設完成後 1 年目におけるサシバの営巣状況

(単位：箇所)

| 調査項目 |      | 工事前          |           |           |           | 工事中       |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           |           | 施設完成<br>後1年目 |   |
|------|------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------|---|
|      |      | 2008<br>年    | 2009<br>年 | 2010<br>年 | 2011<br>年 | 2012<br>年 | 2013<br>年 | 2014<br>年 | 2015<br>年 | 2016<br>年 | 2017<br>年 | 2018<br>年 | 2019<br>年 | 2020<br>年 | 2021<br>年 | 2022<br>年 | 2023<br>年 | 2024<br>年    |   |
| サシバ  | 営巣状況 | 7            | 11        | 12        | 8         | 6         | 8         | 6         | 6         | 6         | 5         | 6         | 7         | 6         | 6         | 6         | 6         | 7            |   |
|      | 内訳   | 対象事業<br>実施区域 | 2         | 3         | 3         | 3         | 2         | 2         | 1         | 1         | 1         | 1         | 1         | 1         | 2         | 1         | 1         | 1            | 3 |
|      |      | 周辺地域         | 5         | 8         | 9         | 5         | 4         | 6         | 5         | 5         | 5         | 4         | 5         | 6         | 4         | 5         | 5         | 5            | 4 |

注：周辺地域は調査地域（約 2,000ha）から対象事業実施区域（650.8ha）を除く範囲を示す。

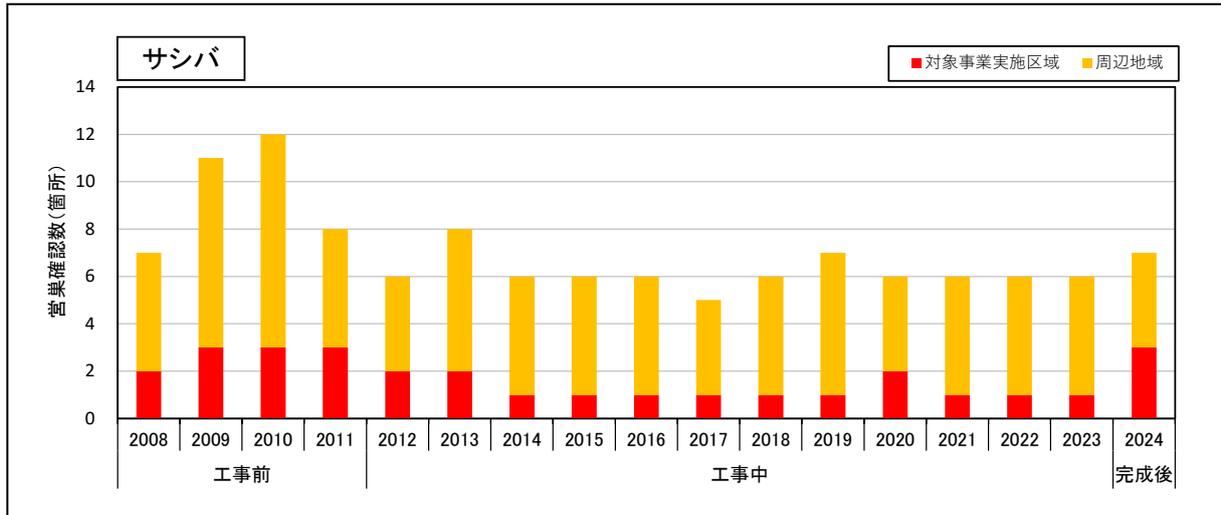


図 4-18 工事前、工事中及び施設完成後1年目におけるサシバの営巣状況

(b) 繁殖状況調査（目視観察調査）

工事前（2008年から2011年まで）、工事中（2012年から2023年まで）及び施設完成後1年目（2024年）におけるサシバの繁殖状況は表4-41に示すとおりです。

施設完成後1年目（2024年）におけるサシバの繁殖については、7ペアの繁殖が確認され、繁殖途中で失敗した1ペアを除き9羽の幼鳥の巣立ちが確認されました。工事前には7ペアから12ペアまでの繁殖が確認され、繁殖途中で失敗したものを除き5羽から16羽までの幼鳥の巣立ちが確認されており、年によって変動しています。



d 評価結果

動物（サシバ）に関する営巣状況は、工事前と同程度でした。工事前においても営巣確認数は年によって変動しています。

また、動物（サシバ）に関する繁殖状況は、7ペアの繁殖が確認され、繁殖途中で失敗した1ペアを除き9羽の幼鳥の巣立ちが確認されました。工事前においても繁殖確認数は年によって変動しています。

なお、環境保全措置については、評価書及び工事着工前までの調査で確認された営巣地周辺等において、地形及び植生等を考慮し、水田・湿地環境周辺での植生転換により営巣木となるアカマツや生息環境となる樹林の広葉樹林化を図るため、適度な間伐等を実施するなど、樹林環境の創出・向上を行いました。また、評価書時の休耕田等を復田等により水田・湿地環境を整備するとともに、水田等で適度な代掻きや減農薬を実施するなど、本種の生息が期待できる水田・湿地環境の創出・向上を行いました。

また、樹林環境の創出・向上及び水田・湿地環境の創出・向上以外に、草刈等の作業員に対して営巣箇所近傍の採餌場所への立入を一時的に制限しました。

以上のことから、施設完成後1年目の環境調査結果においては、動物（サシバ）の営巣状況及び繁殖状況はこれまでの年変動の範囲内にあり、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は小さいと判断します。

今後については、森林・谷津田（里山）の整備・維持管理を継続し、森林・谷津田（里山）環境の指標種として、本種の生息環境が維持され、継続的に利用しているかを把握するためのモニタリング調査を実施する予定です。

**エ ムササビ等**

**（ア）影響要因及び調査項目**

**a 影響要因**

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

**b 調査項目**

ムササビ、カヤネズミ、テン、アナグマ、サシバ、コサメビタキ、シロマダラ、アカハライモリ、ツチガエル、ホトケドジョウ、メダカ、オオアメンボ、コオイムシ、ヒメタイコウチ、オオカモドキサシガメ、クロゲンゴロウ、エゾコガムシ、イトウホソバトビケラ、クロヒカゲモドキ、オオヒカゲ、カネコトタテグモ、コガネグモ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ、アカイロトリノフンダマシ、ミナミコモリグモ、ヒラベッコウ及びトウカイビロウドマイマイ

**（イ）調査地域・地点**

対象事業実施区域内で環境保全措置を実施した10地区としました（図4-19参照）。

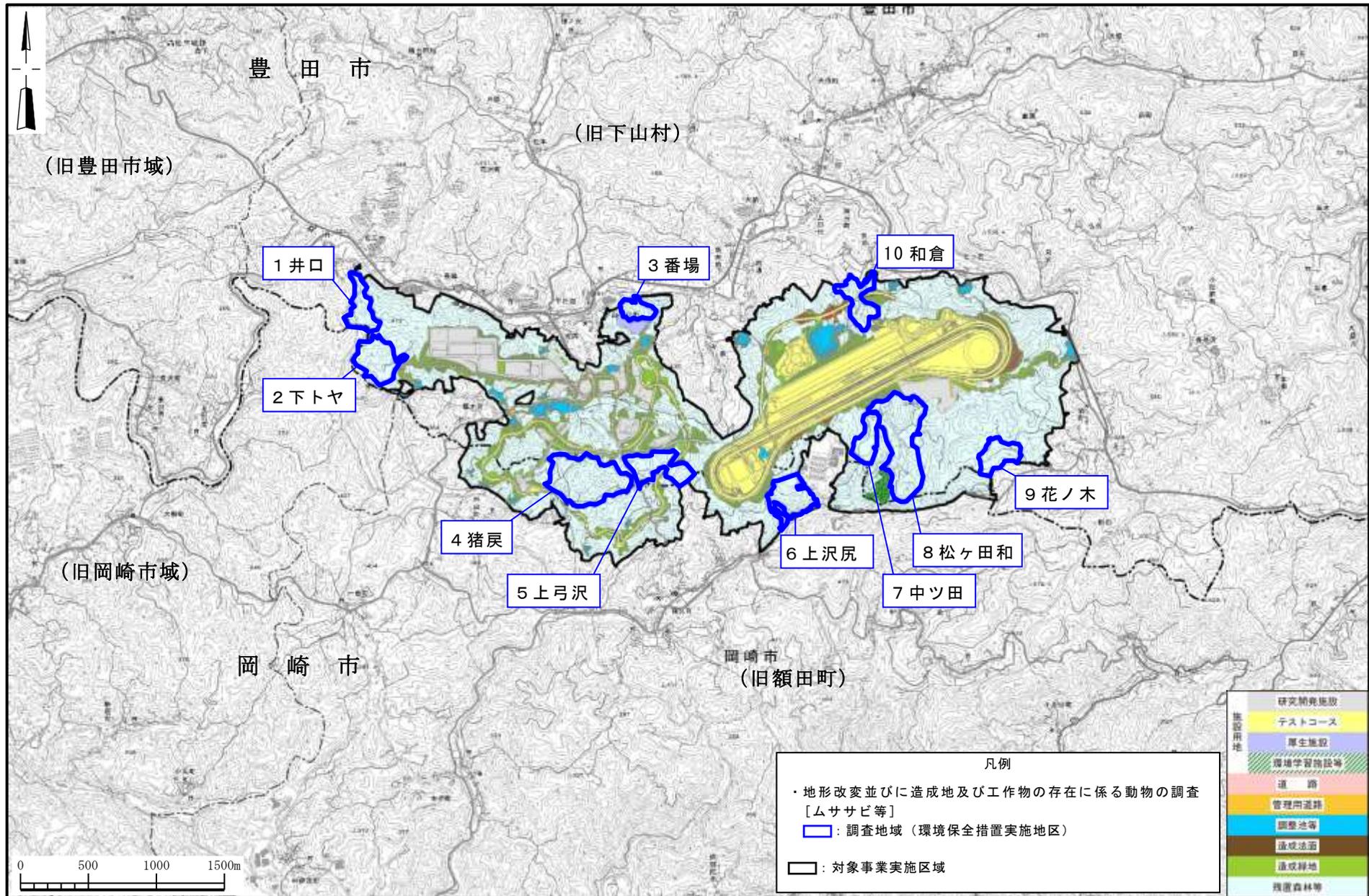


図 4-19 ムササビ等の調査地域

## （ウ）調査期間等

対象種の生態を踏まえ、表 4-42 に示すとおり、ムササビ等の生息等の確認に適切な時期としました。

表 4-42 ムササビ等の調査期間等

| 分類   | 調査実施日   |
|------|---|
| 哺乳類  | 秋季：2024年10月2～5日、11月11～14日<br>冬季：2025年1月22～24日、2月10～13日  |
| 鳥類   | 春季：2024年4月11～13、25～27日、5月1～3、6～10、18～22日<br>夏季：2024年6月6～8、26～28日、7月4～6、18～20日、8月8～10、26～28日                         |
| は虫類  | 春季：2024年5月29日<br>夏季：2024年7月18日<br>秋季：2024年10月14日  |
| 両生類  | 春季：2024年5月27日<br>夏季：2024年6月19、20日   |
| 魚類   | 夏季：2024年8月10、11日<br>秋季：2024年10月21～25日   |
| 昆虫類  | 春季：2024年4月8、9日、5月9、21、22、27、30、31日、2025年3月13、14日<br>夏季：2024年7月8日、8月6、19～21日<br>秋季：2024年9月23～25日<br>冬季：2025年2月17、18日 |
| クモ類  | 夏季：2024年6月3～5日、7月29～31日、8月19、20日  |
| 陸産貝類 | 春季：2024年5月15、16、24日<br>夏季：2024年7月9、11、18日<br>秋季：2024年9月10、17、19日  |

**（エ）調査方法**

**a 生息確認調査**

生息確認調査は、以下の方法を基本としました。

哺乳類：フィールドサイン調査

鳥類：ラインセンサス調査、ポイントセンサス調査、任意観察調査

は虫類：任意観察調査

両生類：採集調査、任意観察調査

魚類：採集調査

昆虫類：採集調査

クモ類：採集調査、任意観察調査

陸産貝類：採集調査

**b 生息環境調査（同環境生息・生育種調査）**

生息環境調査（同環境生息・生育種調査）は、以下の方法を基本として、生息確認調査と一体で調査を実施しました。

哺乳類：フィールドサイン調査、トラップ調査

鳥類：ラインセンサス調査、ポイントセンサス調査、任意観察調査

は虫類：任意観察調査

両生類：採集調査、任意観察調査

魚類：採集調査

昆虫類：採集調査、任意観察調査

クモ類：採集調査、任意観察調査

陸産貝類：採集調査

**c 生息環境調査（生息場調査）**

生息環境調査（生息場調査）は、植生調査及び湿地調査等を実施しました。なお、各対象種の調査方法は、調査計画書（基本方針）巻末の参考資料に示すとおりです。

## （オ）調査結果

## a 生息確認調査

ムササビ等の生息確認調査結果は、表 4-43 に示すとおりです。

ムササビ等の生息確認調査の調査項目については、29 項目のうち、21 項目において生息が確認されました。

表 4-43(1) ムササビ等の生息確認調査結果

| 分類  | 調査項目        | 定量化の方法                            | 単位                 | 全地区   |
|-----|-------------|-----------------------------------|--------------------|-------|
| 哺乳類 | ムササビ        | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量        | 確認回数/調査<br>回数      | 11/24 |
|     | テン          |                                   |                    | 10/28 |
|     | アナグマ        |                                   |                    | 1/28  |
|     | カヤネズミ       | 調査面積当たりの確認数<br>(巣の数)により定量         | 巣の数/ha             | 10.0  |
| 鳥類  | サシバ<br>(営巣) | 調査面積当たりの確認数<br>(営巣数)により定量         | 営巣数/地区             | 0.0   |
|     | サシバ<br>(採餌) | 調査回数当たりの確認数<br>(採餌行動の回数)により<br>定量 | 採餌行動の回数<br>/調査回数   | 1/16  |
|     | コサメビタキ      | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量        | 確認回数/調査<br>回数      | 8/21  |
| は虫類 | シロマダラ       | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量        | 確認回数/調査<br>回数      | 0/3   |
| 両生類 | アカハライモリ     | 調査面積当たりの確認数<br>(個体数)により定量         | 個体数/ha             | 6.3   |
|     | ツチガエル       | 調査面積当たりの確認数<br>(地点数)により定量         | 地点数(オスの<br>個体数)/ha | 2.2   |
| 魚類  | ホトケドジョウ     | 調査面積当たりの確認数<br>(個体数)により定量         | 個体数/m <sup>2</sup> | 1.0   |
|     | メダカ         |                                   |                    | 1.7   |

注：メダカは、レッドリストあいち 2015（2015年1月）で、従来のメダカがミナミメダカとキタノメダカに細分化され、愛知県にはミナミメダカが分布することから、「ミナミメダカ」に和名変更されたが、本書においては、評価書の記載に合わせ、「メダカ」と表記する。

表 4-43(2) ムササビ等の生息確認調査結果

| 分類   | 調査項目             | 定量化の方法                     | 単位                    | 全地区                        |
|------|------------------|----------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 昆虫類  | オオアメンボ           | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量 | 確認回数/調査<br>回数         | 4/6                        |
|      | コオイムシ            |                            |                       | 2/2                        |
|      | ヒメタイコウチ          | 調査面積当たりの確認数<br>(個体数)により定量  | 個体数/100m <sup>2</sup> | 0.1                        |
|      | クロゲンゴロウ          | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量 | 確認回数/調査<br>回数         | 3/4                        |
|      | エゾコガムシ           |                            |                       | 4/4                        |
|      | オオカモドキサ<br>シガメ   |                            |                       | 0/4                        |
|      | イトウホソバト<br>ビケラ   |                            |                       | 6/6                        |
|      | クロヒカゲモド<br>キ     |                            |                       | 0/6                        |
|      | オオヒカゲ            |                            |                       | 0/6                        |
| クモ類  | カネコトタテグ<br>モ     |                            |                       | 調査面積当たりの確認数<br>(巣穴の数)により定量 |
|      | コガネグモ            | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量 | 確認回数/調査<br>回数         | 3/9                        |
|      | トリノフンダマ<br>シ     |                            |                       | 0/12                       |
|      | シロオビトリノ<br>フンダマシ |                            |                       | 0/12                       |
|      | アカイロトリノ<br>フンダマシ |                            |                       | 2/12                       |
|      | ミナミコモリグ<br>モ     |                            |                       | 1/1                        |
| 陸産貝類 | ヒラベッコウ           | 調査回数当たりの確認数<br>(確認頻度)により定量 | 確認回数/調査<br>回数         | 0/3                        |
|      | トウカイビロウ<br>ドマイマイ |                            |                       | 11/12                      |

注：トウカイビロウドマイマイは、環境省の第4次レッドリスト（2012年8月）で、他のビロウドマイマイ属の4種とあわせて「ビロウドマイマイ」に統合されたが、本書においては、評価書の記載に合わせ、「トウカイビロウドマイマイ」と表記する。

## b 生息環境調査（同環境生息・生育種調査）

ムササビ等の生息環境調査（同環境生息・生育種調査）結果は、表 4-44 に示すとおりです。

ムササビ等の同環境生息・生育種については、同環境生息・生育種が設定されている 24 項目のうち、23 項目において生息・生育が確認されました。

表 4-44(1) ムササビ等の生息環境調査（同環境生息・生育種調査）結果

| 分類                | 調査項目            | 同環境生息・生育種         | 全地区    |
|-------------------|-----------------|-------------------|--------|
| 哺乳類               | ムササビ<br>(1種確認)  | ニホンリス             | ○      |
|                   |                 | テン                | ○      |
|                   | テン<br>(1種確認)    | ムササビ              | ○      |
|                   |                 | アカネズミ             | ○      |
|                   |                 | ヒメネズミ             | ○      |
|                   |                 | ハタネズミ             | ×      |
|                   |                 | スミスネズミ            | ×      |
|                   | アナグマ<br>(1種確認)  | タヌキ               | ○      |
|                   |                 | キツネ               | ○      |
|                   | カヤネズミ<br>(1種確認) | ジネズミ              | ×      |
|                   |                 | アカネズミ             | ○      |
|                   |                 | ハタネズミ             | ×      |
|                   | 鳥類              | サシバ（営巣）<br>(1種確認) | コサメビタキ |
| サンショウクイ           |                 |                   | ○      |
| イカル               |                 |                   | ○      |
| サシバ（採餌）<br>(1種確認) |                 | コサメビタキ            | ○      |
|                   |                 | サンショウクイ           | ○      |
| コサメビタキ<br>(1種確認)  |                 | サシバ               | ○      |
|                   |                 | サンショウクイ           | ○      |
|                   |                 | イカル               | ○      |
| は虫類               |                 | シロマダラ<br>(複数種確認)  | ヒバカリ   |
|                   | ヤマカガシ           |                   | ×      |
|                   | マムシ             |                   | ×      |
|                   | ヒガシニホントカゲ       |                   | ○      |
|                   | ニホンカナヘビ         |                   | ○      |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 同環境生息・生育種の確認状況は対象地区の調査年における別調査の結果を含む。

表 4-44(2) ムササビ等の生息環境調査（同環境生息・生育種調査）結果

| 分類                   | 調査項目              | 同環境生息・生育種                      | 全地区  |
|----------------------|-------------------|--------------------------------|------|
| 両生類                  | アカハライモリ<br>(全種確認) | ヤマアカガエル                        | ○    |
|                      |                   | トノサマガエル                        | ○    |
|                      |                   | ツチガエル                          | ○    |
|                      |                   | ニホンアマガエル                       | ○    |
|                      |                   | シュレーゲルアオガエル                    | ○    |
|                      | ツチガエル<br>(全種確認)   | ヤマアカガエル                        | ○    |
|                      |                   | トノサマガエル                        | ○    |
|                      |                   | ニホンアマガエル                       | ○    |
|                      |                   | シュレーゲルアオガエル                    | ○    |
|                      |                   | アカハライモリ                        | ○    |
| 魚類                   | ホトケドジョウ<br>(1種確認) | ドジョウ                           | ○    |
|                      |                   | オオカクツツトビケラ                     | ○    |
|                      |                   | ムラサキトビケラ                       | ×    |
|                      | メダカ<br>(1種確認)     | ドジョウ                           | ○    |
|                      |                   | マツモムシ                          | ○    |
|                      |                   | ヒメアメンボ                         | ○    |
|                      |                   | シマアメンボ                         | ○    |
|                      | 昆虫類               | オオアメンボ                         | 該当なし |
| コオイムシ                |                   | 該当なし                           |      |
| ヒメタイコウチ<br>(1種確認)    |                   | ミナミコモリグモ                       | ×    |
|                      |                   | キバラコモリグモ                       | ○    |
|                      |                   | トウカイコモウセンゴケ                    | ×    |
|                      |                   | ハッチョウトンボ                       | ×    |
|                      |                   | ミミカキグサ                         | ×    |
| クロゲンゴロウ<br>(1種確認)    |                   | エゾコガムシ                         | ○    |
|                      |                   | オオコオイムシ                        | ×    |
| エゾコガムシ<br>(1種確認)     |                   | オオコオイムシ                        | ×    |
|                      |                   | クロゲンゴロウ                        | ○    |
| オオカモドキサシガメ<br>(1種確認) |                   | ヒメマダラカモドキサシガメ<br>(マダラカモドキサシガメ) | ×    |
|                      |                   | <i>Empicoris</i> 属             | ×    |
| イトウホソバトビケラ           | 該当なし              |                                |      |
| クロヒカゲモドキ             | 該当なし              |                                |      |
| オオヒカゲ                | 該当なし              |                                |      |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 同環境生息・生育種の確認状況は対象地区の調査年における別調査の結果を含む。

表 4-44(3) ムササビ等の生息環境調査（同環境生息・生育種調査）結果

| 分類     | 調査項目                       | 同環境生息・生育種    | 全地区 |
|--------|----------------------------|--------------|-----|
| クモ類    | カネコトタテグモ<br>(1種確認)         | ナミハグモ属       | ○   |
|        |                            | ハンミョウ類(幼虫)   | ○   |
|        |                            | ウスバカゲロウ(幼虫)  | ○   |
|        | コガネグモ<br>(1種確認)            | バッタ類         | ○   |
|        |                            | ナガコガネグモ      | ○   |
|        |                            | チュウガタコガネグモ   | ○   |
|        |                            | コガタコガネグモ     | ×   |
|        | トリノフンダマシ<br>(1種確認)         | シロオビトリノフンダマシ | ×   |
|        |                            | アカイロトリノフンダマシ | ○   |
|        |                            | オオトリノフンダマシ   | ×   |
|        | シロオビトリノフン<br>ダマシ<br>(1種確認) | トリノフンダマシ     | ○   |
|        |                            | アカイロトリノフンダマシ | ○   |
|        |                            | オオトリノフンダマシ   | ×   |
|        | アカイロトリノフン<br>ダマシ<br>(1種確認) | トリノフンダマシ     | ○   |
|        |                            | シロオビトリノフンダマシ | ×   |
|        |                            | オオトリノフンダマシ   | ×   |
|        | ミナミコモリグモ<br>(1種確認)         | キバラコモリグモ     | ×   |
|        |                            | トウカイコモウセンゴケ  | ×   |
|        |                            | ヒメタイコウチ      | ○   |
|        |                            | ハッチョウトンボ     | ×   |
| ミミカキグサ |                            | ×            |     |
| 陸産貝類   | ヒラベッコウ<br>(1種確認)           | ヒメベッコウ       | ○   |
|        |                            | ヒダリマキゴマガイ    | ○   |
|        |                            | ウラジロベッコウ     | ×   |
|        |                            | キビガイ         | ○   |
|        |                            | ツムガタギセル      | ×   |
|        | トウカイビロウドマ<br>イマイ<br>(1種確認) | ヒメベッコウ       | ○   |
|        |                            | ヒダリマキゴマガイ    | ○   |
|        |                            | ウラジロベッコウ     | ○   |
|        |                            | キビガイ         | ○   |
|        |                            | ツムガタギセル      | ×   |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 同環境生息・生育種の確認状況は対象地区の調査年における別調査の結果を含む。

## c 生息環境調査（生息場調査）

ムササビ等の生息環境調査（生息場調査）結果の概要は、表 4-45 に示すとおりです。

表 4-45(1) ムササビ等の生息環境調査（生息場調査）結果の概要

| 調査方法 | 環境保全措置          | 調査項目  | 生息環境調査（生息場調査）結果の概要   |
|------|-----------------|---|--|
| 植生調査 | 樹林環境の創出・向上      | ムササビ、テン、アナグマ、サシバ、コサメビタキ、シロマダラ、オオカモドキサシガメ          | 樹林環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の広葉樹林（コナラ林）の分布状況は22.5haであった。<br>また、樹林環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートの下層において、多数の広葉樹林構成種が確認された。                     |
|      | 湿潤な樹林環境の創出・向上   | ヒラベッコウ、トウカイビロウドマイマイ                               | 環境保全措置実施地区内の湿潤な樹林環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、湿潤環境生育種が確認された。   |
|      | 林縁の高茎草地環境の創出・向上 | クロヒカゲモドキ、コガネグモ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ、アカイロトリノフンダマシ | 環境保全措置実施地区内の林縁の高茎草地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、高茎草本群落構成種が確認された。   |
|      | 高茎草地環境の創出・向上    | カヤネズミ   | 高茎草地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の高茎草地（ネザサー-ススキ群集、ヨシ群落、ススキ群落）の分布状況は1.51haであった。<br>また、高茎草地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、高茎草本群落構成種が確認された。    |
|      | 湿潤な草地環境の創出・向上   | ミナミコモリグモ  | 環境保全措置実施地区内の湿潤な草地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、多数の低茎湿性草本群落構成種が確認された。  |
|      | 林内の湿地環境の創出・向上   | オオヒカゲ   | 林内の湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の林内のスゲ類群落の分布状況（スゲ類の優占する林床の面積）は0.01haであった。<br>また、林内の湿地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、スゲ類等湿性草本群落の構成種が確認された。 |
|      | 湿地環境の創出・向上      | ヒメタイコウチ   | 湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の低茎湿性草本群落（アギナシ-ヤナギスブタ群落）の分布状況は0.24haであった。<br>また、湿地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、多数の低茎湿性草本群落構成種が確認された。       |
|      | 水路環境の創出・向上      | イトウホソバトビケラ  | 環境保全措置実施地区内の水路環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、広葉樹林構成種が確認された。  |

注：生息環境調査（生息場調査）として各調査を実施した環境保全措置実施地区における結果を示す。

表 4-45(2) ムササビ等の生息環境調査（生息場調査）結果の概要

| 調査方法     | 環境保全措置         | 調査項目                     | 生息環境調査（生息場調査）結果の概要   |
|----------|----------------|--------------------------|--|
| 採餌行動調査   | 水田・湿地環境の創出・向上  | サシバ                      | サシバの採餌環境として水田・湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区においてサシバが採餌している状況が確認された。<br>また、一部の地区において、当該地区の近傍でサシバが営巣しており、繁殖中のサシバは巣の近傍で採餌することが知られているため、当該地区内で採餌していると推測される。 |
| 水域調査     | 水田・湿地環境の創出・向上  | アカハライモリ、ツチガエル            | 水田・湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における水深が維持された止水環境は5.93haであった。   |
| 承水路・水路調査 | 承水路・水路環境の創出・向上 | ホトケドジョウ                  | 承水路・水路環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における承水路・水路環境は42区画0.19haであった。  |
| 水温・水深調査  |                |                          | 承水路・水路環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における創出した溜池及び承水路の水温及び水深（水位）は、ホトケドジョウの現生息地（溜池）の水温及び水深（水位）と同程度であった。  |
| 湿地調査     | 湿地環境の創出・向上     | メダカ、コオイムシ、クロゲンゴロウ、エゾコガムシ | 湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における湿地の開放水面は0.74ha、うち、水深が維持された湿地環境は0.03haであった。  |
| 溜池調査     | 溜池環境の創出・向上     | オオアメンボ                   | 溜池環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における溜池の開放水面は0.01haであった。   |
| 崖地調査     | 崖地環境の創出・向上     | カネコトタテグモ                 | 崖地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における崖地の総延長距離は207mであった。  |

注：生息環境調査（生息場調査）として各調査を実施した環境保全措置実施地区における結果を示す。

（カ）調査結果の評価

a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項及び環境保全措置等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-46 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う動物への影響を総合的に評価しました。

表 4-46 ムササビ等の評価指標

| 調査項目  | 調査方法                    | 評価指標  |
|-------|-------------------------|---|
| ムササビ等 | 生息確認調査                  | 対象種の生息状況（生息の有無、分布状況等）<br><br>※過去の生息状況との比較等                        |
|       | 生息環境調査<br>（同環境生息・生育種調査） | 同環境生息・生育種の生息状況（生息の有無、分布状況等）による生息環境<br><br>※過去の生息状況との比較等による生息環境の変化 |
|       | 生息環境調査<br>（生息場調査）       | 対象種の生息基盤となる植生等<br><br>※過去の植生等との比較等による生息環境の変化                      |

b 環境保全措置の実施状況

評価書において実施することとした環境保全措置は、表 4-47 に示すとおりです。また、専門家の指導及び助言を得て、評価書以降に実施することとした環境保全措置の実施状況は、表 4-48 に示すとおりです。

表 4-47(1) 評価書において実施することとした環境保全措置

| 環境要素 |               | 影響要因                 | 環境保全措置と実施の内容  |
|------|---------------|----------------------|---|
| 動物   | ムササビ、テン、アナグマ  | 「地形改変並びに造成地及び工作物の存在」 | 樹林環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、植生転換により樹林の広葉樹林化など樹林環境を整備するとともに、適度な間伐等を実施するなど、本種の生息が期待できる樹林環境を創出・向上する。   |
|      | カヤネズミ         |                      | 高茎草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、高茎草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる高茎草地環境を創出・向上する。  |
|      | サシバ           |                      | 水田・湿地環境の創出・向上<br>既主要行動圏内等において、現況の休耕田等を復田等により水田・湿地環境を整備するとともに、水田等で適度な代掻きや減農薬を実施するなど、本種の生息が期待できる水田・湿地環境を創出・向上する。<br>なお、水田・湿地環境の創出に当たっては、サシバがカエル等を採餌しやすいように、畦幅を広くするとともに、止まり木を設置した。 |
|      | コサメビタキ        |                      | 樹林環境の創出・向上<br>既営巣地周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、水田・湿地環境周辺での植生転換により営巣木となるアカマツや生息環境となる樹林の広葉樹林化など樹林環境を整備するとともに、適度な間伐等を実施するなど、本種の生息が期待できる樹林環境を創出・向上する。                                     |
|      | シロマダラ         |                      | 樹林環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、植生転換により樹林の広葉樹林化など樹林環境を整備するとともに、適度な間伐等を実施するなど、本種の生息が期待できる樹林環境を創出・向上する。   |
|      | アカハライモリ、ツチガエル |                      | 水田・湿地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の休耕田等を復田等により水田・湿地環境を整備するとともに、水田等で減農薬を実施するなど、本種の生息が期待できる水田・湿地環境を創出・向上する。   |
|      | ホトケドジョウ       |                      | 承水路・水路環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、湧水周辺の水田脇で素掘水路等を整備するとともに、水田等で減農薬を実施するなど、本種の生息が期待できる承水路・水路環境を創出・向上する。<br>なお、承水路環境の創出・向上に当たっては、水路等との移動がしやすいよう落差を小さくした。                              |
|      | メダカ           |                      | 湿地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、湿地環境を整備するとともに、乾燥化を防ぐ適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる湿地環境を創出・向上する。  |

注：「豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業環境影響評価書」（2012年1月、愛知県）より引用した。  
なお、ホトケドジョウ、メダカ及びオオカモドキサシガメについては、専門家の指導により、評価書以降に環境保全措置の内容を変更した。

表 4-47(2) 評価書において実施することとした環境保全措置

| 環境要素 |   | 影響要因                 | 環境保全措置と実施の内容  |
|------|---|----------------------|---|
| 動物   | オオアメンボ                                  | 「地形変化並びに造成地及び工作物の存在」 | 溜池環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、溜池環境を整備するとともに、土手の維持管理や適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる溜池環境を創出・向上する。                  |
|      | コオイムシ、ヒメタイコウチ、クロゲンゴロウ、エゾコガムシ            |                      | 湿地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、湿地環境を整備するとともに、乾燥化を防ぐ適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる湿地環境を創出・向上する。                    |
|      | オオカモドキサシガメ                              |                      | 樹林環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、植生転換により樹林の広葉樹林化など樹林環境を整備するとともに、適度な間伐等を実施するなど、本種の生息が期待できる樹林環境を創出・向上する。         |
|      | イトウホソバトビケラ                              |                      | 水路環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、水路環境を保護するなど、本種の生息が期待できる水路環境を創出・向上する。  |
|      | クロヒカゲモドキ                                |                      | 林縁の高茎草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、林縁の高茎草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる林縁の高茎草地環境を創出・向上する。           |
|      | オオヒカゲ                                   |                      | 林内の湿地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、林内の湿地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる林内の湿地環境を創出・向上する。                 |
|      | カネコトタテグモ                                |                      | 崖地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、林道等を整備する際は、現況の地形を考慮し、安全性を確保した上で林道周辺等で新たに崖地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる崖地環境を創出・向上する。 |
|      | コガネグモ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ、アカイトリノフンダマシ |                      | 林縁の高茎草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、林縁の高茎草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる林縁の高茎草地環境を創出・向上する。           |
|      | ミナミコモリグモ                                |                      | 湿潤な草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、湿潤な草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生息が期待できる湿潤な草地環境を創出・向上する。                 |
|      | ヒラベッコウ、トウカイビロウドマイマイ                     |                      | 湿潤な樹林環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、早期緑化等により湿潤な樹林環境を整備するとともに、乾燥化を防ぐため強度間伐は控えるなど、本種の生息が期待できる湿潤な樹林環境を創出・向上する。    |

注：「豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業環境影響評価書」（2012年1月、愛知県）より引用した。  
 なお、ホトケドジョウ、メダカ及びオオカモドキサシガメについては、専門家の指導により、評価書以降に環境保全措置の内容を変更した。

表 4-48 評価書以降に実施することとした環境保全措置の実施状況

| 環境要素 |                     | 影響要因                 | 環境保全措置の実施状況  |
|------|---------------------|----------------------|--|
| 動物   | ムササビ                | 「地形改変並びに造成地及び工作物の存在」 | <p>巣箱の設置</p> <p>ムササビがねぐらとして利用できる樹洞のある大径木の育成には時間がかかるため、暫定的に対象種の営巣場所となる巣箱を樹林（老齢針葉樹林、針広混交林及び落葉広葉樹林）内に設置した。</p>                                      |
|      | サシバ                 |                      | <p>止まり木の設置</p> <p>サシバが採餌できる止まり木として利用できるアカマツや落葉広葉樹の立ち枯れ木が現れるまでの暫定的措置として、水田・湿地環境に伐採木を利用した止まり木を設置した。</p>  |
|      | サシバ、アカハライモリ、ツチガエル   |                      | <p>復田工事の実施</p> <p>サシバの餌生物であるカエル等が多く生息する水田や、アカハライモリ及びツチガエルの幼体、成体の生息場所や越冬場所となる水深が維持された水田や水溜まり等の止水環境を整備するため、水田・湿地環境において、放棄水田の復田（畦幅の拡張を含む）を実施した。</p> |
|      | ホトケドジョウ             |                      | <p>水域ネットワークの整備</p> <p>ホトケドジョウの繁殖地及び越冬地として機能するネットワーク化された承水路・水路環境を整備するため、承水路・水路環境において、承水路・溜池の整備、復田した休耕田管理地と水路のネットワーク化、水田魚道の設置等を実施した。</p>           |
|      | ヒラベッコウ、トウカイビロウドマイマイ |                      | <p>伐採木の設置</p> <p>ヒラベッコウ及びトウカイビロウドマイマイの生息環境となる倒木や落ち葉が豊富な林床を伴った林内の湿潤な環境を整備することを目的に、対象種の隠れ場所となるよう、湿潤な樹林内に、近隣の森林整備で発生した落葉広葉樹の伐採木をいかだ状に並べて設置した。</p>   |
|      |                     |                      | <p>ササの刈払い</p> <p>一部の環境保全措置実施地区において、ササ等が密生し藪化していたことから、生息・生育場の保全のため、ササの刈払いを実施した。</p>   |

注：専門家の指導及び助言を得て、評価書以降に実施することとした環境保全措置を示す。

### c 調査結果の整理・解析

ムササビ等の調査結果は、表 4-46 に示す評価指標を踏まえ、調査計画書（基本方針）巻末の参考資料（表 1）を基本に整理・解析を行いました。

具体的には、整理・解析に当たって、対象種の生息確認調査結果を優先的に扱いました。ただし、自然系の調査結果は、年変動が大きいことや環境保全措置の効果が直ちには現れにくい場合もあることから、対象種の生息が確認されない場合に限り、同環境生息・生育種の生息状況や、対象種の生息基盤となる植生等の生息環境調査結果について整理・解析を行いました。

ムササビ等の調査結果の整理・解析は、表 4-49 に示すとおりです。

ムササビ等については、29 項目のうち、21 項目において生息が確認されました。

生息が確認された項目について、生息確認調査の結果を事前調査の調査結果と比較すると、テン、サシバ（採餌）、アカハライモリ、ツチガエル、ヒメタイコウチ、クロゲンゴロウ及びアカイトトリノフンダマシの 7 項目では事前調査より減少していましたが、事前調査では確認されなかったアナグマ及びカネコトタテグモの 2 項目が確認され、カヤネズミ、コサメビタキ、ホトケドジョウ、メダカ、オオアメンボ、エゾコガムシ、イトウホソバトビケラ、コガネグモ及びトウカイビロウドマイマイの 9 項目では事前調査より増加していました。

生息が確認された 21 項目のうち、事前調査では確認されなかったアナグマ及びカネコトタテグモの 2 項目、事前調査より増加していたカヤネズミ、コサメビタキ、ホトケドジョウ、メダカ、オオアメンボ、エゾコガムシ、イトウホソバトビケラ、コガネグモ及びトウカイビロウドマイマイの 9 項目については、対象種の生息が確認され、対象種の個体数等が増加したことから、環境保全措置の効果があったと考えられます。また、事前調査より減少していたテン、サシバ（採餌）、アカハライモリ、ツチガエル、ヒメタイコウチ、クロゲンゴロウ及びアカイトトリノフンダマシの 7 項目については、他の調査における対象種の確認状況等を踏まえると、一時的な減少と考えられることから、環境保全措置の効果はあったものと考えられます。

生息が確認されなかった 8 項目のうち、サシバ（営巣）については、環境保全措置実施地区の近傍で営巣が確認されました。シロマダラ、オオヒカゲ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ及びヒラベッコウについては、事前調査では生息が確認されていましたが、オオカモドキサシガメ及びクロヒカゲモドキについては、事前調査においても生息が確認されていませんでした。

また、同環境生息・生育種が設定されているサシバ（採餌）、シロマダラ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ及びヒラベッコウについては、それぞれ同環境生息・生育種の生息・生育が確認されましたが、オオカモドキサシガメについては、同環境生息・生育種も確認されませんでした。なお、サシバ（採餌）、クロヒカゲモドキ、オオヒカゲ及びヒラベッコウについては生息場の面積が減少していました。

なお、施設完成後 1 年目に実施した別調査において、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ及びヒラベッコウについては、対象事業実施区域内で対象種の生息が確認されました。

生息が確認されなかった 8 項目のうち、同環境生息・生育種が確認されたサシバ

（営巣）、シロマダラ、トリノフンダマシ、シロオビトリノフンダマシ及びヒラベッコウの5項目については、同環境生息・生育種が確認されたことから、環境保全措置により対象種の生息環境は創出・向上されつつあると考えられます。また、同環境生息・生育種が確認されず、対象種の生息環境の拡大が確認されたオオカモドキサシガメについては、環境保全措置により対象種の生息環境は創出・向上されつつあると考えられます。また、同環境生息・生育種が設定されておらず、対象種の生息環境の拡大に至らなかったクロヒカゲモドキ、オオヒカゲの2項目については、環境保全措置は適切に実施したものの、事前調査における確認数も少ないことから、個体数が少なく、周辺からの個体群の進入が進まなかったものと考えられます。

表 4-49(1) ムササビ等の調査結果の整理・解析

| 分類  | 調査項目              | 生息確認調査                     |                    |       |                 |                | 生息環境調査      |        |
|-----|-------------------|----------------------------|--------------------|-------|-----------------|----------------|-------------|--------|
|     |                   | 定量化の方法                     | 単位                 | 事前調査  | 総合              |                | 同環境生息・生育種調査 | 生息場調査  |
|     |                   |                            |                    |       | 事後調査（環境保全措置実施後） | 事後調査（施設完成後1年目） |             |        |
| 哺乳類 | ムササビ<br>(1種確認)    | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化    | 確認回数／調査回数          | 11/24 | 14/24           | 11/24          | -           | -      |
|     | テン<br>(1種確認)      |                            |                    | 12/28 | 6/28            | 10/28          | -           | -      |
|     | アナグマ<br>(1種確認)    |                            |                    | 0/28  | 2/28            | 1/28           | -           | -      |
|     | カヤネズミ<br>(1種確認)   | 調査面積当たりの確認数（巣の数）により定量化     | 巣の数/ha             | 8.6   | 10.5            | 10.0           | -           | -      |
| 鳥類  | サシバ（営巣）<br>(1種確認) | 調査面積当たりの確認数（営巣数）により定量化     | 営巣数/地区             | 0.0   | 0.2             | 0.0            | ○           | ○（減少）  |
|     | サシバ（採餌）<br>(1種確認) | 調査回数当たりの確認数（採餌行動の回数）により定量化 | 採餌行動の回数／調査回数       | 5/16  | 0/12*           | 1/16           | -           | -      |
|     | コサメビタキ<br>(1種確認)  | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化    | 確認回数／調査回数          | 4/21  | 7/21            | 8/21           | -           | -      |
| は虫類 | シロマダラ<br>(複数種確認)  | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化    | 確認回数／調査回数          | 1/3   | 0/3             | 0/3            | ○           | ○（横這い） |
| 両生類 | アカハライモリ<br>(全種確認) | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量化     | 個体数/ha             | 8.6   | 3.2             | 6.3            | -           | -      |
|     | ツチガエル<br>(全種確認)   | 調査面積当たりの確認数（地点数）により定量化     | 地点数（オスの個体数）/ha     | 3.8   | 1.6             | 2.2            | -           | -      |
| 魚類  | ホトケドジョウ<br>(1種確認) | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量化     | 個体数/m <sup>2</sup> | 0.9   | 1.0             | 1.0            | -           | -      |
|     | メダカ<br>(1種確認)     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量化     | 個体数/m <sup>2</sup> | 0.7   | 1.4             | 1.7            | -           | -      |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 生息確認調査の結果は、各調査年の事後調査対象地区における合計又は平均を示す。

3. 生息環境調査の結果は、事後調査（施設完成後1年目）において調査項目が確認されなかった場合に示す。

4. 同環境生息・生育種の確認状況は、施設完成後1年目における別調査の結果を含む。

5. 「\*」のサシバの採餌行動調査は、当該地区内のサシバの営巣に配慮したため、実施していない地区がある。ただし、当該地区において営巣が確認されたことから、当該地区内の水田において採餌している可能性が高い。

表 4-49(2) ムササビ等の調査結果の整理・解析

| 分類   | 調査項目               | 生息確認調査                  |                       |      |                 |                | 生息環境調査      |       |
|------|--------------------|-------------------------|-----------------------|------|-----------------|----------------|-------------|-------|
|      |                    | 定量化の方法                  | 単位                    | 事前調査 | 総合              |                | 同環境生息・生育種調査 | 生息場調査 |
|      |                    |                         |                       |      | 事後調査（環境保全措置実施後） | 事後調査（施設完成後1年目） |             |       |
| 昆虫類  | オオアメンボ             | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 2/6  | 2/6             | 4/6            | /           | -     |
|      | コオイムシ              | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 2/2  | 2/2             | 2/2            | /           | -     |
|      | ヒメタイコウチ（1種確認）      | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量化  | 個体数／100m <sup>2</sup> | 0.7  | 0.7             | 0.1            | -           | -     |
|      | クロゲンゴロウ（1種確認）      | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 4/4  | 4/4             | 3/4            | -           | -     |
|      | エソコガムシ（1種確認）       | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 3/4  | 3/4             | 4/4            | -           | -     |
|      | オオカモドキサシガメ（1種確認）   | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 0/4  | 0/4             | 0/4            | ×           | ○（増加） |
|      | イトウホソバトビケラ         | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 4/6  | 6/6             | 6/6            | /           | -     |
|      | クロヒカゲモドキ           | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 0/6  | 0/6             | 0/6            | /           | ○（減少） |
|      | オオヒカゲ              | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 1/6  | 0/6             | 0/6            | /           | ○（減少） |
| クモ類  | カネコトタテグモ（1種確認）     | 調査面積当たりの確認数（巣穴の数）により定量化 | 巣穴の数／m <sup>2</sup>   | 0.00 | 0.02            | 0.03           | -           | -     |
|      | コガネグモ（1種確認）        | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 2/9  | 7/9             | 3/9            | -           | -     |
|      | トリノフンダマシ（1種確認）     | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 2/12 | 1/12            | 0/12           | ○           | ○（増加） |
|      | シロオビトリノフンダマシ（1種確認） | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 3/12 | 3/12            | 0/12           | ○           | ○（増加） |
|      | アカイトトリノフンダマシ（1種確認） | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 8/12 | 7/12            | 2/12           | -           | -     |
|      | ミナミコモリグモ（1種確認）     | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 1/1  | 1/1             | 1/1            | -           | -     |
| 陸産貝類 | ヒラベッコウ（1種確認）       | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 1/3  | 0/3             | 0/3            | ○           | ○（減少） |
|      | トウカイビロウドマイマイ（1種確認） | 調査回数当たりの確認数（確認頻度）により定量化 | 確認回数／調査回数             | 5/12 | 11/12           | 11/12          | -           | -     |

- 注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。  
 2. 生息確認調査の結果は、各調査年の事後調査対象地区における合計又は平均を示す。  
 3. 生息環境調査の結果は、事後調査（施設完成後1年目）において調査項目が確認されなかった場合に示す。  
 4. 同環境生息・生育種の確認状況は、施設完成後1年目における別調査の結果を含む。

**d 評価結果**

動物（ムササビ等）に関する生息確認の状況は、29項目のうち、21項目において生息が確認されました。生息が確認された21項目のうち、7項目では事前調査より減少していましたが、事前調査では確認されなかった2項目が確認され、9項目では事前調査より増加していました。

また、動物（ムササビ等）に関する生息環境の状況は、同環境生息・生育種が設定されている24項目のうち、23項目において生息・生育が確認されました。

環境保全措置については、専門家の指導及び助言を得ながら、各対象種に対して環境保全措置を実施しました。

以上のことから、動物（ムササビ等）の生息確認の状況は、一部の種において事前調査より減少していましたが、他の調査における対象種の確認状況等を踏まえると、一時的な減少と考えられることから、環境保全措置の効果はあったものと考えられます。また、一部の種においては事前調査より増加しており、環境保全措置の効果が発現している可能性があります。生息が確認されなかった種のうち、同環境生息・生育種が確認された種又は対象種の生息環境の拡大が確認された種については、環境保全措置により対象種の生息環境は創出・向上されつつあると考えられます。一方、同環境生息・生育種が設定されておらず、対象種の生息環境の拡大に至らなかった種については、環境保全措置は適切に実施したものの、周辺からの個体群の進入が進まなかったものと考えられます。そのため、総合的には、環境保全措置により、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響を低減できたと判断します。

今後については、森林・谷津田（里山）の整備・維持管理を継続し、動物（ムササビ等）の生息環境の保全に努めます。

オ 動物相

（ア）影響要因及び調査項目

a 要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

b 調査項目

動物相

（イ）調査概要

動物相の調査概要は表 4-50 に、現地調査ルート及び地点は図 4-20 に示すとおりです。なお、改変区域については、一部の調整池等及び造成緑地を調査対象としました。

表 4-50(1) 動物相の調査概要

| 調査項目 | 調査地域・地点                            | 調査期間等   | 調査方法                   |
|------|------------------------------------|---|------------------------|
| 哺乳類  | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図 4-20(1)に示す調査範囲） | 春季：2024年5月6～10、15、18日、<br>6月10～14、17～21日<br>夏季：2024年8月5～8日<br>秋季：2024年10月14～18、<br>28～31日、11月1日<br>冬季：2025年1月20～24日 | フィールドサイン調査             |
|      | 図 4-20(1)に示す地点                     | 春季：2024年5月14～17日、<br>20～24日、6月18～22日、<br>24～28日<br>夏季：2024年8月2～10日<br>秋季：2024年10月7～11日、<br>14～18日                   | マウストラップ調査              |
|      | 図 4-20(1)に示す地点                     | 春季：2024年5月20～24日、<br>6月18～22日、24～28日<br>夏季：2024年8月2～10日<br>秋季：2024年10月7～11日、<br>14～18日                              | モールトラップ調査              |
|      | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図 4-20(1)に示す調査範囲） | 春季：2024年6月10～14日<br>夏季：2024年8月22日   | バットディテクター調査<br>（コウモリ類） |
|      | 図 4-20(1)に示す調査地点                   | 夏季：2024年8月22、23日  | コウモリ捕獲調査               |
|      |                                    |   |                        |

表 4-50(2) 動物相の調査概要

| 調査項目             | 調査地域・地点  | 調査期間等  | 調査方法                              |
|------------------|--|--|-----------------------------------|
| 鳥類               | 図4-20(2)に示すラインセンサスルート及びポイントセンサス地点<br>任意観察については、対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(2)に示す調査範囲） | 春季：2024年4月1、2、14～16、18、19、23日、5月3～5、8、14、15、23～25日<br>夏季：2024年6月3～5日、7月1～3日<br>秋季：2024年9月17、18、24～30日、10月8、9、26～31日<br>冬季：2024年12月3、4、17、18日、2025年1月16、17、20～25日、2月19、20日、3月17、18日 | ラインセンサス調査<br>ポイントセンサス調査<br>任意観察調査 |
|                  | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(2)に示す調査範囲）  | 春季：2024年4月23日、5月3、24日<br>夏季：2024年6月4日、7月3日<br>冬季：2025年1月20日  | 夜間調査                              |
| は虫類<br>及び<br>両生類 | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(1)に示す調査範囲）  | 春季：2024年3月6～8、14、15、18～22日、4月3、4日、5月16、17、20～24、27～31日<br>夏季：2024年6月3～7日、7月6～10、15～19、26、27日<br>秋季：2024年9月11～16日、10月7～11日  | 目視観察調査<br>採集調査                    |
| 魚類               | 図4-20(3)に示すルート   | 春季：2024年5月20～24日<br>夏季：2024年7月15～19日   | 目視観察調査<br>採集調査                    |
| 昆虫類              | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(4)に示す調査範囲）  | 春季：2024年4月1～5、8～12日、5月29～31日<br>夏季：2024年6月10～15、18～20日、7月15～19日、8月5～9日<br>秋季：2024年9月23～27日   | 採集調査<br>任意観察調査                    |
|                  | 図4-20(4)に示す地点  | 春季：2024年5月14～15日<br>夏季：2024年8月8～9日<br>秋季：2024年9月25～26日   | ベイトトラップ調査                         |
|                  |  | 春季：2024年5月14、16～18、29日<br>夏季：2024年8月5～9日<br>秋季：2024年9月23～28日   | ライトトラップ調査                         |

表 4-50(3) 動物相の調査概要

| 調査項目      | 調査地域・地点                           | 調査期間等  | 調査方法                      |
|-----------|-----------------------------------|--|---------------------------|
| 底生動物      | 図4-20(5)に示すルート及び地点                | 春季：2024年3月18～22日、4月6日、5月23、24日<br>夏季：2024年6月13日、7月1～5日<br>秋季：2024年9月25～28日、10月16、17日<br>冬季：2024年12月9～13日 | 目視観察調査<br>採集調査<br>コドルート調査 |
| クモ類       | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(4)に示す調査範囲） | 春季：2024年4月1～5、8～12日、5月14～18、29～31日<br>夏季：2024年6月10～15日、18～20日<br>7月15～19日、8月5～9日、<br>秋季：2024年9月23～28日    | 採集調査                      |
| 陸産及び淡水産貝類 | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図4-20(6)に示す調査範囲） | 春季：2024年5月13～24日<br>夏季：2024年7月8～13、15～19日<br>秋季：2024年9月9～13、16～20日                                       | 採集調査                      |
|           | 図4-20(6)に示す地点                     |  | トラップ調査<br>（陸産貝類）          |

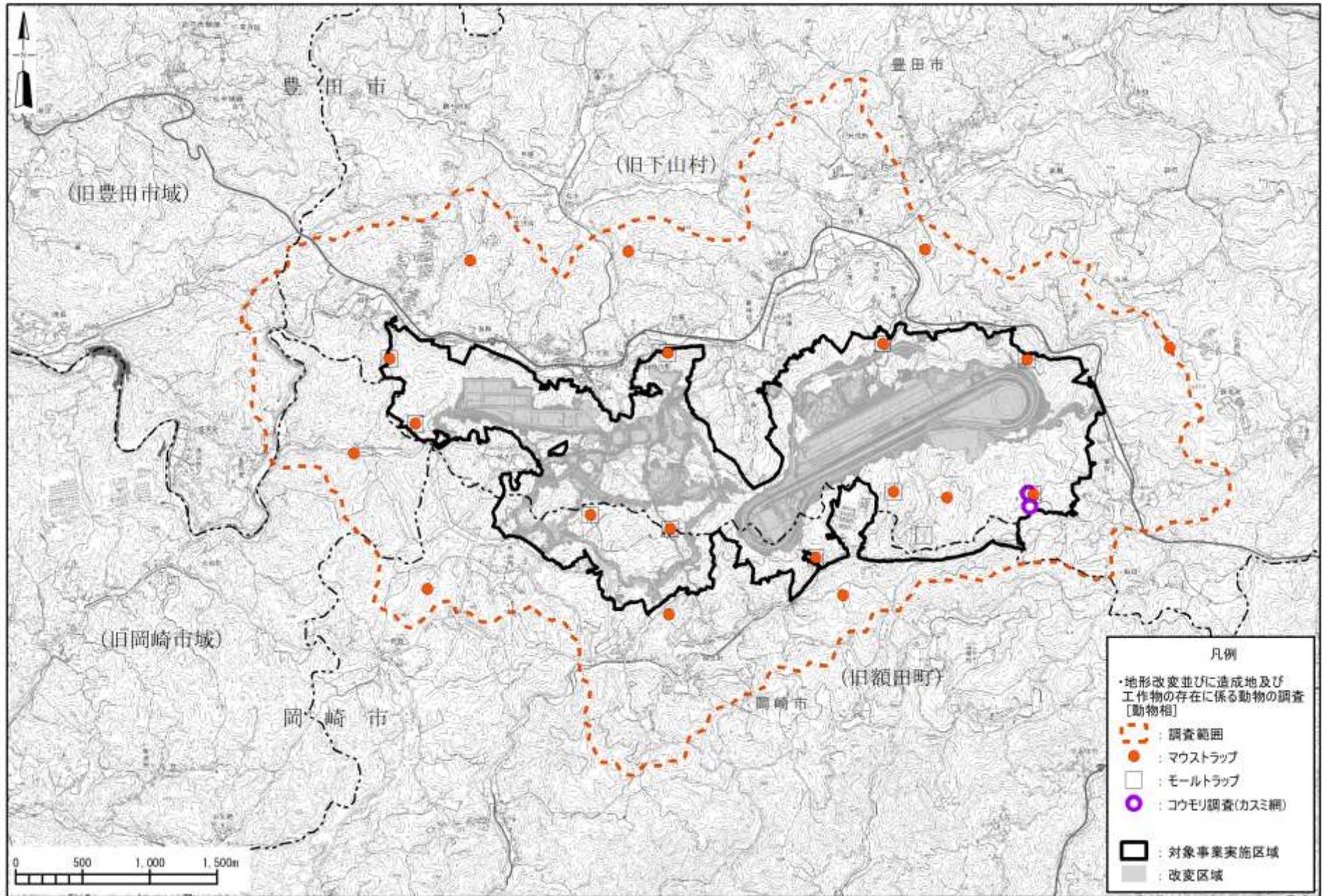


図 4-20(1) 動物相の調査範囲及び地点図 (哺乳類、は虫類及び両生類)

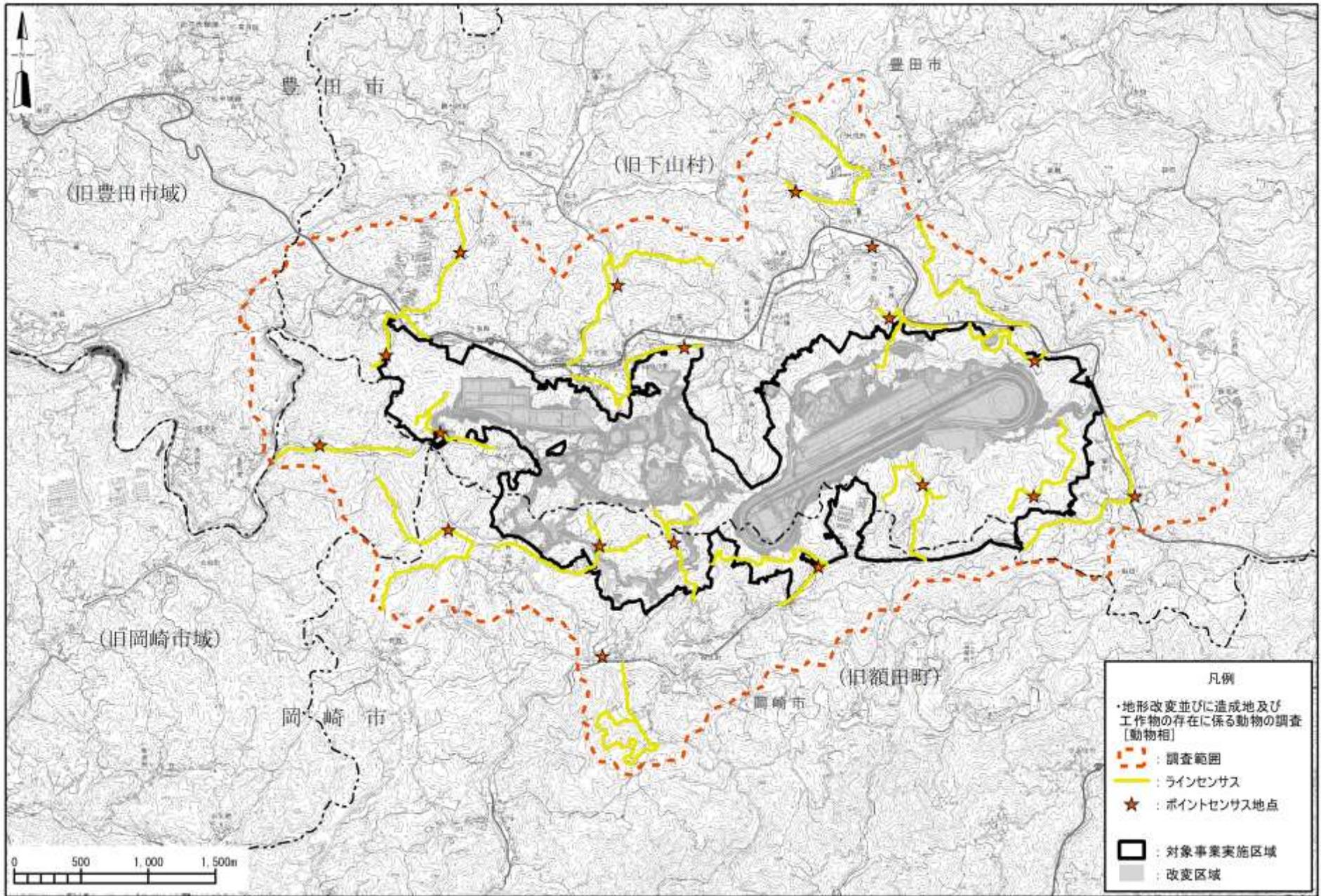


図 4-20(2) 動物相の調査範囲、ルート及び地点図 (鳥類)

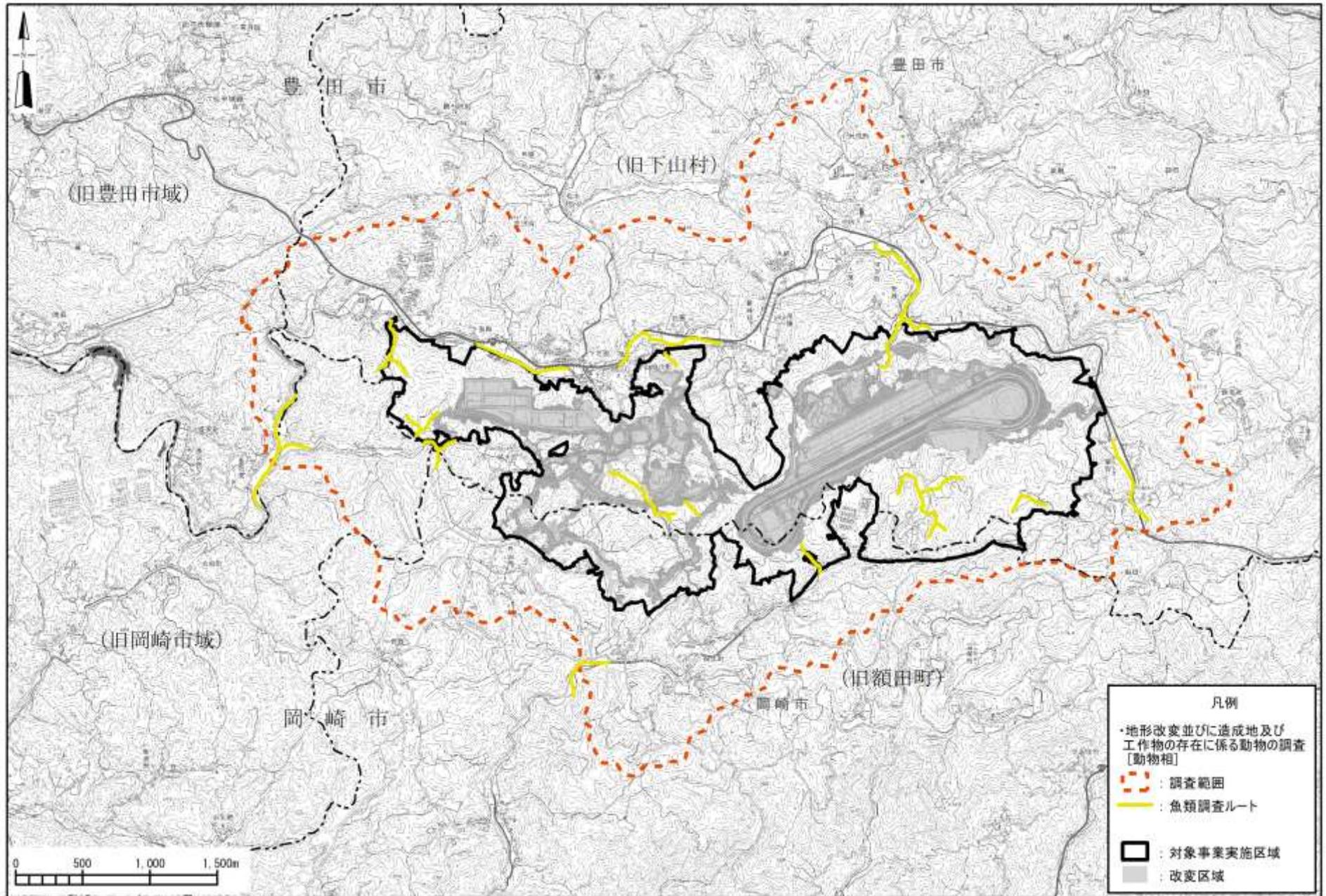


図 4-20(3) 動物相の調査ルート (魚類)

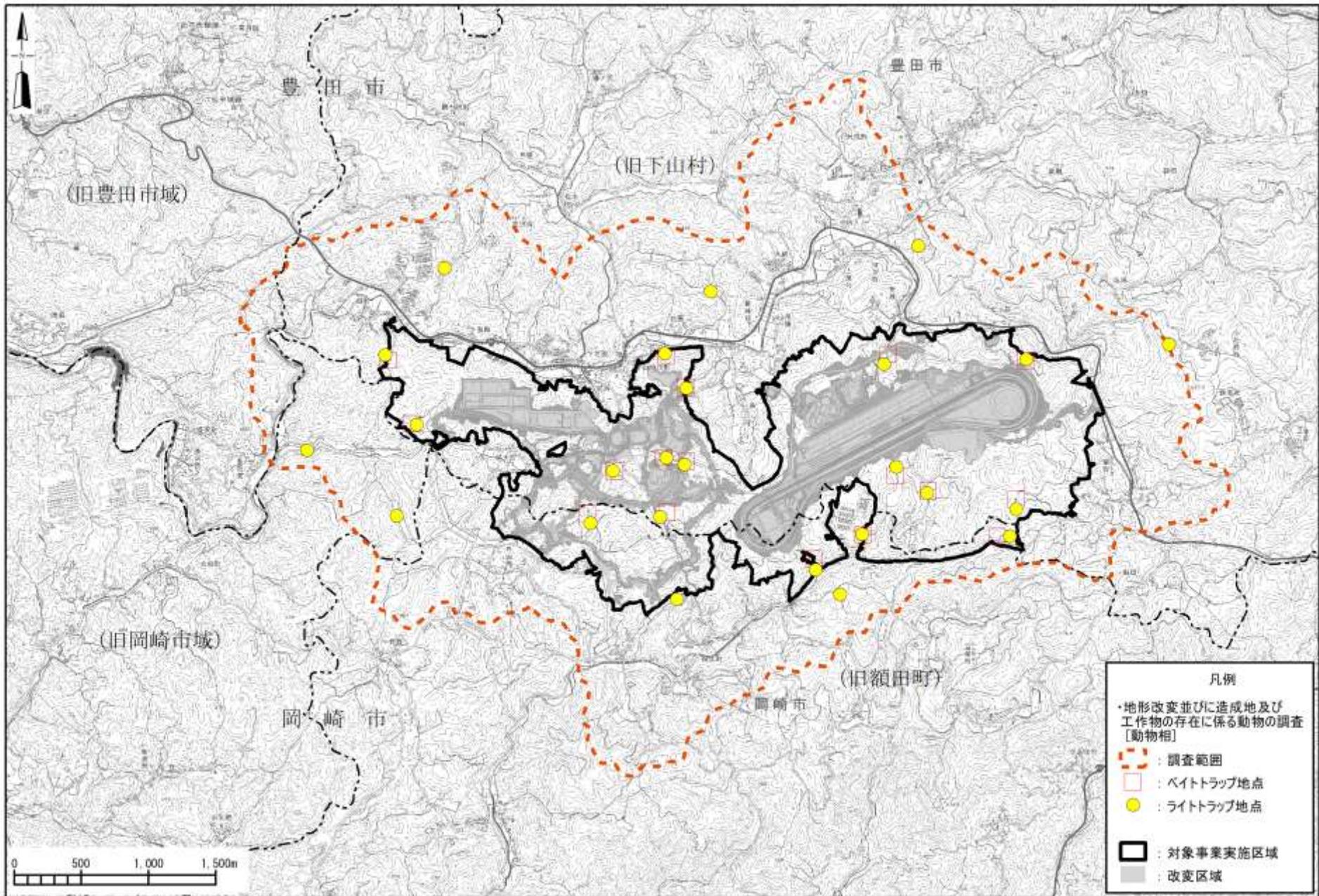


図 4-20(4) 動物相の調査範囲及び地点図 (昆虫類及びクモ類)

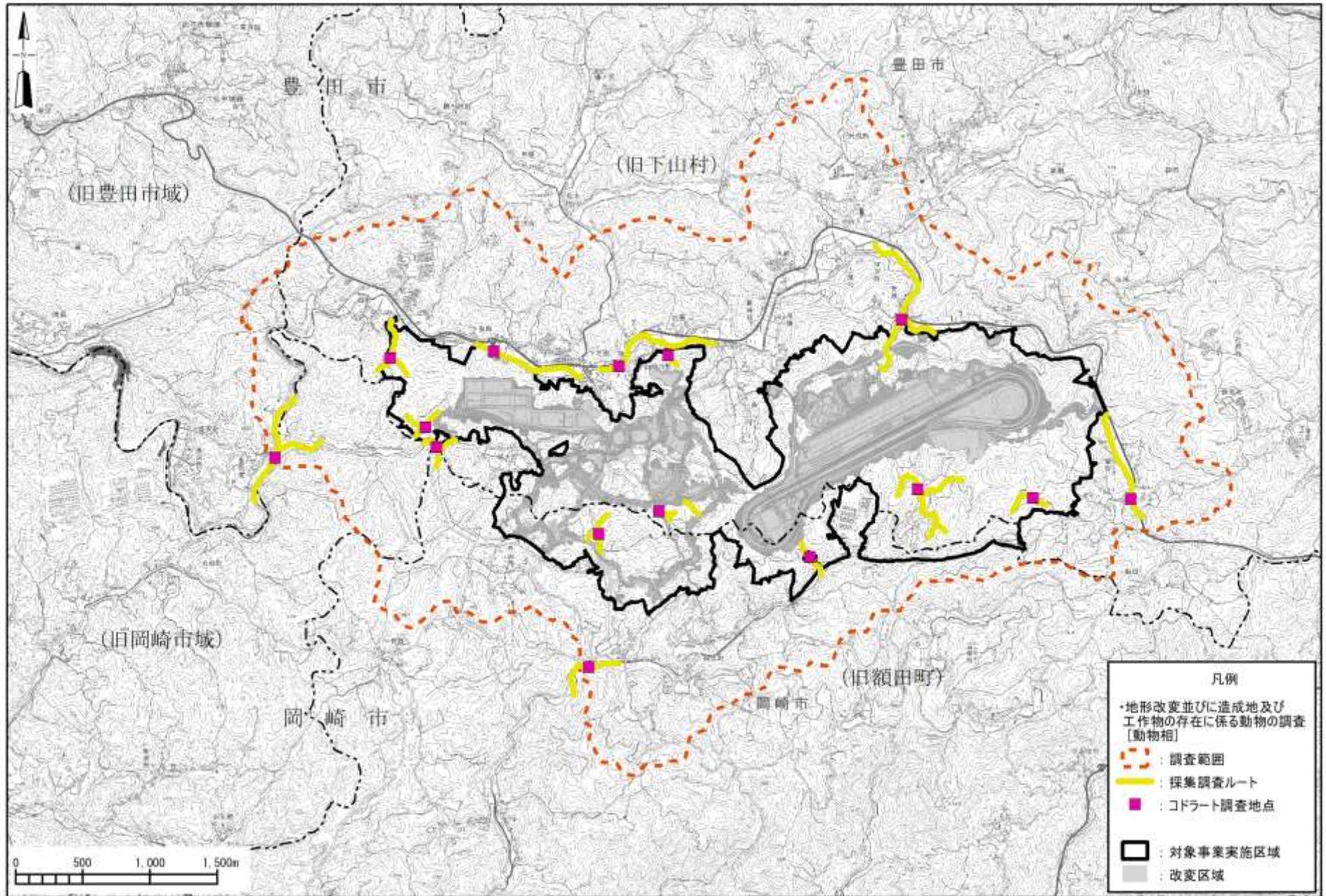


図 4-20(5) 動物相の調査ルート及び地点図（底生動物）

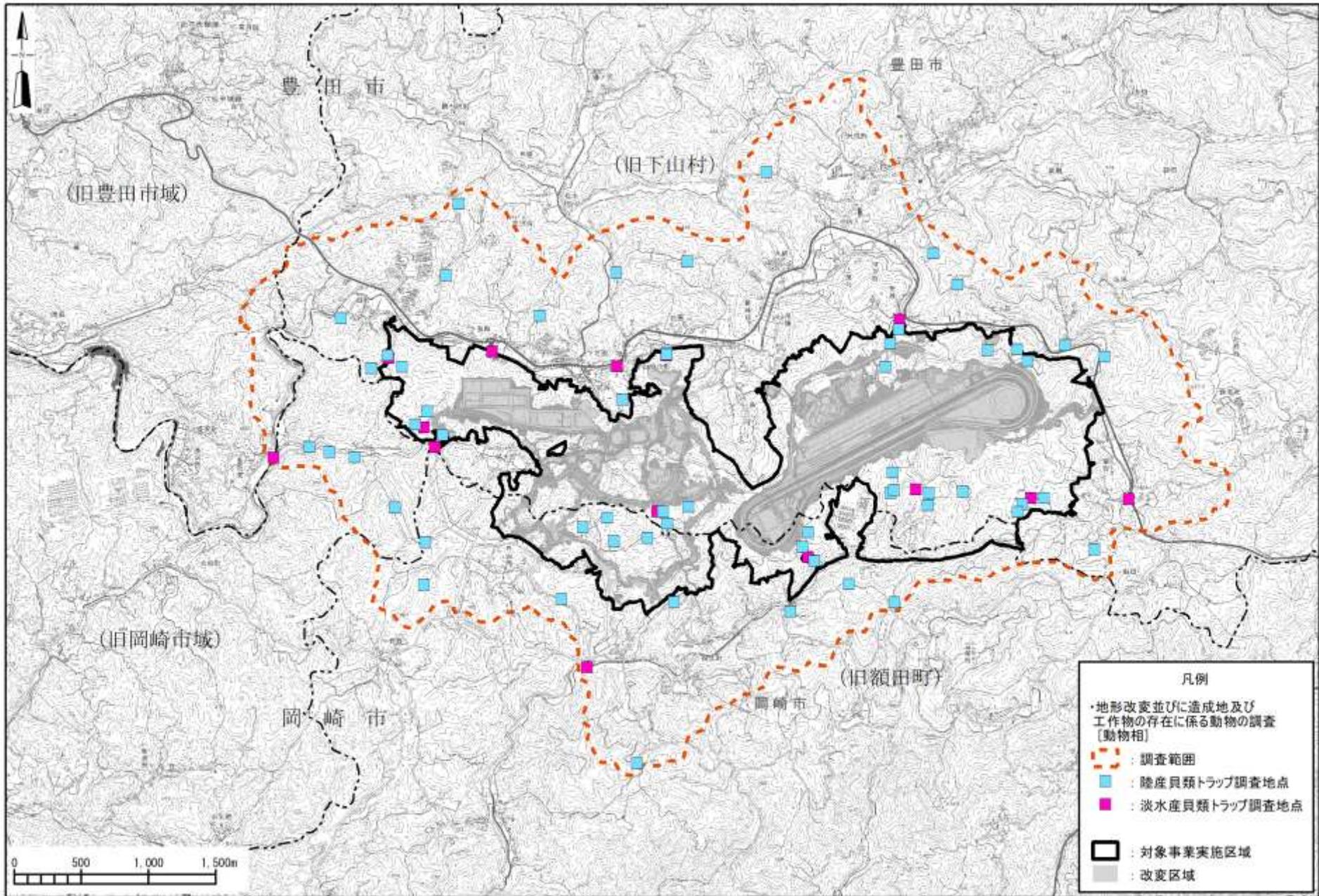


図 4-20(6) 動物相の調査範囲及び地点図 (陸産及び淡水産貝類)

## （ウ）調査結果

## a 確認状況

## （a）哺乳類

動物相（哺乳類）の調査結果は、表 4-51 に示すとおりです。

確認された哺乳類は 7 目 15 科 26 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 25 種です。

表 4-51 動物相（哺乳類）の調査結果

| 目名     | 科名        | 種名                      | 学名                               | 確認場所     |      | 確認時期 |     |     |     | 外来種等 |
|--------|-----------|-------------------------|----------------------------------|----------|------|------|-----|-----|-----|------|
|        |           |                         |                                  | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏   | 秋   | 冬   |      |
| モグラ    | トガリネズミ    | ニホンジネズミ                 | <i>Crocidura dsinezumi</i>       | ○        |      | ○    |     |     |     |      |
|        | モグラ       | ヒミズ                     | <i>Urotrichus talpoides</i>      | ○        | ○    |      | ○   |     | ○   |      |
|        |           | ニホンモグラ属の一種              | <i>Mogera</i> sp.                |          | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
| コウモリ   | キクガシラコウモリ | キクガシラコウモリ               | <i>Rhinolophus ferrumequinum</i> | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |     |      |
|        | ヒナコウモリ    | モモジロコウモリ                | <i>Myotis macrodactylus</i>      | ○        | ○    |      | ○   | ○   |     |      |
|        |           | イエコウモリ                  | <i>Pipistrellus abramus</i>      |          | ○    |      | ○   |     |     |      |
|        |           | コテングコウモリ                | <i>Murina ussuriensis</i>        | ○        |      |      | ○   |     |     |      |
|        |           | ヒナコウモリ科の一種              | <i>Vespertilionidae</i> gen. sp. | ○        | ○    |      | ○   |     |     |      |
|        | -         | コウモリ目の一種                | <i>Chiroptera</i> fam. gen. sp.  | ○        | ○    |      | ○   | ○   | ○   |      |
| サル     | オナガザル     | ニホンザル                   | <i>Macaca fuscata</i>            | ○        | ○    |      | ○   | ○   |     |      |
| ウサギ    | ノウサギ      | ノウサギ                    | <i>Lepus brachyurus</i>          | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |     |      |
| ネズミ    | リス        | ニホンリス                   | <i>Sciurus lis</i>               | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        |           | ムササビ                    | <i>Petaurista leucogenys</i>     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        | ネズミ       | カヤネズミ                   | <i>Micromys minutus</i>          | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        |           | ヒメネズミ                   | <i>Apodemus argenteus</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |     |      |
|        |           | アカネズミ                   | <i>Apodemus speciosus</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   |     |     |      |
|        |           | クマネズミ属の一種               | <i>Rattus</i> sp.                | ○        |      |      |     | ○   |     | ○    |
|        | ネズミ科の一種   | <i>Muridae</i> gen. sp. | ○                                | ○        |      | ○    | ○   | ○   |     |      |
| ネコ     | アライグマ     | アライグマ                   | <i>Procyon lotor</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   | ○    |
|        | イヌ        | タヌキ                     | <i>Nyctereutes procyonoides</i>  | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        |           | キツネ                     | <i>Vulpes vulpes</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        | イタチ       | テン                      | <i>Martes melampus</i>           | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        |           | チョウセンイタチ                | <i>Mustela sibirica</i>          | ○        |      |      | ○   |     |     | ○    |
|        |           | イタチ                     | <i>Mustela itatsi</i>            | ○        | ○    | ○    |     | ○   |     |      |
|        |           | イタチ属の一種                 | <i>Mustela</i> sp.               | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        |           | アナグマ                    | <i>Meles meles</i>               | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
| ジャコウネコ | ハクビシン     | <i>Paguma larvata</i>   | ○                                | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
| ウシ     | イノシシ      | イノシシ                    | <i>Sus scrofa</i>                | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        | シカ        | ニホンジカ                   | <i>Cervus nippon</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○   |      |
|        | ウシ        | ニホンカモシカ                 | <i>Naemorhedus crispus</i>       | ○        | ○    |      | ○   |     |     |      |
| 7目     | 15科       | 26種                     | 種数                               | 25種      | 22種  | 18種  | 23種 | 20種 | 17種 | 4種   |

- 注：1. 種名及び配列は「日本産哺乳類頭骨図説（増補版）」（2007年、北海道大学図書刊行会）による。
2. 「コウモリ目の一種」はイエコウモリ及びキクガシラコウモリである可能性が高いため、これらの種が確認されている場合は種数に含めない。「ネズミ科の一種」は坑道による確認であり、確認状況及び本調査地域における分布状況から、ヒメネズミ又はアカネズミの可能性が高いため、これらの種が確認されている場合は種数に含めない。「イタチ属の一種」はイタチかチョウセンイタチのどちらかであるため、イタチを確認している場合は種数に含めない。
3. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（4）動物

(b) 鳥類

動物相（鳥類）の調査結果は、表 4-52 に示すとおりです。

確認された鳥類は 17 目 47 科 141 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 116 種です。なお、月別の確認状況等については、資料編に示すとおりです。

表 4-52(1) 動物相（鳥類）の調査結果

| 目名      | 科名                     | 種名          | 学名                              | 渡り区分     | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   | 外来種等 |
|---------|------------------------|-------------|---------------------------------|----------|----------|------|------|---|---|---|------|
|         |                        |             |                                 |          | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 冬    | 春 | 夏 | 秋 |      |
| キジ      | キジ                     | コジュケイ       | <i>Bambusicola thoracicus</i>   | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ | ○    |
|         |                        | ヤマドリ        | <i>Syrnaticus soemmerringii</i> | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | キジ          | <i>Phasianus colchicus</i>      | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| カモ      | カモ                     | オシドリ        | <i>Aix galericulata</i>         | 冬鳥・留鳥    | ○        | ○    |      | ○ |   | ○ |      |
|         |                        | ヒドリガモ       | <i>Anas penelope</i>            | 冬鳥       | ○        |      | ○    |   |   | ○ |      |
|         |                        | アメリカヒドリ     | <i>Anas americana</i>           | 冬鳥       | ○        |      |      |   |   | ○ |      |
|         |                        | オカヨシガモ      | <i>Anas strepera</i>            | 冬鳥       |          | ○    | ○    |   |   |   |      |
|         |                        | ヨシガモ        | <i>Anas falcata</i>             | 冬鳥       | ○        |      | ○    | ○ |   |   | ○    |
|         |                        | マガモ         | <i>Anas platyrhynchos</i>       | 冬鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   | ○    |
|         |                        | カルガモ        | <i>Anas zonorhyncha</i>         | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   | ○    |
|         |                        | ハンビロガモ      | <i>Anas clypeata</i>            | 冬鳥       | ○        | ○    | ○    |   |   |   | ○    |
|         |                        | トモエガモ       | <i>Anas formosa</i>             | 冬鳥       | ○        |      | ○    |   |   |   |      |
|         |                        | コガモ         | <i>Anas crecca</i>              | 冬鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   | ○    |
|         |                        | ホシハジロ       | <i>Aythya ferina</i>            | 冬鳥       | ○        |      | ○    | ○ |   |   | ○    |
| キンクロハジロ | <i>Aythya fuligula</i> | 冬鳥          | ○                               | ○        | ○        | ○    |      |   | ○ |   |      |
| カイツブリ   | カイツブリ                  | カイツブリ       | <i>Tachybaptus ruficollis</i>   | 留鳥       | ○        |      | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| ハト      | ハト                     | カワラバト(ドバト)  | <i>Columba livia</i>            | 留鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   | ○    |
|         |                        | キジバト        | <i>Streptopelia orientalis</i>  | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | アオバト        | <i>Treron sieboldii</i>         | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| カツオドリ   | ウ                      | カワウ         | <i>Phalacrocorax carbo</i>      | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
| ペリカン    | サギ                     | ミンゴイ        | <i>Gorsachius goisagi</i>       | 夏鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|         |                        | ササゴイ        | <i>Butorides striata</i>        | 夏鳥       |          | ○    |      |   |   | ○ |      |
|         |                        | アオサギ        | <i>Ardea cinerea</i>            | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | ダイサギ        | <i>Ardea alba</i>               | 夏鳥・冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | チュウサギ       | <i>Egretta intermedia</i>       | 夏鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | コサギ         | <i>Egretta garzetta</i>         | 留鳥       | ○        |      | ○    |   |   |   |      |
| ツル      | クイナ                    | クイナ         | <i>Rallus aquaticus</i>         | 冬鳥       |          | ○    | ○    |   |   |   |      |
|         |                        | ヒクイナ        | <i>Porzana fusca</i>            | 留鳥・夏鳥    |          | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|         |                        | バン          | <i>Gallinula chloropus</i>      | 夏鳥・留鳥    | ○        |      | ○    |   |   | ○ |      |
|         |                        | オオバン        | <i>Fulica atra</i>              | 冬鳥       | ○        | ○    | ○    |   |   | ○ |      |
| カッコウ    | カッコウ                   | ジュウイチ       | <i>Hierococcyx hyperythrus</i>  | 夏鳥・旅鳥    |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
|         |                        | ホトギス        | <i>Cuculus poliocephalus</i>    | 夏鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | ツツドリ        | <i>Cuculus optatus</i>          | 夏鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
| ヨタカ     | ヨタカ                    | ヨタカ         | <i>Caprimulgus indicus</i>      | 夏鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
| アマツバメ   | アマツバメ                  | ハリオアマツバメ    | <i>Hirundapus caudacutus</i>    | 旅鳥       |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
| チドリ     | チドリ                    | ケリ          | <i>Vanellus cinereus</i>        | 留鳥       |          | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|         |                        | イカルチドリ      | <i>Charadrius placidus</i>      | 留鳥       | ○        |      |      |   | ○ | ○ |      |
|         |                        | コチドリ        | <i>Charadrius dubius</i>        | 夏鳥・留鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|         | シギ                     | アオシギ        | <i>Gallinago solitaria</i>      | 冬鳥       |          | ○    | ○    | ○ |   |   |      |
|         |                        | タシギ         | <i>Gallinago gallinago</i>      | 冬鳥・旅鳥    | ○        | ○    | ○    |   |   |   |      |
|         |                        | ツルシギ        | <i>Tringa erythropus</i>        | 旅鳥       | ○        |      |      |   |   | ○ |      |
|         |                        | クサシギ        | <i>Tringa ochropus</i>          | 冬鳥・旅鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ |   | ○ |      |
|         |                        | イソシギ        | <i>Actitis hypoleucos</i>       | 留鳥       |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
|         | トウゾクカモメ                | シロハラトウゾクカモメ | <i>Stercorarius longicaudus</i> | 旅鳥       |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
| タカ      | ミサゴ                    | ミサゴ         | <i>Pandion haliaetus</i>        | 冬鳥・留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         | タカ                     | ハチクマ        | <i>Pernis ptilorhynchus</i>     | 夏鳥       | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|         |                        | トビ          | <i>Milvus migrans</i>           | 留鳥       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|         |                        | ハイロチュウヒ     | <i>Circus cyaneus</i>           | 冬鳥       |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
|         |                        | ツミ          | <i>Accipiter gularis</i>        | 旅鳥・夏鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |

表 4-52(2) 動物相（鳥類）の調査結果

| 目名     | 科名      | 種名                               | 学名                              | 渡り区分  | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   | 外来種等 |
|--------|---------|----------------------------------|---------------------------------|-------|----------|------|------|---|---|---|------|
|        |         |                                  |                                 |       | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 冬    | 春 | 夏 | 秋 |      |
| タカ     | タカ      | ハイタカ                             | <i>Accipiter nisus</i>          | 冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
|        |         | オオタカ                             | <i>Accipiter gentilis</i>       | 留鳥・冬鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | サンバ                              | <i>Butastur indicus</i>         | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ノスリ                              | <i>Buteo buteo</i>              | 冬鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | クマタカ                             | <i>Nisaetus nipalensis</i>      | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
| フクロウ   | フクロウ    | オオコノハズク                          | <i>Otus lempiji</i>             | 夏鳥    |          | ○    | ○    |   |   |   |      |
|        |         | フクロウ                             | <i>Strix uralensis</i>          | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
|        |         | アオハズク                            | <i>Ninox scutulata</i>          | 夏鳥    |          | ○    | ○    | ○ |   |   |      |
| ブッポウソウ | カワセミ    | アカショウビン                          | <i>Halcyon coromanda</i>        | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|        |         | カワセミ                             | <i>Alcedo atthis</i>            | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ヤマセミ                             | <i>Megaceryle lugubris</i>      | 留鳥    | ○        |      |      | ○ |   |   |      |
|        | ブッポウソウ  | ブッポウソウ                           | <i>Eurystomus orientalis</i>    | 旅鳥・夏鳥 | ○        | ○    |      | ○ |   |   |      |
| キツツキ   | キツツキ    | コゲラ                              | <i>Dendrocopos kizuki</i>       | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | アカゲラ                             | <i>Dendrocopos major</i>        | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | アオゲラ                             | <i>Picus awokera</i>            | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| ハヤブサ   | ハヤブサ    | チョウゲンボウ                          | <i>Falco tinnunculus</i>        | 冬鳥・留鳥 |          | ○    |      |   | ○ |   |      |
|        |         | ハヤブサ                             | <i>Falco peregrinus</i>         | 冬鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| スズメ    | ヤイロチョウ  | ヤイロチョウ                           | <i>Pitta nympha</i>             | 旅鳥    |          | ○    |      | ○ |   |   |      |
|        | サンショウクイ | サンショウクイ                          | <i>Pericrocotus divaricatus</i> | 夏鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | カササギヒタキ | サンコウチョウ                          | <i>Terpsiphone atrocaudata</i>  | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|        | モズ      | チゴモズ                             | <i>Lanius tigrinus</i>          | 旅鳥    |          |      |      | ○ |   |   |      |
|        |         | モズ                               | <i>Lanius bucephalus</i>        | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | カラス     | カケス                              | <i>Garrulus glandarius</i>      | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ハンボソガラス                          | <i>Corvus corone</i>            | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ハンブトガラス                          | <i>Corvus macrorhynchos</i>     | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | キクイタダキ  | キクイタダキ                           | <i>Regulus regulus</i>          | 留鳥・冬鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | シジュウカラ  | コガラ                              | <i>Poecile montanus</i>         | 留鳥    |          | ○    |      |   |   |   | ○    |
|        |         | ヤマガラ                             | <i>Poecile varius</i>           | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ヒガラ                              | <i>Periparus ater</i>           | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | シジュウカラ                           | <i>Parus minor</i>              | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | ヒバリ     | ヒバリ                              | <i>Alauda arvensis</i>          | 留鳥・冬鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | ツバメ     | ショウドウツバメ                         | <i>Riparia riparia</i>          | 旅鳥    | ○        |      |      |   |   |   | ○    |
|        |         | ツバメ                              | <i>Hirundo rustica</i>          | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | コシアカツバメ                          | <i>Hirundo daurica</i>          | 夏鳥    |          | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|        |         | イロツツバメ                           | <i>Delichon dasypus</i>         | 夏鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
|        | ヒヨドリ    | ヒヨドリ                             | <i>Hypsipetes amaurotis</i>     | 留鳥・旅鳥 | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | ウグイス    | ウグイス                             | <i>Cettia diphone</i>           | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | ヤブサメ                             | <i>Urosphena squameiceps</i>    | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|        | エナガ     | エナガ                              | <i>Aegithalos caudatus</i>      | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
|        | ムシクイ    | オオムシクイ                           | <i>Phylloscopus examinandus</i> | 旅鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|        |         | メボソムシクイ                          | <i>Phylloscopus xanthodryas</i> | 旅鳥    | ○        |      |      | ○ |   |   |      |
|        |         | エゾムシクイ                           | <i>Phylloscopus borealoides</i> | 旅鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |      |
|        |         | センダイムシクイ                         | <i>Phylloscopus coronatus</i>   | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○ | ○ | ○ |      |
|        | メジロ     | メジロ                              | <i>Zosterops japonicus</i>      | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |      |
| ヨシキリ   | オオヨシキリ  | <i>Acrocephalus orientalis</i>   | 夏鳥                              | ○     |          |      | ○    |   |   |   |      |
|        | コヨシキリ   | <i>Acrocephalus bistrigiceps</i> | 夏鳥                              | ○     |          |      |      |   |   | ○ |      |
| セッカ    | セッカ     | <i>Cisticola juncidis</i>        | 留鳥                              | ○     |          |      | ○    |   |   |   |      |
| ゴジュウカラ | ゴジュウカラ  | <i>Sitta europaea</i>            | 留鳥                              | ○     | ○        |      | ○    | ○ |   |   |      |
| キバシリ   | キバシリ    | <i>Certhia familiaris</i>        | 留鳥                              | ○     | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
| ミソサザイ  | ミソサザイ   | <i>Troglodytes troglodytes</i>   | 留鳥                              | ○     | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
| ムクドリ   | ムクドリ    | <i>Spodiopsar cineraceus</i>     | 留鳥・旅鳥                           | ○     |          |      | ○    |   |   |   |      |
| カワガラス  | カワガラス   | <i>Cinclus pallasii</i>          | 留鳥                              |       | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
| ヒタキ    | マミジロ    | <i>Zoothera sibirica</i>         | 夏鳥                              | ○     |          |      |      |   |   | ○ |      |
|        | トラツグミ   | <i>Zoothera dauma</i>            | 留鳥                              | ○     | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |      |
|        | クロツグミ   | <i>Turdus cardis</i>             | 夏鳥                              | ○     | ○        |      | ○    | ○ | ○ |   |      |
|        | マミチャジナイ | <i>Turdus obscurus</i>           | 旅鳥・冬鳥                           | ○     | ○        |      | ○    |   | ○ |   |      |

表 4-52(3) 動物相（鳥類）の調査結果

| 目名      | 科名      | 種名                                   | 学名                            | 渡り区分  | 確認場所     |      | 確認時期 |     |     |    | 外来種等 |   |
|---------|---------|--------------------------------------|-------------------------------|-------|----------|------|------|-----|-----|----|------|---|
|         |         |                                      |                               |       | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 冬    | 春   | 夏   | 秋  |      |   |
| スズメ     | ヒタキ     | シロハラ                                 | <i>Turdus pallidus</i>        | 冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   |     | ○  |      |   |
|         |         | アカハラ                                 | <i>Turdus chrysolaus</i>      | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○   |     | ○  |      |   |
|         |         | ツグミ                                  | <i>Turdus naumanni</i>        | 冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   |     | ○  |      |   |
|         |         | コマドリ                                 | <i>Luscinia akahige</i>       | 夏鳥    | ○        | ○    |      | ○   |     |    |      |   |
|         |         | ノゴマ                                  | <i>Luscinia calliope</i>      | 旅鳥    |          | ○    |      |     |     |    | ○    |   |
|         |         | コルリ                                  | <i>Luscinia cyane</i>         | 夏鳥    |          | ○    |      | ○   |     |    |      |   |
|         |         | ルリビタキ                                | <i>Tarsiger cyanurus</i>      | 冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   |     |    |      |   |
|         |         | ジョウビタキ                               | <i>Phoenicurus aureoreus</i>  | 冬鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   |     |    | ○    |   |
|         |         | ノビタキ                                 | <i>Saxicola torquatus</i>     | 旅鳥    | ○        | ○    |      |     |     |    | ○    |   |
|         |         | イソヒヨドリ                               | <i>Monticola solitarius</i>   | 留鳥    |          | ○    |      |     |     | ○  |      |   |
|         |         | エノビタキ                                | <i>Muscicapa griseisticta</i> | 旅鳥    | ○        | ○    |      |     |     |    |      | ○ |
|         |         | コサメビタキ                               | <i>Muscicapa dauurica</i>     | 夏鳥・旅鳥 | ○        | ○    |      | ○   | ○   | ○  |      |   |
|         |         | キビタキ                                 | <i>Ficedula narcissina</i>    | 夏鳥・旅鳥 | ○        | ○    |      | ○   | ○   | ○  |      |   |
|         | オオルリ    | <i>Cyanoptila cyanomelana</i>        | 夏鳥・旅鳥                         | ○     | ○        |      | ○    | ○   |     |    |      |   |
|         | スズメ     | スズメ                                  | <i>Passer montanus</i>        | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○  |      |   |
|         | セキレイ    | ツメナガセキレイ                             | <i>Motacilla flava</i>        | 旅鳥    |          | ○    |      |     |     |    | ○    |   |
|         |         | キセキレイ                                | <i>Motacilla cinerea</i>      | 留鳥    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○  |      |   |
| ハクセキレイ  |         | <i>Motacilla alba</i>                | 冬鳥・留鳥                         | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |   |
| セグロセキレイ |         | <i>Motacilla grandis</i>             | 留鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |   |
| ピンズイ    |         | <i>Anthus hodgsoni</i>               | 冬鳥・旅鳥                         | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
| タヒバリ    |         | <i>Anthus rubescens</i>              | 冬鳥                            | ○     |          |      |      |     |     | ○  |      |   |
| アトリ     | アトリ     | <i>Fringilla montifringilla</i>      | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
|         | カワラヒワ   | <i>Chloris sinica</i>                | 留鳥・冬鳥                         | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |   |
|         | マヒワ     | <i>Carduelis spinus</i>              | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
|         | ベニマシコ   | <i>Uragus sibiricus</i>              | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     |    |      |   |
|         | イスカ     | <i>Loxia curvirostra</i>             | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     |    |      |   |
|         | ウン      | <i>Pyrrhula pyrrhula</i>             | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     |    |      |   |
|         | シメ      | <i>Coccothraustes coccothraustes</i> | 冬鳥                            |       | ○        |      | ○    |     |     |    |      |   |
|         | イカル     | <i>Eophona personata</i>             | 留鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |   |
| ホオジロ    | ホオジロ    | <i>Emberiza cioides</i>              | 留鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |   |
|         | カシラダカ   | <i>Emberiza rustica</i>              | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
|         | ミヤマホオジロ | <i>Emberiza elegans</i>              | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     |    |      |   |
|         | アオジ     | <i>Emberiza spodocephala</i>         | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
|         | クロジ     | <i>Emberiza variabilis</i>           | 冬鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    |     |     | ○  |      |   |
| チメドリ    | ガビチョウ   | <i>Garrulax canorus</i>              | -                             |       | ○        |      | ○    | ○   |     |    | ○    |   |
|         | ソウシチョウ  | <i>Leiothrix lutea</i>               | 留鳥                            | ○     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    | ○    |   |
| 17目     | 47科     | 141種                                 | 種数                            | 116種  | 121種     | 80種  | 118種 | 78種 | 91種 | 4種 |      |   |

注：1. 種名及び配列は「日本鳥類目録改訂第7版」（2012年、日本鳥学会）による。  
 2. 調査結果は、動物（ミゾゴイ、ハチクマ、サンバ）の調査時に確認された種を含む。  
 3. 渡り区分は、「愛知の野鳥2006」（2007年、愛知県）、「愛知の野鳥1995」（1996年、愛知県）、「愛知の野鳥」（1983年、愛知県）を参考にした。  
 4. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

## (c) は虫類

動物相（は虫類）の調査結果は、表 4-53 に示すとおりです。

確認されたは虫類は 2 目 8 科 13 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 11 種です。

表 4-53 動物相（は虫類）の調査結果

| 目名 | 科名     | 種名          | 学名                                 | 確認場所     |      | 確認時期 |     |     |    | 外来種等 |
|----|--------|-------------|------------------------------------|----------|------|------|-----|-----|----|------|
|    |        |             |                                    | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏   | 秋   | 冬  |      |
| カメ | ヌマガメ   | ミシシippアカミガメ | <i>Trachemys scripta elegans</i>   | ○        |      | ○    |     |     | -  | ○    |
|    | スッポン   | ニホンスッポン     | <i>Pelodiscus sinensis</i>         |          | ○    |      |     |     | ○  |      |
| 有鱗 | ヤモリ    | ニホンヤモリ      | <i>Gekko japonicus</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   |     | -  |      |
|    | トカゲ    | ヒガシニホントカゲ   | <i>Plestiodon finitimus</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    | カナヘビ   | ニホンカナヘビ     | <i>Takydromus tachydromoides</i>   | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    | タカチホヘビ | タカチホヘビ      | <i>Achalinus spinalis</i>          | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    | ナミヘビ   | ジムグリ        | <i>Euprepiophis conspicillatus</i> | ○        | ○    |      | ○   | ○   | -  |      |
|    |        | アオダイショウ     | <i>Elaphe climacophora</i>         | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    |        | シマヘビ        | <i>Elaphe quadrivirgata</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    |        | ヒバカリ        | <i>Hebius vibakari vibakari</i>    | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    |        | シロマダラ       | <i>Dinodon orientale</i>           |          | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    |        | ヤマカガシ       | <i>Rhabdophis tigrinus</i>         | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | -  |      |
|    | クサリヘビ  | ニホンマムシ      | ○                                  | ○        | ○    | ○    | ○   | -   |    |      |
| 2目 | 8科     | 13種         | 種数                                 | 11種      | 12種  | 10種  | 10種 | 10種 | 1種 | 1種   |

注：1. 種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024年3月11日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。

2. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

(d) 両生類

動物相（両生類）の調査結果は、表 4-54 に示すとおりです。

確認された両生類は 2 目 7 科 12 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 10 種です。

表 4-54 動物相（両生類）の調査結果

| 目名      | 科名      | 種名                               | 学名                                   | 確認場所     |      | 確認時期 |     |    | 外来種等 |
|---------|---------|----------------------------------|--------------------------------------|----------|------|------|-----|----|------|
|         |         |                                  |                                      | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏   | 秋  |      |
| 有尾      | サンショウウオ | ミカワサンショウウオ                       | <i>Hynobius mikawaensis</i>          |          | ○    | ○    |     |    |      |
|         | イモリ     | アカハライモリ                          | <i>Cynops pyrrhogaster</i>           | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
| 無尾      | ヒキガエル   | アズマヒキガエル                         | <i>Bufo japonicus formosus</i>       | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         | アマガエル   | ニホンアマガエル                         | <i>Dryophytes japonicus</i>          | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         | アカガエル   | タゴガエル類                           | <i>Rana tagoi complex</i>            | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         |         | ヤマアカガエル                          | <i>Rana ornativentris</i>            | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         |         | ツチガエル                            | <i>Glandirana rugosa</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         |         | ナゴヤダルマガエル                        | <i>Pelophylax porosus brevipodus</i> |          | ○    | ○    |     |    |      |
|         | トノサマガエル | <i>Pelophylax nigromaculatus</i> | ○                                    | ○        | ○    | ○    | ○   |    |      |
|         | ヌマガエル   | ヌマガエル                            | <i>Fejervarya kawamurai</i>          | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|         | アオガエル   | シュレーゲルアオガエル                      | <i>Zhangixalus schlegelii</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
| モリアオガエル |         | <i>Zhangixalus arboreus</i>      | ○                                    | ○        | ○    | ○    |     |    |      |
| 2目      | 7科      | 12種                              | 種数                                   | 10種      | 12種  | 12種  | 10種 | 9種 | 0種   |

- 注：1. 種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024年3月11日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。  
 2. 「タゴガエル類」は、2014年に長野県で確認された新種のネバタゴガエルの可能性があるが識別に至らないため、タゴガエル類とした。  
 3. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

## (e) 魚類

動物相（魚類）の調査結果は、表 4-55 に示すとおりです。

確認された魚類は 4 目 6 科 14 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 6 種です。

表 4-55 動物相（魚類）の調査結果

| 目名  | 科名   | 種名      | 学名   | 確認場所     |      | 確認時期 |     |    | 外来種等 |
|-----|------|---------|--|----------|------|------|-----|----|------|
|     |      |         |  | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏   | 秋  |      |
| コイ  | コイ   | コイ(型不明) | <i>Cyprinus carpio</i>                       |          | ○    | ○    | ○   | -  | ○    |
|     |      | フナ属の一種  | <i>Carassius sp.</i>                         |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | オイカフ    | <i>Opsariichthys platypus</i>                |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | カワムツ    | <i>Candidia temminckii</i>                   | ○        | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | アブラハヤ   | <i>Rhynchocypris lagowskii steindachneri</i> | ○        | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | タカハヤ    | <i>Rhynchocypris oxycephala</i>              |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | カマツカ    | <i>Pseudogobio esocinus</i>                  |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     | ドジョウ | ドジョウ    | <i>Misgurnus anguillicaudatus</i>            | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
|     |      | シマドジョウ  | <i>Cobitis biwae</i>                         |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     |      | ホトケドジョウ | <i>Lefua echigonia</i>                       | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
| サケ  | サケ   | アマゴ     | <i>Oncorhynchus masou ishikawae</i>          |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
| ダツ  | メダカ  | メダカ     | <i>Oryzias latipes</i>                       | ○        | ○    | ○    | ○   | -  |      |
| スズキ | ドンコ  | ドンコ     | <i>Odontobutis obscura</i>                   |          | ○    | ○    | ○   | -  |      |
|     | ハゼ   | カワヨシノボリ | <i>Rhinogobius flumineus</i>                 | ○        | ○    | ○    | ○   | ○  |      |
| 4目  | 6科   | 14種     | 種数   | 6種       | 14種  | 14種  | 14種 | 3種 | 1種   |

- 注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）による。  
 2. 中部地方の在来のシマドジョウについては「日本産シマドジョウ属魚類の標準和名の提唱」（2012年、中島ら）によりニシシマドジョウの和名が提唱されている。本調査で確認された個体もニシシマドジョウに該当する。  
 3. アマゴ及びメダカは、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）によると、それぞれサツキマス（アマゴ）及びミナミメダカとなるが、評価書の記載に合わせ、「アマゴ」及び「メダカ」と表記する。  
 4. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。  
 5. 秋季は、対象事業実施区域において、ホトケドジョウを対象とした調査を実施した。

## （f）昆虫類

動物相（昆虫類）の調査結果は、表4-56に示すとおりです。

確認された昆虫類は22目335科2,481種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは2,116種です。なお、確認種の詳細は、資料編に示すとおりです。

表4-56 動物相（昆虫類）の調査結果

| 目名      | 全体     | 確認場所         |        | 確認時期   |        |      |
|---------|--------|--------------|--------|--------|--------|------|
|         |        | 対象事業<br>実施区域 | 周辺地域   | 春      | 夏      | 秋    |
| トビムシ    | 3      | 3            | 0      | 1      | 2      | 2    |
| イシノミ    | 1      | 1            | 0      | 0      | 1      | 1    |
| カゲロウ    | 14     | 12           | 9      | 9      | 6      | 6    |
| トンボ     | 42     | 40           | 28     | 20     | 33     | 15   |
| ハサミムシ   | 2      | 2            | 1      | 2      | 0      | 0    |
| カワゲラ    | 9      | 9            | 6      | 7      | 2      | 2    |
| バッタ     | 55     | 48           | 44     | 12     | 48     | 38   |
| カマキリ    | 5      | 5            | 5      | 0      | 3      | 5    |
| ゴキブリ    | 3      | 3            | 2      | 3      | 2      | 1    |
| シロアリ    | 1      | 1            | 1      | 1      | 1      | 0    |
| チャタテムシ  | 11     | 8            | 7      | 5      | 5      | 6    |
| アザミウマ   | 1      | 1            | 1      | 1      | 1      | 0    |
| カメムシ    | 304    | 266          | 239    | 166    | 209    | 174  |
| ラクダムシ   | 1      | 1            | 0      | 1      | 0      | 0    |
| ヘビトンボ   | 3      | 3            | 2      | 2      | 1      | 0    |
| アミメカゲロウ | 19     | 14           | 15     | 11     | 10     | 5    |
| コウチュウ   | 788    | 672          | 469    | 467    | 492    | 227  |
| シリアゲムシ  | 4      | 4            | 2      | 3      | 0      | 2    |
| ハエ      | 171    | 145          | 103    | 128    | 73     | 52   |
| トビケラ    | 51     | 46           | 31     | 40     | 28     | 19   |
| チョウ     | 860    | 726          | 585    | 457    | 573    | 324  |
| ハチ      | 135    | 108          | 91     | 91     | 71     | 49   |
| 計       | 2,481種 | 2,116種       | 1,640種 | 1,425種 | 1,559種 | 928種 |

(g) 底生動物

動物相（底生動物）の調査結果は、表 4-57 に示すとおりです。

確認された底生動物は 27 目 117 科 307 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 238 種です。なお、確認種の詳細は、資料編に示すとおりです。

表 4-57 動物相（底生動物）の調査結果

| 目名      | 全体   | 確認場所         |      | 確認時期 |      |     |      |
|---------|------|--------------|------|------|------|-----|------|
|         |      | 対象事業<br>実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏    | 秋   | 冬    |
| 無鞘      | 1    | 1            | 1    | 0    | 1    | 0   | 0    |
| 三岐腸     | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 0   | 1    |
| ハリヒモムシ  | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 0   | 1    |
| 新生腹足    | 4    | 3            | 4    | 4    | 4    | 4   | 2    |
| 汎有肺     | 9    | 9            | 9    | 9    | 8    | 9   | 1    |
| マルスダレガイ | 3    | 2            | 3    | 3    | 3    | 3   | 2    |
| ナガミミズ   | 1    | 1            | 0    | 1    | 0    | 0   | 0    |
| オヨギミミズ  | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 0   | 1    |
| イトミミズ   | 7    | 7            | 6    | 6    | 6    | 2   | 5    |
| ツリミミズ   | 3    | 3            | 3    | 1    | 3    | 2   | 3    |
| 吻蛭      | 1    | 1            | 0    | 0    | 0    | 1   | 1    |
| 吻無蛭     | 4    | 4            | 3    | 4    | 4    | 1   | 3    |
| ダニ      | 4    | 1            | 3    | 3    | 2    | 0   | 1    |
| カイエビ    | 1    | 0            | 1    | 0    | 1    | 0   | 0    |
| ヨコエビ    | 1    | 1            | 0    | 1    | 0    | 0   | 0    |
| ワラジムシ   | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 1   | 1    |
| エビ      | 4    | 3            | 3    | 2    | 2    | 1   | 4    |
| カゲロウ    | 38   | 18           | 37   | 31   | 28   | 7   | 26   |
| トンボ     | 31   | 28           | 18   | 23   | 19   | 23  | 22   |
| カワゲラ    | 10   | 7            | 7    | 8    | 5    | 3   | 9    |
| カメムシ    | 22   | 20           | 9    | 12   | 12   | 12  | 10   |
| ヘビトンボ   | 3    | 3            | 2    | 3    | 3    | 0   | 3    |
| トビケラ    | 44   | 30           | 34   | 32   | 31   | 6   | 37   |
| チョウ     | 1    | 0            | 1    | 1    | 1    | 0   | 1    |
| ハエ      | 68   | 58           | 46   | 54   | 46   | 9   | 49   |
| コウチュウ   | 42   | 33           | 24   | 32   | 30   | 13  | 27   |
| ハネコケムシ  | 1    | 1            | 0    | 1    | 0    | 0   | 0    |
| 計       | 307種 | 238種         | 218種 | 235種 | 213種 | 97種 | 210種 |

注：調査結果は、淡水産貝類の調査結果を含む。

## (h) クモ類

動物相（クモ類）の調査結果は、表 4-58 に示すとおりです。

確認されたクモ類は 1 目 33 科 223 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 197 種です。なお、確認種の詳細は、資料編に示すとおりです。

表 4-58 動物相（クモ類）の調査結果

| 目名 | 科名       | 全体   | 確認場所         |      | 確認時期 |      |     |    |
|----|----------|------|--------------|------|------|------|-----|----|
|    |          |      | 対象事業<br>実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏    | 秋   | 冬  |
| クモ | カネコトタテグモ | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 0   | 1  |
|    | トタテグモ    | 1    | 1            | 1    | 1    | 0    | 0   | 0  |
|    | エンマグモ    | 1    | 0            | 1    | 1    | 0    | 0   | 0  |
|    | ユウレイグモ   | 1    | 0            | 1    | 0    | 0    | 1   | 0  |
|    | ヒメグモ     | 28   | 26           | 21   | 22   | 11   | 9   | 0  |
|    | ヨリメグモ    | 2    | 2            | 0    | 1    | 0    | 1   | 0  |
|    | ジョロウグモ   | 1    | 1            | 1    | 0    | 1    | 1   | 0  |
|    | コガネグモ    | 47   | 43           | 37   | 35   | 26   | 21  | 0  |
|    | センシウグモ   | 2    | 1            | 2    | 2    | 0    | 1   | 0  |
|    | アシナガグモ   | 14   | 13           | 14   | 11   | 10   | 6   | 0  |
|    | ホラヒメグモ   | 1    | 1            | 0    | 1    | 0    | 0   | 0  |
|    | ピモサラグモ   | 1    | 1            | 1    | 0    | 1    | 0   | 0  |
|    | サラグモ     | 27   | 24           | 15   | 23   | 8    | 4   | 0  |
|    | ウズグモ     | 3    | 2            | 2    | 2    | 1    | 3   | 0  |
|    | タナグモ     | 4    | 4            | 3    | 3    | 2    | 1   | 0  |
|    | ナミハグモ    | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 1   | 0  |
|    | ハグモ      | 1    | 0            | 1    | 1    | 0    | 0   | 0  |
|    | アシダカグモ   | 1    | 1            | 1    | 0    | 1    | 0   | 0  |
|    | シボグモ     | 1    | 1            | 1    | 0    | 1    | 1   | 0  |
|    | ササグモ     | 3    | 3            | 3    | 3    | 2    | 2   | 0  |
|    | キシダグモ    | 5    | 5            | 5    | 3    | 4    | 4   | 0  |
|    | コモリグモ    | 13   | 10           | 10   | 12   | 6    | 4   | 0  |
|    | カニグモ     | 15   | 12           | 12   | 12   | 8    | 7   | 0  |
|    | ウエムラグモ   | 1    | 1            | 0    | 1    | 0    | 0   | 0  |
|    | フクログモ    | 8    | 7            | 5    | 6    | 3    | 1   | 0  |
|    | イヅツグモ    | 2    | 2            | 2    | 2    | 1    | 1   | 0  |
|    | ネコグモ     | 1    | 1            | 1    | 1    | 0    | 1   | 0  |
|    | ウラシマグモ   | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 1   | 0  |
|    | ワシグモ     | 5    | 5            | 3    | 4    | 2    | 2   | 0  |
|    | ツチフクログモ  | 1    | 1            | 1    | 1    | 1    | 1   | 0  |
|    | コマチグモ    | 2    | 1            | 2    | 1    | 1    | 0   | 0  |
|    | エビグモ     | 4    | 2            | 4    | 3    | 1    | 2   | 0  |
|    | ハエトリグモ   | 24   | 23           | 21   | 21   | 16   | 13  | 0  |
|    | 計        | 223種 | 197種         | 174種 | 176種 | 110種 | 89種 | 1種 |

(i) 陸産貝類

動物相（陸産貝類）の調査結果は、表 4-59 に示すとおりです。

確認された陸産貝類は3目14科47種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは32種です。

表 4-59 動物相（陸産貝類）の調査結果

| 目名                     | 科名           | 種名                                 | 学名                                       | 確認場所                                       |                           | 確認時期 |     |     | 外来種等 |   |
|------------------------|--------------|------------------------------------|--|--|---------------------------|------|-----|-----|------|---|
|                        |              |                                    |  | 対象事業実施区域                                   | 周辺地域                      | 春    | 夏   | 秋   |      |   |
| 中腹足                    | ヤマタニシ        | ミジンヤマタニシ                           | <i>Nakadaella micron</i>                 | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | ゴマガイ         | ヒダリマキゴマガイ                          | <i>Diplommatina (Sinica) pusilla</i>     | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        |              | イブキゴマガイ                            | <i>Diplommatina (Sinica) collarifera</i> | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
| 基眼                     | ケンガイ         | ニホンケンガイ                            | <i>Carychium nipponense</i>              | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
| 柄眼                     | キバサナギガイ      | ナガナタネガイ                            | <i>Columella edentula</i>                | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        |              | ナタネキバサナギガイ                         | <i>Vertigo eogea</i>                     | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | キセルガイ        | ツムガタギセル                            | <i>Pinguiphaedusa pinguis platydera</i>  |  | ○                         | ○    |     | ○   |      |   |
|                        |              | ウスベニギセル                            | <i>Tyrannophaedusa aurantiaca</i>        | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        |              | ミカワギセル                             | <i>Mesophaedusa mikawa</i>               |  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        |              | ナミコギセル                             | <i>Euphaedusa tau</i>                    |  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | オカクチキレガイ     | トクサオカクチョウジガイ                       | <i>Paropeas achatinaceum</i>             |  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    | ○ |
|                        |              | ホンオカクチョウジガイ                        | <i>Allopeas pyrgula</i>                  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | オカクチョウジガイ                          | <i>Allopeas clavulinum kyotoense</i>     | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | ミジンナタネガイ                           | <i>Punctum atomus</i>                    | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | ハリマナタネガイ                           | <i>Punctum japonicum</i>                 | ○  |                           | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        | ホノアシヒダナメクジ   | イボイボナメクジ                           | <i>Granulilimax fuscicornis</i>          |  | ○                         |      | ○   | ○   |      |   |
|                        | ナメクジ         | ナメクジ                               | <i>Meghimatium bilineatum</i>            | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | ヤマナメクジ                             | <i>Meghimatium fruhstorferi</i>          | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        | オカモノアラガイ     | ナガオカモノアラガイ                         | <i>Oxyloma hirasei</i>                   |  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | コウフオカモノアラガイ                        | <i>Neosuccinea kofui</i>                 |  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        | ベッコウマイマイ     | カサキビ                               | カサキビ                                     | <i>Trochochlamys crenulata</i>             | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ヒメカサキビ                                   | <i>Trochochlamys subcrenulata</i>          | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | オオウエキビ                                   | <i>Trochochlamys fraterna</i>              | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ハリマキビ                                    | <i>Parakaliella harimensis</i>             | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | キビガイ                                     | <i>Gastrodontella stenogyra</i>            | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ヒメベッコウ                                   | <i>Discoconulus sinapidium</i>             | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ヤクシマヒメベッコウ                               | <i>Discoconulus yakuensis</i>              |                           | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | コシタカシタラガイ                                | <i>Coneuplecta (Sitalina) circumcincta</i> | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ウスイロシタラガイ                                | <i>Parasitola pallida</i>                  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | マルシタラガイ                                  | <i>Parasitola reinhardti</i>               |                           | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | オオクラヒメベッコウ                               | <i>Yamatochlamys lampra</i>                | ○                         |      | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ヒラベッコウ                                   | <i>Bekkochlamys microgrypta</i>            | ○                         |      | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | ウラジロベッコウ                                 | <i>Urazirochlamys doentzii</i>             | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              |                                    | コハクガイ                                    | ヒメコハクガイ                                    | <i>Hawaiiia minuscula</i> |      | ○   | ○   | ○    | ○ |
|                        | コハクガイ        | <i>Zonitoides arboreus</i>         |  |  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    | ○ |
|                        | コウラナメクジ      | チャコウラナメクジ                          | <i>Lehmannia valentiana</i>              | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        |              | ノハラナメクジ                            | <i>Deroceras reticulatum</i>             | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    | ○ |
| ニッポンマイマイ<br>(ナンバンマイマイ) | コベソマイマイ      | <i>Satsuma myomphala</i>           | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | ニヨリサンエンマイマイ  | <i>Satsuma sp.2</i>                | ○  |  |                           | ○    |     |     |      |   |
|                        | ニッポンマイマイ     | <i>Satsuma japonica</i>            | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | トウカイビロウドマイマイ | <i>Nipponochloritis oscitans</i>   | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | コオオベソマイマイ    | <i>Aegista proba minula</i>        | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
| オナジマイマイ                | カタマメマイマイ     | <i>Lepidopisum conospira</i>       |  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | マメマイマイ       | <i>Trishoplita commoda</i>         | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | イセノナミマイマイ    | <i>Euhadra eoa communisiformis</i> |  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
|                        | オナジマイマイ      | <i>Bradybaena similaris</i>        |  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   | ○    |   |
|                        | ウスカワマイマイ     | <i>Acusta despecta sieboldiana</i> | ○  | ○  | ○                         | ○    | ○   | ○   |      |   |
| 3目                     | 14科          | 47種                                | 種数                                       | 32種  | 43種                       | 44種  | 46種 | 46種 | 6種   |   |

注：1. 種名及び配列は基本的に「日本陸産貝類総目録」（1989年、湊 宏著）による。「科・属の一種」は幼体であり、種の同定に至っていないが、同一の科・属に属する種が確認されていない場合は一種として種数に含む。  
 2. トウカイビロウドマイマイについては、「名古屋市で発見されたビロウドマイマイ類」（2014年、川瀬ら）により分類学的な再検討の必要性が提唱されている。  
 3. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

## (j) 淡水産貝類

動物相（淡水産貝類）の調査結果は、表 4-60 に示すとおりです。

確認された淡水産貝類は 3 目 8 科 16 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 14 種です。

表 4-60 動物相（淡水産貝類）の調査結果

| 目名      | 科名      | 種名                    | 学名                                     | 確認場所     |      | 確認時期 |     |     |    | 外来種等 |
|---------|---------|-----------------------|--|----------|------|------|-----|-----|----|------|
|         |         |                       |  | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏   | 秋   | 冬  |      |
| 新生腹足    | タニシ     | マルタニシ                 | <i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         |         | オオタニシ                 | <i>Heterogen japonica</i>              |          | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         | カワニナ    | カワニナ                  | <i>Semisulcospira libertina</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○  |      |
|         |         | チリメンカワニナ              | <i>Semisulcospira reiniana</i>         | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○  |      |
| 汎有肺     | モノアラガイ  | コシダカヒメモノアラガイ          | <i>Galba cf. truncatula</i>            |          | ○    | ○    |     | ○   |    | ○    |
|         |         | コシダカヒメモノアラガイ属の一種      | <i>Galba sp.</i>                       | ○        |      | ○    |     |     |    |      |
|         |         | ヒメモノアラガイ              | <i>Orientogalba ollula</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    | ○    |
|         |         | ハブタエモノアラガイ            | <i>Pseudosuccinea columella</i>        | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    | ○    |
|         |         | モノアラガイ科の一種            | <i>Lymnaeidae gen. sp.</i>             | ○        | ○    | ○    | ○   |     |    |      |
|         | サカマキガイ  | サカマキガイ                | <i>Physa acuta</i>                     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    | ○    |
|         | ヒラマキガイ  | <i>Ferrissia</i> 属の一種 | <i>Ferrissia sp.</i>                   | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         |         | ヒメヒラマキズマイマイ           | <i>Gyraulus pulcher</i>                | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         |         | ミズコハクガイ               | <i>Gyraulus soritai</i>                | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         |         | ヒラマキズマイマイ             | <i>Gyraulus spirillus</i>              | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
|         |         | ヒラマキガイ属の一種            | <i>Gyraulus sp.</i>                    | ○        |      | ○    |     |     |    | ○    |
|         |         | ヒラマキガイモドキ             | <i>Polypylis hemisphaerula</i>         | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
| マルスダレガイ | シジミ     | タイワンシジミ               | <i>Corbicula fluminea</i>              | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   |    | ○    |
|         |         | シジミ属の一種               | <i>Corbicula sp.</i>                   | ○        | ○    | ○    | ○   |     |    | ○    |
|         | マメシジミ   | マメシジミ属の一種             | <i>Psidium sp.</i>                     | ○        | ○    | ○    | ○   | ○   | ○  |      |
|         | ドブシジミガイ | ドブシジミ                 | <i>Musculium japonicum</i>             |          | ○    | ○    | ○   | ○   |    |      |
| 3目      | 8科      | 16種                   | 種数                                     | 14種      | 16種  | 16種  | 15種 | 16種 | 5種 | 5種   |

- 注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）による。「科・属の一種」は外部形態が不明瞭であり、種の同定に至っていないが、同一の科・属に属する種が確認されていない場合は一種として種数に含む。
2. 調査結果は、底生動物の調査結果を含む。
3. 外来種等については、「ブルーデータブックあいち2021」（2021年、愛知県）の掲載種、「特定外来生物等一覧（最終更新：2024年7月）」に掲載されている特定外来生物及び「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（2015年3月26日）の掲載種を「○」で示す。

b 重要な動物種の確認状況

(a) 重要な動物種の確認状況

動物相の調査における重要な動物種の確認状況を整理しました。

重要な動物種の選定基準は、表 4-61 に示すとおり、評価書において「重要な動物種及び注目すべき生息地の選定基準」で示す図書及び評価書時点の指定種を対象としました。

これらの基準に基づく、重要な動物種の確認状況は表 4-62 に示すとおりです。重要な動物種として 109 種が確認されました。

表 4-61 重要な動物種の選定基準

|   |  |
|---|--|
| 1 | 『文化財保護法』（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく天然記念物及び特別天然記念物に指定されている種及び生息地、繁殖地、渡来地<br>県、市町村の文化財保護条例で指定されている天然記念物<br>〔区分〕 特天：特別天然記念物、天：天然記念物、県：県指定、岡、豊：岡崎市、豊田市指定 |
| 2 | 『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律』（平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号）に基づく国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種及び緊急指定種に指定されている種及び生息地等保護区<br>〔区分〕 国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種、緊急：緊急指定種       |
| 3 | 『鳥類、両生類、爬虫類、甲殻類等のレッドリスト』（2006 年 12 月、環境省）、『哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 I 及び植物 II のレッドリスト』（2007 年 8 月、環境省）の選定種<br>〔区分〕 *EX、EW、CR、EN、VU、NT、DD、LP                 |
| 4 | 『愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 動物編』（2009 年 3 月、愛知県）の選定種<br>〔区分〕 *EX、EW、CR、EN、VU、NT、DD、LP   |
| 5 | 『自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例』（昭和 48 年 3 月 30 日愛知県条例第 3 号）に基づく指定希少野生動植物種の指定種   |

注：1. 評価書における「重要な動物種及び注目すべき生息地の選定基準」で示す図書及び評価書時点の指定種を対象とした。

2. ※重要種の選定基準 3 及び 4 の区分

- EX：絶滅（当該地域ではすでに絶滅したと考えられる種）
- EW：野生絶滅（飼育・栽培下でのみ存続している種）
- CR：絶滅危惧 IA 類（ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種）
- EN：絶滅危惧 IB 類（IA 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種）
- VU：絶滅危惧 II 類（絶滅の危険が増大している種）
- NT：準絶滅危惧（現時点では絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種）
- DD：情報不足（評価するだけの情報が不足している種）
- LP：絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群）

表 4-62(1) 重要な動物種の確認状況

| 区分          | 科名        | 種名        | 重要種の選定基準 |    |    |    |    | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   |
|-------------|-----------|-----------|----------|----|----|----|----|----------|------|------|---|---|---|
|             |           |           | 1        | 2  | 3  | 4  | 5  | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏 | 秋 | 冬 |
| 哺乳類<br>(8種) | キクガシラコウモリ | キクガシラコウモリ |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|             | ヒナコウモリ    | モモジロコウモリ  |          |    |    | VU |    | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |
|             |           | コテングコウモリ  |          |    |    | CR |    | ○        |      |      | ○ |   |   |
|             | リス        | ムササビ      |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | ネズミ       | カヤネズミ     |          |    |    | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | イタチ       | テン        |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             |           | アナグマ      |          |    |    | DD |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | ウシ        | ニホンカモシカ   | 特天       |    |    |    |    | ○        | ○    |      | ○ |   |   |
| 鳥類<br>(40種) | カモ        | オシドリ      |          |    | DD |    |    | ○        | ○    | ○    |   | ○ |   |
|             |           | トモエガモ     |          |    | VU | VU |    | ○        |      |      |   |   | ○ |
|             | サギ        | ミゾゴイ      |          |    | EN | EN |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             |           | チュウサギ     |          |    | NT |    |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|             | クイナ       | クイナ       |          |    |    | NT |    |          | ○    |      |   |   | ○ |
|             |           | ヒクイナ      |          |    | VU | VU |    |          | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | カッコウ      | ジュウイチ     |          |    |    | VU |    |          | ○    | ○    |   |   |   |
|             |           | ツツドリ      |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | ヨタカ       | ヨタカ       |          |    | VU | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | チドリ       | イカルチドリ    |          |    |    | VU |    | ○        |      |      | ○ | ○ |   |
|             | シギ        | アオシギ      |          |    |    | NT |    |          | ○    | ○    | ○ |   | ○ |
|             |           | ツルシギ      |          |    |    | VU |    | ○        |      |      |   | ○ |   |
|             | ミサゴ       | ミサゴ       |          |    | NT | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | タカ        | ハチクマ      |          |    | NT | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             |           | ハイイロチュウヒ  |          |    |    | NT |    |          | ○    | ○    |   |   |   |
|             |           | ツミ        |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             |           | ハイタカ      |          |    | NT |    |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   | ○ |
|             |           | オオタカ      |          | 国内 | NT | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             |           | サシバ       |          |    | VU | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | クマタカ      | クマタカ      |          | 国内 | EN | EN |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             |           | オオコノハズク   |          |    |    | NT |    |          | ○    | ○    |   |   | ○ |
|             | フクロウ      | フクロウ      |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   | ○ |
|             |           | アオバズク     |          |    |    | NT |    |          | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             |           | アカショウビン   |          |    |    | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | カワセミ      | ヤマセミ      |          |    |    | EN |    | ○        |      | ○    |   |   |   |
|             |           | ブッポウソウ    | ブッポウソウ   |    |    | EN | CR |          | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | ハヤブサ      | ハヤブサ      |          | 国内 | VU | EN |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | ヤイロチョウ    | ヤイロチョウ    |          | 国内 | EN | CR |    | ○        | ○    | ○    |   |   |   |
|             | サンショウクイ   | サンショウクイ   |          |    | VU | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | カササギヒタキ   | サンコウチョウ   |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ |   |   |
|             | モズ        | チゴモズ      |          |    | CR |    |    |          | ○    | ○    |   |   |   |
|             | キバシリ      | キバシリ      |          |    |    | CR |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | ミノサザイ     | ミノサザイ     |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    |   | ○ | ○ |
|             | カワガラス     | カワガラス     |          |    |    | VU |    |          | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|             | ヒタキ       | マミジロ      |          |    |    | EN |    | ○        |      |      |   | ○ |   |
|             |           | クロツグミ     |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|             |           | アカハラ      |          |    |    | VU |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|             |           | コマドリ      |          |    |    | VU |    | ○        | ○    | ○    |   |   |   |
|             |           | コルリ       |          |    |    | NT |    |          | ○    | ○    |   |   |   |
|             |           | コサメビタキ    |          |    |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
| は虫類<br>(3種) | スッポン      | ニホンスッポン   |          |    | DD | DD |    | ○        |      |      |   | ○ |   |
|             | タカチホヘビ    | タカチホヘビ    |          |    |    | DD |    | ○        | ○    | ○    |   | ○ |   |
|             | ナミヘビ      | シロマダラ     |          |    |    | DD |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |

表 4-62(2) 重要な動物種の確認状況

| 区分           | 科名       | 種名           | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   |
|--------------|----------|--------------|----------|---|----|----|---|----------|------|------|---|---|---|
|              |          |              | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏 | 秋 | 冬 |
| 両生類<br>(6種)  | サンショウウオ  | ミカワサンショウウオ   |          |   |    | CR |   | ○        | ○    |      |   | - |   |
|              | イモリ      | アカハライモリ      |          |   | NT | DD |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | アカガエル    | ヤマアカガエル      |          |   |    | DD |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              |          | ツチガエル        |          |   |    | DD |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              |          | ナゴヤダルマガエル    |          |   | EN | VU |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | アオガエル    | モリアオガエル      |          |   |    | NT |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
| 魚類<br>(4種)   | ドジョウ     | ホトケドジョウ      |          |   | EN | VU |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | サケ       | アマゴ          |          |   | NT |    |   | ○        | ○    | ○    | - | - |   |
|              | メダカ      | メダカ          |          |   | VU | NT |   | ○        | ○    | ○    | - | - |   |
|              | ドンコ      | ドンコ          |          |   |    | NT |   | ○        | ○    | ○    | - | - |   |
| 昆虫類<br>(17種) | イトトンボ    | オオイトトンボ      |          |   |    | VU |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              |          | モートンイトトンボ    |          |   | NT | NT |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | オオゴキブリ   | オオゴキブリ       |          |   |    | DD |   | ○        | ○    | ○    |   | - |   |
|              | タイコウチ    | ヒメタイコウチ      |          |   |    | NT |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | コオイムシ    | コオイムシ        |          |   | NT |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | アメンボ     | オオアメンボ       |          |   |    | NT |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | ツチムシ     | シロヘリツチカメムシ   |          |   | NT |    |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | コガシラミズムシ | マダラコガシラミズムシ  |          |   | NT | EN |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | ゲンゴロウ    | クロゲンゴロウ      |          |   |    | VU |   | ○        |      | ○    | ○ | - |   |
|              | ガムシ      | エゾコガムシ       |          |   | NT |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | エンマムシ    | エンマムシ        |          |   |    | DD |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | ヒメドロムシ   | ケスジドロムシ      |          |   | NT |    |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | ホタル      | ゲンジボタル       | 岡        |   |    |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | - |   |
|              | ハルカ      | ハマダラハルカ      |          |   | DD |    |   |          | ○    | ○    |   | - |   |
|              | クサアブ     | ネグロクサアブ      |          |   | DD |    |   |          | ○    | ○    |   | - |   |
|              | ホソバトビケラ  | イトウホソバトビケラ   |          |   |    | NT |   | ○        |      | ○    |   | - |   |
|              | タテハチョウ   | オオムラサキ       |          |   | NT | NT |   | ○        |      |      | ○ | - |   |
| クモ類<br>(16種) | カネコトタテグモ | カネコトタテグモ     |          |   | NT | VU |   | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|              | トタテグモ    | キノボリトタテグモ    |          |   | NT | VU |   | ○        | ○    | ○    |   | - |   |
|              | コガネグモ    | コケオニグモ       |          |   |    | EN |   |          | ○    | ○    |   | ○ | - |
|              |          | ニシキオニグモ      |          |   |    | VU |   |          |      | ○    |   | ○ | - |
|              |          | コガネグモ        |          |   |    | NT |   |          | ○    | ○    | ○ | ○ | - |
|              |          | オオトリノフンダマシ   |          |   |    | NT |   |          | ○    | ○    |   | ○ | - |
|              |          | トリノフンダマシ     |          |   |    | NT |   |          | ○    | ○    | ○ | ○ | - |
|              |          | シロオビトリノフンダマシ |          |   |    | VU |   |          | ○    | ○    | ○ | ○ | - |
|              |          | アカイロトリノフンダマシ |          |   |    | VU |   |          | ○    | ○    |   | ○ | - |
|              |          | トゲグモ         |          |   |    | VU |   |          | ○    |      |   | ○ | - |
|              |          | ムツゲイセキグモ     |          |   |    | EN |   |          | ○    |      | ○ |   | - |
|              |          | ワクドツキジグモ     |          |   |    | EN |   |          | ○    |      | ○ |   | - |
|              | ゲホウグモ    |              |          |   | NT |    |   | ○        |      |      | ○ | - |   |
|              | ミナミコモリグモ |              |          |   | VU |    |   | ○        |      |      | ○ | - |   |
|              | カニグモ     | アシナガカニグモ     |          |   |    | VU |   |          |      | ○    | ○ |   | - |
|              |          | カトウツケオグモ     |          |   |    | EN |   |          |      | ○    | ○ |   | - |

表 4-62(3) 重要な動物種の確認状況

| 区分            | 科名                     | 種名           | 重要種の選定基準 |    |    |    |   | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   |
|---------------|------------------------|--------------|----------|----|----|----|---|----------|------|------|---|---|---|
|               |                        |              | 1        | 2  | 3  | 4  | 5 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏 | 秋 | 冬 |
| 陸産貝類<br>(10種) | キバサナギガイ                | ナガナタネガイ      |          |    | LP |    |   | ○        | ○    | ○    |   | ○ | - |
|               |                        | ナタネキバサナギガイ   |          |    | VU |    |   | ○        |      | ○    |   | ○ | - |
|               | キセルガイ                  | ミカワギセル       |          |    | NT | NT |   | ○        | ○    |      | ○ | - |   |
|               | ホソアシヒダナメクジ             | イボイボナメクジ     |          |    | NT |    |   | ○        | ○    |      | ○ | - |   |
|               | オカモノアラガイ               | ナガオカモノアラガイ   |          |    | NT | NT |   | ○        | ○    |      | ○ | - |   |
|               | ベッコウマイマイ               | ヒメカサキビ       |          |    | NT |    |   | ○        | ○    | ○    |   | ○ | - |
|               |                        | オオウエキビ       |          |    | DD |    |   | ○        | ○    | ○    |   | ○ | - |
|               |                        | ヒラベッコウ       |          |    | DD |    |   | ○        |      | ○    |   | ○ | - |
|               | ニッポンマイマイ<br>(ナンバンマイマイ) | トウカイビロウドマイマイ |          |    | DD |    |   | ○        | ○    | ○    |   | ○ | - |
| オナジマイマイ       | カタマメマイマイ               |              |          | VU |    |    |   | ○        | ○    |      | ○ | - |   |
| 淡水産貝類<br>(5種) | タニシ                    | マルタニシ        |          |    | NT | NT |   | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               |                        | オオタニシ        |          |    | NT |    |   |          | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | ヒラマキガイ                 | ミズコハクガイ      |          |    | VU |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               |                        | ヒラマキミズマイマイ   |          |    | DD |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               |                        | ヒラマキガイモドキ    |          |    | NT |    |   | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |

注：1. 重要種の選定基準の区分は、表 4-61 に示すとおりである。

2. ミカワサンショウウオは、「愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 動物編」（2009年3月、愛知県）において、「サンショウウオの一種」として掲載されている。

(b) 重要な動物種の分布、生息の状況及び生息環境の状況

表 4-62 に示した重要な動物種 109 種の生態及び環境調査等の結果における生息確認状況は、表 4-63 に示すとおりです。

表 4-63(1) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態   | 生息確認状況  |
|-----|---|--|---|
| 哺乳類 | <p>キクガシラコウモリ</p>   | <p>昼間は海食洞、洞穴、トンネル、家屋などに数頭（時に1頭）から数百頭の群で休息する。冬期には冬眠洞の天井から懸垂して冬眠する。夜間に単独で飛翔しながら主として昆虫を捕食する。採餌場所は、森林や森林に隣接した小丘陵、河川、草原、平地などである。採餌活動は夕暮れと夜明けになされ、真夜中に特定の休息場所で休息する。交尾は秋におこなわれるが、精子は雌の生殖道内に貯蔵され冬眠から覚めてから受精する。雌は特定の出産洞で出産集団を形成して初夏に1仔を産む。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域1地点、周辺地域延べ3地点で、樹林内の岩場や林道沿いの横穴天井にて休息する個体が確認された。</p> |
|     | <p>モモジロコウモリ</p>  | <p>昼間は洞穴で休息し、数頭から数十頭の群をつくる。冬期には定まった冬眠洞で群を形成して冬眠する。日没後に出洞して採餌し、夜明け前に戻る。食物は小型の飛翔性昆虫で、森林やその周辺、河畔などで採餌する。森林では樹幹の間や樹冠部で採餌しているらしい。仔は生後25～35日で飛翔可能になり、生後16ヶ月で性成熟に達する。雌は初夏に特定の洞穴で1仔を産む。寿命は6年以上。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ5地点、周辺地域1地点で、水路内で休息する個体が確認された。</p>               |
|     | <p>コテングコウモリ</p>  | <p>昼間は木の茂みの間や樹洞の中で休息しているが、たいていは単独で見つかっている。日没後ねぐらから出て採餌し、夜明け前に戻る。夜間に飛翔性昆虫を捕食するが、葉上に静止している昆虫も食べているらしい。初夏に1～2頭の仔を出産するという。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ3地点で、樹林内において個体が確認された。</p>                        |

表 4-63(2) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

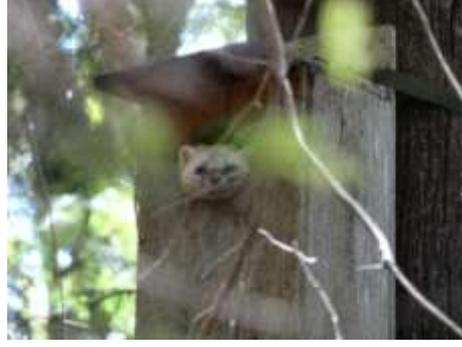
| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況   |
|-----|--|--|--|
| 哺乳類 | <p>ムササビ</p>               | <p>低地から亜高山帯までの山地帯森林に生息し、夜行性。樹上性で、樹洞もよく利用するほか、樹上につくった球状の巣を利用する。樹木の葉、芽、花、果実、樹皮、種子などを食べる。生活はスギ林に依存しており、スギの樹皮は巣材としても食用にも用いられ、雄花と若枝の根元は特に好んで食べる。冬と初夏に交尾し、74日ほどの妊娠期間をへて、1回に1~2仔を産む。雄が生殖可能になるまで2年近く必要。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ41地点、周辺地域延べ15地点で、主に樹林内や草地においてフィールドサインや個体が確認された。</p>   |
|     | <p>カヤネズミ</p>  <p>(巣)</p> | <p>低地から標高1,200m付近までの山地に分布するが、低地の草地に多く、森林内にはみられない。春から秋にかけてイネ科草本やススキのような草本の茎の途中に植物の葉を細切したものを編み上げた球巣をつくり、産仔や育仔を球巣中で行う。1回に2~8仔を産む。冬期は地下の坑道にすむ。草本の茎葉、種子、果実、昆虫などを食べる。野外での寿命は1年あまり。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                    | <p>対象事業実施区域延べ37地点、周辺地域延べ10地点で、高茎の草地等において球巣や個体が確認された。</p>           |
|     | <p>テン</p>               | <p>森林に生息し、木登りが得意で、通常は樹洞に営巣するが、人家の天井などを利用することもある。食物はネズミなどの小哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、昆虫類、果実類などである。特に秋にはサルナシやアケビなどの漿果を大量に食べる。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ52地点、周辺地域延べ53地点で、道路脇や林道、樹林内においてフィールドサインや個体が確認された。</p> |

表 4-63(3) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態   | 生息確認状況   |
|-----|---|--|--|
| 哺乳類 | <p>アナグマ</p>      | <p>低山帯の森林や低木林に巣穴のトンネルを掘って生活している。巣穴には血縁の家族群ですみ、ミミズ類、昆虫類、両生類、果実類などを食べる。繁殖期は春で、1回に1~4仔を産む。完全な「冬眠」はしないが、厳冬期には穴の中にもってなかなか外にでないことがある。秋には越冬にそなえて採餌活動の量が増える。完全な夜行性なので、アナグマの巣穴の使用状態を知るには、巣穴の入り口に立てかけた木の枝が翌朝動いているかを見ればよい。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ104地点、周辺地域延べ6地点で、主に樹林内において個体が確認された。</p> |
|     | <p>ニホンカモシカ</p>  | <p>本州、四国、九州に分布する日本固有種。近年、東北地方、中部地方を中心に分布域が拡大している。低山帯から亜高山帯にかけてのブナ・ミズナラなどが優占する落葉広葉樹林・針広混交林に多く生息し、各種木本類の葉、広葉草本、ササ類などを選択的に採食する。反芻胃をもつ。タメ糞をする習性がある。出産期は5~6月、交尾期は10~11月、妊娠期間は215日で、通常1仔を出産。多仔出産の率は極めて低い。</p> <p>（日本の哺乳類 [改訂2版] 2008）</p>                | <p>対象事業実施区域1地点、周辺地域1地点で、主に樹林内において個体が確認された。</p>       |
| 鳥類  | <p>オシドリ</p>    | <p>大木の樹洞や橋のトラスなどに営巣し、ヒナは孵化するとすぐに地上に飛び降りる。冬期は比較的広い河川や池沼で越冬し、時には海上で見られることもある。開けた水面に出ることも多いが、水面に張り出した樹木の下で生活することを好む。主に植物食で水草などを食べるが、ドングリも好んで食べる。水辺から離れた尾根で採餌することもあれば、潜水して水底の餌を採ることもある。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                             | <p>対象事業実施区域延べ3地点、周辺地域延べ5地点で、主に水辺において個体が確認された。</p>    |

表 4-63(4) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態  | 生息確認状況   |
|----|--|---|--|
| 鳥類 | トモエガモ<br>   | <p>主に大きな河川の下流部や池沼に生息するが、少数が山間部の河川でオシドリに混じることもある。主に植物食でドングリや草の種子を好むが、水棲の小動物なども食べる。飛来数が多い年は大規模な群れになる傾向があるが、大規模な越冬群の渡来地は局所的である。警戒心が強く捕食者や人による攪乱の影響を受けやすいことから、同一シーズンの中でも個体数は安定していない。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p> | <p>対象事業実施区域 1 地点で、調整池において個体が確認された。</p>             |
|    | ミズゴイ<br>   | <p>主に沢のある比較的暗い広葉樹林や針広混交林に生息し、二又の枝上などに営巣する。餌場としては落ち葉が厚く堆積した沢や湿地を好み、ここに多いミズやサワガニ、昆虫などを捕食する。警戒時には、正面を向き嘴を上に向けて体を真っすぐ伸ばす独特な擬態を行う。繁殖期の夜間、高い樹上などに止まってポオーツ、ポオーツと低く太い声で鳴く。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p>               | <p>対象事業実施区域延べ14 地点、周辺地域延べ 104 地点で、鳴声や個体が確認された。</p> |
|    | チュウサギ<br> | <p>夏鳥として本州以南に渡来し、西南日本では一部が越冬。北海道では稀な夏鳥。草地、水田、湿地、湖沼、河川に生息するが、水辺よりも草地を好む傾向にある。</p> <p>(日本の野鳥 590 (平凡社) 2000)</p>  | <p>対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 2 地点で、水辺において個体が確認された。</p>  |

表 4-63(5) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名    | 生態   | 生息確認状況  |
|----|-------|--|---|
| 鳥類 | クイナ   | <p>冬鳥として、秋は8月下旬頃から飛来して、春は5月中旬頃までには飛去する。生息場所は伊勢・三河湾沿岸にある干潟の河口付近、埋立地や干拓地の池沼や水路、湿田、河川下流部の河川敷、平野や標高の低い丘陵地、山麓などにある池沼のヨシ原や湿地に生息する。単独または数羽で生息し、昆虫、甲殻類、軟体動物、小魚などの他、植物の実や種子なども食べる。柔らかい湿地や水中の泥の上を、長い脚指を活かして素早く歩く。僅かな量のヨシの中でも、一旦逃げ込むと姿を見つけるのは困難である。鳴き声はヒクイナよりも鋭い声でキョツ、キョツ、キョツ、あるいはクイーッ、クイーッ、クイーッあるいはキューイー、キューイー、キューイー、などと、単調なリズムで鳴く。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>周辺地域 1 地点で、水田において個体が確認された。</p>                       |
|    | ヒクイナ  | <p>沿岸部から山地までの水田や水路、河川や池沼などで周囲にヨシ原のある湿地に生息する。繁殖期は4月から10月頃で、イネ科の株の中などに営巣する。水生昆虫や軟体動物、水生植物の若葉などを採食する。繁殖期にはキョツ、キョツ、キョツ、キョ、キョ、キョ、キョ…と次第にテンポが速くなる声で鳴く。夜明けや雨上がりに鳴くことが多いが、繁殖前期は昼夜を問わず鳴く。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 5 地点で、湿地等において鳴声により生息が確認された。</p> |
|    | ジュウイチ | <p>広葉樹林や針広混交林に生息し、コルリ、オオルリ、コマドリなどに託卵して繁殖する夏鳥で、大きな声でジュウイチーッ、ジュウイチーッと繰り返して鳴き、夜間も鳴く。県内における託卵先のコマドリは標高 1,000m 程度以上、コルリは 700m 程度以上に生息することで、本種の多くは同じ標高に生息する。標高 600m の「閨苺」と 300m 未満の「県民の森」にはコルリとコマドリは生息しておらず、ここに生息する本種の託卵相手は低地にも分布するオオルリと推測される。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>周辺地域 1 地点で、樹林において鳴声により生息が確認された。</p>                  |

表 4-63(6) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名  | 生態   | 生息確認状況  |
|----|---|--|---|
| 鳥類 | ツツドリ<br>     | <p>4月中下旬に飛来して8月から10月にかけて飛去する。繁殖期に生息記録があるのは、主に三河山地の頂上付近から山麓近くまでの範囲である。主にセンダイムシクイに託卵して繁殖しており、雄は竹筒を叩くような低い声でポポッ、ポポッ、ポポッと鳴き、雌は早口でピィピィピィ・・・と鳴く。カッコウの仲間でも大きさもカッコウに似るが、カッコウより少し小さく色が濃い。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p>  | <p>対象事業実施区域延べ27地点、周辺地域延べ101地点で、樹林などにおいて主に鳴声により生息が確認された。</p> |
|    | ヨタカ   | <p>4月に渡来し、丘陵地や山地の明るい林に生息する。夜間に、甲虫、トビケラ、ガなどの昆虫類を大きな口を開け空中を飛びながら捕獲する。繁殖期の夜間にはキョキョキョ・・・とかん高い声で鳴き、複数場合は、ゴア、ゴア、ゴアなどと鳴くことも多い。松林を好み、昼間は松の横枝上に枝と平行に止まって休息することが多いが、県内の松林の多くは現在も松枯れによって消失し続けている。本来の営巣環境は、禿山のように見える皆伐林や薪炭林、萱場などであるが、現在の県内にこのような環境は皆無である。営巣には巣材を一切用いず、地上に直接1～2卵を産卵して繁殖する。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p> | <p>対象事業実施区域延べ6地点、周辺地域延べ13地点で、樹林等において個体や鳴声により生息が確認された。</p>   |
|    | イカルチドリ<br> | <p>繁殖期には河川の中州や岸辺の砂礫地に縄張りを作って番で生息する。営巣は地上に小石を並べただけの簡単な巣で、保護色となり見つけ難い。冬期は河川下流域に移動するものもあるが、繁殖地と同様な場所や水の少なくなったため池の砂礫地で単独または集団でも生息する。昆虫類やいろいろな小動物を食べる。繁殖期には「ピィピィピィ・・・」と鳴きながら求愛飛行を行い、「ピィオ、ピィオ」と1声または続けて鳴く。</p> <p>(レッドデータブックおかげさき 2014)</p>  | <p>対象事業実施区域延べ3地点で、中洲等において個体が確認された。</p>                      |

表 4-63(7) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態  | 生息確認状況   |
|----|--|---|--|
| 鳥類 | <p>アオシギ</p>   | <p>県内では標高 1,000m に近い山地から、標高の低い里山までに飛来して越冬する。標高の高い場所では溪流の周辺や草原の水路、低い場所では里山環境の水路や水田などに生息する。警戒心が非常に強く、人の姿があるとすぐに飛び去るため、よほど注意をしていないと見逃すことが多い。コンクリートの三面張りでも、河床に土砂や枯草などが溜まった環境があれば生息する。脚を伸縮して体を上下させながら、カゲロウの幼虫などの水棲昆虫や、巻貝などを捕食する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>周辺地域延べ 3 地点で、個体が確認された。確認数が少なく、渡り時期や冬季の確認であり、移動途中の個体もしくは越冬個体であると考えられる。</p>                   |
|    | <p>ツルシギ</p>  | <p>伊勢・三河湾の沿岸にある干潟と、その周辺にある干拓地の水田や水路、湿地、埋立地の水たまりなどに飛来する。春に 100 羽単位の大群が生息した場所は、湾の奥にある河川の河口周辺の干潟で、海水より塩分濃度の低い水辺と、周辺に汽水や淡水の後背湿地がある環境であった。春は 3 月上旬から冬羽の飛来がはじまり 5 月末までには飛去するが、4 月末から 5 月には真黒な夏羽になり、その数百羽の群は圧巻であった。秋は幼鳥と冬羽の成鳥が飛来するが数は少なく、多くても 10 羽に満たない。脚が長いので比較的深い水中を歩きながら水棲生物を捕食することが大半であり、さらに深い場所では水に浮いて泳ぐこともある。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ 4 地点で、調整池において個体や鳴声により生息が確認された。</p>   |
|    | <p>ミサゴ</p>  | <p>県内で最もよく見られるのは干潟や河川の下流から河口、沿岸部にある池沼や水路で、こうした場所の獲物は主にボラである。内陸の河川やため池、ダム湖などでよく見られるようになった時期と、移入種のブラックバス釣りが盛んになった時期とは概ね一致している。水面の上空を飛び、停空飛翔の後に急降下して水中に飛び込み魚を獲る。営巣は主に水辺近くの樹木や崖、送電線の鉄塔などで、県外では海岸や島嶼で繁殖する例も多い。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 7 地点で、樹林地上空において飛翔が確認されたが、営巣は確認されていない。確認数が少なく、移動途中の一時的な利用であると考えられる。</p> |

表 4-63(8) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名  | 生態  | 生息確認状況   |
|----|---|---|--|
| 鳥類 | ハチクマ<br> | <p>繁殖期に平地近くから標高 1,000m の山地までの環境に生息し、丘陵地や山地で繁殖する。繁殖期の行動範囲は時に巣から 30km と他のタカ類の 10 倍を大きく超え、営巣地近くへの侵入者を排除する行動も少ない。アカマツやナラ類などの樹上に営巣し、育雛期の餌のほぼ全てがハチ類の幼虫や蛹で、ハチ類の少ない繁殖前期はカエルやカナヘビ、ヘビなどを捕食する。春の内陸では 4 月中旬から、秋の伊良湖では 11 月上旬頃まで観察されることもあるが、通常は 5 月上旬から 10 月上旬まで県内に生息する夏鳥である。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>周辺地域 8 地点で営巣が確認された。</p>   |
|    | ハイイロチュウヒ  | <p>沿岸部のヨシ原や干拓地の農地だけでなく、標高 1,000m 以上の山地から山麓の里山まで、チュウヒという名のイメージからは意外な環境にも飛来して狩りを行う。隣県ではあるが、渡りの季節に標高 1,300m の山頂で獲物を探している姿や、冬期に県内にある里山の農地で獲物を探し、林の中へ飛び込んで小鳥を捕らえる姿を観察したこともある。獲物は主にネズミなどの小型哺乳類や、小型の鳥類である。夕方チュウヒと共にねぐらに集合し、同じヨシ原や草叢に散在して夜を過ごす。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                          | <p>周辺地域 1 地点で、樹林地上空において飛翔が確認されたが、営巣は確認されていない。確認数が少なく、移動途中の一時的な利用であると考えられる。</p>                       |
|    | ツミ<br> | <p>丘陵地や山間部の混交林や、平野部の都市公園等に生息して繁殖する。主に小型の鳥類を捕食して、アカマツやヒノキなどで営巣することが多い。都市部での獲物は、スズメなど小鳥の巣立ちビナと思われる。県内では一年を通じて記録があるが、越冬期はその大半が南へ渡るものと思われる。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ 7 地点、周辺地域延べ 12 地点で、樹林地上空において飛翔や鳴声が確認されたが、営巣は確認されていない。確認数が少なく、移動途中の一時的な利用であると考えられる。</p> |

表 4-63(9) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態   | 生息確認状況  |
|----|--|--|---|
| 鳥類 | <p>ハイタカ</p>   | <p>留鳥として四国以北に分布するほか、全国に冬鳥として渡来する。繁殖は北海道と本州の一部でしか確認されておらず、本州中部ではツミよりやや標高の高い山地で繁殖する。春秋に渡りが見られる。冬は平地から山地の林、農耕地、河川敷に生息する。主に小鳥類を捕食する。</p> <p>（日本の野鳥 590（平凡社）2000）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ4地点、周辺地域延べ10地点で、飛翔やとまりが確認されたが、営巣は確認されていない。移動途中の個体もしくは越冬個体であると考えられる。</p>                  |
|    | <p>オオタカ</p>  | <p>本来は山地のアカマツでの営巣が普通であったが、松枯れにより現在ではスギや広葉樹に営巣することも普通になっている。獲物の大半は鳥類で、水に飛び込んで水鳥を襲うことも少なくない。繁殖は耕地や林のある里山環境が理想と思われるが、近年は平地の公園や林で繁殖する例も多くなった。県内では、雄は非繁殖期もテリトリーの中に留まるようである。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ7地点、周辺地域延べ28地点で、飛翔やとまりが確認されたが、営巣は確認されていない。過去に繁殖が確認されており、対象事業実施区域及びその周辺に生息していると考えられる。</p> |
|    | <p>サンバ</p>  | <p>本州には3月下旬から飛来して繁殖し、主に9月下旬から10月上旬に越冬地へ渡去する。アカマツを好んで営巣する種であったが、県内のアカマツは松枯れによりそのほとんどが消滅しており、近年はスギなどで繁殖する例が増えている。水田、畑、湿地、伐採跡地などの開けた土地で狩りを行うことが多く、谷に耕地が入り込んだ里山環境を主な生息地としている。主にカエル、ヘビ、トカゲ、昆虫類を捕食し、時にはヒミズやネズミ、小型の鳥類などを捕食することもある。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域3地点、周辺地域20地点で、営巣が確認された。</p>  |

表 4-63(10) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名  | 生態  | 生息確認状況   |
|----|---|---|--|
| 鳥類 | クマタカ<br>   | <p>県内では標高およそ 400m 程度以上の山地で繁殖し、急峻な谷を中心に生活する。繁殖には営巣と育雛に必要な大径木を含む営巣林が必要であり、行動圏には餌となるヤマドリやノウサギなどが生息する多様な環境が必要である。大型のタカであるが、通常は山の尾根筋や斜面から離れた場所を飛行することが少なく、開けた上空でディスプレイを行う繁殖前期以外は目にする機会が少ない。幼鳥は巣立ち後も長期間にわたり営巣林の周辺に留まることが多く、親鳥も自分のテリトリーから積極的にこの若鳥を追い出す行動はとらないようである。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 8 地点で、飛翔が確認されたが、営巣は確認されていない。確認数が少なく、移動途中の一時的な利用であると考えられる。 |
|    | オオコノハズク   | <p>繁殖期に尾張および三河の山間部で鳴き声や姿が確認されており、樹洞で営巣した例も数例報告されている。以前には巣箱で営巣したという報告もあるが、確認数が少ないことから県内の繁殖数やその生態等については不明な部分が多い。小型の鳥類や哺乳類、昆虫などを捕食するとされるが、越冬期にムクドリのねぐらの周辺に生息して、これを捕獲した姿を見たこともある。また、冬期に公園の樹洞で観察されることもあり、春の渡りの季節に三河湾の島嶼でも記録がある。主に繁殖期にウォツ、ウォツ、ウォツとか、ポウ、ポウ、ポウあるいはミューウ、ミューウ、などと鳴くが、他のフクロウ類のようによく通る声ではないので、その声で存在を確認することは容易でない。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | 周辺地域延べ 3 地点で、樹林において鳴声により生息が確認された。  |
|    | フクロウ<br> | <p>古い社寺林の周囲に農地や竹林などが広がる里山を好むが、繁殖している環境は多様である。繁殖の早いものは3月上旬に産卵を始め、4月下旬には巣立ちするが、標高や気象等の条件により巣立ちが5月中旬以降の場合も少なくない。小型哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、昆虫類などを捕食し、雄はハウハウ、ゴロスケハウハウ、雌はワンワンワンなどと鳴く。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | 対象事業実施区域延べ 6 地点、周辺地域延べ 178 地点で、樹林などにおいて主に鳴声により生息が確認された。                        |

表 4-63(11) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種 名   | 生 態  | 生息確認状況  |
|----|---|--|---|
| 鳥類 | アオバズク   | <p>4月下旬から5月上旬に渡来して、主に社寺林などの樹洞で繁殖する。日没後から夜間に、ホッポー、ホッポー、ホッポーと繰り返して鳴く。主な餌である甲虫、セミ、ガなどの昆虫類を空中や樹上、地上などで捕食する。秋の渡りは遅めで、多くは10月中旬から11月上旬頃に南方へ渡る。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>周辺地域延べ5地点で、樹林において鳴声により生息が確認された。</p>                  |
|    | アカショウビン   | <p>4月下旬から飛来が始まり、10月中には飛去する夏鳥である。繁殖は5月下旬から7月と思われ、落葉広葉樹林から針葉樹林まで幅広い植生で繁殖するが、サワガニやカタツムリ、大型昆虫、小型の魚類や両生類、爬虫類などを捕食するので、繁殖には湿潤で薄暗くこうした生物が生息する環境が必要である。容易に巣穴を空けられる朽ち木やスズメバチの巣、放置された茅葺屋根などに穴を穿って営巣する。キョロロロロ…と次第に小さくなる声で鳴き、飛びながら鳴く時はキョロツ、キョロツ、キョロツと少し間を空けて鳴き、渡りの季節には鳴きながら渡ることもある。通常は姿を見ることが難しいが、繁殖期には希によく目立つ場所に止まって鳴くこともある。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ7地点、周辺地域延べ33地点で、主に樹林において鳴声により生息が確認された。</p> |
|    | <p>ヤマセミ</p>  | <p>山間部の河川や溪流、ダム湖や池沼などを餌場とし、広いなわばりを持って生息する。山地の崖に横穴を掘って繁殖するが、餌場である水辺から遠く離れた場所に営巣することも希ではない。水中に飛び込んで主に魚類を捕食するが、魚がほとんどいない沼にも飛来することから、両生類なども捕食しているものと思われる。飛びながら、キャラッ、キャラッ、ケレレレなどと鳴く。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>対象事業実施区域1地点で、谷の上空において個体が確認された。</p>                   |

表 4-63(12) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態  | 生息確認状況   |
|----|--|---|--|
| 鳥類 | ブッポウソウ<br>    | 中部地方における繁殖環境は山間部の広葉樹林や針広混交林であり、営巣は社寺林の老齢木が主であった。1990年頃より河川やダムの橋のトラスで繁殖する例が見られるようになり、2014年からは枯れ松での営巣が確認されている。餌は主に昆虫で、飛びながら捕食する。通常は止まっている枝から飛び出して捕食するが、夕方ツバメのように上空を飛び廻りながら捕食することもある。声に特徴があり、ゲッ、ゲッ、あるいはゲゲーゲー、などと鳴く。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 2 地点で、谷の上空等において個体が確認された。  |
|    | ハヤブサ<br>     | 崖や高いビル、煙突などに営巣する。県内の繁殖期は概ね 4 月から 6 月と思われるが、ほぼ周年ペアでいる例もある。通常飛びながら空中で鳥類を捕獲しており、繁殖期の獲物は小型の鳥類であることが大半であるが、非繁殖期にはカモやキジなど大型の鳥類も捕食する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）   | 対象事業実施区域延べ 2 地点、周辺地域延べ 12 地点で、飛翔、とまりにより生息が確認されたが、営巣は確認されていない。確認数が少なく、移動途中の一時的な利用であると考えられる。 |
|    | ヤイロチョウ<br>  | 県内では繁殖期、深山の急峻な地形にある落葉広葉樹林や針広混交林に生息する。ポポピー、ポポピーとか、ホッヒー、ホッヒーなどと囀り、ミミズ類、ムカデ類、クサカゲロウ類、サワガニなどを捕食する。陽が当たらず薄暗い地上をホッピングで走り廻って採餌するが、その場合も多彩で美しい体の色が全く目立たないことが多い。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）  | 周辺地域延べ 2 地点で、樹林において鳴声や個体により生息が確認された。   |
|    | サンショウクイ<br> | 本州・四国に夏鳥として渡来して繁殖する。林の上空を羽ばたいて波状飛行していることが多く、高木の高いところにとまることが多い。雄は飛行中または高木の枝先にとまって「ヒリリリリ ヒリリリリ」と繰り返して囀る。<br><br>（レッドデータブックおかざき 2014）  | 対象事業実施区域延べ 231 地点、周辺地域延べ 342 地点で、樹林及びその周辺において鳴声や個体により広く生息が確認された。                           |

表 4-63(13) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態  | 生息確認状況   |
|----|--|---|--|
| 鳥類 | <p>サンコウチョウ</p>  | <p>日本では夏鳥として本州以南に渡来する。平地から低山の針広混交林、針葉樹に植林等の暗い林に生息する。「ギョッギョッ」「フィィー、ホイホイホイ」と特徴的な囀りをする。雌も同じような声で鳴くことがある。</p> <p>(レッドデータブックおかげ 2014)</p>  | <p>対象事業実施区域延べ29地点、周辺地域延べ101地点で、樹林及びその周辺において鳴声や個体により広く生息が確認された。</p> |
|    | <p>チゴモズ</p>  | <p>低地から低山の明るい広葉樹林や針広混交林にすみ、郊外の雑木林やゴルフ場の松林などでも繁殖する。一般習性はとくにモズと変わらないが、モズよりは樹木の多い所を好む。高い枝に営巣することが多く、枯枝、樹皮、細い根、イネ科植物の茎などで、皿型の巣を作る。ロシア南ウスリー地方でも生息密度は低く、川沿いの広くないうっ閉した所や小川沿いにある密な灌木林と接する森林林縁部に生息する。</p> <p>(レッドデータブック 2014 -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 2鳥類)</p> | <p>周辺地域1地点で、樹林において個体が確認された。</p>                                    |
|    | <p>キバシリ</p>   | <p>本州では主に亜高山帯の針葉樹林に生息し、北海道では平野部でも見られる。県内で周年生息が確認されている段戸裏谷の原生林では、1975年にリョウブの樹洞で営巣が確認された。樹の幹に垂直に止まり、幹を回りながら登る習性がある。ピーピョピョ、ツリリ・・・と囀り、地鳴きはツーツリリッ、シリリッと聞こえる。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p>  | <p>対象事業実施区域延べ13地点、周辺地域延べ42地点で、樹林において鳴声や個体により生息が確認された。</p>          |

表 4-63(14) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名  | 生態   | 生息確認状況   |
|----|---|--|--|
| 鳥類 | ミソサザイ<br>  | <p>繁殖期におよそ 600m 以上の標高にある谷や沢などに生息し、主に溪流沿いの地上にコケなどを使って営巣する。繁殖期や繁殖前期にはツィリリリチャヒチリリ・・・、など複雑でよく通る大きな声で囀る。地鳴きはウグイスより高く小さな声で、チョッ、チョッと聞こえる。越冬期も繁殖地の山塊で生息するものが多いとされるが、以前は尾張東部丘陵の麓や木曾川下流、知多半島や渥美半島の沿岸部など、繁殖地のある山塊から遠く離れた場所でも越冬期には普通に生息が確認されていたが、近年こうした場所での記録は希となっている。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ 4 地点、周辺地域延べ 24 地点で、樹林などにおいて鳴声や個体により生息が確認された。</p> |
|    | カワガラス<br> | <p>山間部の河川や溪流に周年生息して繁殖する。なわばり性で、季節移動は少ない。水中を羽搏いて泳いだり、水底を歩いたりして水棲昆虫、甲殻類、魚類等を捕食する。溪流周辺の大きな岩の隙間や砂防ダムの穴、滝の裏側、橋脚と橋桁の間などにコケを使って球形の巣を作る。ビツ、ビツと鳴き、チーチージョイジョイなどと囀る。繁殖は他の小鳥類よりかなり早く、1 月からディスプレイや巣作りの繁殖行動を始め、4 月にはヒナが巣立ちを終える。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>周辺地域延べ 12 地点で、河川や沢沿いなどの水域において鳴声や個体により生息が確認された。</p>          |
|    | マミジロ  | <p>標高 1,000m 程度以上の広葉樹林や針広混交林に生息し、地上でミミズ、昆虫などを捕食するほか、樹上で木の実を食べる。茂みに覆われた樹枝上に、草の茎、枯れ枝でわん形の巣を作り、キョロンツリー、キョロンツリーと囀る。空が白々と明け始める頃から囀り始め、太陽が昇り切るとあまり囀らなくなる。春の渡りでは平野部でも囀りを聞くことがあり、特に標高 600m 程度の猿投山や 400m 程度の遠望峰山の山頂近くでは確認例が多い。秋の渡りで囀ることはほとんどなく、以前は低山で集合する群れが見られたり、平野部の河川沿いや都市公園で見られることも少なくなかったが、近年こうした姿を観察する機会も少なくなっている。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域 1 地点で、樹林において鳴声と個体により生息が確認された。</p>                  |

表 4-63(15) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態  | 生息確認状況  |
|----|--|---|---|
| 鳥類 | <p>クロツグミ</p>  | <p>日本では夏鳥として九州以北に渡来する。地上を数歩跳ね歩いては、立ち止まって胸を張る。この行動を繰り返しながら、落ち葉や土を嘴でかき分けて、ミミズ類や昆虫類の幼虫を採食する。秋には木の実を食べる。林内を飛んで移動することが多い。</p> <p>(レッドデータブックおかざき 2014)</p>  | <p>対象事業実施区域延べ33地点、周辺地域延べ107地点で、樹林及びその周辺において鳴声や個体により生息が確認された。主に春～秋に確認されており、渡り時期における移動個体の一時的な利用であると考えられるが、一部は対象事業実施区域及び周辺地域で繁殖していると考えられる。</p> |
|    | <p>アカハラ</p>  | <p>亜種アカハラが、標高1,000m程度以上の高原にある疎林で繁殖する。地上で昆虫やミミズなどを捕食するほか、樹上で木の実を食べることもある。高木の梢でキョロン、キョロン、ツイーッと囀り、地鳴きはツリーツなど鳴く。春の渡りでは平野部の市街地でもその囀りを聞くこともあるが、越冬していた亜種オオアカハラも囀るので、姿を確認しなければ亜種の特定は困難である。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p> | <p>対象事業実施区域1地点、周辺地域延べ4地点で、樹林において鳴声や個体により生息が確認された。</p>   |
|    | <p>コマドリ</p>  | <p>山間部の広葉樹林や針広混交林で下草にササ類が繁茂する場所に生息し、地上の物陰に広葉樹の枯葉や枯れ草でわん形の巣を作る。藪の中から出て姿を見せることは少なく、ササ藪の中から聞こえてくる囀りを聞くことが多い。ヒン、カララララ・・・と大きな声で囀る。特に春の渡りではよく囀るので、平野部や半島、島嶼、市街地の公園などでもその囀りを聞くことがある。</p> <p>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)</p>      | <p>対象事業実施区域1地点、周辺地域延べ7地点で、樹林において鳴声や個体により生息が確認された。</p>   |

表 4-63(16) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況  |
|-----|--|--|---|
| 鳥類  | コルリ  | <p>県内では標高 700m 程度以上にある原生林や二次林に飛来し、地上の物陰に広葉樹の枯枝や枯葉などでわん形の巣を作って繁殖する。繁殖期は藪の中や低木の樹冠の下などで、チッ、チッ、チッ・・・と次第に早くなる前奏のあとに、ヒン、カラララ・・・とか、チュカチュカチュカなどと大きな声で囀る。ヒン、カラララ・・・と鳴く部分はコマドリ <i>Erithacusakahige</i> に似ているが、前奏のチッ、チッ、チッ・・・を加えることや、チュカチュカチュカという囀りを混ぜることで、コマドリの囀りとの識別が容易になる。地上をホッピングしながら昆虫を捕食するが、灌木の実なども食べる。春の渡りは4月下旬から5月中旬、秋は9月から10月であるが、秋は鳴かないので記録が少ない。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | 周辺地域 1 地点で、樹林周辺において鳴声により生息が確認された。                           |
|     | コサメビタキ<br>  | <p>夏期に丘陵地や山地の落葉広葉樹林に飛来して繁殖する。巣は樹木の横枝に蘚苔類や樹皮、クモの糸などを使って皿形に作り、表面にウメノキゴケを貼り付けて木のコブのようにみせる。餌は主に昆虫やクモなどで、飛翔する昆虫を捕食することも多い。ティーチリリチョピリリなど細く複雑な声で囀り、地鳴きは、ツイ、ツイと聞こえる。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | 対象事業実施区域延べ37地点、周辺地域延べ39地点で、樹林やその周辺において鳴声や個体、巣により広く生息が確認された。 |
| は虫類 | ニホンスッポン<br> | <p>完全な淡水性。中・下流域の底が砂泥質の河川、池、沼等に生息する。貝類、甲殻類、水生昆虫、魚類などを捕食する。6～8月に8個～50個の卵を産卵する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | 周辺地域 1 地点で、水辺において個体が確認された。                                  |

表 4-63 (17) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態  | 生息確認状況   |
|-----|---|---|--|
| は虫類 | タカチホヘビ<br>       | 生息環境は森林で、山地の溪流沿いや林道上で見つける機会が多い印象があるが、平野部の社寺林にも生息することがある。乾燥にはきわめて弱い。地中性で夜間に活動し、ミミズを食する。6～8月頃 3～13 個の卵を産む。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）   | 対象事業実施区域延べ 2 地点、周辺地域延べ 2 地点で、樹林内において個体が確認された。          |
|     | シロマダラ<br>       | 樹林地で見られることが多いが、河川敷や公園等にも見られることがあり、生息環境の幅は比較的広いと考えられる。夜行性でトカゲや小型のヘビなどの爬虫類を食べると言われているが、詳しい生態は不明である。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）  | 周辺地域延べ 3 地点で、水田や林内、コンクリート擁壁の水抜き穴において個体が確認された。          |
| 両生類 | ミカワサンショウウオ<br> | 産卵期は3月から5月に及ぶが、最盛期は4月中旬から下旬。産卵場所は小溪流の源流部やそれに隣接する泥湿地で、泥の中に沈んだ木の枝や葉に産卵されることが多いが、ある程度流れのあるオープンスペースに産卵することもある。産卵場所の周囲は人工林または竹林で、林床はササに覆われることが多く、繁殖期以外の時期にはそうした林床で暮らしていると考えられる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 周辺地域延べ 2 地点で、樹林周辺の水辺において、卵嚢が確認された。                     |
|     | アカハライモリ<br>    | 水田や水田横の水路、沼、ため池など多彩な止水環境にすむ。求愛期は秋口から始まり、越冬による中断を経て初夏まで。産卵期は 4～6 月。卵は水中の水草などに 1 個ずつ産み付ける。孵化した幼生は夏から秋にかけて変態し上陸する。幼体は林床で生活し数年で性成熟に達し、再び水中生活に戻る。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                               | 対象事業実施区域延べ 40 地点、周辺地域延べ 18 地点で、主に池や湿地、水田において、個体が確認された。 |

表 4-63(18) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況  |
|-----|--|--|---|
| 両生類 | ヤマアカガエル<br>     | 産卵・幼生の生息する水田、湿地の水中から離れて地上部で生活する。どちらかというと水田や湿地の水溜りを離れて近くの山林内の林床部や山道などでよく目にする。生きた昆虫、ミミズ、クモなど動くものをとらえて食べる。カエルでは最も早く、1月末から産卵に入る。本種は冬眠しないとも、冬眠は水底の泥中にするという説もある。<br><br>(レッドデータブックおかざき 2014) | 対象事業実施区域延べ37地点、周辺地域延べ14地点で、主に水田や湿地、樹林内において、卵塊や個体が確認された。 |
|     | ツチガエル<br>      | 人の気配に驚くと水中に飛び込み、底泥や落葉の中に隠れる習性がある。産卵期は5~8月と長く、1回に数十卵ずつ水草や水中の木の枝などに卵を産み付ける。幼生にはそのまま越冬して翌年変態するもの（越冬幼生）があり、全長8cmにもなるウシガエルの越冬幼生とよく間違えられる。<br><br>(レッドデータブックおかざき 2014)                       | 対象事業実施区域延べ16地点で、周辺地域延べ3地点、主に水田や湿地において、個体が確認された。         |
|     | ナゴヤダルマガエル<br> | 近縁種のとノサマガエルに比べ、本種は水辺から離れない傾向が強く、一生を通じて低湿地で生活する。繁殖地は主に水田で、浅い池、沼など浅い止水で産卵する。繁殖期は比較的長く、5月から7月に及ぶ。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 周辺地域1地点で、水田において鳴声により生息が確認された。                           |
|     | モリアオガエル<br>   | 成体は森林に生息し、繁殖は池沼、湿地、山に接する水田などで行われる。県下の繁殖期は5月から7月で、雄はカララ…コロロ…、等と聞こえる繁殖音を発する。産卵時には雌雄が抱接し、水上に突き出した樹木の枝や葉、草の上などで、2時間ほどかけてクリーム状の泡巣に包まれた卵塊を産む。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)                 | 対象事業実施区域延べ5地点、周辺地域1地点で、鳴声や個体、卵塊が確認された。                  |

表 4-63(19) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分 | 種名   | 生態   | 生息確認状況   |
|----|--|--|--|
| 魚類 | <p>ホトケドジョウ</p>  | <p>河川、池沼、農業用水路、水田、湿地などに生息する。また、これらにつながる細流に多い。夏期でも水温 27℃以下の場所で生息し、湧水や山間部から水が浸み出す場所や、その下流に多い。泥底や砂泥底を好み、日あたり水草などの植物が多い場所を好む。産卵期は 3～6 月の間で、水草などに産卵する。雑食性で、主に水生昆虫などの小型底生動物を食べる。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                  | <p>対象事業実施区域延べ 124 地点、周辺地域延べ 8 地点で、河川、細流、湿地において個体が確認された。</p>    |
|    | <p>アマゴ</p>     | <p>生まれてから 1 年目の春に降海するものが多い。11 月～翌年 3 月にかけて降海し、沿岸域で生活した後、5～6 月に河川に遡上する。降海後は甲殻類や小魚などを食べ、翌年の春に河川を遡上し、その秋に河川に残留していたアマゴと混じって産卵して死ぬ。孵化した仔魚は稚魚期まで産卵床内で過ごし、3～5 月にかけて浮出する。河川生活期には陸生・水生昆虫を主な餌として利用する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>周辺地域延べ 2 地点で、河川において個体が確認された。</p>                            |
|    | <p>メダカ</p>    | <p>平野部から丘陵地の河川緩流域や水田、水路、ワンド、池沼、湿地に生息し、水面付近を群れて泳ぐ。塩分に対する順応性があり、海水の影響のある水域でも生息ができる。雑食性で、動物プランクトンなどを捕食する。産卵期は 5～9 月で、産卵時に雄が背鰭と臀鰭で雌を抱く。卵は水草などに付着させるが、しばらく雌の腹部に付着させたまま泳ぐことも多い。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                   | <p>対象事業実施区域延べ 7 地点、周辺地域延べ 3 地点で、湿地（止水）、溜池及び河川において個体が確認された。</p> |

表 4-63 (20) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況                                     |
|-----|--|--|--|
| 魚類  | ドンコ<br>         | 砂礫底のある中小規模河川の緩流部を好む。湖沼、水田周辺の用排水路にも生息する。純淡水魚であり、海との行き来はしない。大きめの礫や水草等を隠れ場所とし、強いなわばりを持つ。主に夜行性で、魚類、水生昆虫の他に、甲殻類等を捕食する。4～7月に産卵する。雄が石の下に巣を作り、誘引された雌は巣の天井に卵を産み、立ち去る。雄はその後も卵を孵化するまで保護する。孵化後の仔魚は他のハゼ類と異なり、浮遊生活期を経ずに、即座に底生生活に入る。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編) | 周辺地域延べ3地点で、河川において個体が確認された。                 |
|     | オオイトトンボ<br>    | 成熟成虫は、平地から山間部にかけての比較的自然度の高い池沼や水田で見られることが多い。未熟成虫は、発生地からあまり移動せず、付近の草むらで見られることが多い。幼虫は、水生植物につかまっている。6～8月を中心に成虫が多く見られ、暖地では年2回発生することもあると思われる。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)   | 対象事業実施区域延べ2地点で、水草の多い開放水面において生息が確認された。      |
|     | モートンイトトンボ<br> | 成熟成虫は、湿原や休耕田など低い植生のある浅くて開放的な水域で見られる。未熟成虫は、水域からほとんど移動しないようで、成熟成虫と入り混じって見られることが多い。幼虫は、成虫の見られる水域で植物などにつかまっているのが観察される。成虫は6月頃から羽化し、成熟成虫は7月頃まで見られる。年1化である。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 対象事業実施区域1地点で、湿地において生息が確認された。               |
| 昆虫類 | オオゴキブリ<br>    | 県内では主として海岸線に近い照葉樹林に生息しているが、環境適応性の幅も広く、落葉広葉樹林や針葉樹林にも生息している。生態については朽木内で坑道を掘って家族生活をしている以外ほとんど何も判っていない。副次的ながら、本種は他の南方系種類、特に枯朽木内など類似の環境で生活する外国産クワガタムシやカブトムシ類の「越冬可能地」推定のための「指標種」にもなり得るかと思われる。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)                               | 対象事業実施区域延べ5地点、周辺地域延べ5地点で、主に樹林において生息が確認された。 |

表 4-63 (21) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態  | 生息確認状況  |
|-----|---|---|---|
| 昆虫類 | <p>ヒメタイコウチ</p>       | <p>湿地、水田や用水路、溜め池の水辺などで常に水の流入が認められる環境に生息する。小石や植物の堆積物の下などに潜み、クモ類やゴミムシ類など徘徊性の小動物を捕食する。飛翔しないため移動性が乏しい。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ54地点、周辺地域延べ7地点で、主に湿地において生息が確認された。</p>      |
|     | <p>コオイムシ</p>        | <p>水草の多い溜め池、水田地帯の素堀の水路、休耕田や湿地の浅い水溜まり、河川のワンドなどに生息する。県内では前述した様々な環境で見られ、比較的産地・個体数は多い。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                 | <p>対象事業実施区域延べ67地点、周辺地域延べ10地点で、湿地や水田、水路において生息が確認された。</p> |
|     | <p>オオアメンボ</p>      | <p>丘陵地から山間部にかけて、周辺を樹林に囲まれた池沼などに生息する。砂防堰堤によってせき止められた湛水域でもよく見られる。樹木の葉などによって日陰となった水面を好む。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>              | <p>対象事業実施区域延べ12地点、周辺地域延べ2地点で、主に湿地や池において生息が確認された。</p>    |
|     | <p>シロヘリツチカメムシ</p>  | <p>カナビキソウ（ビャクダン科）を寄主植物としており、その生育環境である河川敷の堤防などの適度に維持管理された草原環境に依存する。雌成虫は卵塊を保護する習性を持つ。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                | <p>対象事業実施区域1地点で、池の周辺において生息が確認された。</p>                   |

表 4-63(22) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況  |
|-----|--|--|---|
| 昆虫類 | マダラコガシラミズムシ<br> | 平野部の水草が繁茂する自然度の高い池沼に生息しているが、生態については何も判っていない。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 対象事業実施区域 1 地点で、湿地において生息が確認された。                    |
|     | クロゲンゴロウ<br>    | 水生植物の生えた池沼、水田などかなり広い水域に適応している。幼虫は 5~8 月に見られ、成虫は 8~9 月に出現し、成虫で越冬する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 対象事業実施区域延べ 21 地点、周辺地域延べ 2 地点で、湿地や水田等において生息が確認された。 |
|     | エゾコガムシ<br>    | おもに山間部の水生植物が多い湿地やため池に生息している。コガムシとエゾコガムシは分布域が重なっているが、この 2 種が同時に確認されることはまず無く、両種は何らかのすみ分けを行っていると考えられる。<br><br>(レッドデータブック 2014 -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5 昆虫類) | 対象事業実施区域延べ 14 地点、周辺地域延べ 3 地点で、湿地や水田において生息が確認された。  |
|     | エンمامシ<br>    | 豊田市から記録がある。ウジ類を捕食する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 対象事業実施区域 1 地点で、樹林において生息が確認された。                    |

表 4-63 (23) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

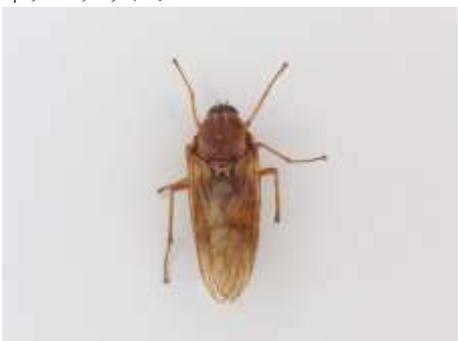
| 区分  | 種名   | 生態  | 生息確認状況  |
|-----|--|---|---|
| 昆虫類 | <p>ケスジドロマシ</p>    | <p>河川の上流から下流にかけて分布する。従来では、比較的大規模な河川に生息するとされていたが、支流や細流からも確認されている。ヤナギ、タケなどの流木や岸边付近の植物の根にも見られる。</p> <p>（レッドデータブック 2014 -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5昆虫類）</p>  | <p>対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 24 地点で、湿地等において生息が確認された。</p>         |
|     | <p>ゲンジボタル</p>    | <p>幼虫は低山地を流れる河川の、流れが緩やかな場所に生息する。1年1化で、成虫は初夏に出現する。</p> <p>（原色 川虫図鑑 2000）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ45地点、周辺地域延べ97地点で、湿地や水田、水路、河川等において生息が確認された。</p> |
|     | <p>ハマダラハルカ</p>  | <p>低地から山地にかけて分布し、しばしば極めて普通。成虫は早春に出現する。</p> <p>（新訂 原色昆虫大図鑑 第三巻）</p>  | <p>周辺地域 1 地点で、樹林において生息が確認された。</p>                           |
|     | <p>ネグロクサアブ</p>  | <p>動きは非常に鈍く、とくにメスでは長距離の飛翔をするかどうか分からないほどであるという。近年、長野県、京都府、大阪府等からの記録が見られるが、個体数は少なく、他の地域からの記録も少ない。幼虫は樹林内の朽ち木内で育つとされ、森林伐採などによる生息環境の悪化が進んでいると思われる。</p> <p>（レッドデータブック 2014 -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5昆虫類）</p> | <p>周辺地域延べ 2 地点で、主に樹林において生息が確認された。</p>                       |

表 4-63(24) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名   | 生態   | 生息確認状況   |
|-----|--|--|--|
| 昆虫類 | イトウホソバトビケラ<br><br>(巢) | 山地および低地の細流に生息する。本州では成虫は6月に羽化する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)   | 対象事業実施区域延べ32地点で、湿地等において生息が確認された。               |
|     | オオムラサキ   | 丘陵地や河岸段丘の雑木林に生息している。年1回の発生で、6月中～下旬から発生する。樹上を高く飛び、好んでコナラなどの樹液に集まる。幼虫の食樹はエノキである。幼虫は、根際に降りて落ち葉の中で翌春の新芽時まで越冬する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)         | 対象事業実施区域1地点で、樹林において生息が確認された。                   |
| クモ類 | カネコトタテグモ<br>        | 崖地に約20cmの横穴を掘り、入り口に両開きの扉を付け、その中で生活する。扉には周りのコケや土を付けてカムフラージュしている。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)   | 対象事業実施区域延べ8地点、周辺地域延べ4地点で、林縁や湿地等において巣や個体が確認された。 |
|     | キノボリトタテグモ<br>       | 樹皮上、石垣、崖地などの表面に袋状の住居を作る。住居の長さは約3cmで出入口に円形の扉を付ける。扉の近くにきた多足類や昆虫類などの獲物を捕らえて、住居内に引きずり込む。住居の表面にはコケ・樹皮・土などを付着させるので見つけにくい。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編) | 対象事業実施区域1地点、周辺地域1地点で、林縁において個体が確認された。           |

表 4-63 (25) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態   | 生息確認状況                                     |
|-----|---|--|--|
| クモ類 | コケオニグモ<br>       | 山地に生息し、7月～9月に成体になる。夕方から夜間に枝葉間に円網を張るが、日中は網から離れて、樹幹の表面に静止していることが多い。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                 | 対象事業実施区域延べ2地点で、林縁において個体が確認された。             |
|     | ニシキオニグモ<br>     | 海岸林から山林にいたるまで記録されているが、林縁部や神社仏閣の境内などの樹間や建物などに円網を張る。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                                | 周辺地域1地点で、林縁において生息が確認された。                   |
|     | コガネグモ<br>      | 草本類の間に垂直円網を張り、X字状の糸（かくれ帯）を付け、その中央に止まる。一般に、日当たりのよいところに多い。網の近くに不規則に糸を引き、淡緑色の卵のうを吊す。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 対象事業実施区域延べ20地点、周辺地域1地点で、高茎草地において生息が確認された。  |
|     | オオトリノフンダマシ<br> | 山間部の道沿い、ススキや広葉樹の葉裏に脚を縮めて止まっている。夜になると、大型の同心円状垂直円網を張り、主として蛾の仲間を捕らえる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                | 対象事業実施区域延べ7地点、周辺地域延べ2地点で、高茎草地において生息が確認された。 |

表 4-63 (26) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態   | 生息確認状況  |
|-----|---|--|---|
| クモ類 | トリノフンダマシ<br>       | 日中は山道や林縁のススキ・広葉樹の葉の裏に静止している。その様子は「鳥の糞」のように見える。夜間に、ほぼ同心円状の垂直円網を張り、主に蛾の仲間を捕らえる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 対象事業実施区域延べ10地点、周辺地域延べ17地点で、高茎草地において生息が確認された。  |
|     | シロオビトリノフンダマシ<br>  | 日中はイネ科植物の葉裏に脚を縮めて止まっている。夜行性で草間に同心円状の水平円網を張り活動する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                              | 対象事業実施区域延べ5地点、周辺地域1地点で、高茎草地において生息が確認された。      |
|     | アカイロトリノフンダマシ<br> | 林縁部の笹原やススキの草原を好み、日中はそれらの葉裏に静止している。夕方から活動を始め、同心円状の水平円網を張り、主として蛾の仲間を捕らえる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）       | 対象事業実施区域延べ8地点、周辺地域延べ9地点で、林縁や高茎草地において生息が確認された。 |
|     | トゲグモ<br>         | 山地の樹間に垂直円網を張る。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）  | 対象事業実施区域延べ2地点で、林内において生息が確認された。                |

表 4-63 (27) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分  | 種名  | 生態   | 生息確認状況                           |
|-----|---|--|----------------------------------|
| クモ類 | ムツトゲイセキグモ<br>  | 生態はマメイタイセキグモとほぼ同じで、日中はクワなど広葉樹の葉の裏に静止し、夜間に活動する。第2脚の先端に数個の粘球の付いた糸を釣り下げ、それを回転させて蛾の仲間を捕獲する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 対象事業実施区域 1 地点で、高茎草地において生息が確認された。 |
|     | ワクドツキジグモ<br>  | 低山の常緑、落葉広葉樹の混生する低木林や林床のシダ植物などから発見される。主に日中は葉の裏上に静止し、夜間に樹間に粘性の強い三角形の水平の網を張る。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）              | 対象事業実施区域 1 地点で、林縁において生息が確認された。   |
|     | ゲホウグモ<br>    | 日中は脚を縮めて、枝や樹幹などの先端に止まって擬態する。夜間は樹間に目の細かな円網を張る。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）   | 対象事業実施区域 1 地点で、林縁において生息が確認された。   |
|     | ミナミコモリグモ<br> | 主に、湿原や湿った草地に生息し、地表を徘徊する。初夏に成体になる。雌は卵囊を糸器に付けて徘徊する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）                                       | 対象事業実施区域延べ 2 地点で、湿地において生息が確認された。 |

表 4-63 (28) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分   | 種名  | 生態  | 生息確認状況                                     |
|------|---|---|--|
| クモ類  | アシナガカニグモ<br>     | 山地の草原に生息し、葉上に静止し目前に近づいた小昆虫を捕食する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)   | 周辺地域 1 地点で、高茎草地において生息が確認された。               |
|      | カトウツケオグモ<br>    | 里山や山地の木本や草本の葉上に静止し、獲物を待ち伏せる。昆虫類が近づくと、第 1 脚を小刻みに動かして捕らえる。本種が飛んできたハエを捕えて食べていると、別のハエが後ろから近づき、腹部の突起を舐めているような行動をしていた。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)   | 周辺地域 1 地点で、高茎草地において生息が確認された。               |
| 陸産貝類 | ナガナタネガイ<br>    | 愛知県下では、スギ・ヒノキ植林やコナラ（落葉広葉樹）の林に生息し、夏季には、低木や草本の葉裏で確認されている。なお、葉裏に付着した状態で確認される個体は、成長途中のため、まだ螺塔の低い幼若個体であることが多い。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編)  | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域延べ 5 地点で、林内において生息が確認された。 |
|      | ナタネキバサナギガイ<br> | ヨシ・ガマ類が生える水深の浅い湿地環境の水際に生息する。これらの湿地環境に隣接する水田の畦や休耕田の草地などで繁殖し、発見される場合もある。これまでに生態的な知見は全くないが、静岡市内の休耕田の環境では、春季に確認された本種の生貝が全て幼貝であった観察事例がある。この事例より、本種は、冬季までに幼貝の加入があり、越冬し翌年成熟するものの、冬季には成貝が死滅するサイクルを繰り返す可能性が推測される。寿命が 1 年程度の種かもしれない。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編) | 対象事業実施区域延べ 6 地点で、湿地内の草本類の根元において生息が確認された。   |

表 4-63 (29) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分   | 種名  | 生態  | 生息確認状況                                   |
|------|---|---|--|
| 陸産貝類 | ミカワギセル<br>       | 本種は三重県中部、愛知県東部、静岡県西部に分布する中型のキセルガイで、西尾市三ヶ根山を模式産地とする。山地から平野部まで点々と分布するが、寺社林や谷沿いの自然林内の落葉、朽木や礫の下に生息していることが多い。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）   | 周辺地域延べ5地点で、林内や民家の石垣上において生息が確認された。        |
|      | イボイボナメクジ<br>    | 他の陸産貝類が多数生息する良好な森林環境に生息する。本種は陸産貝類のみを捕食する肉食性種である。5月末頃から産卵が確認され、卵径1.5mmの球状の卵を産出する。1個体が少数の卵を産出する。産卵後、3週間ほどで孵化し、孵化後の幼体も陸貝を捕食する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）  | 周辺地域延べ2地点で、林内において生息が確認された。               |
|      | ナガオカモノアラガイ<br> | 愛知県内での本種の確認地の環境は、水田周辺や小河川・水路周辺の主に雑草地である。小水路の壁面に付着する個体も良く確認される。本種の生態として、静岡県中部の個体の研究結果においては、産卵は4月と8月頃に2回のピークがあると考えられ、春型（春季新規加入群）と夏型（夏季新規加入群）は、それぞれ寿命が約半年と1年で異なる生活史を送る。夏型は冬に休眠するため、殻に明瞭な休止帯を有し、春型とは殻形態が異なる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編） | 周辺地域延べ13地点で、水路脇、湿地において生息が確認された。          |
|      | ヒメカサキビ<br>     | 海岸林や低山地、山麓などの環境に生息する種である。スギ植林、広葉樹林などの林床の落葉堆積下に生息する。常緑樹林の若干乾き気味の林床の落葉堆積下にも見られる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）   | 対象事業実施区域延べ8地点、周辺地域延べ8地点で、林内において生息が確認された。 |

表 4-63 (30) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分   | 種名  | 生態  | 生息確認状況  |
|------|---|---|---|
| 陸産貝類 | オオウエキビ<br>         | <p>本種は山麓地の湿った環境下に生息する。</p> <p>本種に同定される個体には複数種が含まれている可能性があるなど、分類学的に未解決な部分がある。</p> <p>（レッドデータブックなごや 2015 動物編）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ26地点、周辺地域延べ19地点で、林内において生息が確認された。</p> |
|      | ヒラベッコウ<br>        | <p>愛知県内での本種の確認地は、山地の良好な自然林環境あるいはそれに接する古くからあるスギ植林の林床である。森林の落葉下や朽木の裏に付着する個体が確認された。おそらく1年生種と考えられ、寿命は1年程度と推測される。初夏には生成貝が確認されるが、夏から冬にかけては幼貝が確認されるのみである。初夏は本種の、繁殖および産卵期の可能性がある。分解の進んだ落葉などを食べて生活していると考えられる。沢沿いなどの保湿性の高い環境を好む種である。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ2地点で、林内において生息が確認された。</p>             |
|      | トウカイビロウドマイマイ<br> | <p>丘陵部から山地にかけての湿度が保たれた自然林もしくは社寺林内の、主に朽ち木や瓦などが積み重なった下面に潜んでいる。春から秋の降雨後には、陸産貝類の多くは林床上を匍匐するが、本種は日中に地表には殆ど現れない。主に分解の進んだ落葉を摂食すると考えられるが、秋にはキノコ類を食べる個体が確認される例も多い。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>  | <p>対象事業実施区域延べ20地点、周辺地域延べ35地点で、林内において生息が確認された。</p> |
|      | カタマメマイマイ<br>     | <p>河川河岸の河畔林の土手などで、林床にササ類やススキ類が茂る様な場所や、クズなどの植物が繁茂する草地に生息する。山地の自然林などに生息することはなく、低地の河川上中流域などの氾濫原を主な生息場所とする種である。食性については植物食で、分解の進んだ落葉などを食べて生活していると推測される。同時に幼貝と成貝が確認されるので、成熟する（成貝）までに複数年を有すると推測される。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>                               | <p>周辺地域延べ4地点で、河川沿いのコンクリート壁面において生息が確認された。</p>      |

表 4-63 (31) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分    | 種名  | 生態   | 生息確認状況   |
|-------|---|--|--|
| 淡水産貝類 | <p>マルタニシ</p>         | <p>かつては水田に多産したので、水質汚濁、農薬散布、用水路の改修、水田の乾田化などの影響の少ない水田を含めた低湿地には現在も比較的多くの個体が生息する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ43地点、周辺地域延べ37地点で、水田、水路、湿地等において生息が確認された。</p> |
|       | <p>オオタニシ</p>        | <p>日本産淡水巻貝の中では最大で、殻高が7cmに達する。流れの緩やかな河川や用水路、池沼に生息する。殻表は平滑で光沢があり、螺層は膨れるが、螺肋状の弱い角が見られる。近似種にマルタニシがいるが、螺層が角張っていることでマルタニシと区別される。</p> <p>（日本産淡水貝類図鑑① 2003）</p>  | <p>周辺地域延べ3地点で、河川や水路において生息が確認された。</p>                     |
|       | <p>ミズコハクガイ</p>     | <p>愛知県内での本種の確認地の環境は、主に丘陵地の湿地環境と考えられる。挺水植物の茎や葉裏などの生きた植物体や、水底の枯れた茎・葉に付着することが多く、湧水時には湿った枯死植物体の堆積した中に浅く潜っているとされる。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p>   | <p>対象事業実施区域延べ39地点、周辺地域延べ48地点で、林内湿地や池において生息が確認された。</p>    |
|       | <p>ヒラマキミズマイマイ</p>  | <p>丘陵地や丘陵地近くの休耕田や里山的な環境内の湧水による水たまり、湿地などに生息する。日陰になる場所であり、湿潤ではあるが、深く水がたまっていない湿地的な環境が本種の生息には必要である。河川近くの水田地帯でも休耕田が湿地化したような草原で多数の個体が越冬していることがある。そのような生息環境下には希少な水生昆虫なども生息していることが多い。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 動物編）</p> | <p>対象事業実施区域延べ14地点、周辺地域延べ7地点で、水田、水路において生息が確認された。</p>      |

表 4-63(32) 重要な動物種の生態及び生息確認状況

| 区分    | 種名   | 生態   | 生息確認状況   |
|-------|--|--|--|
| 淡水産貝類 | ヒラマキガイモドキ<br> | 多くの場合は、水田内やその周囲の小水路の泥の上や藻類上を這う個体が確認される。他の多くの淡水棲有肺類（水棲上目の種）と同様に、夏季に産卵を繰り返して個体数を急増させる傾向が見られる。冬季は個体数が減少し、殆ど水のない側溝や水溜りなどにおいて、落葉の溜まった堆積下の湿り気のある部分などで冬眠状態の個体を目にすることもある。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 動物編) | 対象事業実施区域延べ45地点、周辺地域延べ14地点で、水田、水路、湿地において生息が確認された。 |

## (エ) 調査結果の評価

## a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用及び環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-64 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う動物相への影響を総合的に評価しました。

表 4-64 動物相の評価指標

| 調査項目 | 評価指標                                 |
|------|--------------------------------------|
| 動物相  | 種構成<br>種の出現状況<br><br>※過去の動物の種構成等の比較等 |

注：1. 過去の動物の種構成等の比較等は、工事前の評価書調査（2007年10月～2010年8月）及び工事中の調査（2016年及び2021年）の結果と比較する。

2. 評価書以降に準拠文献の改訂等が行われており、評価書調査結果及び2016年及び2021年の確認種数等を再整理した。

b 調査結果の整理・解析

(a) 哺乳類

i. 種構成

哺乳類の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-65に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて3種増加しており、その変化割合は+13%でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べてモグラ目、コウモリ目及びネコ目で1種から2種まで増加していましたが、ネズミ目で1種減少していました。

表 4-65 哺乳類の種構成の比較

| 目名   | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |        |       |
|------|------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|
|      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年  | 2021年 |
| モグラ  | 2種   | 4種    | 3種    | 3種    | 1       | -1     | 0     |
| コウモリ | 2種   | 2種    | 3種    | 4種    | 2       | 2      | 1     |
| サル   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0      | 0     |
| ウサギ  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0      | 0     |
| ネズミ  | 7種   | 5種    | 7種    | 6種    | -1      | 1      | -1    |
| ネコ   | 7種   | 7種    | 7種    | 8種    | 1       | 1      | 1     |
| ウシ   | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0      | 0     |
| 合計   | 23種  | 23種   | 25種   | 26種   | 3(13%)  | 3(13%) | 1(4%) |

注：( )内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

ii. 種の出現状況

哺乳類の種の出現状況として、全ての確認種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-66に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、コウベモグラ、スミスネズミ及びハツカネズミが確認されませんでした。ヒミズ、コウベモグラ及びキクガシラコウモリ等19種が継続して確認されました。なお、ヒミズ、キクガシラコウモリ及びニホンザル等18種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されており、コテングコウモリ及びチョウセンイタチが新たに確認されました。

表 4-66 哺乳類の出現状況の比較

| 目名         | 科名        | 種名            | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      | 出現状況 |       |       |       |
|------------|-----------|---------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|------|-------|-------|-------|
|            |           |               | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|            |           |               | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |      |       |       |       |
| モグラ        | トガリネズミ    | カワネズミ         |          |      |          | ○    |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|            |           | ニホンジネズミ       |          |      | ○        |      |          | ○    | ○        |      |      | ○     | ○     | ○     |
|            | モグラ       | ヒミズ           | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|            |           | アズマモグラ        |          |      |          | ○    |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|            |           | コウベモグラ        | ○        |      |          |      | ○        | ○    |          |      |      | ○     |       |       |
| ニホンモグラ属の一種 | ○         | ○             | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| コウモリ       | キクガシラコウモリ | キクガシラコウモリ     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            |           | キクガシラコウモリ属の一種 |          |      |          | ○    |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|            | ヒナコウモリ    | モモジロコウモリ      |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    |      |       | ○     | ○     |
|            |           | イエコウモリ        | ○        | ○    |          |      | ○        |      |          |      | ○    |       | ○     | ○     |
|            |           | イエコウモリ属の一種    |          |      |          | ○    | ○        |      |          |      |      | ○     |       |       |
|            |           | コテングコウモリ      |          |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       | ○     |
|            |           | ヒナコウモリ科の一種    |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    |      |       | ○     | ○     |
| コウモリ目の一種   | ○         | ○             |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| サル         | オナガザル     | ニホンザル         | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| ウサギ        | ウサギ       | ノウサギ          | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| ネズミ        | リス        | ニホンリス         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            |           | ムササビ          | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            | ネズミ       | スミスネズミ        | ○        |      |          |      |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|            |           | ハタネズミ         |          |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       | ○     |       |
|            |           | カヤネズミ         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|            |           | ヒメネズミ         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|            |           | アカネズミ         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|            |           | クマネズミ属の一種     |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    |      |       | ○     | ○     |
|            |           | ハツカネズミ        | ○        |      |          |      |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
| ネズミ科の一種    |           |               | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ネコ         | アライグマ     | アライグマ         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            | イヌ        | タヌキ           | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            |           | キツネ           | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            | イタチ       | テン            | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            |           | チョウセンイタチ      |          |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       | ○     |
|            |           | イタチ           |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    | ○    |       |       | ○     |
|            |           | イタチ属の一種       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
| アナグマ       | ○         | ○             | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ジャコウネコ     | ハクビシン     |               | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ウシ         | イノシシ      | イノシシ          | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            | シカ        | ニホンジカ         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|            | ウシ        | ニホンカモシカ       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| 7目         | 15科       | 31種           | 22種      | 21種  | 20種      | 22種  | 22種      | 23種  | 25種      | 22種  | 23種  | 23種   | 25種   | 26種   |

注：1. 種名及び配列は「日本産哺乳類頭骨図説（増補版）」（2007年、北海道大学図書刊行会）による。  
 2. アズマモグラ及びコウベモグラは個体による確認であるが、「ニホンモグラ属の一種」はフィールドサインによる確認であり、アズマモグラかコウベモグラのどちらかであるため、アズマモグラかコウベモグラが確認されている場合は種数に含まない。「キクガシラコウモリ属の一種」はキクガシラコウモリ、「イエコウモリ属の一種」はイエコウモリ、「イエコウモリ科の一種」はモモジロコウモリ、イエコウモリ及びイエコウモリ属の一種、「コウモリ目の一種」はイエコウモリ及びキクガシラコウモリである可能性が高いため、これらの種が確認されている場合は種数に含まない。「ネズミ科の一種」は坑道による確認であり、確認状況及び本調査地域における分布状況から、ヒメネズミ又はアカネズミの可能性が高いため、これらの種が確認されている場合は種数に含めない。「イタチ属の一種」はイタチかチョウセンイタチのどちらかであるため、イタチを確認している場合は種数に含めない。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（4）動物

また、重要種のみでの出現状況の比較結果は表 4-67 に示すとおりです。

2024 年には、評価書調査時に比べてスミスネズミが確認されず、2016 年又は 2021 年に比べてカワネズミ、アズマモグラ及びハタネズミが確認されませんでした。キクガシラコウモリ、ムササビ及びカヤネズミ等 6 種が評価書調査時、2016 年、2021 年及び 2024 年に継続的に確認されており、コテングコウモリが新たに確認されました。

表 4-67 哺乳類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名   | 科名        | 種名        | 重要種の選定基準 |   |   |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|------|-----------|-----------|----------|---|---|----|---|------|-------|-------|-------|
|      |           |           | 1        | 2 | 3 | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| モグラ  | トガリネズミ    | カワネズミ     |          |   |   | VU |   | ○    |       |       |       |
|      | モグラ       | アズマモグラ    |          |   |   | VU |   | ○    |       |       |       |
| コウモリ | キクガシラコウモリ | キクガシラコウモリ |          |   |   | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|      | ヒナコウモリ    | モモジロコウモリ  |          |   |   | VU |   |      | ○     | ○     |       |
|      |           | コテングコウモリ  |          |   |   | CR |   |      |       | ○     |       |
| ネズミ  | リス        | ムササビ      |          |   |   | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|      | ネズミ       | スミスネズミ    |          |   |   | NT | ○ |      |       |       |       |
|      |           | ハタネズミ     |          |   |   | NT |   |      | ○     |       |       |
|      |           | カヤネズミ     |          |   |   | VU | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| ネコ   | イタチ       | テン        |          |   |   | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|      |           | アナグマ      |          |   |   | DD | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| ウシ   | ウシ        | ニホンカモシカ   | 特天       |   |   |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |

注：1. 種名及び配列は「日本産哺乳類頭骨図説（増補版）」（2007年、北海道大学図書刊行会）による。  
 2. 重要種の選定基準の区分は、表 4-61 に示すとおりである。

## (b) 鳥類

## i. 種構成

鳥類の種構成として、目レベルの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-68に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時と同数でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べてカモ目、ツル目、チドリ目及びフクロウ目で1種から7種まで増加していましたが、ペリカン目、カッコウ目、アマツバメ目、タカ目、サイチョウ目、キツツキ目、ハヤブサ目及びスズメ目で1種から4種まで減少していました。

表4-68 鳥類の種構成の比較

| 目名     | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |         |       |
|--------|------|-------|-------|-------|---------|---------|-------|
|        | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年   | 2021年 |
| キジ     | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0       | 0     |
| カモ     | 5種   | 5種    | 11種   | 12種   | 7       | 7       | 1     |
| カイツブリ  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0     |
| ハト     | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0       | 0     |
| カツオドリ  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0     |
| ペリカン   | 8種   | 5種    | 5種    | 6種    | -2      | 1       | 1     |
| ツル     | 1種   | 3種    | 3種    | 4種    | 3       | 1       | 1     |
| カッコウ   | 4種   | 3種    | 3種    | 3種    | -1      | 0       | 0     |
| ヨタカ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0     |
| アマツバメ  | 3種   | 2種    | 2種    | 1種    | -2      | -1      | -1    |
| チドリ    | 8種   | 8種    | 7種    | 9種    | 1       | 1       | 2     |
| タカ     | 11種  | 9種    | 9種    | 10種   | -1      | 1       | 1     |
| フクロウ   | 1種   | 2種    | 3種    | 3種    | 2       | 1       | 0     |
| サイチョウ  | 1種   | 1種    | 0種    | 0種    | -1      | -1      | 0     |
| ブッポウソウ | 4種   | 4種    | 4種    | 4種    | 0       | 0       | 0     |
| キツツキ   | 4種   | 4種    | 5種    | 3種    | -1      | -1      | -2    |
| ハヤブサ   | 3種   | 2種    | 2種    | 2種    | -1      | 0       | 0     |
| スズメ    | 79種  | 68種   | 69種   | 75種   | -4      | 7       | 6     |
| インコ    | 0種   | 0種    | 1種    | 0種    | 0       | 0       | -1    |
| 合計     | 141種 | 125種  | 133種  | 141種  | 0(0%)   | 16(13%) | 8(6%) |

注：( )内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

### ii. 種の出現状況

鳥類の種の出現状況として、全ての確認種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-69に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ゴイサギ、アマサギ及びカッコウ等24種が確認されませんでした。ヤマドリ、キジ及びオシドリ等117種が継続して確認されました。なお、ヤマドリ、キジ及びオシドリ等98種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されており、アメリカヒドリ、ツルシギ及びシロハラトウゾクカモメ等7種が新たに確認されました。

表 4-69(1) 鳥類の出現状況の比較

| 目名      | 科名          | 種名         | 渡り区分  | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      | 出現状況 |       |       |       |
|---------|-------------|------------|-------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|------|-------|-------|-------|
|         |             |            |       | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|         |             |            |       | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |      |       |       |       |
| キジ      | キジ          | コジュケイ      | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ヤマドリ       | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | キジ         | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| カモ      | カモ          | オシドリ       | 冬鳥・留鳥 |          | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ヒドリガモ      | 冬鳥    |          | ○    |          |      |          | ○    |          |      |      | ○     | ○     |       |
|         |             | アメリカヒドリ    | 冬鳥    |          |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | オカヨシガモ     | 冬鳥    |          |      |          |      |          | ○    |          |      | ○    |       | ○     |       |
|         |             | ヨシガモ       | 冬鳥    |          |      |          |      |          | ○    |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | マガモ        | 冬鳥    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | カルガモ       | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ハンビロガモ     | 冬鳥    |          |      |          |      |          | ○    |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | トモエガモ      | 冬鳥    |          |      |          |      |          | ○    |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | コガモ        | 冬鳥    |          |      | ○        |      |          | ○    | ○        | ○    | ○    |       | ○     |       |
|         |             | ホシハジロ      | 冬鳥    |          |      |          |      |          | ○    |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | キンクロハジロ    | 冬鳥    |          |      |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | アヒル(家禽類)   | ー     |          | ○    |          |      |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
| カイツブリ   | カイツブリ       | カイツブリ      | 留鳥    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
| ハト      | ハト          | カワラバト(ドバト) | 留鳥    | ○        | ○    |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | キジバト       | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | アオバト       | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| カツオドリ   | ウ           | カワウ        | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| バリカン    | サギ          | ミンゴイ       | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ゴイサギ       | 留鳥    |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         |             | ササゴイ       | 夏鳥    |          | ○    |          | ○    |          |      |          | ○    | ○    |       | ○     |       |
|         |             | アマサギ       | 夏鳥    |          | ○    |          |      |          | ○    |          |      | ○    |       | ○     |       |
|         |             | アオサギ       | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ダイサギ       | 夏鳥・冬鳥 | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | チュウサギ      | 夏鳥    | ○        | ○    |          |      |          | ○    | ○        | ○    |      | ○     | ○     |       |
| コサギ     | 留鳥          | ○          | ○     |          |      |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○    |       |       |       |
| ツル      | クイナ         | クイナ        | 冬鳥    |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ヒクイナ       | 留鳥・夏鳥 |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | バン         | 夏鳥・留鳥 |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       | ○     |       |
|         |             | オオバン       | 冬鳥    |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
| カッコウ    | カッコウ        | ジュウイチ      | 夏鳥・旅鳥 |          | ○    |          |      |          |      |          | ○    |      | ○     | ○     |       |
|         |             | ホトギス       | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ツツドリ       | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | カッコウ       | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| ヨタカ     | ヨタカ         | ヨタカ        | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| アマツバメ   | アマツバメ       | ハリオアマツバメ   | 旅鳥    | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    |          | ○    |      | ○     | ○     |       |
|         |             | アマツバメ      | 旅鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    |          |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ヒメアマツバメ    | 夏鳥    | ○        | ○    |          | ○    |          |      |          |      | ○    | ○     |       |       |
| チドリ     | チドリ         | ケリ         | 留鳥    | ○        | ○    |          | ○    |          |      | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | イカルチドリ     | 留鳥    |          | ○    | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | コチドリ       | 夏鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         | シギ          | ヤマシギ       | 冬鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        |      |          |      | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | アオシギ       | 冬鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        |      |          | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | タシギ        | 冬鳥・旅鳥 |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ツルシギ       | 旅鳥    |          |      |          |      | ○        |      |          | ○    |      |       | ○     |       |
|         |             | アオアシシギ     | 旅鳥    |          |      |          | ○    |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         |             | クサシギ       | 冬鳥・旅鳥 | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | タカブシギ      | 冬鳥・旅鳥 |          |      |          |      |          |      | ○        |      |      | ○     |       |       |
|         | イソシギ        | 留鳥         | ○     | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |      | ○     |       |       |
| トウゾクカモメ | シロハラトウゾクカモメ | 旅鳥         |       |          |      |          |      |          |      | ○        |      |      | ○     |       |       |
| タカ      | ミサゴ         | ミサゴ        | 冬鳥・留鳥 | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | ハチクマ       | 夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         | タカ          | トビ         | 留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         |             | チュウヒ       | 留鳥・冬鳥 |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       | ○     |       |
|         |             | ハイイロチュウヒ   | 冬鳥    |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       | ○     |       |

表 4-69(2) 鳥類の出現状況の比較

| 目名     | 科名      | 種名       | 渡り区分     | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      | 出現状況 |       |       |       |
|--------|---------|----------|----------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|------|-------|-------|-------|
|        |         |          |          | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|        |         |          |          | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |      |       |       |       |
| タカ     | タカ      | ツミ       | 旅鳥・夏鳥・留鳥 | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|        |         | ハイタカ     | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|        |         | オオタカ     | 留鳥・冬鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|        |         | サシバ      | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|        |         | ノスリ      | 冬鳥・留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| フクロウ   | フクロウ    | クマタカ     | 留鳥       |          | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | オオコノハズク  | 夏鳥       |          |      |          |      | ○        |      |          |      |      | ○     |       |       |
|        |         | フクロウ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| サイチョウ  | ヤツガシラ   | アオバズク    | 夏鳥       |          |      | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    |      | ○     |       |       |
|        |         | ヤツガシラ    | 旅鳥       |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    | ○     |       |       |
|        |         | カワセミ     | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ブッポウソウ | カワセミ    | アカショウビン  | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | カワセミ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ヤマセミ     | 留鳥       |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| キツツキ   | キツツキ    | ブッポウソウ   | 旅鳥・夏鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | アリスイ     | 冬鳥       |          | ○    |          |      | ○        |      |          |      | ○    | ○     |       |       |
|        |         | コゲラ      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ハヤブサ   | ハヤブサ    | オオアカゲラ   | 留鳥       |          |      |          |      | ○        |      |          |      | ○    |       |       |       |
|        |         | アカゲラ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | アオゲラ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| スズメ    | ハヤブサ    | チョウゲンボウ  | 冬鳥・留鳥    | ○        | ○    |          |      | ○        |      |          | ○    |      | ○     |       |       |
|        |         | チゴハヤブサ   | 旅鳥       |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ハヤブサ     | 冬鳥・留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| スズメ    | ヤイロチョウ  | ヤイロチョウ   | 旅鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | サンショウクイ  | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | カササギヒタキ  | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| モズ     | チゴモズ    | チゴモズ     | 旅鳥       |          |      |          |      |          |      |          | ○    |      | ○     |       |       |
|        |         | モズ       | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | カラス      | カケス      | 留鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| シジュウカラ | ハシブトガラス | ハシブトガラス  | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ハシブトガラス  | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | キクイタダキ   | 留鳥・冬鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ツバメ    | シジュウカラ  | コガラ      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ヤマガラ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ヒガラ      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ヒバリ    | シジュウカラ  | シジュウカラ   | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ヒバリ      | 留鳥・冬鳥    | ○        | ○    |          |      | ○        |      |          | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ツバメ      | シウドツツバメ  | 旅鳥       |      | ○        |      |          | ○    |          |      | ○    | ○     |       |       |
| ヒヨドリ   | ツバメ     | ツバメ      | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | コシアカツバメ  | 夏鳥       |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | イワツツバメ   | 夏鳥・留鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ウグイス   | ヒヨドリ    | ヒヨドリ     | 留鳥・旅鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ウグイス     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ヤブサメ     | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ムシクイ   | エナガ     | エナガ      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | オオムシクイ   | 旅鳥       |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     |       |       |
|        |         | メボソムシクイ  | 旅鳥       | ○        | ○    |          |      |          |      | ○        |      | ○    |       |       |       |
| メジロ    | ムシクイ    | エソムシクイ   | 旅鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | センダイムシクイ | 夏鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | メジロ      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| センニュウ  | ヨシキリ    | エソセンニュウ  | 旅鳥       |          | ○    |          |      | ○        |      |          | ○    |      | ○     |       |       |
|        |         | オオヨシキリ   | 夏鳥       |          | ○    | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○    |       |       |       |
|        |         | ヨシキリ     | 夏鳥       |          |      |          |      |          |      | ○        |      |      | ○     |       |       |
| セッカ    | セッカ     | セッカ      | 留鳥       |          |      | ○        |      |          | ○    |          |      | ○    |       |       |       |
|        |         | レンジャク    | 旅鳥(冬鳥)   | ○        | ○    |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       |       |
|        |         | ゴジュウカラ   | 留鳥       |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    |      | ○     |       |       |
| ムクドリ   | キバシリ    | キバシリ     | 留鳥       |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ミソサザイ    | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
|        |         | ムクドリ     | 留鳥・旅鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     |       |       |
| ムクドリ   | コムクドリ   | コムクドリ    | 旅鳥       | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       |       |

表 4-69(3) 鳥類の出現状況の比較

| 目名  | 科名       | 種名       | 渡り区分     | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      | 出現状況 |       |       |       |
|-----|----------|----------|----------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|------|-------|-------|-------|
|     |          |          |          | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|     |          |          |          | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |      |       |       |       |
| スズメ | カワガラス    | カワガラス    | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|     |          | ヒタキ      | マミジロ     | 夏鳥       |      | ○        | ○    |          | ○    | ○        |      |      | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | トラツグミ    | 留鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | クロツグミ    | 夏鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | マミチャジナイ  | 旅鳥・冬鳥    | ○    | ○        |      |          | ○    | ○        | ○    | ○    |       | ○     | ○     |
|     |          |          | シロハラ     | 冬鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | アカハラ     | 夏鳥       | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ツグミ      | 冬鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | コマドリ     | 夏鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ノゴマ      | 旅鳥       | ○    | ○        |      |          |      |          |      | ○    |       |       | ○     |
|     |          |          | コルリ      | 夏鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ルリビタキ    | 冬鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ジョウビタキ   | 冬鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ノビタキ     | 旅鳥       | ○    | ○        |      |          |      | ○        | ○    | ○    |       | ○     | ○     |
|     |          |          | イソヒヨドリ   | 留鳥       |      |          |      | ○        |      | ○        |      | ○    |       | ○     | ○     |
|     |          |          | エゾビタキ    | 旅鳥       | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | サメビタキ    | 旅鳥       |      | ○        |      |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|     |          |          | コサメビタキ   | 夏鳥・旅鳥    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | キビタキ     | 夏鳥・旅鳥    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | オオルリ     | 夏鳥・旅鳥    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | イワヒバリ    | カヤクグリ    | 冬鳥       |      | ○        | ○    | ○        |      |          |      |      | ○     | ○     |       |
|     |          | スズメ      | ニューナイスズメ | 冬鳥       |      | ○        |      |          |      |          |      |      | ○     |       |       |
|     |          |          | スズメ      | 留鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | セキレイ     | ツメナガセキレイ | 旅鳥       |      |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       | ○     |
|     |          |          | キセキレイ    | 留鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | ハクセキレイ   | 冬鳥・留鳥    | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          |          | セグロセキレイ  | 留鳥       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     | ビンズイ     |          | 冬鳥・旅鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|     | ムネアカタヒバリ |          | 冬鳥・旅鳥    |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|     | タヒバリ     |          | 冬鳥       |          | ○    |          | ○    |          |      | ○        |      | ○    | ○     |       | ○     |
|     | アトリ      | アトリ      | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | カワラヒワ    | 留鳥・冬鳥    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | マヒワ      | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | ハギマシコ    | 冬鳥       |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|     |          | ベニマシコ    | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | イスカ      | 冬鳥       | ○        | ○    |          |      |          |      | ○        | ○    |      |       |       | ○     |
|     |          | ウソ       | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | シメ       | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | イカル      | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     | ホオジロ     | ホオジロ     | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | シロハラホオジロ | 旅鳥       |          |      |          |      | ○        |      |          |      |      |       | ○     |       |
|     |          | ホオアカ     | 冬鳥       |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|     |          | コホオアカ    | 冬鳥       |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|     |          | キマユホオジロ  | 旅鳥       | ○        |      |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|     |          | カシラダカ    | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | ミヤマホオジロ  | 冬鳥       | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | ノジコ      | 夏鳥       |          | ○    |          | ○    |          |      | ○        |      |      | ○     | ○     | ○     |
|     |          | アオジ      | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     |          | クロジ      | 冬鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     | オオジュリン   | 冬鳥       |          | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       |       |
|     | チメドリ     | ガビチョウ    | —        |          |      |          |      |          |      | ○        |      |      |       | ○     | ○     |
|     |          | ソウシチョウ   | 留鳥       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|     | インコ      | オカメインコ   | —        |          |      |          |      |          |      |          |      |      |       | ○     | ○     |
| 19目 | 52科      | 170種     | 種数       | 107種     | 138種 | 98種      | 120種 | 106種     | 121種 | 116種     | 121種 | 141種 | 125種  | 133種  | 141種  |

注：1. 種名及び配列は「日本鳥類目録改訂第7版」（2012年、日本鳥学会）による。  
 2. 渡り区分は、「愛知の野鳥2006」（2007年、愛知県）、「愛知の野鳥1995」（1996年、愛知県）、「愛知の野鳥」（1983年、愛知県）を参考にした。

また、重要種のみので出現状況の比較結果は表 4-70 に示すとおりです。

2024 年には、評価書調査時に比べて、ヤマシギ、チュウヒ、ホオアカ及びノジコが確認されず、2016 年又は 2021 年に比べてタカブシギ及びオオアカゲラが確認されませんでした。オシドリ、ミゾゴイ及びチュウサギ等 31 種が継続して確認されました。なお、オシドリ、ミゾゴイ及びツツドリ等 27 種が評価書調査時、2016 年、2021 年及び 2024 年に継続的に確認されており、ツルシギ及びチゴモズが新たに確認されました。

表 4-70 鳥類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名     | 科名     | 種名      | 重要種の選定基準 |      |    |    |    | 出現状況 |       |       |       |   |
|--------|--------|---------|----------|------|----|----|----|------|-------|-------|-------|---|
|        |        |         | 1        | 2    | 3  | 4  | 5  | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
| カモ     | カモ     | オシドリ    |          |      | DD |    |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | トモエガモ   |          |      | VU | VU |    |      |       | ○     | ○     |   |
| ペリカン   | サギ     | ミンゴイ    |          |      | EN | EN |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | チュウサギ   |          |      | NT |    |    | ○    |       | ○     | ○     |   |
| ツル     | クイナ    | クイナ     |          |      |    | NT |    |      | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ヒクイナ    |          |      | VU | VU |    |      | ○     | ○     | ○     |   |
| カッコウ   | カッコウ   | ジュウイチ   |          |      |    | VU |    | ○    |       |       | ○     |   |
|        |        | ツツドリ    |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
| ヨタカ    | ヨタカ    | ヨタカ     |          |      | VU | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
| チドリ    | チドリ    | イカルチドリ  |          |      |    | VU |    | ○    | ○     |       | ○     |   |
|        |        | シギ      |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     |       |   |
|        |        | アオシギ    |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ツルシギ    |          |      |    | VU |    |      |       |       | ○     |   |
|        |        | タカブシギ   |          |      |    | VU |    |      |       |       | ○     |   |
| タカ     | ミサゴ    | ミサゴ     |          |      | NT | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        | タカ     | ハチクマ    |          |      | NT | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | チュウヒ    |          |      | EN | EN |    | ○    |       |       |       |   |
|        |        | ハイロチュウヒ |          |      |    | NT |    | ○    |       |       | ○     |   |
|        |        | ツミ      |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ハイタカ    |          |      | NT |    |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | オオタカ    |          | 国内   | NT | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | サシバ     |          |      | VU | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
| クマタカ   |        | 国内      | EN       | EN   |    | ○  | ○  | ○    | ○     |       |       |   |
| フクロウ   | フクロウ   | オオコノハズク |          |      |    | NT |    |      |       | ○     | ○     |   |
|        |        | フクロウ    |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | アオバズク   |          |      |    | NT |    |      | ○     | ○     | ○     |   |
| ブッポウソウ | カワセミ   | アカショウビン |          |      |    | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ヤマセミ    |          |      |    | EN |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        | ブッポウソウ | ブッポウソウ  |          |      | EN | CR |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
| キツツキ   | キツツキ   | オオアカゲラ  |          |      |    | EN |    |      |       | ○     |       |   |
| ハヤブサ   | ハヤブサ   | ハヤブサ    |          | 国内   | VU | EN |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
| スズメ    | スズメ    | ヤイロチョウ  |          | 国内   | EN | CR |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | サンショウクイ |          |      | VU | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | カササギヒタキ |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | モズ      |          |      | CR |    |    |      |       |       | ○     |   |
|        |        | キバシリ    |          |      |    | CR |    |      | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ミソサザイ   |          |      |    | NT |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | カワガラス   |          |      |    | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|        |        | ヒタキ     | マミジロ     |      |    |    | EN |      |       | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | クロツグミ    |      |    |    | NT |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | アカハラ     |      |    |    | VU |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | コマドリ     |      |    |    | VU |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | コルリ      |      |    |    | NT |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | コサメビタキ   |      |    |    | NT |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|        |        |         | ホオジロ     | ホオアカ |    |    |    | VU   |       | ○     |       |   |
|        | ノジコ    |         |          | NT   | VU |    | ○  | ○    | ○     |       |       |   |

注：1. 種名及び配列は「日本鳥類目録改訂第7版」（2012年、日本鳥学会）による。

2. 渡り区分は、「愛知の野鳥2006」（2007年、愛知県）、「愛知の野鳥1995」（1996年、愛知県）、「愛知の野鳥」（1983年、愛知県）を参考にした。

3. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。

（c） は虫類

i. 種構成

は虫類の種構成として、目レベル及び科レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-71に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて1種増加しており、その変化の割合は+8%でした。

2024年の確認種数を目レベル及び科レベルで比較すると、評価書調査時に比べてカメ目ヌマガメ科及びスッポン科で各1種増加していましたが、カメ目イシガメ科で1種減少していました。

表 4-71(1) は虫類の種構成の比較（目レベル）

| 目名 | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |       |
|----|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|    | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年 |
| カメ | 1種   | 2種    | 2種    | 2種    | 1       | 0     | 0     |
| 有鱗 | 11種  | 11種   | 11種   | 11種   | 0       | 0     | 0     |
| 合計 | 12種  | 13種   | 13種   | 13種   | 1(8%)   | 0(0%) | 0(0%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

表 4-71(2) は虫類の種構成の比較（科レベル）

| 目名 | 科名     | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |       |
|----|--------|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|    |        | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年 |
| カメ | イシガメ   | 1種   | 1種    | 0種    | 0種    | -1      | -1    | 0     |
|    | ヌマガメ   | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |
|    | スッポン   | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1       | 0     | 0     |
| 有鱗 | ヤモリ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|    | トカゲ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|    | カナヘビ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|    | タカチホヘビ | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|    | ナミヘビ   | 6種   | 6種    | 6種    | 6種    | 0       | 0     | 0     |
|    | クサリヘビ  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| 合計 |        | 12種  | 13種   | 13種   | 13種   | 1(8%)   | 0(0%) | 0(0%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

## ii. 種の出現状況

は虫類の種の出現状況として、全ての確認種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-72に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ニホンイシガメが確認されませんでした。なお、ニホンヤモリ等11種が継続して確認されました。なお、ニホンヤモリ、ヒガシニホントカゲ及びニホンカナヘビ等11種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。

表 4-72 は虫類の出現状況の比較

| 目名 | 科名     | 種名          | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      |     | 出現状況  |       |       |   |
|----|--------|-------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|-----|-------|-------|-------|---|
|    |        |             | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
|    |        |             | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |     |       |       |       |   |
| カメ | イシガメ   | ニホンイシガメ     | ○        | ○    |          | ○    |          |      |          |      | ○   | ○     |       |       |   |
|    | ヌマガメ   | ミシシippアカミガメ |          |      |          |      |          | ○    | ○        |      |     |       | ○     | ○     |   |
|    | スッポン   | ニホンスッポン     |          |      |          | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     | ○     | ○     |   |
| 有鱗 | ヤモリ    | ニホンヤモリ      |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|    | トカゲ    | ヒガシニホントカゲ   | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|    | カナヘビ   | ニホンカナヘビ     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|    | タカチホヘビ | タカチホヘビ      |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|    | ナミヘビ   | ジムグリ        |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | アオダイショウ     |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | シマヘビ        |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | ヒノカリ        |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | シロマダラ       |          | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        |      | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | ヤマカガシ       |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |        | クサリヘビ       | ニホンマムシ   | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 2目 | 9科     | 14種         | 10種      | 12種  | 9種       | 13種  | 10種      | 13種  | 11種      | 12種  | 12種 | 13種   | 13種   | 13種   |   |

注：種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024年3月11日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（4）動物

また、重要種のみので出現状況の比較結果は表 4-73 に示すとおりです。

2024 年には、評価書調査時に比べて、ニホンイシガメが確認されませんでした。また、タカチホヘビ及びシロマダラが継続して確認されました。なお、タカチホヘビ及びシロマダラが評価書調査時、2016 年、2021 年及び 2024 年に継続的に確認されました。

表 4-73 は虫類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名 | 科名     | 種名      | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|----|--------|---------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|    |        |         | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| カメ | イシガメ   | ニホンイシガメ |          |   | DD |    |   | ○    | ○     |       |       |
|    | スッポン   | ニホンスッポン |          |   | DD | DD |   |      | ○     | ○     | ○     |
| 有鱗 | タカチホヘビ | タカチホヘビ  |          |   |    | DD |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | ナミヘビ   | シロマダラ   |          |   |    | DD |   | ○    | ○     | ○     | ○     |

注：1. 種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024 年 3 月 11 日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。  
 2. 重要種の選定基準の区分は、表 4-61 に示すとおりである。

## (d) 両生類

## i. 種構成

両生類の種構成として、目レベル及び科レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-74に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて2種増加しており、その変化の割合は+20%でした。

2024年の確認種数を目レベル及び科レベルで比較すると、評価書調査時に比べて有尾目サンショウウオ科及び無尾目アオガエル科で各1種増加していました。

表 4-74(1) 両生類の種構成の比較（目レベル）

| 目名 | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |        |       |
|----|------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|
|    | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年  | 2021年 |
| 有尾 | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1      | 0     |
| 無尾 | 9種   | 8種    | 10種   | 10種   | 1       | 2      | 0     |
| 合計 | 10種  | 9種    | 12種   | 12種   | 2(20%)  | 3(33%) | 0(0%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

表 4-74(2) 両生類の種構成の比較（科レベル）

| 目名 | 科名      | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |        |       |
|----|---------|------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|
|    |         | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年  | 2021年 |
| 有尾 | サンショウウオ | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1      | 0     |
|    | イモリ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0      | 0     |
| 無尾 | ヒキガエル   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0      | 0     |
|    | アマガエル   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0      | 0     |
|    | アカガエル   | 5種   | 5種    | 5種    | 5種    | 0       | 0      | 0     |
|    | ヌマガエル   | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0       | 1      | 0     |
|    | アオガエル   | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1      | 0     |
| 合計 |         | 10種  | 9種    | 12種   | 12種   | 2(20%)  | 3(33%) | 0(0%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

ii. 種の出現状況

両生類の種の出現状況として、全ての確認種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-75に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、アカハライモリ等10種が継続して確認され、ミカワサンショウウオ及びモリアオガエルが2021年以降新たに確認されました。なお、アカハライモリ、アズマヒキガエル及びニホンアマガエル等9種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。

表 4-75 両生類の出現状況の比較

| 目名 | 科名      | 種名          | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      |     | 出現状況  |       |       |   |
|----|---------|-------------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|-----|-------|-------|-------|---|
|    |         |             | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
|    |         |             | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |     |       |       |       |   |
| 有尾 | サンショウウオ | ミカワサンショウウオ  |          |      |          |      |          |      | ○        |      | ○   |       |       | ○     | ○ |
|    | イモリ     | アカハライモリ     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 無尾 | ヒキガエル   | アズマヒキガエル    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    | アマガエル   | ニホンアマガエル    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    | アカガエル   | タゴガエル類      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |         | ヤマアカガエル     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |         | ツチガエル       | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |         | ナゴヤダルマガエル   |          | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     | ○ |
|    |         | トノサマガエル     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    | ヌマガエル   | ヌマガエル       |          | ○    |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○   |       | ○     | ○     |   |
|    | アオガエル   | シュレーゲルアオガエル | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |         | モリアオガエル     |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    | ○   |       |       | ○     | ○ |
| 2目 | 7科      | 12種         | 8種       | 10種  | 8種       | 9種   | 8種       | 11種  | 10種      | 12種  | 10種 | 9種    | 12種   | 12種   |   |

注：1. 種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024年3月11日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。

2. 「タゴガエル類」は、2014年に長野県で確認された新種のネバタゴガエルの可能性があるが識別に至らないため、タゴガエル類とした。

また、重要種のみでの出現状況の比較結果は表 4-76 に示すとおりです。

2024 年には、評価書調査時に比べて、アカハライモリ等 4 種が継続して確認されました。なお、アカハライモリ等 4 種が評価書調査時、2016 年、2021 年及び 2024 年に継続的に確認されており、ミカワサンショウウオ及びモリアオガエルが 2021 年以降新たに確認されました。

表 4-76 両生類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名 | 科名      | 種名         | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|----|---------|------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|    |         |            | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| 有尾 | サンショウウオ | ミカワサンショウウオ |          |   |    | CR |   |      | ○     | ○     |       |
|    | イモリ     | アカハライモリ    |          |   | NT | DD | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| 無尾 | アカガエル   | ヤマアカガエル    |          |   |    | DD | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|    |         | ツチガエル      |          |   |    | DD | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|    |         | ナゴヤダルマガエル  |          |   | EN | VU | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|    | アオガエル   | モリアオガエル    |          |   |    | NT |   |      | ○     | ○     |       |

注：1. 種名及び配列は「日本産爬虫両生類標準和名」（2024 年 3 月 11 日改訂、日本爬虫両棲類学会）による。

2. 重要種の選定基準の区分は、表 4-61 に示すとおりである。

3. ミカワサンショウウオは、「愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 動物編」（2009 年 3 月、愛知県）において、「サンショウウオの一種」として掲載されている。

## （e） 魚類

## i. 種構成

魚類の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-77に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて5種減少しており、その変化の割合は-26%でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べてコイ目で3種、サケ目及びダツ目で各1種減少していました。

表4-77 魚類の種構成の比較

| 目名  | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減  |         |       |
|-----|------|-------|-------|-------|----------|---------|-------|
|     | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書      | 2016年   | 2021年 |
| コイ  | 13種  | 10種   | 9種    | 10種   | -3       | 0       | 1     |
| サケ  | 2種   | 2種    | 1種    | 1種    | -1       | -1      | 0     |
| ダツ  | 2種   | 1種    | 1種    | 1種    | -1       | 0       | 0     |
| スズキ | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0        | 0       | 0     |
| 合計  | 19種  | 15種   | 13種   | 14種   | -5(-26%) | -1(-7%) | 1(8%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

## ii. 種の出現状況

魚類の種の出現状況として、全ての確認種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-78に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ギンブナ、タイリクバラタナゴ及びカワバタモロコ等6種が確認されませんでした。コイ、オイカワ及びカワムツ等13種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。

表4-78 魚類の出現状況の比較

| 目名      | 科名   | 種名        | 確認場所     |      |          |      |          |      |          |      | 出現状況 |       |       |       |
|---------|------|-----------|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|------|-------|-------|-------|
|         |      |           | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|         |      |           | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |      |       |       |       |
| コイ      | コイ   | コイ(型不明)   |          | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | ギンブナ      | ○        | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         |      | フナ属の一種    |          |      | ○        | ○    |          |      |          | ○    |      | ○     |       | ○     |
|         |      | タイリクバラタナゴ |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         |      | カワバタモロコ   |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         |      | オイカワ      |          | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | カワムツ      | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | アブラハヤ     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | タカハヤ      |          | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | モツゴ       |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○    |       |       |       |
|         | カマツカ |           | ○        |      | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         | ドジョウ | ドジョウ      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
|         |      | シマドジョウ    |          | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |
| ホトケドジョウ |      | ○         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| サケ      | アユ   |           | ○        |      | ○        |      |          |      |          | ○    | ○    |       |       |       |
|         | アマゴ  | ○         | ○        | ○    | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| ダツ      | メダカ  | ○         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         | ヒメダカ |           | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |      |       |       |       |
| スズキ     | ドンコ  |           | ○        |      | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
|         | ハゼ   | ○         | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○    | ○     | ○     |       |
| 4目      | 7科   | 19種       | 8種       | 19種  | 8種       | 15種  | 5種       | 13種  | 6種       | 14種  | 19種  | 15種   | 13種   | 14種   |

- 注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）による。
2. 「フナ属の一種」は、ギンブナかゲンゴロウブナの可能性があるが、種の同定に至らないため、フナ属の一種とし、同一の科・属に属する種が確認されていない場合は一種として種数に含む。
3. 中部地方の在来のシマドジョウについては「日本産シマドジョウ属魚類の標準和名の提唱」（2012年、中島ら）によりニシシマドジョウの和名が提唱されている。本調査で確認された個体もニシシマドジョウに該当する。
4. アマゴ及びメダカは、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）によると、それぞれサツキマス（アマゴ）及びミナミメダカとなるが、評価書の記載に合わせ、「アマゴ」及び「メダカ」と表記する。

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）（4）動物

また、重要種のみので出現状況の比較結果は表 4-79 に示すとおりです。

2024 年には、評価書調査時に比べてカワバタモロコが確認されませんでした  
が、ホトケドジョウ、アマゴ、メダカ及びドンコが評価書調査時、2016 年、  
2021 年及び 2024 年に継続的に確認されました。

表 4-79 魚類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名  | 科名   | 種名      | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |
|-----|------|---------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|
|     |      |         | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 |
| コイ  | コイ   | カワバタモロコ | 豊        |   | EN | VU |   | ○    |       |       |
|     | ドジョウ | ホトケドジョウ |          |   | EN | VU |   | ○    | ○     | ○     |
| サケ  | サケ   | アマゴ     |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ダツ  | メダカ  | メダカ     |          |   | VU | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| スズキ | ドンコ  | ドンコ     |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |

- 注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023 年、国土交通省）による。
2. アマゴ及びメダカは、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023 年、国土交通省）によると、それぞれサツキマス（アマゴ）及びミナミメダカとなるが、評価書の記載に合わせ、「アマゴ」及び「メダカ」と表記する。
3. 重要種の選定基準の区分は、表 4-61 に示すとおりである。

## (f) 昆虫類

## i. 種構成

昆虫類の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-80に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて246種減少しており、その変化の割合は-9%でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べて8目で1種から49種まで増加していましたが、13目で1種から136種まで減少していました。

表4-80 昆虫類の種構成の比較

| 目名      | 確認種数   |        |        |        | 確認種数の増減   |          |        |
|---------|--------|--------|--------|--------|-----------|----------|--------|
|         | 評価書    | 2016年  | 2021年  | 2024年  | 評価書       | 2016年    | 2021年  |
| コムシ     | 1種     | 0種     | 0種     | 0種     | -1        | 0        | 0      |
| トビムシ    | 6種     | 4種     | 4種     | 3種     | -3        | -1       | -1     |
| イシノミ    | 1種     | 1種     | 1種     | 1種     | 0         | 0        | 0      |
| カゲロウ    | 15種    | 10種    | 17種    | 14種    | -1        | 4        | -3     |
| トンボ     | 46種    | 48種    | 36種    | 42種    | -4        | -6       | 6      |
| ハサミムシ   | 5種     | 3種     | 3種     | 2種     | -3        | -1       | -1     |
| カワゲラ    | 7種     | 6種     | 10種    | 9種     | 2         | 3        | -1     |
| ナナフシ    | 3種     | 1種     | 1種     | 0種     | -3        | -1       | -1     |
| バッタ     | 70種    | 60種    | 50種    | 55種    | -15       | -5       | 5      |
| カマキリ    | 4種     | 3種     | 3種     | 5種     | 1         | 2        | 2      |
| ゴキブリ    | 2種     | 2種     | 3種     | 3種     | 1         | 1        | 0      |
| シロアリ    | 1種     | 1種     | 1種     | 1種     | 0         | 0        | 0      |
| チャタテムシ  | 8種     | 5種     | 8種     | 11種    | 3         | 6        | 3      |
| アザミウマ   | 0種     | 1種     | 1種     | 1種     | 1         | 0        | 0      |
| カメムシ    | 321種   | 276種   | 280種   | 304種   | -17       | 28       | 24     |
| ラクダムシ   | 1種     | 1種     | 0種     | 1種     | 0         | 0        | 1      |
| ヘビトンボ   | 1種     | 2種     | 2種     | 3種     | 2         | 1        | 1      |
| アミメカゲロウ | 22種    | 14種    | 18種    | 19種    | -3        | 5        | 1      |
| コウチュウ   | 852種   | 644種   | 714種   | 786種   | -66       | 142      | 72     |
| シリアゲムシ  | 6種     | 3種     | 4種     | 4種     | -2        | 1        | 0      |
| ハエ      | 307種   | 156種   | 185種   | 171種   | -136      | 15       | -14    |
| トビケラ    | 43種    | 23種    | 40種    | 51種    | 8         | 28       | 11     |
| チョウ     | 811種   | 573種   | 899種   | 860種   | 49        | 287      | -39    |
| ハチ      | 194種   | 124種   | 135種   | 135種   | -59       | 11       | 0      |
| 合計      | 2,727種 | 1,961種 | 2,415種 | 2,481種 | -246(-9%) | 520(27%) | 66(3%) |

注：1. ( )内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

2. 種名及び配列等の準拠文献の変更により、過去の報告値と種数が異なる場合がある。

ii. 種の出現状況

昆虫類の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。重要種の出現状況の比較結果は表4-81に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、エダナナフシ、フタオビマダラカモドキサシガメ（オオカモドキサシガメ）及びチビコバンゾウムシ等6種が確認されませんでした。モートンイトトンボ、オオゴキブリ及びヒメタイコウチ等9種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されており、シロヘリツチカメムシ、マダラコガシラミズムシ、エンマムシ及びケスジドロムシが新たに確認されました。

表 4-81 昆虫類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名    | 科名        | 種名                              | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|-------|-----------|---------------------------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|       |           |                                 | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| トンボ   | イトトンボ     | オオイトトンボ                         |          |   |    | VU |   |      | ○     | ○     |       |
|       |           | モートンイトトンボ                       |          |   | NT | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| ナナフシ  | ナナフシ      | エダナナフシ                          |          |   |    | DD | ○ |      |       |       |       |
| ゴキブリ  | オオゴキブリ    | オオゴキブリ                          |          |   |    | DD | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| カメムシ  | タイコウチ     | ヒメタイコウチ                         |          |   |    | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | コオイムシ     | コオイムシ                           |          |   | NT |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | アメンボ      | オオアメンボ                          |          |   |    | NT | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | サシガメ      | フタオビマダラカモドキサシガメ<br>(オオカモドキサシガメ) |          |   | DD |    | ○ | ○    |       |       |       |
|       | ツチメムシ     | シロヘリツチカメムシ                      |          |   | NT |    |   |      |       | ○     |       |
| コウチュウ | コガシラミズムシ  | マダラコガシラミズムシ                     |          |   | NT | EN |   |      |       | ○     |       |
|       | ゲンゴロウ     | クロゲンゴロウ                         |          |   |    | VU | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | ガムシ       | エゾコガムシ                          |          |   | NT |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | エンマムシ     | エンマムシ                           |          |   |    | DD |   |      |       | ○     |       |
|       | コガネムシ     | アカマダラハナムグリ                      |          |   | DD |    |   | ○    |       |       |       |
|       |           | クロカナブン                          |          |   |    | NT |   | ○    |       |       |       |
|       | ヒメドロムシ    | ケスジドロムシ                         |          |   | NT |    |   |      |       | ○     |       |
|       | ホタル       | ゲンジボタル                          | 岡        |   |    |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
|       | ハムシ       | キオビクビボソハムシ                      |          |   |    | DD |   | ○    |       |       |       |
| ゾウムシ  | チビコバンゾウムシ |                                 |          |   | DD | ○  |   |      |       |       |       |
| ハエ    | ハルカ       | ハマダラハルカ                         |          |   | DD |    | ○ |      |       | ○     |       |
|       | クサアブ      | ネグロクサアブ                         |          |   | DD |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |
| トビケラ  | ホソバトビケラ   | イトウホソバトビケラ                      |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |       |
| チョウ   | タテハチョウ    | オオムラサキ                          |          |   | NT | NT | ○ | ○    |       | ○     |       |
|       |           | オオヒカゲ                           |          |   |    | NT | ○ | ○    |       |       |       |
|       |           | クロヒカゲモドキ                        |          |   | VU | VU | ○ | ○    |       |       |       |
|       | ヤガ        | マダラウスズミケンモン                     |          |   |    | DD | ○ |      |       |       |       |

注：1. 種名及び配列は基本的に「グリーンデータブックあいち 2018」（2018年、愛知県）による。  
 2. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。  
 3. イトウホソバトビケラは、評価書調査では底生動物調査で確認されている。

## (g) 底生動物

## i. 種構成

底生動物の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-82に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて13種減少しており、その変化の割合は-4%でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べて12目で1種から7種まで増加していましたが、9目で1種から17種まで減少していました。

表4-82 底生動物の種構成の比較

| 目名      | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減  |       |       |
|---------|------|-------|-------|-------|----------|-------|-------|
|         | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書      | 2016年 | 2021年 |
| 無鞘      | 0種   | 0種    | 0種    | 1種    | 1        | 1     | 1     |
| ザラカイメン  | 0種   | 1種    | 0種    | 0種    | 0        | -1    | 0     |
| 三岐腸     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0        | 0     | 0     |
| ハリヒモムシ  | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1        | 0     | 0     |
| (紐形動物門) | (1種) | (0種)  | (0種)  | (0種)  | -1       | 0     | 0     |
| 新生腹足    | 4種   | 3種    | 2種    | 4種    | 0        | 1     | 2     |
| 汎有肺     | 7種   | 10種   | 9種    | 9種    | 2        | -1    | 0     |
| 柄眼      | 2種   | 0種    | 0種    | 0種    | -2       | 0     | 0     |
| マルスダレガイ | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0        | 0     | 0     |
| ナガミズ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0        | 0     | 0     |
| オヨギミズ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0        | 0     | 0     |
| イトミズ    | 12種  | 7種    | 10種   | 7種    | -5       | 0     | -3    |
| ツリミズ    | 2種   | 3種    | 3種    | 3種    | 1        | 0     | 0     |
| 吻蛭      | 2種   | 1種    | 1種    | 1種    | -1       | 0     | 0     |
| 吻無蛭     | 3種   | 3種    | 4種    | 4種    | 1        | 1     | 0     |
| ダニ      | 1種   | 5種    | 5種    | 4種    | 3        | -1    | -1    |
| カイエビ    | 0種   | 0種    | 0種    | 1種    | 1        | 1     | 1     |
| ヨコエビ    | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0        | 1     | 0     |
| ワラジムシ   | 2種   | 1種    | 1種    | 1種    | -1       | 0     | 0     |
| エビ      | 4種   | 4種    | 3種    | 4種    | 0        | 0     | 1     |
| カゲロウ    | 34種  | 41種   | 39種   | 38種   | 4        | -3    | -1    |
| トンボ     | 28種  | 30種   | 34種   | 31種   | 3        | 1     | -3    |
| カワゲラ    | 11種  | 10種   | 10種   | 10種   | -1       | 0     | 0     |
| カメムシ    | 15種  | 17種   | 17種   | 22種   | 7        | 5     | 5     |
| ヘビトンボ   | 2種   | 2種    | 2種    | 3種    | 1        | 1     | 1     |
| トビケラ    | 53種  | 46種   | 42種   | 44種   | -9       | -2    | 2     |
| チョウ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0        | 0     | 0     |
| ハエ      | 85種  | 68種   | 67種   | 68種   | -17      | 0     | 1     |
| コウチュウ   | 44種  | 40種   | 41種   | 42種   | -2       | 2     | 1     |
| ハネコケムシ  | 0種   | 0種    | 2種    | 1種    | 1        | 1     | -1    |
| 合計      | 320種 | 300種  | 301種  | 307種  | -13(-4%) | 7(2%) | 6(2%) |

- 注：1. 確認種数の（ ）内の数値は、同定が門までの種数を示す。  
 2. 確認種数の増減の（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。  
 3. 種名及び配列等の準拠文献の変更により、過去の報告値と種数が異なる場合がある。

ii. 種の出現状況

底生動物の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。重要種の出現状況の比較結果は表4-83に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ナガオカモノアラガイ、モートンイトトンボ及びオオアメンボ等4種が確認されませんでした。マルタニシ、ヒラマキミズマイマイ及びヒラマキガイモドキ等10種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。なお、2024年調査では、ナガオカモノアラガイは陸産貝類調査で、モートンイトトンボ及びオオアメンボは昆虫類調査で確認されています。

表4-83 底生動物の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名    | 科名       | 種名          | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|-------|----------|-------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|       |          |             | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| 新生腹足  | タニシ      | マルタニシ       |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|       |          | オオタニシ       |          |   | NT |    |   | ○    |       |       | ○     |
| 汎有肺   | ヒラマキガイ   | ミズコハクガイ     |          |   | VU |    |   |      | ○     | ○     | ○     |
|       |          | ヒラマキミズマイマイ  |          |   | DD |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|       |          | ヒラマキガイモドキ   |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
| 柄眼    | オカモノアラガイ | ナガオカモノアラガイ  |          |   | NT | NT |   | ○    |       |       |       |
| トンボ   | イトトンボ    | モートンイトトンボ   |          |   | NT | NT |   | ○    |       |       |       |
| カメムシ  | アメンボ     | オオアメンボ      |          |   |    | NT |   | ○    | ○     |       |       |
|       | コオイムシ    | コオイムシ       |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|       | タイコウチ    | ヒメタイコウチ     |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
| トビケラ  | ホソバトビケラ  | イトホソバトビケラ   |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |       |
| コウチュウ | ゲンゴロウ    | クロゲンゴロウ     |          |   |    | VU |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|       | コガシラミズムシ | マダラコガシラミズムシ |          |   | NT | EN |   |      |       | ○     |       |
|       | ガムシ      | エゾコガムシ      |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|       | ヒメドロムシ   | ヨコミドロムシ     |          |   | VU | NT |   | ○    |       |       |       |
|       |          | ケスジドロムシ     |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
| ホタル   | ゲンジボタル   | 岡           |          |   |    |    | ○ | ○    | ○     | ○     |       |

注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）による。

2. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。
3. 2016年調査では、ナガオカモノアラガイは陸産貝類調査で、モートンイトトンボは昆虫類調査で確認されている。
4. 2021年調査及び2024年調査では、ナガオカモノアラガイは陸産貝類調査で、モートンイトトンボ及びオオアメンボは昆虫類調査で確認されている。

(h) クモ類

i. 種構成

クモ類の種構成として、科レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-84に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて26種増加しており、その変化の割合は+13%でした。

2024年の確認種数を科レベルで比較すると、評価書調査時に比べて13科で1種から9種まで増加していましたが、7科で1種から2種まで減少していました。

表 4-84 クモ類の種構成の比較

| 目名      | 科名       | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |         |        |
|---------|----------|------|-------|-------|-------|---------|---------|--------|
|         |          | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年   | 2021年  |
| クモ      | ジグモ      | 1種   | 1種    | 1種    | 0種    | -1      | -1      | -1     |
|         | カネコトタテグモ | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | トタテグモ    | 1種   | 2種    | 1種    | 1種    | 0       | -1      | 0      |
|         | エンマグモ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | ユウレイグモ   | 1種   | 1種    | 0種    | 1種    | 0       | 0       | 1      |
|         | ヒメグモ     | 27種  | 27種   | 33種   | 28種   | 1       | 1       | -5     |
|         | カラカラグモ   | 2種   | 0種    | 1種    | 0種    | -2      | 0       | -1     |
|         | ヨリメグモ    | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1       | 0      |
|         | ジョロウグモ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | コガネグモ    | 38種  | 36種   | 37種   | 47種   | 9       | 11      | 10     |
|         | センショウグモ  | 2種   | 2種    | 3種    | 2種    | 0       | 0       | -1     |
|         | アシナガグモ   | 14種  | 15種   | 15種   | 14種   | 0       | -1      | -1     |
|         | ホソヒメグモ   | 2種   | 0種    | 0種    | 1種    | -1      | 1       | 1      |
|         | ビモサラグモ   | 0種   | 1種    | 0種    | 1種    | 1       | 0       | 1      |
|         | サラグモ     | 21種  | 11種   | 21種   | 27種   | 6       | 16      | 6      |
|         | チリグモ     | 1種   | 0種    | 0種    | 0種    | -1      | 0       | 0      |
|         | ウズグモ     | 4種   | 4種    | 3種    | 3種    | -1      | -1      | 0      |
|         | タナグモ     | 4種   | 5種    | 6種    | 4種    | 0       | -1      | -2     |
|         | ナミハグモ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | ハタケグモ    | 1種   | 0種    | 0種    | 0種    | -1      | 0       | 0      |
|         | ハグモ      | 2種   | 0種    | 1種    | 1種    | -1      | 1       | 0      |
|         | アシダカグモ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | シボグモ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | ササグモ     | 2種   | 3種    | 3種    | 3種    | 1       | 0       | 0      |
|         | キンダグモ    | 5種   | 5種    | 3種    | 5種    | 0       | 0       | 2      |
|         | コモリグモ    | 13種  | 14種   | 13種   | 13種   | 0       | -1      | 0      |
|         | カニグモ     | 14種  | 13種   | 15種   | 15種   | 1       | 2       | 0      |
|         | ウエムラグモ   | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1       | 0      |
|         | フクログモ    | 4種   | 9種    | 7種    | 8種    | 4       | -1      | 1      |
|         | イツツグモ    | 1種   | 2種    | 2種    | 2種    | 1       | 0       | 0      |
|         | ネコグモ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0       | 0      |
|         | ウラシマグモ   | 1種   | 2種    | 1種    | 1種    | 0       | -1      | 0      |
|         | ワシグモ     | 4種   | 4種    | 6種    | 5種    | 1       | 1       | -1     |
| ツチフクログモ | 1種       | 1種   | 1種    | 1種    | 0     | 0       | 0       |        |
| コマチグモ   | 1種       | 1種   | 1種    | 2種    | 1     | 1       | 1       |        |
| エビグモ    | 4種       | 3種   | 3種    | 4種    | 0     | 1       | 1       |        |
| ハエトリグモ  | 18種      | 20種  | 22種   | 24種   | 6     | 4       | 2       |        |
| 合計      |          | 197種 | 190種  | 209種  | 223種  | 26(13%) | 33(17%) | 14(7%) |

注：1. ( ) 内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。  
2. 種名及び配列等の準拠文献の変更により、過去の報告値と種数が異なる場合がある。

## ii. 種の出現状況

クモ類の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。重要種の出現状況の比較結果は表4-85に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に確認された種は全て確認されており、カネコトタテグモ、キノボリトタテグモ及びコガネグモ等8種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。また、ニシキオニグモ、トゲグモ及びワクトツキジグモが新たに確認されました。

表4-85 クモ類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名 | 科名       | 種名           | 重要種の選定基準 |   |    |    |    | 出現状況 |       |       |       |   |
|----|----------|--------------|----------|---|----|----|----|------|-------|-------|-------|---|
|    |          |              | 1        | 2 | 3  | 4  | 5  | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
| クモ | カネコトタテグモ | カネコトタテグモ     |          |   | NT | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|    | トタテグモ    | キノボリトタテグモ    |          |   | NT | VU |    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|    |          | キシノウエトタテグモ   |          |   | NT | EN |    |      | ○     |       |       |   |
|    | コガネグモ    | コケオニグモ       |          |   |    |    | EN |      |       | ○     |       | ○ |
|    |          | ニシキオニグモ      |          |   |    |    | VU |      |       |       |       | ○ |
|    |          | コガネグモ        |          |   |    |    | NT | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |          | オオトリノフンダマシ   |          |   |    |    | NT | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |          | トリノフンダマシ     |          |   |    |    | NT | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |          | シロオビトリノフンダマシ |          |   |    |    | VU | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |          | アカイロトリノフンダマシ |          |   |    |    | VU | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|    |          | トゲグモ         |          |   |    |    | VU |      |       |       |       | ○ |
|    |          | ムツゲイセキグモ     |          |   |    |    | EN |      |       |       | ○     | ○ |
|    | ワクトツキジグモ |              |          |   |    | EN |    |      |       |       | ○     |   |
|    | ゲホウグモ    |              |          |   |    | NT |    |      |       | ○     | ○     |   |
|    | コモリグモ    | ミナミコモリグモ     |          |   |    |    | VU | ○    | ○     |       | ○     |   |
|    | カニグモ     | アシナガカニグモ     |          |   |    |    | VU | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|    |          | カトウツケオグモ     |          |   |    |    | EN | ○    | ○     |       | ○     |   |

注：1. 種名及び配列は基本的に「グリーンデータブックあいち2018」（2018年、愛知県）による。

2. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。

（i）陸産貝類

i. 種構成

陸産貝類の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-86に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時と同数でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較した結果、評価書調査時と同数でした。

表4-86 陸産貝類の種構成の比較

| 目名  | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |         |
|-----|------|-------|-------|-------|---------|-------|---------|
|     | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年   |
| 中腹足 | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0     | 0       |
| 基眼  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0       |
| 柄眼  | 43種  | 43種   | 44種   | 43種   | 0       | 0     | -1      |
| 合計  | 47種  | 47種   | 48種   | 47種   | 0(0%)   | 0(0%) | -1(-2%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

## ii. 種の出現状況

陸産貝類の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。重要種の出現状況の比較結果は表4-87に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ヒラドマルナタネガイ及びホソヤカギセルが確認されませんでした。ナタネキバサナギガイ、ミカワギセル及びイボイボナメクジ等8種が継続して確認されました。なお、ナタネキバサナギガイ、ミカワギセル及びイボイボナメクジ等7種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。

表4-87 陸産貝類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名 | 科名                     | 種名           | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|----|------------------------|--------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|    |                        |              | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| 柄眼 | キバサナギガイ                | ナガナタネガイ      |          |   | LP |    |   |      | ○     | ○     | ○     |
|    |                        | ナタネキバサナギガイ   |          |   | VU |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | マキノメガイ                 | ヒラドマルナタネガイ   |          |   |    | DD |   | ○    |       |       |       |
|    | キセルガイ                  | ホソヤカギセル      |          |   | NT |    |   | ○    |       |       |       |
|    |                        | ミカワギセル       |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | ホソアシヒダナメクジ             | イボイボナメクジ     |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | オカモノアラガイ               | ナガオカモノアラガイ   |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | ベッコウマイマイ               | ヒメカサキビ       |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    |                        | オオウエキビ       |          |   | DD |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    |                        | ウメムラシタラガイ    |          |   | NT |    |   |      | ○     |       |       |
|    |                        | ヒラベッコウ       |          |   | DD |    |   | ○    | ○     |       | ○     |
|    | ニッポンマイマイ<br>(ナンバンマイマイ) | トウカイピロウドマイマイ |          |   | DD |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|    | オナジマイマイ                | カタマママイマイ     |          |   | VU |    |   |      | ○     | ○     | ○     |

- 注：1. 種名及び配列は基本的に「日本陸産貝類総目録」（1989年、湊 宏著）による。  
 2. トウカイピロウドマイマイについては、「名古屋市で発見されたピロウドマイマイ類」（2014年、川瀬ら）により分類学的な再検討の必要性が提唱されている。  
 3. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。  
 4. ホソヤカギセルについて、選定基準3においてエンシュウギセルと記載されている。

## （j）淡水産貝類

## i. 種構成

淡水産貝類の種構成として、目レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表4-88に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて2種増加しており、その変化割合は+14%でした。

2024年の確認種数を目レベルで比較すると、評価書調査時に比べて汎有肺目で2種増加していました。

表4-88 淡水産貝類の種構成の比較

| 目名      | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |        |
|---------|------|-------|-------|-------|---------|-------|--------|
|         | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年  |
| 新生腹足    | 4種   | 3種    | 2種    | 4種    | 0       | 1     | 2      |
| 汎有肺     | 7種   | 10種   | 9種    | 9種    | 2       | -1    | 0      |
| マルスダレガイ | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0     | 0      |
| 合計      | 14種  | 16種   | 14種   | 16種   | 2(14%)  | 0(0%) | 2(14%) |

注：（ ）内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。

## ii. 種の出現状況

淡水産貝類の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。重要種の出現状況の比較結果は表4-89に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に確認された種は全て確認されており、マルタニシ、ヒラマキミズマイマイ及びヒラマキガイモドキが評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されました。

表4-89 淡水産貝類の出現状況の比較（重要種のみ）

| 目名   | 科名     | 種名         | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |       |
|------|--------|------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|-------|
|      |        |            | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
| 新生腹足 | タニシ    | マルタニシ      |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|      |        | オオタニシ      |          |   | NT |    |   | ○    |       |       | ○     |
| 汎有肺  | ヒラマキガイ | ミズコハクガイ    |          |   | VU |    |   |      | ○     | ○     | ○     |
|      |        | ヒラマキミズマイマイ |          |   | DD |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |
|      |        | ヒラマキガイモドキ  |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     | ○     |

注：1. 種名及び配列は基本的に「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（2023年、国土交通省）による。

2. 重要種の選定基準の区分は、表4-61に示すとおりである。

(k) 外来種

動物相の種の出現状況として、外来種等の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。外来種等の選定基準は表4-90に、出現状況の比較結果は表4-91に示すとおりです。

2024年には43種の外来種等が確認され、評価書調査時の41種、2016年の29種、2021年の37種と同程度でした。

表4-90 外来種等の選定基準（動物相）

|   |  |
|---|--|
| 1 | 『ブルーデータブックあいち2021』（2021年3月、愛知県）の愛知県外来種リスト及び愛知県注意種リスト掲載種<br>〔区分〕 国外：国外移入種、国内：国内移入種  |
| 2 | 『特定外来生物等一覧』（最終更新：2024年7月、環境省）に掲載されている特定外来生物<br>〔区分〕 特：特定外来生物、条：条件付特定外来生物   |
| 3 | 『我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト』（2015年3月26日、環境省）の掲載種<br>〔区分1〕 外：国外由来の外来種、内：国内由来の外来種、国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種<br>〔区分2〕 ①：定着予防外来種（侵入予防外来種）、②：定着予防外来種（その他）、③：総合対策外来種（緊急対策外来種）、④：総合対策外来種（重点対策外来種）、⑤：総合対策外来種（その他）、⑥：産業管理外来種 |

表 4-91 動物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 区分            | 科名        | 種名            | 外来種等の選定基準  |    |     | 確認場所     |      |          |      |          |      |          | 出現状況 |     |       |       |       |
|---------------|-----------|---------------|------------|----|-----|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|-----|-------|-------|-------|
|               |           |               | 1          | 2  | 3   | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|               |           |               |            |    |     | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |     |       |       |       |
| 哺乳類<br>(5種)   | ネズミ       | クマネズミ属の一種     |            |    | 外③④ |          |      |          |      | ○        | ○    |          |      |     | ○     | ○     |       |
|               |           | ハツカネズミ        |            |    | 外④  | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |
|               | アライグマ     | アライグマ         | 国外         | 特  | 外④  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | イタチ       | チョウセンイタチ      | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      |          |      |     |       | ○     |       |
| ジャコウネコ        | ハクビシン     | 国外            |            | 外④ |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
| 鳥類<br>(5種)    | キジ        | コジュケイ         | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               |           | ハト            | カワラハト(ドバト) | 国外 |     |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               | チメドリ      | ガビチョウ         | 国外         | 特  | 外④  |          | ○    |          |      |          | ○    |          |      |     | ○     | ○     |       |
|               |           | ソウシチョウ        | 国外         | 特  | 外④  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
| インコ           | オカメインコ    | 国外            |            |    |     |          |      |          |      | ○        |      |          |      |     | ○     |       |       |
| は虫類<br>(1種)   | ヌマガメ      | ミシシビアカミミガメ    | 国外         |    | 外④  |          |      |          |      |          | ○    | ○        |      |     | ○     | ○     |       |
| 魚類<br>(3種)    | コイ        | コイ(型不明)       | 国外         |    |     |          | ○    |          |      | ○        |      |          | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               |           | タイクバラタナゴ      | 国外         |    | 外④  |          | ○    |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |
| メダカ           | ヒメダカ      | 国内            |            |    |     | ○        |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       |
| 昆虫類<br>(36種)  | マツムシ      | アオマツムシ        | 国外         |    |     |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | カマキリ      | ムネアカハラビロカマキリ  | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    |     |       | ○     |       |
|               | ゴキブリ      | クロゴキブリ        | 国外         |    |     |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       | ○     |       |
|               | ゲンバユスデ蛾   | アワダチソウゲンバユ    | 国外         |    |     |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               |           | ヘクソカズラゲンバユ    | 国外         |    |     |          |      | ○        |      |          |      |          |      |     |       | ○     |       |
|               | サシガメ      | ヨコヅナサシガメ      | 国外         |    |     |          | ○    |          | ○    |          |      |          |      |     | ○     | ○     |       |
|               | コバネナガカメムシ | コガシラコバネナガカメムシ | 国外         |    |     |          | ○    | ○        |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | オサムシ      | コルリアトキリゴミムシ   | 国外         |    |     |          | ○    |          | ○    |          |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | ネスイムシ     | トビイロデオネスイ     | 国外         |    |     |          |      | ○        |      |          |      | ○        |      |     |       | ○     |       |
|               | キスイムシ     | ウスバキスイ        | 国外         |    |     |          | ○    | ○        |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | ホソヒラタムシ   | フタゲホソヒラタムシ    | 国外         |    |     |          |      | ○        |      |          | ○    |          |      |     |       | ○     | ○     |
|               |           | ヒメフタゲホソヒラタムシ  | 国外         |    |     |          |      |          |      | ○        |      |          |      |     |       | ○     |       |
|               | テントウムシ    | ミスジキイロテントウ    | 国外         |    |     |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       |       | ○     |
|               |           | クモガタテントウ      | 国外         |    |     |          |      |          | ○    | ○        |      |          |      |     |       | ○     |       |
|               |           | モンクシビルテントウ    | 国外         |    |     |          |      |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○   |       |       | ○     |
|               | カミキリムシ    | ツシムムナクボカミキリ   | 国外         |    |     |          |      |          |      | ○        |      |          | ○    |     |       | ○     | ○     |
|               |           | ツヤハダゴマダラカミキリ  |            | 特  |     |          |      |          |      |          |      |          |      |     | ○     |       | ○     |
|               | ラミーカミキリ   | ラミーカミキリ       | 国外         |    |     |          |      | ○        |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | ハムシ       | ヨツモンカメノコハムシ   | 国外         |    |     |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       | ○     | ○     |
|               |           | タバコノミハムシ      | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      |          |      |     |       |       | ○     |
|               | ヒゲナガゾウムシ  | ワタミヒゲナガゾウムシ   | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       | ○     |
|               | オサゾウムシ    | ココクゾウムシ       | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      |          |      | ○   |       |       | ○     |
|               | イボゾウムシ    | イネミズゾウムシ      | 国外         |    |     |          | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               | ゾウムシ      | ヤサイゾウムシ       | 国外         |    |     |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       |       | ○     |
|               |           | アルファルファタコゾウムシ | 国外         |    |     |          | ○    |          | ○    |          |      |          |      |     | ○     | ○     |       |
|               | ミズアブ      | アメリカミズアブ      | 国外         |    |     |          | ○    | ○        |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | ショウジョウバエ  | キイロショウジョウバエ   | 国外         |    |     |          | ○    | ○        |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | シロチョウ     | モンシロチョウ       | 国外         |    |     |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               | タテハチョウ    | アカボシゴマダラ      | 国外         | 特  | 外④  |          |      |          |      |          |      |          |      |     | ○     |       | ○     |
|               | マダラガ      | タケノホソクロバ      | 国外         |    |     |          |      |          |      |          |      |          |      |     | ○     |       | ○     |
|               | ハマキガ      | ナシヒメシンクイ      | 国外         |    |     |          | ○    |          |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | メイガ       | カシノシマメイガ      | 国外         |    |     |          | ○    |          |      |          |      |          |      |     | ○     |       |       |
|               | ツトガ       | シバツトガ         | 国外         |    |     |          | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               | スズメガ      | ベニスズメ         | 国外         |    |     |          |      | ○        |      |          | ○    |          |      |     | ○     | ○     | ○     |
|               | ヤガ        | オオタバコガ        | 国外         |    |     |          | ○    |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               | ミツバチ      | セイヨウミツバチ      | 国外         |    |     |          | ○    | ○        | ○    | ○        |      |          |      |     | ○     | ○     |       |
| 陸産貝類<br>(6種)  | オカクチキレガイ  | トクサオカチョウジガイ   | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        |      | ○        |      |          | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               |           | ヒメコハクガイ       | 国外         |    |     | ○        | ○    |          |      |          |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | コウラナメクジ   | コハクガイ         | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
|               |           | チャコウラナメクジ     | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |
| オナジマイマイ       | オナジマイマイ   | 国外            |            |    | ○   | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     |       |       |
| 淡水産貝類<br>(5種) | モノアラガイ    | コシダカヒメモノアラガイ  | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               |           | ヒメモノアラガイ      | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               |           | ハブタエモノアラガイ    | 国外         |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | サカマキガイ    | サカマキガイ        | 国外         |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
| シジミ           | タイワンシジミ   | 国外            |            | 外⑤ |     |          |      |          |      |          |      |          |      |     | ○     | ○     |       |
| その他<br>(2種)   | ヌマエビ      | カワリヌマエビ属の一種   | 国外         |    |     |          |      |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|               | アメリカザリガニ  | アメリカザリガニ      | 国外         |    | 外⑤  |          | ○    |          |      |          |      |          |      | ○   | ○     | ○     |       |

### c 評価結果

動物（動物相）に関する種構成について、哺乳類、鳥類、は虫類、両生類、クモ類、陸産貝類及び淡水産貝類については、確認された種数は、工事前と比較すると同程度又は増加していました。一方、魚類、昆虫類及び底生動物については、確認された種数は、工事前と比較すると減少していました。また、目又は科ごとの種数については、工事前と比較すると減少した分類群もありましたが、多くの分類群で増加していました。なお、工事中は、多くの分類群で工事前と比較して確認種数が減少していました。工事中に減少した要因の一つとして、動物は一定の場所に留まっていないため、3年間の評価書調査で確認された種が、2016年及び2021年の1年間の調査では確認されなかったことが考えられますが、他にも地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響や自然変動等、様々な要因が考えられます。また、施設の完成に伴って調整池等や造成緑地等の新たな生息環境が創出されていることから、確認種数が回復していることが考えられます。

動物（動物相）に関する種の出現状況のうち、重要種については全体として大きな変化はありませんでした。なお、2024年に確認されなかった種や新たに確認された種がありましたが、これについても、調査期間が短いことや地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響、自然変動等、様々な要因が考えられます。

以上のことから、動物（動物相）の環境調査結果について、施設完成後1年目の調査において回復傾向が見られることから、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は小さいと判断します。

（5）植物

ア コヒロハシケシダ等

（ア）影響要因及び調査項目

a 影響要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

b 調査項目

コヒロハシケシダ、コミゾソバ、サトヤマタデ、スズサイコ、キキョウ、ミズオオバコ、ヒルムシロ、ヒメコヌカグサ、ウンヌケモドキ、ウンヌケ、ナガエミクリ及びキンラン

（イ）調査地域・地点

対象事業実施区域内で環境保全措置を実施した10地区としました（図4-21参照）。

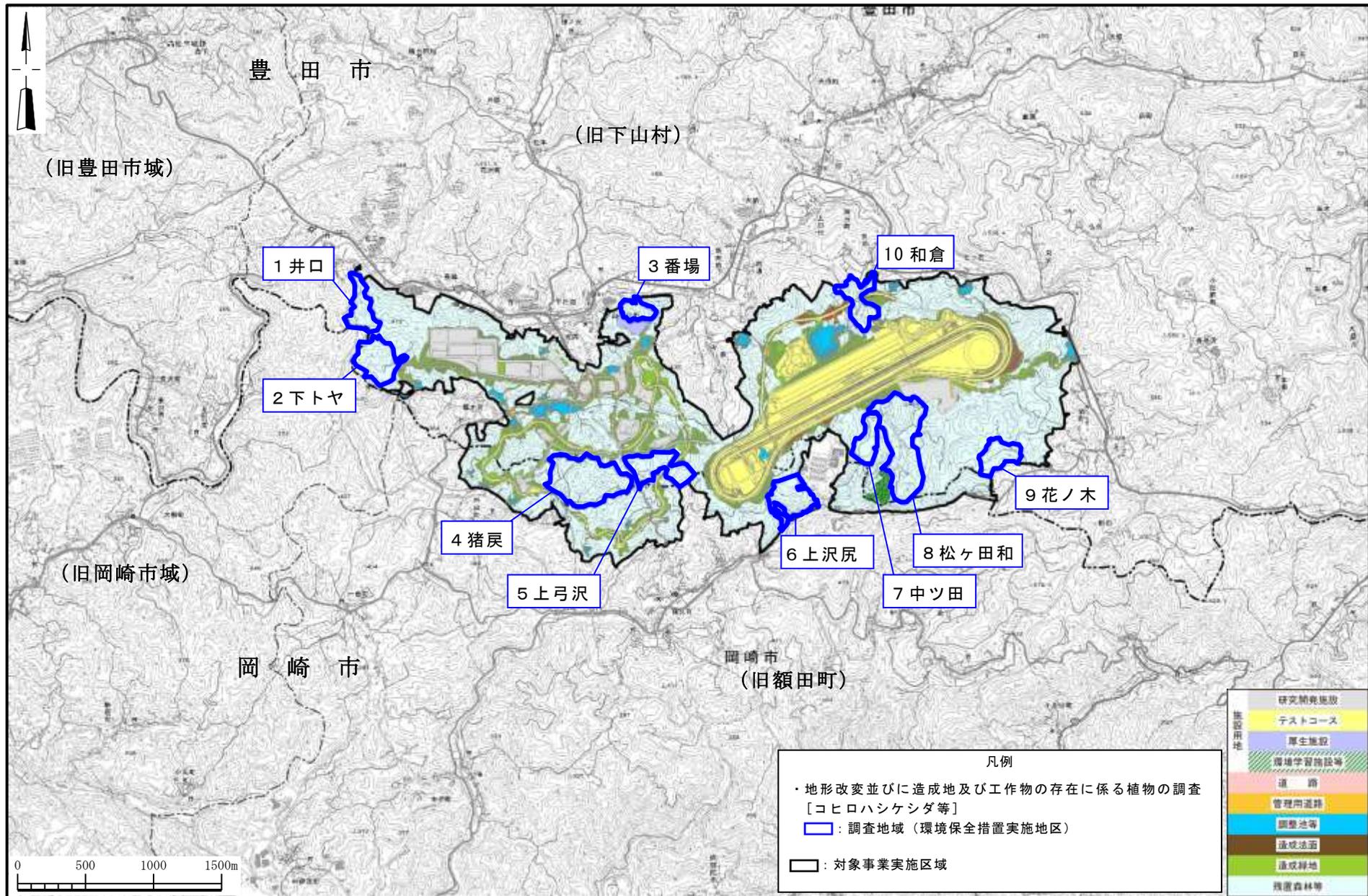


図 4-21 コヒロハシケシダ等の調査地域

**（ウ）調査期間等**

対象種の生態を踏まえ、表 4-92 に示すとおり、コヒロハシケシダ等の生育等の確認に適切な時期としました。

表 4-92 コヒロハシケシダ等の調査期間等

| 分類 | 調査実施日                                   |
|----|---|
| 植物 | 夏季：2024年6月3日、8月5、6日<br>秋季：2024年9月17～19日 |

**（エ）調査方法**

コヒロハシケシダ等の調査は、対象種の生育確認調査、生育環境調査（同環境生息・生育種調査）及び生育環境調査（植生調査）を実施しました。

生育確認調査及び生育環境調査（同環境生息・生育種調査）は、目視観察調査を基本として、一体で調査を実施しました。

生育環境調査（植生調査）の調査方法は、調査計画書（基本方針）巻末の参考資料に示すとおりです。

## （オ）調査結果

## a 生育確認調査

コヒロハシケシダ等の生育確認調査結果は、表 4-93 に示すとおりです。

コヒロハシケシダ等の生育確認調査の調査項目については、12 項目のうち、8 項目において生育が確認されました。

表 4-93 コヒロハシケシダ等の生育確認調査結果

| 分類 | 調査項目     | 定量化の方法                       | 単位                               | 全地区     |
|----|----------|------------------------------|----------------------------------|---------|
| 植物 | コヒロハシケシダ | 調査面積当たりの確認数（パッチごとの葉の枚数）により定量 | パッチごとの葉の枚数／地区                    | 0.0     |
|    | コミゾソバ    | 調査面積当たりの確認数（出現した区画の数）により定量   | 出現した区画（1m <sup>2</sup> ）の数／調査区画数 | 74／303  |
|    | サトヤマタデ   |                              |                                  | 148／303 |
|    | ミズオオバコ   | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 1.0     |
|    | スズサイコ    | 調査面積当たりの確認数（花序数）により定量        | 花序数／地区                           | 0.0     |
|    | キキョウ     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 18.4    |
|    | ウンヌケモドキ  |                              |                                  | 0.0     |
|    | ウンヌケ     |                              |                                  | 0.0     |
|    | ヒルムシロ    | 調査面積当たりの確認数（葉の占める面積）により定量    | 葉の占める面積（m <sup>2</sup> ）／地区      | 300.3   |
|    | ヒメコヌカグサ  | 調査面積当たりの確認数（花序数）により定量        | 花序数／地区                           | 1.5     |
|    | ナガエミクリ   | 調査面積当たりの確認数（花序数及び生育面積）により定量  | 花序数・生育面積（m <sup>2</sup> ）／地区     | 30・17   |
|    | キンラン     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 16.0    |

## b 生育環境調査（同環境生息・生育種調査）

コヒロハシケシダ等の生育環境調査（同環境生息・生育種調査）結果は、表 4-94 に示すとおりです。

コヒロハシケシダ等の同環境生息・生育種については、同環境生息・生育種が設定されている 12 項目のうち、11 項目において生息・生育が確認されました。

表 4-94(1) コヒロハシケシダ等の生育環境調査（同環境生息・生育種調査）結果

| 分類      | 調査項目                | 同環境生息・生育種 | 全地区 |
|---------|---------------------|-----------|-----|
| 植物      | コヒロハシケシダ<br>(1 種確認) | フモトシケシダ   | ×   |
|         | コミゾソバ<br>(1 種確認)    | サトヤマタデ    | ○   |
|         | サトヤマタデ<br>(1 種確認)   | コミゾソバ     | ○   |
|         | ミズオオバコ<br>(1 種確認)   | ホッスモ      | ○   |
|         |                     | ヤナギスブタ    | ○   |
|         |                     | スブタ       | ×   |
|         |                     | イヌタヌキモ    | ○   |
|         | スズサイコ<br>(1 種確認)    | キキョウ      | ○   |
|         |                     | ウンヌケモドキ   | ×   |
|         |                     | ウンヌケ      | ×   |
|         |                     | ヤマハギ      | ×   |
|         |                     | オミナエシ     | ×   |
|         |                     | ワレモコウ     | ×   |
|         |                     | リンドウ      | ×   |
|         |                     | カワラナデシコ   | ○   |
|         | キキョウ<br>(1 種確認)     | スズサイコ     | ×   |
|         |                     | ウンヌケモドキ   | ×   |
|         |                     | ウンヌケ      | ×   |
|         |                     | ヤマハギ      | ×   |
|         |                     | オミナエシ     | ○   |
| ワレモコウ   |                     | ×         |     |
| リンドウ    |                     | ○         |     |
| カワラナデシコ |                     | ○         |     |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 同環境生息・生育種の確認状況は対象地区の調査年における別調査の結果を含む。

表 4-94(2) コヒロハシケシダ等の生育環境調査（同環境生息・生育種調査）結果

| 分類 | 調査項目              | 同環境生息・生育種      | 全地区  |
|----|-------------------|----------------|------|
| 植物 | ウンヌケモドキ<br>(1種確認) | キキョウ           | ○    |
|    |                   | スズサイコ          | ×    |
|    |                   | ウンヌケ           | ×    |
|    |                   | ヤマハギ           | ×    |
|    |                   | オミナエシ          | ○    |
|    |                   | ワレモコウ          | ×    |
|    |                   | リンドウ           | ×    |
|    |                   | カワラナデシコ        | ×    |
|    |                   | ウンヌケ<br>(1種確認) | キキョウ |
|    | スズサイコ             |                | ×    |
|    | ウンヌケモドキ           |                | ×    |
|    | ヤマハギ              |                | ×    |
|    | オミナエシ             |                | ○    |
|    | ワレモコウ             |                | ×    |
|    | リンドウ              |                | ×    |
|    | カワラナデシコ           |                | ×    |
|    | ヒルムシロ<br>(1種確認)   | ホッスモ           | ○    |
|    |                   | ヤナギスブタ         | ×    |
|    |                   | スブタ            | ×    |
|    | ヒメコヌカグサ<br>(1種確認) | サワギキョウ         | ○    |
|    |                   | ミズギボウシ         | ○    |
|    |                   | キセルアザミ         | ○    |
|    | ナガエミクリ<br>(1種確認)  | フトヒルムシロ        | ○    |
|    |                   | ホソバミズヒキモ       | ○    |
|    |                   | イヌタヌキモ         | ○    |
|    | キンラン<br>(1種確認)    | ギンラン           | ○    |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。  
 2. 同環境生息・生育種の確認状況は対象地区の調査年における別調査の結果を含む。

## c 生育環境調査（植生調査）

コヒロハシケシダ等の生育環境調査（植生調査）結果の概要は、表 4-95 に示すとおりです。

表 4-95 コヒロハシケシダ等の生育環境調査（植生調査）結果の概要

| 調査方法 | 環境保全措置        | 調査項目                    | 生育環境調査（植生調査）結果の概要   |
|------|---------------|-------------------------|---|
| 植生調査 | 湿潤な樹林環境の創出・向上 | コヒロハシケシダ                | 環境保全措置実施地区内の湿潤な樹林環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、シダ類等の湿潤環境生育種が確認された。   |
|      | 林縁環境の創出・向上    | キンラン                    | 環境保全措置実施地区内の林縁環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、草本群落構成種が確認された。   |
|      | 草地環境の創出・向上    | スズサイコ、キキョウ、ウンヌケモドキ、ウンヌケ | 草地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の草地（ネザサ-ススキ群集、メリケンカルカヤ群落）の分布状況は 1.46ha であった。<br>また、草地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、草本群落構成種が確認された。      |
|      | 湿潤な草地環境の創出・向上 | ヒメコヌカグサ                 | 環境保全措置実施地区内の湿潤な草地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、低茎湿性草本群落構成種が確認された。  |
|      | 湿地環境の創出・向上    | コミゾソバ、サトヤマタデ            | 湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の低茎湿性草本群落（アギナシヤナギスブタ群落）の分布状況は 0.03ha であった。<br>また、湿地環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、多数の低茎湿性草本群落構成種が確認された。 |
|      | 水路環境の創出・向上    | ヒルムシロ                   | 環境保全措置実施地区内のヒルムシロ移植地において、抽水植物群落構成種が確認された。   |
|      | 溜池環境の創出・向上    | ナガエミクリ                  | 溜池環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区内の溜池の抽水植物群落（ヒルムシロクラス）の分布状況は 0.02ha であった。<br>また、溜池環境に当てはめている地点に設置した永久コドラートにおいて、抽水植物群落構成種が確認された。         |
| 湿地調査 | 湿地環境の創出・向上    | ミズオオバコ                  | 湿地環境の創出・向上を行う環境保全措置実施地区における湿地の開放水面は 0.39ha であった。  |

注：生育環境調査（植生調査）として各調査を実施した環境保全措置実施地区における結果を示す。

（カ）調査結果の評価

a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用、環境配慮事項及び環境保全措置等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-96 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う植物への影響を総合的に評価しました。

表 4-96 コヒロハシケンダ等の評価指標

| 調査項目      | 調査方法                    | 評価指標   |
|-----------|-------------------------|--|
| コヒロハシケンダ等 | 生育確認調査                  | 対象種の生育状況（生育の有無、分布状況等）<br><br>※過去の生育状況との比較等                 |
|           | 生育環境調査<br>（同環境生息・生育種調査） | 同環境生息・生育種の生育状況（生育の有無、分布状況等）<br><br>※過去の生育状況との比較等による生育環境の変化 |
|           | 生育環境調査<br>（植生調査）        | 対象種の生育基盤となる植生等<br><br>※過去の植生との比較等による生育環境の変化                |

## b 環境保全措置の実施状況

評価書において実施することとした環境保全措置は、表 4-97 に示すとおりです。また、専門家の指導及び助言を得て、評価書以降に実施することとした環境保全措置の実施状況は、表 4-98 に示すとおりです。

表 4-97 評価書において実施することとした環境保全措置

| 環境要素   |   | 影響要因                 | 環境保全措置と実施の内容  |
|--------|---|----------------------|---|
| 植<br>物 | コヒロハシケシダ  | 「地形改変並びに造成地及び工作物の存在」 | 湿潤な樹林環境の創出・向上<br>既確認地点周辺において、現況の地形及び植生等を考慮し、早期緑化等により湿潤な樹林環境を整備するとともに、乾燥化を防ぐため強度間伐は控えるなど、本種の生育が期待できる湿潤な樹林環境を創出・向上する。 |
|        | コミゾソバ、サトヤマタデ、ミズオオバコ   |                      | 湿地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、湿地環境を整備するとともに、乾燥化を防ぐ適度な草刈等を実施するなど、本種の生育が期待できる湿地環境を創出・向上する。                |
|        | スズサイコ、キキョウ、ウンヌケモドキ、ウンヌケ   |                      | 草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生育が期待できる草地環境を創出・向上する。                      |
|        | ヒルムシロ   |                      | 水路環境の創出・向上<br>現況の地形及び植生等を考慮し、水田・湿地環境周辺に新たに流れの緩やかな水路環境を整備するとともに、周辺の水田等で減農薬を実施するなど、本種の生育が期待できる水路環境を創出・向上する。           |
|        |   |                      | 移植<br>新たに創出する水路環境に移植した。<br>なお、移植に当たっては、移植先周辺の環境を攪乱しないよう、1か所に多くの個体を移植しない。  |
|        | ヒメコヌカグサ   |                      | 湿潤な草地環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、湿潤な草地環境を整備するとともに、適度な草刈等を実施するなど、本種の生育が期待できる湿潤な草地環境を創出・向上する。             |
|        | ナガエミクリ  |                      | 溜池環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、溜池環境を整備するとともに、土手の維持管理や適度な草刈等を実施するなど、本種の生育が期待できる溜池環境を創出・向上する。              |
| キンラン   | 林縁環境の創出・向上<br>既確認地点周辺等において、現況の地形及び植生等を考慮し、林縁環境を整備するとともに、ササの下草刈りを実施するなど、本種の生育が期待できる林縁環境を創出・向上する。 |                      |   |

注：「豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業環境影響評価書」（2012年1月、愛知県）より引用した。

表 4-98 評価書以降に実施することとした環境保全措置の実施状況

| 環境要素 |      | 影響要因                 | 環境保全措置の実施状況  |
|------|------|----------------------|--|
| 植物   | キンラン | 「地形改変並びに造成地及び工作物の存在」 | 保護柵の設置<br>生育するキンランをニホンジカ等の食害から保護するため、キンランの生育が確認された箇所に食害防止柵を設置した。 |

注：専門家の指導及び助言を得て、評価書以降に実施することとした環境保全措置を示す。

### c 調査結果の整理・解析

コヒロハシケシダ等の調査結果は、表 4-96 に示す評価指標を踏まえ、調査計画書（基本方針）巻末の参考資料（表 1）を基本に整理・解析を行いました。

具体的には、整理・解析に当たって、対象種の生育確認調査結果を優先的に扱いました。ただし、自然系の調査結果は、年変動が大きいことや環境保全措置の効果が直ちには現れにくい場合もあることから、対象種の生育が確認されない場合に限り、同環境生息・生育種の生育状況や、対象種の生育基盤となる植生等の生育環境調査結果について整理・解析を行いました。

コヒロハシケシダ等の調査結果の整理・解析は、表 4-99 に示すとおりです。

コヒロハシケシダ等については、12 項目のうち、8 項目において生育が確認されました。

生育が確認された項目について、生育確認調査の結果を事前調査の調査結果と比較すると、コミゾソバ、ミズオオバコ及びヒメコヌカグサの 3 項目では事前調査より減少していましたが、サトヤマタデ、キキョウ、ヒルムシロ、ナガエミクリ及びキンランの 5 項目では事前調査より増加していました。

生育が確認された 8 項目のうち、事前調査では確認されなかったナガエミクリ、事前調査より増加していたサトヤマタデ、キキョウ、ヒルムシロ及びキンランの 4 項目については、対象種の生育が確認され、対象種の個体数等が増加したことから、環境保全措置の効果があつたと考えられます。また、事前調査より減少していたコミゾソバ、ミズオオバコ及びヒメコヌカグサの 3 項目については、シカによる食害等の自然的な影響による生育環境の変化が確認されているため、環境保全措置の効果が十分に発揮されなかったものと考えられます。

生育が確認されなかった 4 項目のうち、スズサイコについては、事前調査では生育が確認されており、事後調査においても同環境生息・生育種の生息・生育が確認され、生育環境（植生）に大きな変化はありませんでした。なお、スズサイコを保全対象とする地区では、シカによる食害等の自然的な影響による生育環境の変化が確認されているため、環境保全措置の効果が十分に発揮されなかったものと考えられます。また、ウンヌケモドキ及びウンヌケの 2 項目については、事前調査においても生育が確認されておらず、環境保全措置を実施することにより、周辺地域からの進入による新たな個体の生育を期待しましたが、施設完成後 1 年目の調査において対象種の生育が確認されませんでした。なお、事前調査において生育が確認された周辺地域においては、事後調査でも生育が確認されています。また、コヒロハシ

ケシダについては、事前調査では生育が確認されていましたが、事後調査においては同環境生息・生育種の生息・生育が確認されず、生育環境（植生）も減少していました。なお、コヒロハシケシダを保全対象とする地区では、湿潤な樹林環境の創出・向上を図りましたが、シカによる食害等の自然的な影響による生育環境の変化が確認されているため、環境保全措置の効果が十分に発揮されなかったものと考えられます。また、一部の個体については、施設の安全性確保のために実施した一部樹木の伐採による影響もあったと考えられます。

表 4-99 コヒロハシケシダ等の調査結果の整理・解析

| 分類 | 調査項目               | 生育確認調査                       |                                  |         |                 |                | 生育環境調査      |       |
|----|--------------------|------------------------------|----------------------------------|---------|-----------------|----------------|-------------|-------|
|    |                    | 定量化の方法                       | 単位                               | 総合      |                 |                | 同環境生息・生育種調査 | 植生調査  |
|    |                    |                              |                                  | 事前調査    | 事後調査（環境保全措置実施後） | 事後調査（施設完成後1年目） |             |       |
| 植物 | コヒロハシケシダ<br>(1種確認) | 調査面積当たりの確認数（パッチごとの葉の枚数）により定量 | パッチごとの葉の枚数／地区                    | 2.5     | 1.8             | 0.0            | ×           | ○（減少） |
|    | コミゾソバ<br>(1種確認)    | 調査面積当たりの確認数（出現した区画の数）により定量   | 出現した区画（1m <sup>2</sup> ）の数／調査区画数 | 155／303 | 78／303          | 74／303         | -           | -     |
|    | サトヤマタデ<br>(1種確認)   | 調査面積当たりの確認数（出現した区画の数）により定量   | 出現した区画（1m <sup>2</sup> ）の数／調査区画数 | 107／303 | 161／303         | 148／303        | -           | -     |
|    | ミズオオバコ<br>(1種確認)   | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 50.0    | 40.0            | 1.0            | -           | -     |
|    | スズサイコ<br>(1種確認)    | 調査面積当たりの確認数（花序数）により定量        | 花序数／地区                           | 1.0     | 0.5             | 0.0            | ○           | ○（増加） |
|    | キキョウ<br>(1種確認)     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 4.4     | 12.4            | 18.4           | -           | -     |
|    | ウンヌケモドキ<br>(1種確認)  | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 0.0     | 0.0             | 0.0            | ○           | ○（増加） |
|    | ウンヌケ<br>(1種確認)     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 0.0     | 0.0             | 0.0            | ○           | ○（増加） |
|    | ヒルムシロ<br>(1種確認)    | 調査面積当たりの確認数（葉の占める面積）により定量    | 葉の占める面積（m <sup>2</sup> ）／地区      | 0.1     | 1.5             | 300.3          | -           | -     |
|    | ヒメコヌカグサ<br>(1種確認)  | 調査面積当たりの確認数（花序数）により定量        | 花序数／地区                           | 6.5     | 8.0             | 1.5            | -           | -     |
|    | ナガエミクリ<br>(1種確認)   | 調査面積当たりの確認数（花序数及び生育面積）により定量  | 花序数・生育面積（m <sup>2</sup> ）／地区     | 0・10    | 20・79           | 30・17          | -           | -     |
|    | キンラン<br>(1種確認)     | 調査面積当たりの確認数（個体数）により定量        | 個体数／地区                           | 3.0     | 9.0             | 16.0           | -           | -     |

注：1. 調査項目欄の（ ）内は、対象種が確認されなかった場合の評価の際に考慮する同環境生息・生育種の確認種数を示す。

2. 生育確認調査の結果は、各調査年の事後調査対象地区における合計又は平均を示す。

3. 生育環境調査の結果は、事後調査（施設完成後1年目）において調査項目が確認されなかった場合に示す。

4. 同環境生息・生育種の確認状況は、施設完成後1年目における別調査の結果を含む。

d 評価結果

植物（コヒロハシケシダ等）に関する生育確認の状況は、12項目のうち、8項目において生育が確認されました。生育が確認された8項目のうち、3項目では事前調査より減少していましたが、5項目では事前調査より増加していました。

また、植物（コヒロハシケシダ等）に関する生育環境の状況は、同環境生息・生育種が設定されている12項目のうち、11項目において生息・生育が確認されました。

環境保全措置については、専門家の指導及び助言を得ながら、各対象種に対して環境保全措置を実施しました。

以上のことから、植物（コヒロハシケシダ等）の生育確認の状況は、一部の種において事前調査より増加しており、環境保全措置の効果があったと考えられます。また、一部の種においては事前調査より減少していましたが、シカによる食害等の自然的な影響による生育環境の変化が確認されているため、環境保全措置の効果が十分に発揮されなかったものと考えられます。生育が確認されなかった種については、1種を除き、同環境生息・生育種の生息・生育が確認され、生育環境（植生）に大きな変化はありませんでした。なお、事前調査においても生育が確認されなかった種については、環境保全措置を実施することにより、周辺地域からの進入による新たな個体の生育を期待しましたが、対象種の生育が確認されませんでした。また、事前調査では確認されていた種については、シカによる食害等の自然的な影響による生育環境の変化が確認されているため、環境保全措置の効果が十分に発揮されなかったものと考えられます。なお、コヒロハシケシダについては、施設の安全性確保のために実施した一部樹木の伐採による影響もあったと考えられますが、既存の生育箇所近傍で再度生育する可能性もあるため、経過を観察する予定です。そのため、総合的には、環境保全措置により、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響を低減できたと判断します。

今後については、森林・谷津田（里山）の整備・維持管理を継続し、植物（コヒロハシケシダ等）の生育環境の保全に努めます。

## イ 植物相

## （ア）影響要因及び調査項目

## a 要因

地形改変並びに造成地及び工作物の存在

## b 調査項目

植物相

## （イ）調査概要

植物相の調査概要は表 4-100 に、調査範囲は図 4-22 に示すとおりです。なお、改変区域については、一部の調整池等及び造成緑地を調査対象としました。

表 4-100 植物相の調査概要

| 調査項目 | 調査地域・地点                          | 調査期間等  | 調査方法   |
|------|----------------------------------|--|--------|
| 植物相  | 対象事業実施区域及びその周辺地域（図 4-22 に示す調査範囲） | 春季：2024年3月11～13日、<br>4月2～5、25、26日、<br>5月7～11日<br>夏季：2024年6月3、4日、<br>7月4、5、17～19日、<br>8月8、9日<br>秋季：2024年10月3、4、16～18日、<br>11月5～8日 | 目視観察調査 |



## （ア）調査結果

## a 確認状況

## （a）植物相

植物相の調査結果は、表 4-101 に示すとおりです。

確認された植物種は 165 科 1,249 種で、そのうち対象事業実施区域内で確認されたのは 862 種です。なお、確認種の詳細は、資料編に示すとおりです。

表 4-101 植物相の調査結果

| 区分   |      |       |      | 全体     | 対象事業<br>実施区域 | 周辺地域   |
|------|------|-------|------|--------|--------------|--------|
| シダ植物 |      |       |      | 152    | 104          | 144    |
| 種子植物 | 裸子植物 |       |      | 20     | 11           | 20     |
|      | 被子植物 | 双子葉植物 | 離弁花類 | 460    | 312          | 434    |
|      |      |       | 合弁花類 | 285    | 195          | 271    |
|      |      | 単子葉植物 |      | 332    | 240          | 303    |
| 計    |      |       |      | 1,249種 | 862種         | 1,172種 |

b 重要な植物種の確認状況

(a) 重要な植物種の確認状況

植物相の調査における重要な植物種の確認状況を整理しました。

重要な植物種の選定基準は、表 4-102 に示すとおり、評価書において「重要な植物種及び植物群落の選定基準」で示す図書及び評価書時点の指定種を対象としました。

これらの基準に基づく、重要な植物種の確認状況は表 4-103 に示すとおりです。重要な植物種として 34 種が確認されました。

表 4-102 重要な植物種の選定基準

|   |  |
|---|--|
| 1 | 『文化財保護法』（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく天然記念物及び特別天然記念物に指定されている種及び自生地<br>県、市町村の文化財保護条例で指定されている天然記念物<br>〔区分〕 特天：特別天然記念物、天：天然記念物、県：県指定、岡、豊：岡崎市、豊田市指定   |
| 2 | 『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律』（平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号）に基づく国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種及び緊急指定種に指定されている種及び生息地等保護区<br>〔区分〕 国内：国内希少野生動植物種、国際：国際希少野生動植物種、緊急：緊急指定種 |
| 3 | 『哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物 I 及び植物 II のレッドリスト』（2007 年 8 月、環境省）の選定種<br>〔区分〕 *EX、EW、CR、EN、VU、NT、DD、LP   |
| 4 | 『愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 植物編』（2009 年 3 月、愛知県）の選定種<br>〔区分〕 *EX、EW、CR、EN、VU、NT、保留  |
| 5 | 『自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例』（昭和 48 年 3 月 30 日愛知県条例第 3 号）に基づく指定希少野生動植物種の指定種   |

注：1. 評価書における「重要な植物種及び植物群落の選定基準」で示す図書及び評価書時点の指定種を対象とした。ただし、評価書において選定基準としていた『植物群落レッドデータブック』（1996 年、財団法人日本自然保護協会・財団法人世界自然保護基金日本委員会）の選定群落は、対象としていない。

2. ※重要種の選定基準 3 及び 4 の区分

- EX：絶滅（当該地域ではすでに絶滅したと考えられる種）
- EW：野生絶滅（飼育・栽培下でのみ存続している種）
- CR：絶滅危惧 IA 類（ごく近い将来における絶滅の危険性が極めて高い種）
- EN：絶滅危惧 IB 類（IA 類ほどではないが、近い将来における絶滅の危険性が高い種）
- VU：絶滅危惧 II 類（絶滅の危険が増大している種）
- NT：準絶滅危惧（現時点では絶滅危険度は小さいが、生育条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種）
- DD：情報不足（評価するだけの情報が不足している種）
- LP：絶滅のおそれのある地域個体群（地域的に孤立しており、地域レベルでの絶滅のおそれが高い個体群）
- 保留：評価保留種（①一般に独立種又は変種とされているが、近縁種や母種との区別が微妙又は軽微で、更に検討の必要があると思われる種、②一般にあまり理解されておらず、分布調査が不十分と思われる種、③最近愛知県に生育することが報告されたが、最終的に標本が確認できなかった種、『愛知県の絶滅のおそれのある野生生物 レッドデータブックあいち 2009 植物編』より）

表 4-103 重要な植物種の確認状況

| 区分            | 科名      | 種名               | 重要種の選定基準 |   |    |    |    | 確認場所     |      | 確認時期 |   |   |   |
|---------------|---------|------------------|----------|---|----|----|----|----------|------|------|---|---|---|
|               |         |                  | 1        | 2 | 3  | 4  | 5  | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 春    | 夏 | 秋 |   |
| シダ植物<br>(5種)  | キジノオシダ  | タカサゴキジノオ         |          |   |    | VU |    | ○        |      | ○    |   |   |   |
|               | メシダ     | ウスバシケンダ          |          |   | VU | VU |    | ○        |      |      | ○ |   |   |
|               |         | ウスバミヤマノコギリシダ     |          |   |    | VU |    | ○        |      | ○    |   |   |   |
|               | ヒメウラボシ  | オオクボシダ           |          |   |    | NT |    | ○        | ○    |      |   |   |   |
|               | サンショウウモ | サンショウウモ          |          |   | NT | EN |    | ○        |      | ○    | ○ |   |   |
| 種子植物<br>(29種) | ヒノキ     | ネズ(ネズミサシ)        |          |   |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | タデ      | サトヤマタデ(ヒメボントクタデ) |          |   |    | NT |    | ○        | ○    |      | ○ | ○ |   |
|               |         | コミノソバ            |          |   |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | ミソハギ    | ミズマツバ            |          |   | VU |    |    | ○        |      |      |   | ○ |   |
|               | ガガイモ    | スズサイコ            |          |   | NT |    |    | ○        |      | ○    |   |   |   |
|               | アカネ     | キクムグラ            |          |   |    | NT |    | ○        | ○    |      |   |   |   |
|               | ゴマノハグサ  | オオヒキヨモギ          |          |   |    | VU |    |          | ○    | ○    | ○ |   |   |
|               | タヌキモ    | イヌタヌキモ           |          |   |    | NT |    |          | ○    | ○    | ○ | ○ | ○ |
|               |         | ムラサキミミカキグサ       |          |   |    | NT | NT |          | ○    |      | ○ |   |   |
|               | マツムシソウ  | マツムシソウ           |          |   |    | NT |    | ○        | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | キキョウ    | キキョウ             |          |   |    | VU | NT |          | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | キク      | ミズギク             |          |   |    |    | NT |          | ○    |      | ○ | ○ |   |
|               | オモダカ    | アギナシ             |          |   |    | NT |    |          | ○    | ○    |   | ○ |   |
|               | トチカガミ   | マルミスブタ           |          |   |    | VU | EN |          | ○    |      |   | ○ |   |
|               |         | スブタ              |          |   |    | VU | VU |          | ○    |      |   |   | ○ |
|               |         | ミズオオバコ           |          |   |    | VU |    |          | ○    | ○    |   | ○ | ○ |
|               | ヒルムシロ   | ヒルムシロ            |          |   |    |    | NT |          | ○    |      | ○ | ○ | ○ |
|               |         | ツツイトモ            |          |   |    | VU | VU |          | ○    |      |   | ○ |   |
|               |         | イトモ              |          |   |    | NT | NT |          | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               | イバラモ    | イトトリゲモ           |          |   |    | NT |    |          | ○    |      | ○ | ○ |   |
|               | ホンゴウソウ  | ホンゴウソウ           |          |   |    | VU | VU |          | ○    | ○    |   | ○ |   |
|               | ホシクサ    | シラタマホシクサ         |          |   |    | VU | VU |          |      | ○    |   | ○ |   |
|               | イネ      | ヒメコヌカグサ          |          |   |    |    | NT |          | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               |         | ウンヌケモドキ          |          |   |    | NT | VU |          |      | ○    |   |   | ○ |
|               |         | ウンヌケ             |          |   |    | NT | NT |          | ○    | ○    |   | ○ | ○ |
|               | ミクリ     | ナガエミクリ           |          |   |    | NT |    |          | ○    | ○    |   | ○ |   |
|               | ラン      | キンラン             |          |   |    | VU | NT |          | ○    | ○    | ○ | ○ |   |
|               |         | サギソウ             |          |   |    |    | NT | VU       |      | ○    |   | ○ |   |
|               |         | ヤクシマヒメアリドオシラン    |          |   |    |    | NT |          |      | ○    |   | ○ |   |

注：1. 種名及び配列は、基本的に「植物目録」（1987年、環境庁）による。

2. 重要種の選定基準の区分は、表 4-102 に示すとおりである。

(b) 重要な植物種の分布、生育の状況及び生育環境の状況

表 4-103 に示した重要な植物種 34 種の生態及び環境調査等の結果における生育確認状況は、表 4-104 に示すとおりです。

表 4-104(1) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名  | 生態   | 生育確認状況                           |
|------|---|--|----------------------------------|
| シダ植物 | タカサゴキジノオ<br>       | 本州（伊豆諸島、伊豆半島以西）、四国、九州、琉球に分布。暖地の沢沿いの照葉樹林、造林地などの林内に生育する。個体数は少なく、株も比較的小さい。常緑性の多年生草本。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                   | 周辺地域 1 地点で、林内の谷筋において生育が確認された。    |
|      | ウスバシケシダ<br>       | 本州および九州に分布する。濃尾平野とその周辺の丘陵地に点在するほか、和歌山県、宮崎県、鹿児島県にも各 1 カ所自生地がある。人里周辺であるが、自然環境が良好な場所に生育している。夏緑性の多年生草本。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編） | 周辺地域 2 地点で、河川沿いの林縁において生育が確認された。  |
|      | ウスバミヤマノコギリシダ<br> | 本州（伊豆半島以西）、四国、九州の山地に分布する。<br>夏緑性の多年生草本。一般的には、深山性の植物である。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）   | 対象事業実施区域 1 地点で、植林地において生育が確認された。  |
|      | オオクボシダ<br>       | 本州（関東地方以西）・四国・九州の暖地で山地の樹幹や岩上に生育する。常緑性。<br><br>（レッドデータブックおかげき 2014）   | 周辺地域 3 地点で、河川沿いの林縁等において生育が確認された。 |

表 4-104(2) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名   | 生態   | 生育確認状況  |
|------|--|--|---|
| シダ植物 | サンショウモ<br>              | 本州、四国、九州の低地に生育する一年生の水生シダ植物で、近年減少傾向が著しい。平野部の水田、ハス田やその周辺の水路に生育する浮遊植物で、しばしば栄養的に繁殖して水面をおおう。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)   | 対象事業実施区域 1 地点で、湿地において生育が確認された。                |
|      | ネズ (ネズミサシ)<br>         | 本州（岩手県以南）、四国、九州に生育する常緑性の高木または亜高木。山地の岩場に生育するほか、瀬戸内地方ではやせた丘陵地にも多く見られる。ただし愛知県の場合、遺伝的に純粋な集団は山地に生育しているものだけで、丘陵地に生育しているものは多少なりともハイネズの遺伝子が入ったオキアガリネズである。葉が針状で、ネズミの通り道に置くと刺して止めるから、ネズミサシという。単に「ネズ」と呼ばれることもある。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編) | 対象事業実施区域 9 地点、周辺地域 5 地点で、林縁等において生育が確認された。     |
| 種子植物 | サトヤマタデ (ヒメボントクタデ)<br> | 本州（静岡県西部以西）、九州（宮崎県）に分布する、1 年生草本。沢沿いの林道わきの湿った場所、放棄された谷戸田の跡、沢すじの土砂の堆積した場所などに生育している。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)   | 対象事業実施区域 22 地点、周辺地域 1 地点で、湿地において生育が確認された。     |
|      | コミゾツバ<br>             | 本州（福島県～兵庫県）に分布する。丘陵地～山地の、やや貧栄養の、しかし極度に貧栄養ではない湿地の、林縁や林内に生育する 1 年生草本。花期は 8～9 月、花序は小さく、少数の花をつける。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)   | 対象事業実施区域 16 地点、周辺地域 4 地点で、谷筋や湿地等において生育が確認された。 |

表 4-104(3) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名   | 生態  | 生育確認状況                        |
|------|--|---|-------------------------------|
| 種子植物 | ミズマツバ<br>     | 本州、四国、九州、琉球に分布する。水田に生育する。ため池の岸などの低湿地に生育することもある。小型の1年生草本。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）   | 周辺地域 4 地点で、林縁等において生育が確認された。   |
|      | スズサイコ<br>    | 北海道、本州、四国、九州に分布する。日あたりのよい草地に生育する多年生草本。点在するが、大きな群落は作らない植物である。愛知県では、丘陵部～低山地の谷戸田周辺の里草地に点在している。平野部では、河川の堤防や水路わきの草地などに生育している。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編） | 周辺地域 1 地点で、草地において生育が確認された。    |
|      | キクムグラ<br>   | 北海道、本州、四国、九州に分布する。山地の林縁などに生育する多年生草本。二次林や造林地の林縁、林内などに生育している。特別な環境の場所に生育しているわけではないが、それだけで生育地が少ない植物である。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                     | 周辺地域 2 地点で、畦の草地等において生育が確認された。 |
|      | オオヒキヨモギ<br> | 本州（関東地方～中国地方）および四国（瀬戸内側）に生育する半寄生の1年生草本。低山地の林縁に多い。しばしば林道わきの崖状地などに生育している。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）  | 周辺地域 2 地点で、林内において生育が確認された。    |

表 4-104(4) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名   | 生態  | 生育確認状況  |
|------|--|---|---|
| 種子植物 | イヌタヌキモ<br>      | 北海道、本州、四国、九州、琉球に生育する、水中に浮遊する食虫性の多年生草本。愛知県では尾張部の丘陵地のため池に比較的多く見られ、小さい池では、時に池一面に生育していることもある。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)      | 対象事業実施区域 9 地点、周辺地域 1 地点で、溜池等において生育が確認された。     |
|      | ムラサキミミカキグサ<br> | 北海道、本州、四国、九州に分布する。湧水湿地の、裸地状の場所に生育する。ミミカキグサやホザキノミミカキグサよりも湿潤な場所に多く、しばしば浅い水中に生育している。小型の食虫性の多年生草本。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編) | 周辺地域 3 地点で、湿地において生育が確認された。                    |
|      | マツムシソウ<br>    | 北海道、本州、四国、九州に生育する多年性草本。山地や丘陵地の日当たりのよい草地に生育する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)  | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域 2 地点で、草地において生育が確認された。      |
|      | キキョウ<br>      | 国内では北海道、本州、四国、九州、琉球（請島）に分布する多年生草本。山地や丘陵地の日あたりのよい草地に生育する。<br><br>(レッドデータブックあいち 2020 植物編)                                       | 対象事業実施区域 10 地点、周辺地域 6 地点で、林縁や草地等において生育が確認された。 |

注：マツムシソウの2011年の確認地点である周辺地域3地点のうち2地点は周辺工事により改変されたが、周辺工事实施前の2012年に対象事業実施区域1地点に移植を実施した。2024年の環境調査で生育が確認された対象事業実施区域1地点は、その移植地である。

表 4-104(5) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名  | 生態  | 生育確認状況  |
|------|---|---|---|
| 種子植物 | <p>ミズギク</p>      | <p>本州（近畿地方以東）および九州（宮崎県）に生育する多年生草本。一般には山地の湿地に生育する。愛知県では丘陵地の湧水湿地に点在する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）</p>                                       | <p>対象事業実施区域 1 地点、周辺地域 2 地点で、湿地において生育が確認された。</p>         |
|      | <p>アギナン</p>     | <p>北海道、本州、四国、九州に生育する多年生草本。林の中の湿地、ため池の周辺などに生育することが多いが、谷戸などの休耕田に群生することもある。オモダカよりやや安定した場所に多く、耕作中の水田の雑草とはならない。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）</p> | <p>対象事業実施区域 4 地点、周辺地域 5 地点で、水田、放棄水田、湿地において生育が確認された。</p> |
|      | <p>マルミスブタ</p>  | <p>本州、四国、九州、琉球に生育する沈水性の1年生草本。茎は短く、多数の葉を束生する。丘陵地のため池に多いが、水田に生育することもある。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）</p>                                      | <p>対象事業実施区域 1 地点で、湿地において生育が確認された。</p>                   |
|      | <p>スブタ</p>     | <p>本州、四国、九州、琉球に生育する沈水性の1年生草本。水のきれいなため池、谷戸田、その周辺の水路などに生育する。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）</p>   | <p>対象事業実施区域 1 地点で、湿地において生育が確認された。</p>                   |

表 4-104(6) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名   | 生態   | 生育確認状況                                    |
|------|--|--|---|
| 種子植物 | ミズオオバコ<br>  | 北海道（南部）、本州、四国、九州、琉球に生育する沈水性の1年生草本。山間部の水のきれいなため池や谷戸田に生育する一方で、生活排水が流入する都市近郊の過栄養化した水路にも見られる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編） | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域 1 地点で、湿地において生育が確認された。  |
|      | ヒルムシロ<br>  | 北海道、本州、四国、九州、琉球に生育する沈水性の多年生草本。フトヒルムシロが山間部の池沼に多いのに対し、本種は主として人里近くの池沼に生育する。水田雑草となることもある。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）     | 対象事業実施区域 3 地点で、水田等において生育が確認された。           |
|      | ツツイトモ<br> | 北海道、本州、四国、九州に生育する沈水性の多年生草本。海岸に近い池沼に生育する。愛知県での生育地はほとんどが養魚場跡地か海岸堤防内側の水路である。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                 | 対象事業実施区域 2 地点で、調整池において生育が確認された。           |
|      | イトモ<br>   | 北海道、本州、九州（北部）に生育する沈水性の多年生草本。池沼や水路に生育する。愛知県の生育地は、ほとんどが丘陵地のため池である。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                          | 対象事業実施区域 9 地点、周辺地域 2 地点で、湿地等において生育が確認された。 |

注：ヒルムシロの既確認地点である改変区域 1 地点は造成工事により改変されたが、造成工事実施前の 2012 年に非改変区域 2 地点に移植を実施した。2024 年の環境調査で生育が確認された対象事業実施区域 1 地点は、その移植地のうちの 1 地点である。

表 4-104(7) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名  | 生態   | 生育確認状況   |
|------|---|--|--|
| 種子植物 | イトトリゲモ<br>     | 北海道南部、本州、四国、九州に生育する沈水性の1年生草本。ため池や谷戸田の小水路、時には水田の中などに生育している。海岸部の養魚場跡地などに生育していることもある。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）      | 対象事業実施区域 4 地点で、湿地等において生育が確認された。                  |
|      | ホンゴウソウ<br>    | 本州（関東地方以西）、四国、九州、琉球にややまれに生育する。多年生の腐生植物。暗い林内の落葉の間に生育する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                                  | 対象事業実施区域 3 地点、周辺地域 2 地点で、樹林において生育が確認された。         |
|      | シラタマホシクサ<br> | 本州（静岡県西部、愛知県、岐阜県東濃地方、三重県北部）に分布する。丘陵地の湧水湿地の、日当たりのよい場所に生育する。1年生草本。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                        | 周辺地域 1 地点で、湿地において生育が確認された。                       |
|      | ヒメコヌカグサ<br>  | 本州（関東地方以西）、四国、九州に生育する繊細な多年生草本。丘陵地や低山地の湧水湿地周辺に生育している。沢沿いの林道わきや、谷戸田周辺の湿った里草地に生育していることもある。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編） | 対象事業実施区域 2 地点、周辺地域 3 地点で、畦の草地や路傍、林縁において生育が確認された。 |

表 4-104(8) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種名  | 生態  | 生育確認状況  |
|------|---|---|---|
| 種子植物 | ウンヌケモドキ<br>  | 本州（東海地方以西）、四国、九州、琉球に生育する多年生草本。日当たりのよい草地や半裸地に生育する。やせ山の尾根すじなどに多いが、谷戸田周辺の里草地に見られることもある。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）                     | 周辺地域 1 地点で、水田と森林の境界において生育が確認された。                |
|      | ウンヌケ<br>    | 本州（静岡県西部、愛知県、岐阜県南部、兵庫県）、四国北部、九州北部に生育する多年生草本。日当たりのよい草地や半裸地に生育する。やせ山の尾根筋などのほか、谷戸田周辺の里草地にもよく生育している。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）         | 対象事業実施区域 1 地点、周辺地域 1 地点で、水田と森林の境界等において生育が確認された。 |
|      | ナガエミクリ<br> | 北海道南西部、本州、四国、九州に生育する多年生草本。小河川や水路などの浅い水中に生育する。流水域に多いが、止水域にもある。流れがやや強い場所にあるものは、しばしば水中葉だけが出て、セキシウモのような形になる。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編） | 対象事業実施区域 4 地点、周辺地域 1 地点で、湿地や水路、溜池において生育が確認された。  |
|      | キンラン<br>   | 本州、四国、九州に生育する多年生草本。丘陵地～山地の明るい落葉広葉樹林内に生育する。<br><br>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）   | 対象事業実施区域 13 地点、周辺地域 3 地点で、林縁の草地等において生育が確認された。   |

表 4-104(9) 重要な植物種の生態及び生育確認状況

| 区分   | 種 名   | 生 態  | 生育確認状況                            |
|------|---|--|-----------------------------------|
| 種子植物 | <p>サギソウ</p>            | <p>本州、四国、九州に分布する。丘陵地の日当たりのよい貧栄養の湿地に生育する。多年生草本。</p> <p>（レッドデータブックあいち 2020 植物編）</p>          | <p>周辺地域 3 地点で、林縁において生育が確認された。</p> |
|      | <p>ヤクシマヒメアリドオシラン</p>  | <p>本州（中部地方・近畿地方）・四国・九州（甌島、大隈半島）・屋久島・琉球に分布する。おもに暖温帯の林下に生える。</p> <p>（改訂新版 日本の野生植物 1 平凡社）</p> | <p>周辺地域 1 地点で、谷筋において生育が確認された。</p> |

## （イ）調査結果の評価

### a 評価方法

環境調査結果は、施設の供用及び環境配慮事項等の実施状況を把握した上で、整理・解析を行い、表 4-105 に示す評価指標を踏まえ、本事業の実施に伴う植物相への影響を総合的に評価しました。

表 4-105 植物相の評価指標

| 調査項目 | 評価指標                                 |
|------|--------------------------------------|
| 植物相  | 種構成<br>種の出現状況<br><br>※過去の植物の種構成等の比較等 |

注：1. 過去の植物の種構成等の比較等は、工事前の評価書調査（2007年10月～2010年8月）及び工事中の調査（2016年及び2021年）の結果と比較する。  
 2. 評価書以降に準拠文献の改訂等が行われており、評価書調査結果及び2016年及び2021年の確認種数等を再整理した。

### b 調査結果の整理・解析

#### （a）植物相

##### i. 種構成

植物相の種構成として、科レベルでの確認種数について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。種構成の比較結果は表 4-106 に示すとおりです。

2024年の確認種数の合計は、評価書調査時に比べて148種増加しており、その変化の割合は+13%でした。そのうち、在来種については、評価書調査時に比べて94種増加しており、その変化の割合は+10%でした。

2024年の確認種数を科レベルで比較すると、評価書調査時に比べて80科で1種から9種まで増加していましたが、12科で1種から3種まで減少していました。

表 4-106(1) 植物相の種構成の比較

| 門・綱    | 科名       | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |       |
|--------|----------|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|        |          | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年 |
| シダ植物門  | ヒカゲノカズラ  | 4種   | 5種    | 5種    | 5種    | 1       | 0     | 0     |
|        | イワヒバ     | 6種   | 4種    | 6種    | 6種    | 0       | 2     | 0     |
|        | トクサ      | 1種   | 2種    | 2種    | 2種    | 1       | 0     | 0     |
|        | ハナヤスリ    | 3種   | 2種    | 2種    | 2種    | -1      | 0     | 0     |
|        | ゼンマイ     | 4種   | 2種    | 4種    | 4種    | 0       | 2     | 0     |
|        | キジノオシダ   | 2種   | 2種    | 2種    | 3種    | 1       | 1     | 1     |
|        | ウラジロ     | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | フサシダ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | コケシノブ    | 4種   | 3種    | 4種    | 6種    | 2       | 3     | 2     |
|        | コバノイシカグマ | 7種   | 6種    | 7種    | 6種    | -1      | 0     | -1    |
|        | ホングウシダ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | シノブ      | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ミズワラビ    | 6種   | 6種    | 6種    | 7種    | 1       | 1     | 1     |
|        | シシラン     | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |
|        | イノモトソウ   | 4種   | 3種    | 4種    | 3種    | -1      | 0     | -1    |
|        | チャセンシダ   | 2種   | 5種    | 6種    | 6種    | 4       | 1     | 0     |
|        | シシガシラ    | 2種   | 1種    | 2種    | 2種    | 0       | 1     | 0     |
|        | オシダ      | 48種  | 33種   | 46種   | 48種   | 0       | 15    | 2     |
|        | ヒメシダ     | 11種  | 10種   | 11種   | 11種   | 0       | 1     | 0     |
|        | メシダ      | 24種  | 18種   | 30種   | 27種   | 3       | 9     | -3    |
|        | ウラボシ     | 4種   | 4種    | 6種    | 6種    | 2       | 2     | 0     |
|        | ヒメウラボシ   | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0       | 1     | 0     |
|        | サンショウモ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| 種子植物門  | イチョウ     | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1       | 0     | 0     |
| 裸子植物亜門 | マツ       | 7種   | 4種    | 8種    | 9種    | 2       | 5     | 1     |
|        | スギ       | 2種   | 1種    | 2種    | 2種    | 0       | 1     | 0     |
|        | ヒノキ      | 5種   | 3種    | 5種    | 5種    | 0       | 2     | 0     |
|        | マキ       | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | イヌガヤ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | イチイ      | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | 種子植物門    | ヤマモモ | 1種    | 1種    | 1種    | 1種      | 0     | 0     |
| 被子植物亜門 | クルミ      | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | 双子葉植物綱   | ヤナギ  | 11種   | 8種    | 9種    | 12種     | 1     | 4     |
| 離弁花類   | カバノキ     | 8種   | 7種    | 8種    | 9種    | 1       | 2     | 1     |
|        | ブナ       | 11種  | 12種   | 15種   | 14種   | 3       | 2     | -1    |
|        | ニレ       | 4種   | 3種    | 2種    | 3種    | -1      | 0     | 1     |
|        | クワ       | 5種   | 8種    | 6種    | 7種    | 2       | -1    | 1     |
|        | イラクサ     | 11種  | 10種   | 13種   | 13種   | 2       | 3     | 0     |
|        | ビャクダン    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ヤドリギ     | 2種   | 0種    | 2種    | 1種    | -1      | 1     | -1    |
|        | タデ       | 25種  | 24種   | 27種   | 26種   | 1       | 2     | -1    |
|        | ヤマゴボウ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | オシロイバナ   | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1       | 0     | 0     |
|        | ザクロソウ    | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1     | 0     |
|        | スベリヒユ    | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ナデシコ     | 11種  | 11種   | 12種   | 14種   | 3       | 3     | 2     |
|        | アカザ      | 2種   | 2種    | 3種    | 3種    | 1       | 1     | 0     |
|        | ヒユ       | 4種   | 4種    | 3種    | 4種    | 0       | 0     | 1     |
|        | モクレン     | 2種   | 3種    | 3種    | 4種    | 2       | 1     | 1     |
|        | パンレイシ    | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |

表 4-106(2) 植物相の種構成の比較

| 門・綱    | 科名      | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |       |
|--------|---------|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|        |         | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年 |
| 種子植物門  | マツブサ    | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
| 被子植物亜門 | シキミ     | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| 双子葉植物綱 | クスノキ    | 10種  | 9種    | 10種   | 11種   | 1       | 2     | 1     |
| 離弁花類   | フサザクラ   | 0種   | 0種    | 1種    | 0種    | 0       | 0     | -1    |
|        | キンボウゲ   | 11種  | 9種    | 10種   | 13種   | 2       | 4     | 3     |
|        | メギ      | 3種   | 4種    | 4種    | 4種    | 1       | 0     | 0     |
|        | アケビ     | 4種   | 4種    | 4種    | 4種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ツツラフジ   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | スイレン    | 3種   | 2種    | 2種    | 2種    | -1      | 0     | 0     |
|        | マツモ     | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |
|        | ドクダミ    | 1種   | 2種    | 1種    | 2種    | 1       | 0     | 1     |
|        | センリョウ   | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ウマノスズクサ | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | マタタビ    | 3種   | 3種    | 4種    | 4種    | 1       | 1     | 0     |
|        | ツバキ     | 5種   | 6種    | 6種    | 6種    | 1       | 0     | 0     |
|        | モッコク    | 0種   | 0種    | 0種    | 1種    | 1       | 1     | 1     |
|        | オトギリソウ  | 4種   | 5種    | 5種    | 5種    | 1       | 0     | 0     |
|        | モウセンゴケ  | 2種   | 2種    | 3種    | 3種    | 1       | 1     | 0     |
|        | ゲシ      | 4種   | 7種    | 6種    | 5種    | 1       | -2    | -1    |
|        | アブラナ    | 17種  | 13種   | 15種   | 14種   | -3      | 1     | -1    |
|        | マンサク    | 1種   | 1種    | 1種    | 2種    | 1       | 1     | 1     |
|        | ベンケイソウ  | 3種   | 4種    | 6種    | 7種    | 4       | 3     | 1     |
|        | ユキノシタ   | 12種  | 15種   | 15種   | 16種   | 4       | 1     | 1     |
|        | バラ      | 34種  | 37種   | 36種   | 40種   | 6       | 3     | 4     |
|        | マメ      | 41種  | 35種   | 38種   | 41種   | 0       | 6     | 3     |
|        | カタバミ    | 6種   | 7種    | 6種    | 6種    | 0       | -1    | 0     |
|        | フウロソウ   | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | アマ      | 0種   | 0種    | 0種    | 1種    | 1       | 1     | 1     |
|        | トウダイグサ  | 8種   | 9種    | 9種    | 10種   | 2       | 1     | 1     |
|        | ユズリハ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ミカン     | 7種   | 7種    | 9種    | 9種    | 2       | 2     | 0     |
|        | ニガキ     | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|        | センダン    | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0       | 1     | 0     |
|        | ヒメハギ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ウルシ     | 5種   | 5種    | 5種    | 5種    | 0       | 0     | 0     |
|        | カエデ     | 4種   | 3種    | 4種    | 5種    | 1       | 2     | 1     |
|        | ムクロジ    | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0       | 1     | 0     |
|        | アワブキ    | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ツリフネソウ  | 2種   | 1種    | 2種    | 2種    | 0       | 1     | 0     |
|        | モチノキ    | 7種   | 6種    | 6種    | 7種    | 0       | 1     | 1     |
|        | ニシキギ    | 8種   | 5種    | 7種    | 8種    | 0       | 3     | 1     |
|        | ミツバウツギ  | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|        | ツゲ      | 0種   | 1種    | 2種    | 1種    | 1       | 0     | -1    |
|        | クロウメモドキ | 4種   | 3種    | 4種    | 4種    | 0       | 1     | 0     |
|        | ブドウ     | 7種   | 7種    | 5種    | 8種    | 1       | 1     | 3     |
|        | アオイ     | 1種   | 1種    | 0種    | 0種    | -1      | -1    | 0     |
|        | ジンチョウゲ  | 3種   | 1種    | 1種    | 1種    | -2      | 0     | 0     |
|        | グミ      | 4種   | 5種    | 3種    | 4種    | 0       | -1    | 1     |
|        | イイギリ    | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |
|        | スマレ     | 14種  | 10種   | 15種   | 15種   | 1       | 5     | 0     |

表 4-106(3) 植物相の種構成の比較

| 門・綱                               | 科名                                | 確認種数 |       |       |       | 確認種数の増減 |       |       |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------|-------|-------|-------|---------|-------|-------|
|                                   |                                   | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 | 評価書     | 2016年 | 2021年 |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>離弁花類 | キブシ                               | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | ミゾハコベ                             | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | シュウカイドウ                           | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | ウリ                                | 4種   | 4種    | 4種    | 4種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | ミソハギ                              | 4種   | 3種    | 4種    | 4種    | 0       | 1     | 0     |
|                                   | ヒシ                                | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | アカバナ                              | 10種  | 8種    | 11種   | 10種   | 0       | 2     | -1    |
|                                   | アリノウグサ                            | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | ミズキ                               | 5種   | 5種    | 5種    | 5種    | 0       | 0     | 0     |
|                                   | ウコギ                               | 9種   | 11種   | 10種   | 11種   | 2       | 0     | 1     |
|                                   | セリ                                | 14種  | 17種   | 14種   | 14種   | 0       | -3    | 0     |
|                                   | 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>合弁花類 | リョウブ | 1種    | 1種    | 1種    | 1種      | 0     | 0     |
| イチヤクソウ                            |                                   | 2種   | 4種    | 5種    | 4種    | 2       | 0     | -1    |
| ツツジ                               |                                   | 12種  | 14種   | 14種   | 14種   | 2       | 0     | 0     |
| ヤブコウジ                             |                                   | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0     | 0     |
| サクラソウ                             |                                   | 5種   | 4種    | 6種    | 6種    | 1       | 2     | 0     |
| カキノキ                              |                                   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| エゴノキ                              |                                   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| ハイノキ                              |                                   | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
| モクセイ                              |                                   | 4種   | 7種    | 5種    | 6種    | 2       | -1    | 1     |
| マチン                               |                                   | 0種   | 0種    | 1種    | 1種    | 1       | 1     | 0     |
| リンドウ                              |                                   | 4種   | 4種    | 4種    | 5種    | 1       | 1     | 1     |
| キョウチクトウ                           |                                   | 2種   | 2種    | 3種    | 3種    | 1       | 1     | 0     |
| ガガイモ                              |                                   | 5種   | 4種    | 6種    | 5種    | 0       | 1     | -1    |
| アカネ                               |                                   | 13種  | 12種   | 14種   | 16種   | 3       | 4     | 2     |
| ヒルガオ                              |                                   | 1種   | 2種    | 5種    | 4種    | 3       | 2     | -1    |
| ムラサキ                              |                                   | 4種   | 2種    | 4種    | 5種    | 1       | 3     | 1     |
| クマツヅラ                             |                                   | 6種   | 7種    | 9種    | 7種    | 1       | 0     | -2    |
| アワゴケ                              |                                   | 2種   | 1種    | 1種    | 2種    | 0       | 1     | 1     |
| シソ                                |                                   | 24種  | 25種   | 29種   | 31種   | 7       | 6     | 2     |
| ナス                                |                                   | 10種  | 8種    | 10種   | 9種    | -1      | 1     | -1    |
| ゴマノハグサ                            |                                   | 20種  | 16種   | 24種   | 22種   | 2       | 6     | -2    |
| ノウゼンカズラ                           |                                   | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1     | 0     |
| キツネノマゴ                            |                                   | 1種   | 1種    | 2種    | 2種    | 1       | 1     | 0     |
| イワタバコ                             |                                   | 1種   | 0種    | 1種    | 1種    | 0       | 1     | 0     |
| ハマウツボ                             |                                   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| タヌキモ                              |                                   | 4種   | 4種    | 4種    | 4種    | 0       | 0     | 0     |
| ハエドクソウ                            |                                   | 1種   | 1種    | 1種    | 1種    | 0       | 0     | 0     |
| オオバコ                              |                                   | 3種   | 3種    | 3種    | 3種    | 0       | 0     | 0     |
| スイカズラ                             |                                   | 11種  | 13種   | 15種   | 16種   | 5       | 3     | 1     |
| オミナエシ                             |                                   | 2種   | 2種    | 2種    | 2種    | 0       | 0     | 0     |
| マツムシソウ                            |                                   | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1       | 0     | 0     |
| キキョウ                              |                                   | 7種   | 9種    | 10種   | 10種   | 3       | 1     | 0     |
| キク                                | 85種                               | 89種  | 97種   | 94種   | 9     | 5       | -3    |       |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>単子葉植物綱         | オモダカ                              | 5種   | 4種    | 4種    | 5種    | 0       | 1     | 1     |
|                                   | トチカガミ                             | 4種   | 5種    | 6種    | 5種    | 1       | 0     | -1    |
|                                   | ヒルムシロ                             | 3種   | 3種    | 5種    | 5種    | 2       | 2     | 0     |
|                                   | イバラモ                              | 3種   | 2種    | 2種    | 2種    | -1      | 0     | 0     |
|                                   | ホンゴウソウ                            | 0種   | 1種    | 1種    | 1種    | 1       | 0     | 0     |
| ユリ                                | 36種                               | 41種  | 39種   | 43種   | 7     | 2       | 4     |       |

表 4-106(4) 植物相の種構成の比較

| 門・綱    | 科名        | 確認種数   |        |        |        | 確認種数の増減  |          |        |
|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|----------|----------|--------|
|        |           | 評価書    | 2016年  | 2021年  | 2024年  | 評価書      | 2016年    | 2021年  |
| 種子植物門  | ビャクブ      | 1種     | 1種     | 1種     | 1種     | 0        | 0        | 0      |
| 被子植物亜門 | ヒガンバナ     | 3種     | 3種     | 5種     | 4種     | 1        | 1        | -1     |
| 単子葉植物綱 | ヤマノイモ     | 3種     | 3種     | 4種     | 4種     | 1        | 1        | 0      |
|        | ミズアオイ     | 2種     | 2種     | 2種     | 2種     | 0        | 0        | 0      |
|        | アヤメ       | 7種     | 6種     | 6種     | 10種    | 3        | 4        | 4      |
|        | ヒナノシヤクジョウ | 0種     | 1種     | 1種     | 0種     | 0        | -1       | -1     |
|        | イグサ       | 6種     | 6種     | 5種     | 7種     | 1        | 1        | 2      |
|        | ツユクサ      | 5種     | 4種     | 6種     | 5種     | 0        | 1        | -1     |
|        | ホシクサ      | 5種     | 5種     | 4種     | 4種     | -1       | -1       | 0      |
|        | イネ        | 113種   | 99種    | 108種   | 118種   | 5        | 19       | 10     |
|        | ヤシ        | 1種     | 1種     | 2種     | 2種     | 1        | 1        | 0      |
|        | サトイモ      | 6種     | 7種     | 5種     | 6種     | 0        | -1       | 1      |
|        | ウキクサ      | 2種     | 2種     | 3種     | 3種     | 1        | 1        | 0      |
|        | ミクリ       | 1種     | 1種     | 1種     | 1種     | 0        | 0        | 0      |
|        | ガマ        | 2種     | 3種     | 3種     | 3種     | 1        | 0        | 0      |
|        | カヤツリグサ    | 68種    | 55種    | 77種    | 77種    | 9        | 22       | 0      |
|        | ショウガ      | 1種     | 1種     | 1種     | 1種     | 0        | 0        | 0      |
|        | ラン        | 18種    | 16種    | 20種    | 23種    | 5        | 7        | 3      |
|        | 合計        | 1,101種 | 1,040種 | 1,200種 | 1,249種 | 148(13%) | 209(20%) | 49(4%) |
|        | (うち在来種)   | 905種   | 855種   | 969種   | 999種   | 94(10%)  | 144(17%) | 30(3%) |

- 注：1. ( ) 内の割合は、評価書調査時、2016年又は2021年の種数に対する割合を示す。  
 2. 2016年の確認種には、2017年に実施した植物相の補足調査において確認した8種を含む。  
 3. 在来種の確認種数は、確認種数合計から表4-109に示す外来種等を除く種数を示す。

### ii. 種の出現状況

植物相の種の出現状況として、重要種の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。出現状況の比較結果は表4-107に示すとおりです。

2024年には、評価書調査時に比べて、ナガサキシダ、コヒロハシケシダ及びマルバノサトウガラシ等5種が確認されませんでした。ウスバシケシダ、オオクボシダ及びサンショウモ等27種が継続して確認されました。なお、ウスバシケシダ、サンショウモ及びネズ（ネズミサシ）等26種が評価書調査時、2016年、2021年及び2024年に継続的に確認されており、タカサゴキジノオ、ツツイトモ及びヤクシマヒメアリドオシランが新たに確認されました。

表 4-107 植物相の出現状況の比較（重要種のみ）

| 科名        | 種名               | 重要種の選定基準 |   |    |    |   | 出現状況 |       |       |
|-----------|------------------|----------|---|----|----|---|------|-------|-------|
|           |                  | 1        | 2 | 3  | 4  | 5 | 評価書  | 2016年 | 2021年 |
| キジノオシダ    | タカサゴキジノオ         |          |   |    | VU |   |      |       | ○     |
| オシダ       | ナガサキンダ           |          |   |    | 保留 |   | ○    | ○     |       |
| メシダ       | コヒロハシケンダ         |          |   |    | 保留 |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ウスバシケンダ          |          |   | VU | VU |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ウスバミヤマノコギリシダ     |          |   |    | VU |   |      | ○     | ○     |
| ヒメウラボシ    | オオクボシダ           |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| サンショウモ    | サンショウモ           |          |   | NT | EN |   | ○    | ○     | ○     |
| ヒノキ       | ネズ(ネズミサシ)        |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| タデ        | サトヤマタデ(ヒメボントクタデ) |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
|           | コミソバ             |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| ミソハギ      | ミズマツバ            |          |   | VU |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ガガイモ      | スズサイコ            |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
| アカネ       | キクムグラ            |          |   |    | NT |   |      |       | ○     |
|           | イナモリソウ           |          |   |    |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ゴマノハグサ    | マルバノサワトウガラシ      |          |   | VU | NT |   | ○    |       | ○     |
|           | オオヒキヨモギ          |          |   | VU |    |   | ○    | ○     | ○     |
| タヌキモ      | イヌタヌキモ           |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ムラサキミミカキグサ       |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| マツムシソウ    | マツムシソウ           |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| キキョウ      | キキョウ             |          |   | VU | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| キク        | ミズギク             |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| オモダカ      | アギナシ             |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
| トチカガミ     | マルミスブタ           |          |   | VU | EN |   | ○    | ○     | ○     |
|           | スブタ              |          |   | VU | VU |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ミズオオバコ           |          |   | VU |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ヒルムシロ     | ヒルムシロ            |          |   |    | NT |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ツツイトモ            |          |   | VU | VU |   |      |       | ○     |
|           | イトモ              |          |   | NT | NT |   |      | ○     | ○     |
| イバラモ      | サガミトリゲモ          |          |   | VU | VU |   | ○    |       |       |
|           | イトトリゲモ           |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ホンゴウソウ    | ホンゴウソウ           |          |   | VU | VU |   | ○    | ○     | ○     |
| ヒナノジャクジョウ | ヒナノジャクジョウ        |          |   |    | VU |   | ○    | ○     |       |
| ホシクサ      | シラタマホシクサ         |          |   | VU | VU |   | ○    | ○     | ○     |
| イネ        | ヒメコヌカグサ          |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ウンヌケモドキ          |          |   | NT | VU |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ウンヌケ             |          |   | NT | NT |   | ○    | ○     | ○     |
| ミクリ       | ナガエミクリ           |          |   | NT |    |   | ○    | ○     | ○     |
| ラン        | キンラン             |          |   | VU | NT |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ササバギンラン          |          |   |    | NT |   |      | ○     |       |
|           | サギソウ             |          |   | NT | VU |   | ○    | ○     | ○     |
|           | ヤマトキシソウ          |          |   |    | VU |   | ○    |       |       |
|           | ヤクシマヒメアリドオシラン    |          |   | NT |    |   |      |       | ○     |

- 注：1. 種名及び配列は、基本的に「植物目録」（1987年、環境庁）による。  
 2. 重要種の選定基準の区分は、表4-102に示すとおりである。なお、イナモリソウは専門家意見対象種のため重要種として扱った。  
 3. 2016年の出現状況には、2017年に実施した植物相の補足調査における確認状況を含む。  
 4. 評価書でオキアガリネズとされた種は、ネズ（ネズミサシ）である可能性が高い。  
 5. 評価書でスブタとされた種のうち1地点については、マルミスブタであった。

また、植物相の種の出現状況として、外来種等の出現状況について、2024年と評価書調査時、2016年及び2021年を比較しました。外来種等の選定基準は表4-108に、出現状況の比較結果は表4-109に示すとおりです。

2024年には250種の外来種等が確認され、評価書調査時の196種、2016年の185種、2021年の231種に比べて確認種数が増加していました。

表 4-108 外来種等の選定基準（植物相）

|   |  |
|---|--|
| 1 | 『ブルーデータブックあいち 2021』（2021年3月、愛知県）の愛知県外来種リスト掲載種<br>〔区分〕 国外：国外移入種、国内：国内移入種  |
| 2 | 『特定外来生物等一覧』（最終更新：2024年7月、環境省）に掲載されている特定外来生物  |
| 3 | 『我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト』（2015年3月26日、環境省）の掲載種<br>〔区分1〕 外：国外由来の外来種、内：国内由来の外来種、国内に自然分布域を持つ<br>国外由来の外来種<br>〔区分2〕 ①：定着予防外来種（侵入予防外来種）、②：定着予防外来種（その他）、③：総合対策外来種（緊急対策外来種）、④：総合対策外来種（重点対策外来種）、⑤：総合対策外来種（その他）、⑥：産業管理外来種 |

4 環境調査の結果（施設完成後1年目）

表 4-109(1) 植物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 目名                                | 科名               | 種名        | 外来種等の選定基準 |    |    | 確認場所     |      |          |      |          |      |       | 出現状況 |     |       |       |       |
|-----------------------------------|------------------|-----------|-----------|----|----|----------|------|----------|------|----------|------|-------|------|-----|-------|-------|-------|
|                                   |                  |           | 1         | 2  | 3  | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年 |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |
|                                   |                  |           |           |    |    | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |       |      |     |       |       |       |
| シダ植物門                             | イワヒバ             | イスカタヒバ    | 国外        |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○     |      | ○   | ○     | ○     |       |
|                                   |                  | コンテリクアマゴケ | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|                                   |                  | ミズワラビ     | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      | ○     |      |     |       | ○     |       |
| 種子植物門<br>裸子植物亜門                   | イチョウ             | イチョウ      | 国外        |    |    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     |      | ○   | ○     | ○     |       |
|                                   |                  | カラマツ      | 国内        |    |    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|                                   |                  | アカクロマツ    | 国内        |    |    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
| スギ                                | スギ               | 国内        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     | ○     |       |
|                                   | コウヨウザン           | 国外        |           |    |    | ○        |      |          | ○    |          | ○    | ○     |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   |                  |           |           |    |    |          |      |          |      |          |      |       |      |     |       |       |       |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>離弁花類 | ヤナギ              | シダレヤナギ    | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |       |      |     | ○     |       |       |
|                                   |                  | ジャヤナギ     | 国内?       |    |    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○     |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   |                  | コリヤナギ     | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |       |      |     | ○     |       |       |
| カバノキ                              | ヒメヤシャブシ          | 国内        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | オオバヤシャブシ         | 国内        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   |                  |           |           |    |    |          |      |          |      |          |      |       |      |     |       |       |       |
| ブナ                                | マテバシイ            | 国内        |           |    | ○  |          |      |          | ○    |          | ○    | ○     |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | クヌギ              | 国内        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| ニレ                                | ハルニレ             | 国内        |           |    | ○  |          |      |          |      |          | ○    |       |      |     |       |       |       |
| クワ                                | コウゾ              | 国内        |           |    |    |          |      | ○        |      |          | ○    | ○     |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | トウクワ             | 国外        |           |    | ○  | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| イラクサ                              | ナンバンカラムシ         | 国外        |           |    | ○  | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    |       | ○    | ○   |       |       |       |
| タデ                                | シャクチリソバ          | 国外        |           | 外⑤ |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ヒメツルソバ           | 国外        |           | 外⑤ |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | タデアイ             | 国外        |           |    |    |          |      |          | ○    |          |      |       | ○    |     |       |       |       |
|                                   | ヒメスイバ            | 国外        |           | 外⑤ | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | アレチギシギシ          | 国外        |           | 外⑤ | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ナガバギシギシ          | 国外        |           | 外⑤ | ○  |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| エゾノギシギシ                           | 国外               |           | 外⑤        | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   |       |       |       |
| ヤマゴボウ                             | ヨウシュヤマゴボウ        | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   |       |       |       |
| オシロイバナ                            | オシロイバナ           | 国外        |           |    |    |          |      | ○        |      | ○        |      |       | ○    | ○   |       |       |       |
| ザクロソウ                             | クルマバザクロソウ        | 国外        |           |    |    |          |      |          | ○    |          | ○    |       | ○    | ○   |       |       |       |
| ナデシコ                              | オランダミナグサ         | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | キヌイトツメクサ         | 国外        |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       | ○    | ○   |       |       |       |
|                                   | ムシトリナデシコ         | 国外        |           | 外⑤ |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| コハコベ                              | 国外               |           |           | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   |       |       |       |
| アカザ                               | アリタソウ(ケアリタソウを含む) | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ゴウシュウアリタソウ       | 国外        |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
| ヒユ                                | イヌビユ             | 国外        |           |    | ○  | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ホナガイヌビユ          | 国外        |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| モクレン                              | コブシ              | 国内        |           |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    |       | ○    | ○   |       |       |       |
| パンレイシ                             | アケビガキ            | 国外        |           |    |    |          |      |          | ○    | ○        |      |       | ○    | ○   |       |       |       |
| クスノキ                              | クスノキ             | 国外        |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ゲッケイジュ           | 国外        |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
| メギ                                | ホソバヒイラギナンテン      | 国外        |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ホザキノイカリソウ        | 国外        |           |    |    |          | ○    |          |      |          |      |       | ○    | ○   |       |       |       |
|                                   | ヒイラギナンテン         | 国外        |           | 外⑤ | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| ナンテン                              | 国内?              |           |           | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   |       |       |       |
| スイレン                              | ハス               | 国内?       |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | スイレン属の一種         | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    |       |      | ○   | ○     |       |       |
| ツバキ                               | サザンカ             | 国内        |           |    |    |          |      |          |      | ○        |      |       |      | ○   | ○     |       |       |
|                                   | チャノキ             | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| モッコク                              | モッコク             | 国内        |           |    |    |          |      |          |      | ○        |      |       |      | ○   |       |       |       |
| オトギリソウ                            | キンシバイ            | 国外        |           |    |    |          |      |          |      | ○        |      |       | ○    |     |       |       |       |
| ケン                                | シラユキゲシ           | 国外        |           |    |    |          |      | ○        |      |          |      |       | ○    |     |       |       |       |
|                                   | ナガミヒナゲシ          | 国外        |           |    | ○  | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    |       | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | アツミゲン            | 国外        |           | 外⑤ |    |          |      | ○        |      | ○        | ○    |       | ○    | ○   | ○     |       |       |
| アブラナ                              | シロイヌナズナ          | 国外        |           |    | ○  |          |      |          |      | ○        | ○    |       | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ハルザキヤマガラシ        | 国外        |           | 外⑤ | ○  |          |      |          |      |          | ○    |       |      |     |       |       |       |
|                                   | セイヨウアブラナ         | 国外        |           |    | ○  | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    |       | ○    | ○   |       |       |       |
|                                   | ミチタネツケバナ         | 国外        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | ワサビ              | 国内        |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
|                                   | マメゲンバイナズナ        | 国外        |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   | ○     |       |       |
| オランダガラシ                           | 国外               |           | 外④        | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○   |       |       |       |

表 4-109(2) 植物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 目名                                | 科名          | 種名         | 外来種等の選定基準 |    |    | 確認場所     |      |          |      |          |      |          | 出現状況 |     |       |       |       |   |
|-----------------------------------|-------------|------------|-----------|----|----|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|-----|-------|-------|-------|---|
|                                   |             |            | 1         | 2  | 3  | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
|                                   |             |            |           |    |    | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |     |       |       |       |   |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>離弁花類 | アブラナ        | ショカツサイ     | 国外        |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○        | ○    |     | ○     | ○     | ○     |   |
|                                   |             | ミチバタガラシ    | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ |
|                                   |             | ハマカキネガラシ   | 国外        |    |    |          |      | ○        |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |   |
|                                   | ベンケイソウ      | メキシコマンネングサ | 国外        |    |    |          | ○    |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|                                   |             | オカタイトゴメ    | 国外        |    |    |          |      |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|                                   |             | ツルマンネングサ   | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|                                   | ユキノシタ       | アジサイ       | 国内        |    |    |          |      |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   |       | ○     | ○     | ○ |
|                                   |             | ガクアジサイ     | 国内        |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    |     |       | ○     | ○     | ○ |
|                                   |             | ユキノシタ      | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
|                                   | バラ          | ビワ         | 国内        |    | 外⑥ |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
| マメザクラ                             |             | 国内         |           |    |    |          |      |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ウメ                                |             | 国外         |           |    |    |          |      |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    |     | ○     | ○     | ○     |   |
| モモ                                |             | 国内?        |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| ピラカンサ                             |             | 国外         |           |    |    | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| トキワサンザシ                           |             | 国外         |           |    |    |          |      |          | ○    |          |      | ○        | ○    |     | ○     | ○     | ○     |   |
| ユキヤナギ                             |             | 国外?        |           |    |    | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| マメ                                |             | イタチハギ      | 国外        |    | 外④ | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |
| ゲンゲ                               | 国外          |            |           |    | ○  | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |   |
| エビスグサ                             | 国外          |            |           |    |    |          |      |          | ○    |          |      |          |      |     |       | ○     |       |   |
| エニシダ                              | 国外          |            | 外⑤        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       | ○     |       |   |
| アレチヌスビトハギ                         | 国外          |            | 外⑤        | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ニワフジ                              | 国外          |            |           |    | ○  | ○        |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| コマツナギ(キダチコマツナギ)                   | 国外          |            |           |    | ○  | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ハイメドハギ                            | 国外          |            |           |    | ○  | ○        |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ニシキハギ                             | 国内          |            |           |    | ○  |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       |   |
| セイヨウミヤコグサ                         | 国外          |            |           |    |    |          |      |          | ○    | ○        |      |          |      |     |       | ○     |       |   |
| ネビキミヤコグサ                          | 国外          |            |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| イヌエンジュ                            | 国内          |            |           |    | ○  |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ハネミイヌエンジュ                         | 国内          |            |           |    |    |          | ○    |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       |   |
| シロバナシナガワハギ                        | 国外          |            |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| シナガワハギ                            | 国外          |            |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| ハリエンジュ                            | 国外          |            | 外⑥        |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| シャゲマハギ                            | 国外          |            |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| コメツツメクサ                           | 国外          |            |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ムラサキツメクサ                          | 国外          |            |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| シロツメクサ                            | 国外          |            |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| カタバミ                              | イモカタバミ      | 国外         |           |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|                                   | ムラサキカタバミ    | 国外         |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|                                   | オッタチカタバミ    | 国外         |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| フウロソウ                             | アメリカフウロ     | 国外         |           |    | ○  | ○        |      |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| アマ                                | キバナノマツバニンジン | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| トウダイグサ                            | ハイニシキソウ     | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          | ○    | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
|                                   | オオニシキソウ     | 国外         |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|                                   | コニシキソウ      | 国外         |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
|                                   | アレチニシキソウ    | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| ナンキンハゼ                            | 国外          |            | 外⑤        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |   |
| ミカン                               | ユズ          | 国外?        |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| ニガキ                               | シンジュ        | 国外         |           | 外④ |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| センダン                              | センダン        | 国内         |           |    |    |          | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ウルシ                               | ハゼノキ        | 国外         |           |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| カエデ                               | トウカエデ       | 国外         |           |    |    | ○        |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       | ○     |   |
| モチノキ                              | タラヨウ        | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       |       | ○     |   |
| ツゲ                                | フッキソウ       | 国内         |           |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ブドウ                               | ブドウ         | 国外         |           | 外⑤ |    |          |      |          |      |          |      | ○        | ○    |     |       |       | ○     |   |
|                                   | ムクゲ         | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       | ○     |   |
| アオイ                               | ゼニアオイ       | 国外         |           |    |    |          |      |          | ○    |          |      |          |      |     |       | ○     |       |   |
|                                   | キンゴジカ       | 国外         |           |    |    | ○        |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |   |
| ジンチョウゲ                            | ミツマタ        | 国外         |           |    |    |          | ○    |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |   |
| スミレ                               | アメリカスミレサイシン | 国外         |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       | ○     | ○     |   |
| シュウカイドウ                           | シュウカイドウ     | 国外         |           |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |
| ミソハギ                              | ホソバヒメミソハギ   | 国外         |           |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |

表 4-109(3) 植物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 目名                                | 科名         | 種名          | 外来種等の選定基準    |     |    | 確認場所     |      |          |      |          |      |          | 出現状況 |     |       |       |       |   |   |
|-----------------------------------|------------|-------------|--------------|-----|----|----------|------|----------|------|----------|------|----------|------|-----|-------|-------|-------|---|---|
|                                   |            |             | 1            | 2   | 3  | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年    |      | 評価書 | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |   |
|                                   |            |             |              |     |    | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |     |       |       |       |   |   |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>離弁花類 | アカバナ       | アメリカミズキンバイ  | 国外           |     |    | ○        | ○    |          |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     | ○     | ○     |   |   |
|                                   |            | マツヨイグサ      | 国外           |     |    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | オオマツヨイグサ    | 国外           |     |    | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | コマツヨイグサ     | 国外           |     | 外④ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | アレチマツヨイグサ   | 国外           |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    |          |      |          | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ユウゲショウ      | 国外           |     |    | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ヒルザキツキミノソウ  | 国外           |     |    |          | ○    |          |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     | ○ |   |
|                                   |            | マツヨイグサ      | 国外           |     |    | ○        | ○    |          |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     | ○ |   |
|                                   |            | アリハトウグサ     | オオフサモ        | 国外  | 特  | 外③       | ○    | ○        |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ウコギ         | セイヨウウキツタ     | 国外  |    |          |      |          |      | ○        |      | ○        |      | ○   |       | ○     |       | ○ |   |
| セリ                                | マツバゼリ      | 国外          |              |     |    |          |      | ○        |      | ○        |      |          | ○    |     | ○     |       |       |   |   |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>合弁花類 | サクラソウ      | サクラソウ       | 国内           |     |    |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       | ○     |       |   |   |
|                                   |            | カキノキ        | カキノキ         | 国内  |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            |             | シナレンギョウ      | 国外  |    |          |      |          |      | ○        |      |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   |   |
|                                   | リンドウ       | トウネズミモチ     | 国外           |     | 外④ |          |      |          | ○    | ○        | ○    |          |      |     | ○     | ○     |       |   |   |
|                                   |            | ハナハマセンブリ    | 国外           |     |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ |   |
|                                   |            | キョウチクトウ     | ツルニチニチソウ     | 国外  |    | 外④       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | アカネ         | オオフタバムグラ     | 国外  |    | 外⑤       |      |          | ○    |          |      | ○        |      | ○   |       | ○     |       | ○ |   |
|                                   |            |             | タマザキフタバムグラ   | 国外  |    |          |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |   | ○ |
|                                   |            | ヒルガオ        | アメリカネナシカズラ   | 国外  |    | 外⑤       |      |          |      | ○        |      |          |      | ○   |       | ○     |       |   | ○ |
|                                   |            |             | マルバルコウ       | 国外  |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      | ○   |       |       |       | ○ | ○ |
|                                   |            |             | マルバアメリカアサガオ  | 国外  |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ | ○ |
|                                   |            |             | ルコウソウ        | 国外  |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ | ○ |
|                                   |            | クマツヅラ       | ヤナギハナガサ      | 国外  |    | 外⑤       | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |
|                                   |            |             | アレチハナガサ      | 国外  |    | 外⑤       |      |          |      | ○        |      | ○        |      | ○   |       | ○     |       | ○ | ○ |
|                                   |            |             | ダキバアレチハナガサ   | 国外  |    | 外⑤       |      |          |      | ○        | ○    | ○        |      | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |
|                                   |            | シソ          | モミジバヒメオドリコソウ | 国外  |    |          |      | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○   |       | ○     |       | ○ | ○ |
|                                   |            |             | ヒメオドリコソウ     | 国外  |    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |
|                                   |            |             | マルバハッカ       | 国外  |    |          |      |          |      |          |      |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   | ○ |
|                                   |            |             | オランダハッカ      | 国外  |    |          |      | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   | ○ |
|                                   |            |             | シソ           | 国内? |    |          |      | ○        | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |
|                                   | ハナトラノオ     |             | 国外           |     |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ |   |
|                                   | ナス         | シロバナコバノタツナミ | 国内           |     |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ |   |
|                                   |            | クロ          | 国外           |     |    |          | ○    | ○        |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ホオズキ        | 国外           |     |    |          | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | デリミノイヌホオズキ  | 国外           |     |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ウルナスピ       | 国外           |     |    |          | ○    | ○        |      | ○        |      | ○        |      | ○   |       | ○     |       | ○ |   |
|                                   |            | タマサンゴ       | 国外           |     |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      |     |       |       |       | ○ |   |
|                                   |            | アメリカイヌホオズキ  | 国外           |     |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
|                                   |            | ゴマノハグサ      | ウキアゼナ        | 国外  |    | 外⑤       |      |          |      |          |      |          | ○    |     |       |       |       |   | ○ |
|                                   |            |             | ツタバウンラン      | 国外  |    |          |      |          |      |          |      | ○        |      | ○   |       |       |       | ○ | ○ |
| マツバウンラン                           |            |             | 国外           |     |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     | ○ |   |
| ヒメアメリカアゼナ                         | 国外         |             |              |     |    | ○        | ○    |          |      |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   |   |
| タケトアゼナ                            | 国外         |             |              |     |    | ○        |      |          | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   |   |
| アメリカアゼナ                           | 国外         |             |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |   |
| ビロードモウズイカ                         | 国外         |             |              |     |    | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   |   |
| タチイヌフグリ                           | 国外         |             |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |   |
| オオイヌフグリ                           | 国外         |             |              |     | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     |       |   |   |
| ノウゼンカズラ                           | ノウゼンカズラ    | 国外          |              |     |    |          |      |          |      | ○        |      | ○        |      |     |       | ○     | ○     |   |   |
|                                   | キリ         | 国外          |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |   |
| オオバコ                              | ヘラオオバコ     | 国外          |              |     |    | ○        |      |          |      | ○        |      | ○        |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
|                                   | タチオオバコ     | 国外          |              |     |    |          | ○    |          |      | ○        |      | ○        |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
| スイカズラ                             | サンゴジュ      | 国内          |              |     |    |          |      |          |      | ○        |      |          |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
|                                   | ハコネウツギ     | 国内          |              |     |    |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       |       | ○     |   |   |
| キキョウ                              | キキョウソウ     | 国外          |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |   |
|                                   | ヒナキキョウソウ   | 国外          |              |     |    |          |      |          |      | ○        |      |          |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
| キク                                | セイヨウノコギリソウ | 国外          |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    |          |      | ○        |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
|                                   | ブタクサ       | 国外          |              |     |    | ○        | ○    |          | ○    |          |      | ○        |      | ○   |       | ○     | ○     |   |   |
|                                   | キダチコンギク    | 国外          |              |     |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○   | ○     | ○     | ○     |   |   |
|                                   | ヒロハホウキギク   | 国外          |              |     |    | ○        |      |          | ○    |          | ○    |          | ○    |     | ○     |       | ○     |   |   |
|                                   | コバノセンダングサ  | 国外          |              |     |    |          |      |          |      |          | ○    |          |      |     |       |       | ○     |   |   |

表 4-109(4) 植物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 目名                                | 科名     | 種名          | 外来種等の選定基準 |    |    | 確認場所     |      |          |      |          |      |       |   | 出現状況 |       |       |       |   |   |   |
|-----------------------------------|--------|-------------|-----------|----|----|----------|------|----------|------|----------|------|-------|---|------|-------|-------|-------|---|---|---|
|                                   |        |             | 1         | 2  | 3  | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年 |   | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |   |   |
|                                   |        |             |           |    |    | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |       |   |      |       |       |       |   |   |   |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>双子葉植物綱<br>合弁花類 | キク     | アメリカセンダングサ  | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
|                                   |        | コセンダングサ     | 国外        |    |    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | シロバナセンダングサ  | 国外        |    |    | ○        |      |          | ○    | ○        | ○    |       | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | フランスギク      | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | アメリカオニアザミ   | 国外        |    | 外⑤ |          |      |          | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | アレチノギク      | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |       | ○ |      |       |       |       | ○ | ○ |   |
|                                   |        | オオアレチノギク    | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | オオキンケイギク    | 国外        | 特  | 外③ | ○        | ○    |          |      |          |      | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ハルシヤギク      | 国外        |    | 外⑤ | ○        |      |          |      | ○        |      |       |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | コスモス        | 国外        |    |    | ○        |      |          |      | ○        |      | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | キバナコスモス     | 国外        |    |    |          |      | ○        |      |          |      | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ベニバナポロギク    | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | アメリカカタサブロウ  | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ダンドポロギク     | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ヒメムカシヨモギ    | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ベラボロメナ      | 国外        |    | 外⑤ |          |      |          |      |          |      | ○     |   | ○    |       |       |       |   | ○ | ○ |
|                                   |        | ハルジオン       | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ケナシヒメムカシヨモギ | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    |       |   | ○    | ○     |       |       |   | ○ | ○ |
|                                   |        | ハキダメギク      | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | チチコグサモドキ    | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ウスベニチチコグサ   | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      |          | ○    | ○     |   |      | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ウラジロチチコグサ   | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | タチチチコグサ     | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      |          |      | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | セイタカハハコグサ   | 国外        |    |    |          |      |          |      | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | シロタエヒマワリ    | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |       |   |      |       |       |       |   | ○ | ○ |
|                                   |        | キクイモ        | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        |      | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ヒメブタナ       | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    | ○     |   | ○    |       |       |       |   | ○ | ○ |
|                                   |        | ブタナ         | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | トゲチシャ       | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      |          | ○    | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | オオハンゴンソウ    | 国外        | 特  | 外③ | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | ノボロギク       | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      |          | ○    | ○     |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | セイタカアワダチソウ  | 国外        |    | 外④ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ | ○ |
|                                   |        | オオアワダチソウ    | 国外        |    | 外④ |          | ○    |          |      |          |      |       |   | ○    |       |       |       |   |   | ○ |
| オニゲシ                              | 国外     |             |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
| ヒメジョオン                            | 国外     |             | 外⑤        | ○  | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
| ヘラバヒメジョオン                         | 国外     |             |           |    |    |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
| アカミタンポポ                           | 国外     |             |           |    |    |          |      |          | ○    | ○        |      | ○     |   |      |       |       | ○     | ○ |   |   |
| セイヨウタンポポ                          | 国外     |             |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
| オオオナモミ                            | 国外     |             | 外⑤        |    |    |          |      | ○        | ○    | ○        |      | ○     |   |      |       |       | ○     | ○ |   |   |
| 種子植物門<br>被子植物亜門<br>単子葉植物綱         | オモダカ   | クワイ         | 国内?       |    |    | ○        | ○    |          |      |          |      | ○     | ○ |      |       |       |       | ○ |   |   |
|                                   |        | トチカガミ       | 国外        |    | 外④ |          |      |          | ○    |          | ○    |       |   | ○    | ○     |       |       |   | ○ |   |
|                                   | ユリ     | アマゾントチカガミ   | 国外        |    | 外④ |          |      |          |      |          | ○    |       |   |      |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | ラッキョウ       | 国外        |    |    |          |      |          |      |          | ○    |       |   |      |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | ニラ          | 国外        |    |    | ○        | ○    |          |      |          | ○    |       |   | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | ユリズイセン      | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      |       |   | ○    |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | ハラネ         | 国内        |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        |      |       | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | ハナニラ        | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | バイモ         | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      |       |   | ○    |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | タカサゴユリ      | 国外        |    | 外⑤ | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | オニユリ        | 国内?       |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        |      |       | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   |        | ハタケニラ       | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      |       |   | ○    |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | オオアマナ       | 国外        |    |    |          |      |          |      |          |      |       | ○ |      |       |       |       |   | ○ |   |
|                                   |        | ヒガンバナ       | スノーフレーク   | 国外 |    |          |      |          |      |          |      |       |   | ○    | ○     |       |       |   |   | ○ |
|                                   | ヒガンバナ  |             | 国外        |    |    |          | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   | ナツズイセン |             | 国外        |    |    |          | ○    | ○        |      |          |      |       | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   | スイセン   |             | 国外        |    |    | ○        |      |          |      | ○        |      |       | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ | ○ |   |
|                                   | タマスダレ  | 国外          |           |    |    |          |      |          |      |          |      | ○     |   |      |       |       |       | ○ |   |   |
|                                   | ヤマノイモ  | 国外          |           |    |    | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
|                                   | ミズアオイ  | 国外          |           | 外④ | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
| アヤメ                               | シャガ    | 国内          |           |    | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |
|                                   | キシウブ   | 国外          |           | 外④ | ○  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○ | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |   |   |

表 4-109(5) 植物相の出現状況の比較（外来種等のみ）

| 目名    | 科名         | 種名         | 外来種等の選定基準 |    |     | 確認場所     |      |          |      |          |      |       |      |      | 出現状況  |       |       |   |
|-------|------------|------------|-----------|----|-----|----------|------|----------|------|----------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|---|
|       |            |            | 1         | 2  | 3   | 評価書      |      | 2016年    |      | 2021年    |      | 2024年 |      | 評価書  | 2016年 | 2021年 | 2024年 |   |
|       |            |            |           |    |     | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 | 対象事業実施区域 | 周辺地域 |       |      |      |       |       |       |   |
| 種子植物門 | アヤメ        | ニワゼキショウ    | 国外        |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | オオニワゼキショウ  | 国外        |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
| 被子植物門 | 単子葉植物綱     | ヒメヒオウギズイセン | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | ツユクサ       | 国内        |    |     |          | ○    |          |      |          | ○    |       | ○    |      |       | ○     |       |   |
|       |            | ノハカタカラクサ   | 国外        |    | 外④  |          |      | ○        | ○    |          | ○    |       |      |      | ○     | ○     |       |   |
|       |            | ムラサキツユクサ   | 国外        |    |     | ○        |      | ○        |      | ○        |      | ○     |      | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       | イネ         | コスカグサ      | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | ヌカススキ      | 国外        |    |     |          |      | ○        | ○    |          | ○    | ○     | ○    |      | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | ハナヌカススキ    | 国外        |    |     | ○        | ○    |          | ○    |          | ○    |       | ○    |      | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | アリケンカルカヤ   | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ハルガヤ       | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | コバンソウ      | 国外        |    |     |          | ○    |          | ○    |          | ○    |       | ○    |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ヒメコバンソウ    | 国外        |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | イヌムギ       | 国外        |    |     |          | ○    | ○        | ○    |          | ○    |       | ○    |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ハマチャヒキ     | 国外        |    |     | ○        | ○    |          |      |          |      |       | ○    |      |       |       |       |   |
|       |            | ジュズダマ      | 国外        |    |     |          | ○    |          | ○    |          | ○    |       | ○    |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | シロガネヨシ     | 国外        |    | 外⑤  |          |      |          |      | ○        |      |       | ○    |      |       |       | ○     | ○ |
|       |            | カモガヤ       | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        | ○    |          | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | シナダレスズメガヤ  | 国外        |    | 外④  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | コスズメガヤ     | 国外        |    |     |          | ○    |          | ○    |          | ○    |       | ○    |      | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | チャボウシノシッペイ | 国外        |    |     |          | ○    |          |      |          | ○    |       |      |      | ○     |       | ○     |   |
|       |            | ヨシススキ      | 国外        |    | 外④  |          |      |          |      |          |      |       | ○    | ○    |       |       |       | ○ |
|       |            | オニウシノケグサ   | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ウシノケグサ     | 国外        |    |     | ○        | ○    |          | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ヒロハノウシノケグサ | 国外        |    |     | ○        | ○    |          |      |          |      |       | ○    | ○    |       |       |       | ○ |
|       |            | オオウシノケグサ   | 国外        |    |     |          |      |          |      | ○        | ○    |       |      |      |       |       | ○     | ○ |
|       |            | シラゲガヤ      | 国外        |    |     | ○        | ○    |          |      |          |      |       |      |      | ○     |       |       |   |
|       |            | ネズミホソムギ    | 国外        |    | 外⑥  |          | ○    |          |      |          |      |       |      |      | ○     |       | ○     | ○ |
|       |            | ネズミムギ      | 国外        |    | 外⑥  |          | ○    |          | ○    |          |      |       |      |      | ○     | ○     |       | ○ |
|       |            | ホソムギ       | 国外        |    | 外⑥  |          | ○    |          |      |          |      |       |      |      | ○     |       |       |   |
|       |            | オオクサキビ     | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | シマスズメノヒエ   | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | キシウスズメノヒエ  | 国外        |    | 外⑤  |          |      | ○        |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    |       | ○     | ○     | ○ |
|       |            | アメリカスズメノヒエ | 国外        |    | 外⑥  |          | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    |       | ○     | ○     | ○ |
|       |            | タチスズメノヒエ   | 国外        |    | 外⑤  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ホテイチク      | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        |      |          | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | マダケ        | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | クロチク       | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    |          |      |          | ○    |       | ○    |      | ○     |       | ○     | ○ |
|       |            | ハチク        | 国内        |    |     | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | モウソウチク     | 国外        |    | 外⑥  | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○ |
|       |            | ツクスズメノカタビラ | 国内        |    |     |          |      |          |      |          |      |       | ○    |      |       |       |       | ○ |
|       |            | ナガハグサ      | 国外        |    |     | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    |       |       | ○     | ○ |
|       | オオスズメノカタビラ | 国外         |           |    |     | ○        |      |          |      |          |      | ○     |      |      | ○     |       | ○     |   |
|       | ヤダケ        | 国外         |           |    | ○   | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       | クマザサ       | 国外         |           |    |     | ○        |      |          |      | ○        |      | ○     |      | ○    |       | ○     | ○     |   |
|       | ナリヒラダケ     | 国内         |           |    |     | ○        |      |          |      | ○        |      | ○     |      | ○    |       | ○     | ○     |   |
|       | オカメザサ      | 国外         |           |    |     | ○        |      |          |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       | セイバンモロコシ   | 国外         |           | 外⑤ |     |          |      | ○        |      |          |      |       |      |      | ○     |       |       |   |
|       | シボウチク      | 国外         |           |    | ○   |          |      |          |      |          |      |       |      | ○    |       |       |       |   |
|       | ナギナタガヤ     | 国外         |           | 外⑥ | ○   | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       | ヤシ         | 国内         |           | 内④ | ○   | ○        | ○    | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | トウジュロ      | 国外        |    |     |          |      |          |      | ○        |      | ○     |      |      |       | ○     | ○     |   |
|       | サトイモ       | ショウブ       | 国内        |    |     | ○        | ○    |          |      | ○        | ○    | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     |   |
|       | カヤツリグサ     | ホミキンガヤツリ   | 国外        |    |     |          |      |          | ○    |          |      |       |      |      | ○     |       |       |   |
|       |            | アリケンガヤツリ   | 国外        |    | 外④  |          |      | ○        | ○    | ○        | ○    | ○     | ○    |      | ○     | ○     | ○     |   |
|       |            | フトイ        | 国外        |    |     | ○        |      |          |      |          |      |       |      | ○    |       |       |       |   |
| 5目    | 81科        | 300種       | 300種      | 3種 | 73種 | 162種     | 174種 | 111種     | 169種 | 119種     | 225種 | 126種  | 236種 | 196種 | 185種  | 231種  | 250種  |   |

注：1. 種名及び配列は、基本的に「植物目録」（1987年、環境庁）による。  
 2. 外来種等の選定基準の区分は、表 4-108 に示すとおりである。

### c 評価結果

植物（植物相）に関する種構成について、工事前と比較すると、確認された種数及び在来種の種数は増加していました。また、科ごとの種数については、一部の科において減少していましたが、多くの科において増加していました。一部の科で減少した主な要因については、自然変動により個体数の増減が生じるため、3年間の評価書調査で確認された種が、2024年の1年間の調査では確認されなかったことが考えられます。また、施設の完成に伴って調整池等や造成緑地等の新たな生育環境が創出されていることから、確認種数が回復していることが考えられます。

植物（植物相）に関する種の出現状況のうち、重要種については全体として大きな変化はありませんでした。また、外来種等については、工事前と比較すると確認種数が増加しており、地形改変並びに造成地及び工作物の存在に伴って外来種等が侵入した可能性も考えられます。

以上のことから、植物（植物相）の環境調査結果について、施設完成後1年目の調査において回復傾向が見られることから、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は小さいと判断します。

## 5 総合評価

施設完成後1年目の環境調査結果において、大気質、騒音、振動及び水質のうち、一部で評価指標に適合していませんでしたが、施設の供用以外の要因による影響が考えられました。したがって、施設の供用による影響は極めて小さいと判断します。

動物及び植物については、施設完成後1年目の環境調査結果はこれまでの年変動の範囲内にあること、施設の完成に伴って調整池等や造成緑地等の新たな生息・生育環境が創出されていることにより確認種数が回復していることから、地形改変並びに造成地及び工作物の存在による影響は極めて小さい、若しくは、環境保全措置に一定の効果があったと判断します。



(公開用資料)

# トヨタ自動車新研究開発施設に係る 環境調査報告書 (施設完成後 1 年目)

## 【資料編】

非公開情報のため次頁以降は添付していません

### 目 次

|   |                            |     |
|---|----------------------------|-----|
| 1 | 動物（ムササビ等）及び植物（コヒロハシケシダ等）   | 1   |
|   | （1） 調査内容（概要）               | 1   |
|   | （2） 生息・生育確認調査              | 8   |
|   | （3） 生息・生育環境調査（同環境生息・生育種調査） | 73  |
|   | （4） 生息・生育環境調査（生息場・植生調査）    | 91  |
|   | （5） 環境保全措置の実施状況            | 275 |
| 2 | 動物相及び植物相                   | 312 |
|   | （1） 鳥類の月別確認状況              | 312 |
|   | （2） 鳥類のセンサス結果              | 316 |
|   | （3） 昆虫類確認種リスト              | 350 |
|   | （4） 底生動物確認種リスト             | 399 |
|   | （5） クモ類確認種リスト              | 406 |
|   | （6） 植物確認種リスト               | 411 |